EPSON
EXCEED YOUR VISION

EP-979A3 Series
ユーザーズガイド

NPD5463-00 JA

商標

- EPSONおよびEXCEED YOUR VISIONはセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- EPSON PRINT Image Matchingは、セイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- PRINT Image Framer は、セイコーエプソン株式会社の登録商標です。本文中で用いるP.I.F. はPRINT Image Framerの略称です。
- Epson Scan 2 software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
- libtiff
  Copyright © 1988-1997 Sam Leffler
  Copyright © 1991-1997 Silicon Graphics, Inc.
  Permission to use, copy, modify, distribute, and sell this software and its documentation for any purpose is hereby granted without fee, provided that (i) the above copyright notices and this permission notice appear in all copies of the software and related documentation, and (ii) the names of Sam Leffler and Silicon Graphics may not be used in any advertising or publicity relating to the software without the specific, prior written permission of Sam Leffler and Silicon Graphics.
  THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS-IS" AND WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS, IMPLIED OR OTHERWISE, INCLUDING WITHOUT LIMITATION, ANY WARRANTY OF MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.
  IN NO EVENT SHALL SAM LEFFLER OR SILICON GRAPHICS BE LIABLE FOR ANY SPECIAL, INCIDENTAL, INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OF ANY KIND, OR ANY DAMAGES WHATSOEVER RESULTING FROM LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, WHETHER OR NOT ADVISED OF THE POSSIBILITY OF DAMAGE, AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.
- SDXC Logo is a trademark of SD-3C, LLC.
- CompactFlash（コンパクトフラッシュ）は、米国SanDisk社の米国およびその他の国における登録商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- Apple、Mac OS、OS X、Bonjour、Safari、iPad、iPhone、iPod touch、iTunesは米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。AirPrint、AirPrintのロゴはApple Inc.の商標です。
- Chrome™、Chrome OS™、Android™はGoogle Inc.の商標です。
- Adobe、Adobe ReaderはAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。
- AOSS™は株式会社バッファローの商標です。
- PictBridgeは商標です。
- IrSimple™ はInfrared Data Association の商標です。

- その他の製品名は各社の商標または登録商標です。















本製品は、PRINT Image Matching IIIIに対応しています。
PRINT Image Matchingに関する著作権は、セイコー
エプソン株式会社が所有しています。
PRINT Image Matchingに関する情報は、エプソンの
ホームページをご覧ください。

目次

商標 2

マニュアルの見方 9

マニュアルの種類と内容 9
マークの意味 9
マニュアル記載の前提 10
OS表記 10
マニュアルのご注意 10

製品のご注意 11

本製品の不具合に起因する付随的損害 11
外部記憶装置に関するご注意 11
液晶ディスプレイの特性 11
タッチパネル使用上のご注意 11
揮発性物質の放散 12
電波に関するご注意 12
無線LAN（Wi-Fi）機能に関するご注意 13
セキュリティーに関するご注意 13
本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意 13
本製品の使用限定 14
本製品の譲渡と廃棄 14

プリンターの基本情報 15

各部の名称と働き 15
操作パネル 18
操作ボタン 18
画面の見方と使い方 19

ネットワーク設定 23

ネットワーク接続の種類 23
有線LAN接続 23
無線LAN（Wi-Fi)接続 23
Wi-Fi Direct （シンプルAP）接続 24
コンピューターとの接続 24
スマートデバイスとの接続 26
操作パネルからのネットワーク設定 26
手動で設定する 27
プッシュボタンで自動設定する（AOSS/WPS) ...28
PIN コードで設定する (WPS) 29
Wi-Fi Direct (シンプル AP) で設定する 29
ネットワーク詳細設定をする 30
ネットワーク接続状態の確認 31
ネットワークアイコンでネットワーク状態を確認する 31
操作パネルでネットワーク状態を確認する 31
ネットワーク接続診断レポートを印刷する 32
ネットワークステータスシートを印刷する 36
アクセスポイントを交換または追加したときは 37
コンピューターとの接続形態の変更 37
操作パネルから無線LANを無効にする 39
操作パネルからWi-Fi Direct（シンプルAP）接続を無効にする 39
操作パネルからネットワーク設定を初期の状態に戻す 39

印刷用紙をセットする 40

印刷用紙取り扱い上のご注意 40
印刷できる用紙とセット枚数 41
用紙種類の一覧 45
給紙装置の特長 46
上トレイに印刷用紙をセットする 47
下トレイに印刷用紙をセットする 51
手差し給紙に印刷用紙をセットする 56

原稿をセットする 61

原稿台に原稿をセットする 61
いろいろな原稿のセット方法 62
写真コピー時のセット方法 62
ディスクレーベルコピー時のセット方法 62
複数の写真を同時にスキャンする場合のセット方法 63

メモリーカードをセットする 64

対応メモリーカード 64
メモリーカードのセットと取り出し 64

印刷用のディスクをセットする 67

印刷できるディスク 67
ディスク取り扱い上のご注意 67
ディスクのセットと取り出し方 67

印刷 68

操作パネルから印刷する 68
- メモリーカードの写真を選んで印刷する 68
- メモリーカードの写真をディスクレーベルに印刷する 70
- メモリーカードの写真に手書き文字を合成して印刷する 71
- オーダーシートを使って印刷する 73
- メモリーカードの写真を作品に仕上げる 74
- オリジナルの便箋やスケジュール表などを印刷する 79
- オリジナルの封筒を印刷する 80
- フォトブックを作る 82
- いろいろなレイアウトで印刷 83
- 全ての写真をインデックスで印刷 83
- スライドショーからの印刷 84
- ナチュラルフェイスに補正して印刷 84
- 塗り絵印刷 85
- DPOF印刷 85
- 印刷時のメニューの説明 85

コンピューターから印刷する 89
- 基本の印刷 - Windows 89
- 基本の印刷 - Mac OS X 91
- 両面に印刷する 93
- 複数ページを1ページに印刷する 96
- 用紙サイズに合わせて印刷する 97
- 1ページのデータを複数の用紙に分割して印刷する（ポスター印刷）（Windowsのみ） 99
- その他の便利な印刷 105
- E-Photoで写真を印刷 107
- Epson Print CDでディスクレーベルを印刷 108

スマートデバイスから印刷する 108
- Epson iPrintを使う 108
- AirPrintを使う 111
- 携帯電話から赤外線通信で印刷する 111

デジタルカメラから印刷する 113
- デジタルカメラからUSB接続で印刷する 113
- デジタルカメラから無線LAN接続で印刷する 114

ハガキへの印刷 114
- メモリーカードの写真に手書き文字を合成してハガキに印刷 117
- メモリーカードの写真をいろいろなレイアウトでハガキに印刷する 117
- 手作りしたハガキをコピーする 119
- E-Photoで写真にフレームを付けてハガキに印刷する 120
- スマートデバイスからハガキを印刷する 120

印刷を中止する 120
- 印刷を中止する - プリンターのボタン 121
- 印刷を中止する - Windows 121
- 印刷を中止する - Mac OS X 121

コピー 122

基本のコピー 122
- コピー時のメニューの説明 122

A3サイズの原稿を二つ折りにしてコピーする 125

写真をコピーする 127
- 写真コピー時の写真編集メニューの説明 127
- 写真コピー時の用紙と印刷設定メニューの説明 ..128

ディスクレーベルにコピーする 128
- ディスクレーベルコピー時のメニューの説明 129

スキャン 131

操作パネルからスキャンする 131
- スキャンした画像をメモリーカードに保存する ..131
- スキャンした画像をクラウドに保存する 131
- スキャンした画像をコンピューターに保存する ..132
- スキャンの設定項目 133

コンピューターからスキャンする 133
- Epson Scan 2でスキャンする 133

スマートデバイスからスキャンする 140
- Epson iPrintをインストールする 140
- Epson iPrintでスキャンする 140
- NFCタグにスマートデバイスをタッチしてスキャンする 141

インクカートリッジの交換 143

インク残量を確認する 143
- インク残量を確認する - 操作パネル 143
- インク残量を確認する - Windows 143
- インク残量を確認する - Mac OS X 143

インクカートリッジの型番 143
インクカートリッジ取り扱い上のご注意 144
インクカートリッジを交換する 146
消耗品の回収と廃棄 149
インクカートリッジの回収 149
インクカートリッジの廃棄 150
黒インクだけで一時的に印刷する 150
黒インクだけで一時的に印刷する - Windows ... 151
黒インクだけで一時的に印刷する - Mac OS X . 152
黒インクが少なくなったときに黒インクを節約する（Windowsのみ） 153

プリンターのメンテナンス 154

ノズルチェックとヘッドクリーニングをする . 154
ノズルチェックとヘッドクリーニングをする - 操作パネル 154
ノズルチェックとヘッドクリーニングをする - Windows 155
ノズルチェックとヘッドクリーニングをする - Mac OS X 155
印刷のズレ（ギャップ）を調整する 155
印刷のズレ（ギャップ）を調整する - 操作パネル 156
給紙経路をクリーニングする 157
給紙経路をクリーニングする（印刷結果が汚れるとき） 157
給紙経路をクリーニングする（正しく給紙されないとき） 157
原稿台をクリーニングする 159
省電力設定をする 160
省電力設定をする - 操作パネル 160

設定メニューの説明 161

インク残量の表示メニューの説明 161
プリンターのお手入れメニューの説明 161
プリンター設定メニューの説明 161
基本設定メニューの説明 163
ネットワーク設定メニューの説明 163
Epson Connect設定メニューの説明 164
Google クラウド プリント設定メニューの説明 164
ファイル共有設定メニューの説明 165
カメラ印刷設定メニューの説明 165
便利機能の設定メニューの説明 165
ファームウェアのアップデートメニューの説明 166
購入時の設定に戻すメニューの説明 166

ネットワークサービスとソフトウェアのご案内 168

Epson Connectサービス 168
Web Config 168
WebブラウザーからWeb Configを起動する 169
WindowsからWeb Configを起動する 169
Mac OS XからWeb Configを起動する 169
Windowsプリンタードライバー 170
Windowsプリンタードライバー画面の見方 171
Windowsプリンタードライバーの動作を設定する 172
Mac OS Xプリンタードライバー 173
Mac OS Xプリンタードライバー画面の見方 174
Mac OS Xプリンタードライバーの動作を設定する 175
Epson Scan 2（スキャナードライバー） ... 176
Epson Event Manager 176
E-Photo 177
Epson Print CD 177
E-Web Print（Windowsのみ） 178
Easy Photo Scan 178
読んde!! ココ パーソナル（Windowsのみ） 179
ArcSoft Scan-n-Stitch Deluxe(Windowsのみ） 179
EPSON Software Updater 180
ソフトウェアをアンインストール（削除）する 180
ソフトウェアをアンインストール（削除）する - Windows 180
ソフトウェアをアンインストール（削除）する - Mac OS X 181
ソフトウェアをインストールする 182
ソフトウェアやファームウェアを更新する 182
操作パネルを使ってプリンターのファームウェアを更新する 183

困ったときは 184

プリンターの状態を確認する 184
プリンター画面のエラーメッセージを確認する ..184
プリンターの状態を確認する - Windows 185

プリンターの状態を確認する - Mac OS X 186
詰まった用紙を取り除く 186
用紙トレイから詰まった用紙を取り除く 186
プリンター内部から詰まった用紙を取り除く 187
背面ユニットから詰まった用紙を取り除く 189
正しく給紙ができない 190
印刷用紙が詰まる 191
斜めに給紙される 191
重なって給紙される 191
手差し給紙から白紙で排紙される 191
ディスクトレイが排出されてしまう 192
電源、操作パネルのトラブル 192
電源が入らない 192
電源が切れない 192
プリンターの画面が暗くなった 192
自動電源オン設定が機能しない 192
コンピューターから印刷できない 192
ネットワークの接続設定ができない 193
ネットワーク接続に問題がないのに機器から接続できない 193
プリンターが接続しているSSIDの確認方法 195
コンピューターが接続しているSSIDの確認方法 195
ネットワーク接続のプリンターから突然印刷できなくなった 196
USB接続のプリンターから突然印刷できなくなった 197
iPhoneやiPadから印刷できない 197
印刷結果のトラブル 197
印刷結果がかすれる、出ない色がある 197
印刷結果にスジ（線）が入る、色合いがおかしい 198
約2.5cm間隔で色の付いたスジが入る 198
印刷結果がぼやける、文字や罫線がガタガタになる 198
印刷品質が悪い 199
印刷用紙が汚れる、こすれる 200
自動両面印刷すると印刷用紙が汚れる 201
写真印刷するとインクがベタベタする 201
画像や写真が意図しない色合いになる 201
画面表示と印刷結果の色合いが異なる 201
フチなし印刷できない 202
フチなし印刷で画像の周囲が欠ける 202
ハガキに縦長の写真を印刷すると宛名面と上下が逆になる 202
印刷位置、サイズ、余白が思い通りにならない ..202
複数枚の写真が1シートに印刷されてしまう 203
ミニフォトシールの印刷位置がずれる 203
ディスクレーベルの印刷位置がずれる 203
文字が正しく印刷されない、文字化けする 203
画像が反転する 204
モザイクがかかったように印刷される 204
コピー結果にムラやシミ、斑点、線が出る 204
コピー結果にモアレ（網目状の陰影）が出る 204
コピーすると裏写りする 204
印刷結果のトラブルが解決しない 205
印刷時のその他のトラブル 205
印刷速度が遅い 205
連続印刷中に印刷速度が極端に遅くなった 205
Mac OS X v10.6.8から印刷を中止できない ...206
スキャンできない 206
操作パネルからスキャンできない 207
スキャン品質のトラブル 207
原稿台からスキャンするとき、色ムラ、汚れ、点などが現れる 207
画質が粗い 207
原稿の裏面が写る 207
文字がぼやける 208
モアレ（網目状の陰影）が現れる 208
原稿台で正しい範囲でスキャンできない 208
サムネイル表示でプレビューできない 209
検索可能PDFに保存するとき、文字が正しく認識されない 209
スキャン品質のトラブルが解決しないときは 209
スキャン時のその他のトラブル 210
スキャン速度が遅い 210
PDF/Multi-TIFF形式でスキャンすると動作が止まる 210
その他のトラブル 211
プリンターに触れたときに電気を感じる 211
動作音が大きい 211
外部記憶装置にデータを保存できない 211
ソフトウェアがセキュリティーソフトにブロックされる（Windowsのみ） 211
写真の選択画面で「?」と表示される 212

付録 213
プリンターの仕様 213
プリンター部の仕様 213
スキャナー部の仕様 215
インターフェイスの仕様 215
ネットワーク機能一覧 215
無線LANの仕様 217
有線LANの仕様 218
セキュリティーのプロトコル 218
対応している他社サービス 218
外部記憶装置の仕様 218
外形寸法と質量の仕様 220
電気的仕様 221
動作時と保管時の環境仕様 221
対応OS 221
規格と規制 222
電源高調波 222

瞬時電圧低下 222
電波障害自主規制 222
著作権 222
複製が禁止されている印刷物 222
プリンターを輸送する 222
コンピューターからメモリーカードへのアクセス 224
メモリーカード内のデータを保存する 225
赤外線通信での保存方法 225
サービスとサポートのご案内 225
お問い合わせ前の確認事項 226
保証書について 226
補修用性能部品および消耗品の保有期間 226
保守サービスの種類 226
保守サービスの受付窓口 227
お問い合わせ先 227
付属のソフトウェアに関するお問い合わせ先 230

マニュアルの見方

マニュアルの種類と内容

プリンターには以下のマニュアルが用意されています。マニュアル以外にも、いろいろなヘルプがプリンター本体やソフトウェアに組み込まれているのでご活用ください。

- スタートガイド（紙マニュアル）
  プリンターを使える状態にするまでの作業を説明しています。
- 使い方ガイド（紙マニュアル）
  プリンターを安全に使用するための注意事項、基本的な使い方やお勧め機能の使い方、よくあるご質問の対処方法などを説明しています。
- 活用ガイド（紙マニュアル）
  プリンター単体やスマートデバイス（スマートフォンやタブレット端末など）からできる、さまざまな印刷方法を紹介しています。
- ユーザーズガイド（電子マニュアル）
  本書です。プリンターの使い方全般、メンテナンス方法、プリンターをネットワークで使用するときの設定方法やトラブルへの対処方法を説明しています。

マニュアルの最新版は以下から入手できます。

- 紙マニュアル
  エプソンのホームページからダウンロードします。
  http://www.epson.jp/support/
- 電子マニュアル
  コンピューターでEPSON Software Updater（エプソン ソフトウェア アップデーター）を起動します。EPSON Software Updaterは、エプソンのウェブサイトにアクセスして更新可能なソフトウェアや電子マニュアルの一覧を表示します。一覧の中に電子マニュアルがあったらダウンロードしてください。

関連情報

➡ 「EPSON Software Updater」180ページ

マークの意味

⚠注 意	この内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

!重要	必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。

参考　補足情報や参考情報を記載しています。

➡ 関連情報
関連したページにジャンプします。

マニュアル記載の前提

- プリンタードライバーとEpson Scan 2（スキャナードライバー）の画面は、Windows 10またはMac OS X v10.11.xでの表示画面を使用しています。表示内容は機種や状況によって異なります。
- プリンターのイラストは一例です。 機種によって多少異なりますが操作方法は同じです。
- プリンター画面の設定項目は機種や設定状況によって異なります。

OS表記

Windows

本書では、以下のOS（オペレーティングシステム）をそれぞれ「Windows 10」「Windows 8.1」「Windows 8」「Windows 7」「Windows Vista」「Windows XP」と表記しています。また、これらの総称として「Windows」を使用しています。

- Microsoft® Windows® 10 operating system日本語版
- Microsoft® Windows® 8.1 operating system日本語版
- Microsoft® Windows® 8 operating system日本語版
- Microsoft® Windows® 7 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Vista® operating system日本語版
- Microsoft® Windows® XP operating system日本語版
- Microsoft® Windows® XP Professional x64 Edition operating system日本語版

Mac OS X

本書では、OS X El Capitanを「Mac OS X v10.11.x」、OS X Yosemiteを「Mac OS X v10.10.x」、OS X Mavericksを「Mac OS X v10.9.x」、OS X Mountain Lionを「Mac OS X v10.8.x」と表記しています。また、「Mac OS X v10.11.x」「Mac OS X v10.10.x」「Mac OS X v10.9.x」「Mac OS X v10.8.x」「Mac OS X v10.7.x」「Mac OS X v10.6.8」の総称として「Mac OS X」を使用しています。

マニュアルのご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

© 2016 Seiko Epson Corporation. All rights reserved.

製品のご注意

本製品の不具合に起因する付随的損害

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含む。以下同じ。）の不具合によってデータの記録、またはコンピューター、その他の機器へのデータ転送が正常に行えない等、所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償いたしかねます。

外部記憶装置に関するご注意

動作確認とバックアップのお勧め

本製品をご使用になる前には、動作確認をし、本製品が正常に機能することをご確認ください。また、外部記憶装置内のデータは、必要に応じて他のメディアにバックアップしてください。次のような場合、データが消失または破損する可能性があります。

- 静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき
- 誤った使い方をしたとき
- 故障や修理のとき
- 天災により被害を受けたとき

なお、上記の場合に限らず、たとえ本製品の保証期間内であっても、弊社はデータの消失または破損については、いかなる責も負いません。

譲渡と廃棄

外部記憶装置を譲渡、廃棄する際は、市販のデータ消去用ソフトウェアを使って、外部記憶装置内のデータを完全に消去することをお勧めします。コンピューター上でファイルを削除したり、フォーマット（初期化）したりするだけでは、市販のデータ復元用ソフトウェアで復元できる可能性があります。また、廃棄時には、外部記憶装置を物理的に破壊することもお勧めします。

液晶ディスプレイの特性

画面の一部に点灯しない画素や常時点灯する画素が存在する場合があります。また液晶の特性上、明るさにムラが生じることがありますが、故障ではありません。

タッチパネル使用上のご注意

- パネルは指でタッチしてください。
- ボールペンやシャープペンシルなどの先のとがったもので操作しないでください。パネルを傷付けるおそれがあります。

- パネルが汚れたら柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどいときは、中性洗剤を薄めた溶液に柔らかい布を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取り、その後乾いた柔らかい布で拭いてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどの揮発性薬品は使わないでください。パネルの表面を傷めることがあります。
- 急激に温度、湿度が変化する環境で使用しないでください。パネル内部に結露が発生し、性能が劣化する原因になります。
- パネルを強く押さえ付けたり、強い衝撃を与えたりしないでください。パネルが割れるおそれがあります。割れてしまったときは、破片に触れたりパネルを取り外そうとしたりせず、エプソンの修理窓口にご連絡ください。

揮発性物質の放散

本製品はRAL-UZ171およびエコマークの環境ラベルに定められた揮発性物質の放散基準を満たしています。ただし、使い始めなどに臭いが気になるときは換気してお使いください。

電波に関するご注意

機器認定

本製品には電波法に基づく小電力データ通信システムとして認証を受けている無線設備が内蔵されています。

- 設備名：WLU6320-D69 (RoHS)
- 認証番号： 204-330030

周波数

本製品は2.4GHz帯の2.400GHzから2.497GHzまで使用できますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、以下の事項に注意して使用してください。
本製品の使用上の注意
本製品の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数では、電子レンジなどの産業、科学、医療用機器の他、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、アマチュア無線局、免許を要しない特定の小電力無線局（以下、「他の無線局」と略す）が運用されています。

- 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本製品と「他の無線局」との間に有害な電波干渉が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、使用周波数を変更するかまたは本製品の運用を停止（無線の発射を停止）してください。
- 不明な点、その他お困りのことが起きたときは、エプソンのインフォメーションセンターまでお問い合わせください。

参考
- 本製品はWi-Fi Allianceの承認を受けた無線機器です。他メーカーのWi-Fi承認済みの無線機器と通信が可能です。Wi-Fi対応製品の詳細はWi-Fi Allianceのホームページ（http://www.wi-fi.org）をご参照ください。
- この無線機器は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS、OFDM変調方式を採用しており、与干渉距離は40mです。全帯域を使用し周波数変更が可能です。

2.4 DS/OF 4

無線LAN（Wi-Fi）機能に関するご注意

- 本製品からの電波は、医療用機器に影響を及ぼすおそれがあります。医療機関の中や、医療用機器の近くで本製品を使用する場合は、医療機関の管理者、医療用機器側の指示や注意に従ってご使用ください。
- 本製品からの電波は、自動ドアや火災報知機などの自動制御機器に影響を及ぼすおそれがあります。自動制御機器の近くで本製品を使用する場合は、自動制御機器側の指示や注意に従ってご使用ください。

セキュリティーに関するご注意

お客様の権利（プライバシー保護）に関する重要な事項です。
本製品などの無線LAN製品では、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してコンピューターなどと無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN 接続が可能であるという利点があります。
その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁など）を越えて全ての場所に届くため、セキュリティーに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が電波を故意に傍受し、IDやパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報、メールの内容などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、以下のような行為をされてしまう可能性があります。

- 個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
- 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
- 傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
- コンピューターウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）

本来、無線LANカードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティーの仕組みを持っていますので、無線LAN製品のセキュリティーに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。セキュリティーの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティーに関する設定を行い、製品を使用することをお勧めします。
セキュリティー対策を施さず、あるいは、無線LANの仕様上やむを得ない事情によりセキュリティーの問題が発生してしまった場合は、弊社は、これによって生じた損害に対する責任を負いかねます。

関連情報

➡ 「電波に関するご注意」12ページ

本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理、保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、弊社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品の使用限定

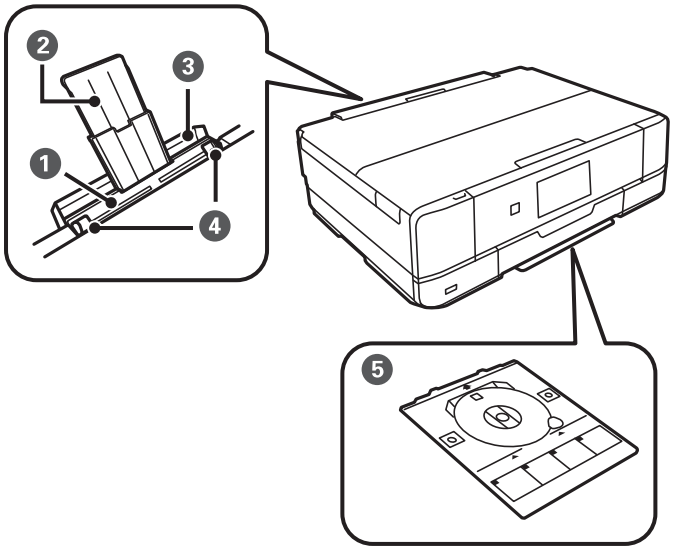
本製品を航空機、列車、船舶、自動車などの運行に直接関わる装置、防災防犯装置、各種安全装置など機能、精度などにおいて高い信頼性、安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で弊社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性、安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

本製品の譲渡と廃棄

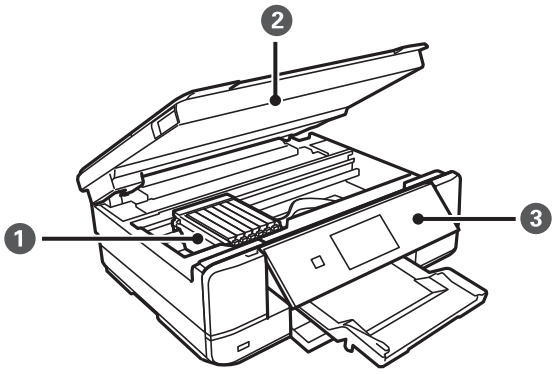
本製品を譲渡もしくは廃棄する際は、本製品のメモリーに保存されているお客様固有の情報の流出による、不測の事態を回避するために、 ネットワーク設定などの情報を消去してください。 操作パネルの［設定］-［購入時の設定に戻す］-［全ての設定］で消去できます。
一般家庭でお使いの場合は、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

プリンターの基本情報

各部の名称と働き

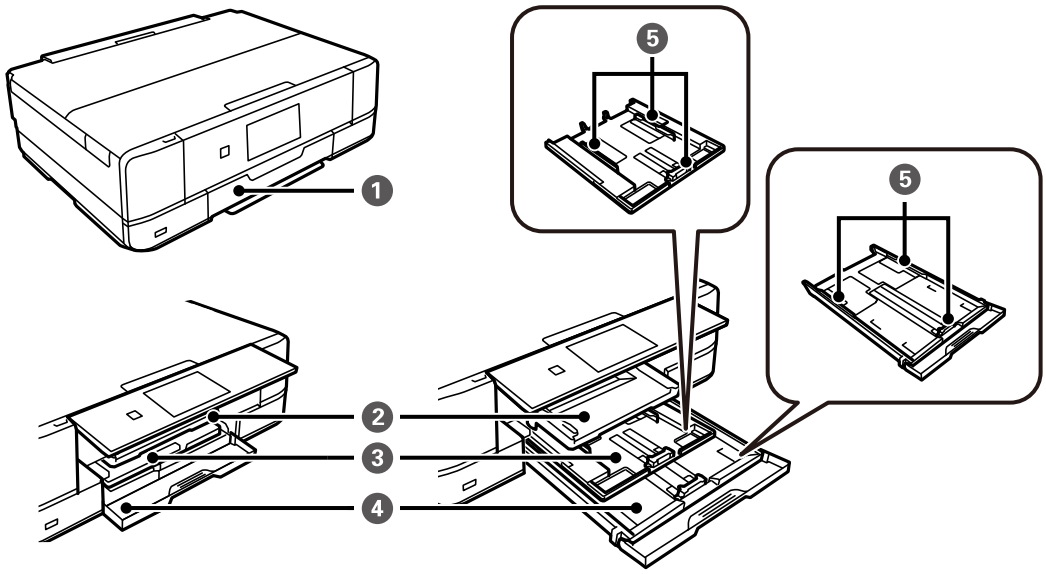


❶	手差し給紙	1枚の印刷用紙を手差しで給紙します。
❷	用紙サポート	セットした印刷用紙を支えます。
❸	手差し給紙カバー	内部に異物が入ることを防ぎます。通常は閉めておいてください。
❹	用紙ガイド	用紙をまっすぐ送るためのガイドです。用紙の端に合わせてください。
❺	ディスクトレイ	ディスクレーベル印刷用のディスクをセットします。通常はプリンター底面に収納しておいてください。

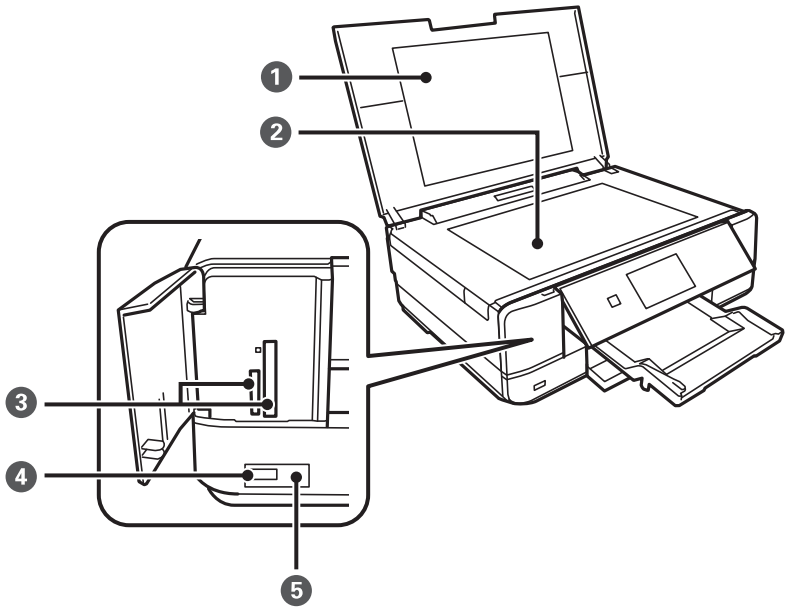


❶	インクカートリッジ挿入部	インクカートリッジを挿入します。下部にインクを吐出するプリントヘッド（ノズル）があります。

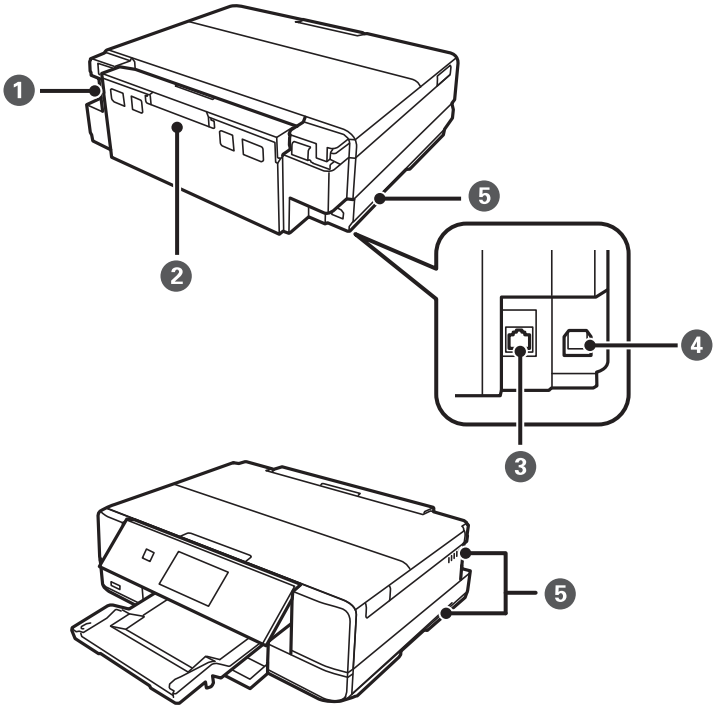
❷	スキャナーユニット	原稿をスキャンします。インクカートリッジの交換や内部に詰まった用紙を取り除くときに開けます。通常は閉めておいてください。
❸	操作パネル	プリンターを操作するときに使います。



❶	前面カバー	用紙トレイに用紙をセットする時に開けます。
❷	排紙トレイ	印刷された用紙を保持します。印刷を開始すると自動で出てきます。電源を切るときの画面で［はい］を選択すると自動で収納されます。自動で収納されないときは手で押して戻してください。
❸	上トレイ	印刷用紙をセットします。
❹	下トレイ	
❺	用紙ガイド	用紙をまっすぐ送るためのガイドです。用紙の端に合わせてください。



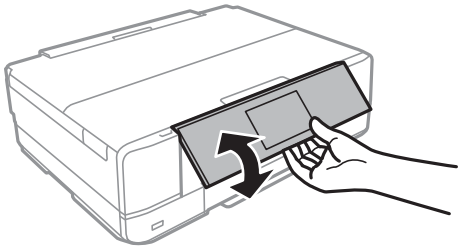
1	原稿カバー	スキャン時に外部の光を遮ります。
2	原稿台	原稿をセットします。
3	メモリーカードスロット	メモリーカードをセットします。
4	外部機器接続用USBポート	外部記憶装置やPictBridge対応機器を接続するUSBポートです。
5	赤外線通信ポート	携帯電話やデジタルカメラからの赤外線を受信します。



❶	電源コネクター	電源コードを接続します。
❷	背面ユニット	詰まった用紙を取り除くときに取り外します。
❸	LANポート	LANケーブルを接続します。
❹	USBポート	コンピューターと接続するためのUSBケーブルを接続します。
❺	通風口	内部で発生する熱を放出します。左右の下部と右の側面にあります。通風口をふさがないように設置してください。

操作パネル

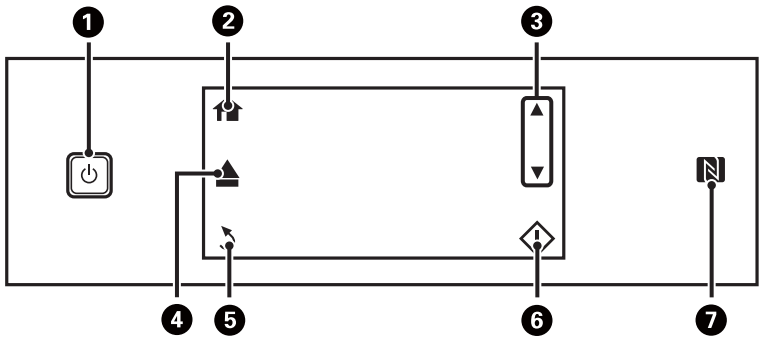
操作パネルの角度を変えられます。



参考
- 電源を入れると自動で開きます。次に電源を入れたときは、電源を切ったときの角度で開きます。
- パネルが閉じた状態で印刷を開始すると、自動でパネルが開き、排紙トレイが出てきます。

操作ボタン

電源ボタン以外は操作できるボタンがプリンターの画面に表示されます。



❶	⏻	電源を入れたり切ったりします。 電源ランプの点滅時（動作中やデータ処理中）は電源を切らないでください。 電源プラグは電源ランプ消灯時に抜いてください。
❷	🏠	ホーム画面を表示します。
❸	▲▼	上または下に画面をスクロールさせて、メニューを選択します。

❹	⏏	排紙トレイを開閉します。
❺	↩	前の画面に戻ります。
❻	◇	印刷やコピーなどを開始します。
❼	N	スマートデバイスをかざすと、スマートデバイスから直接印刷やスキャンができます。

関連情報

➡ 「NFCタグにスマートデバイスをタッチして印刷する」110ページ

画面の見方と使い方

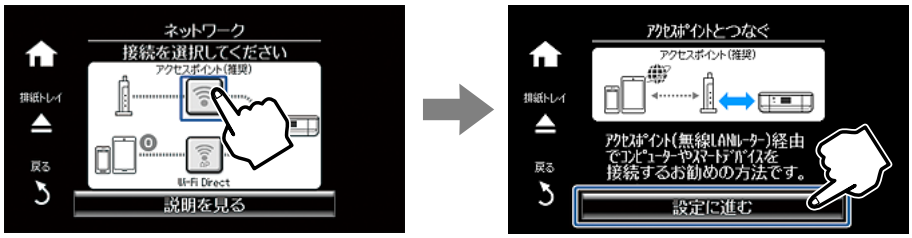
項目やメッセージが表示されます。タッチするとメニューの選択や設定ができます。

ホーム画面の見方と使い方

以下のアイコンやメニューがホーム画面に表示されます。



❶	コピー	文書や写真などを紙やディスクのレーベル面にコピーできます。
	写真の印刷	メモリーカード内の写真を写真用紙やディスクのレーベル面に印刷できます。
	作品印刷	メモリーカード内の写真に枠などを付けて作品風に印刷できます。

<table>
<tr><td>❷</td><td colspan="2">表示されていないメニューを表示するには、◀または▶を押します。</td></tr>
<tr><td></td><td>スキャン</td><td>文書や写真をスキャンしてメモリーカードやコンピューターに保存できます。</td></tr>
<tr><td></td><td>Epson iPrint接続</td><td>スマートフォンやタブレット端末をプリンターに接続できます。</td></tr>
<tr><td></td><td>動作音低減モード</td><td>プリンターの動作音が低減できます。ただし、印刷速度が遅くなります。選択した用紙種類や印刷品質によっては、動作音が変わらないことがあります。以下のメニューのショートカットです。
［設定］-［プリンター設定］-［動作音低減モード］</td></tr>
<tr><td></td><td>手書き合成シート印刷</td><td>メモリーカード内の写真に手書きの文字などを合成して、ハガキやフォトシールなどに印刷できます。</td></tr>
<tr><td></td><td>応用機能</td><td>オリジナルの塗り絵や、フォトアルバム（フォトブック）、便箋や封筒などの印刷ができます。</td></tr>
<tr><td></td><td>スキャンしてクラウドへ</td><td>プリンターのパネル操作でスキャンしたデータを、離れた場所にある他のプリンターで印刷できます。 また、対応しているクラウドサービス（Evernoteなど）にもスキャンしたデータを保存できます。この機能を使うにはEpson Connectの設定が必要です。詳しくは以下をご覧ください。
https://www.epsonconnect.com/</td></tr>
<tr><td></td><td>設定</td><td>プリンターのお手入れやいろいろな機能、動作に関する設定ができます。</td></tr>
<tr><td></td><td>プリンターのお手入れ</td><td>きれいに印刷できないときに試していただきたいお手入れ機能です。以下のメニューのショートカットです。
［設定］-［プリンターのお手入れ］</td></tr>
<tr><td></td><td>ヘルプ</td><td>プリンターの基本操作手順や、画面に表示されるアイコンの意味、トラブル対処方法などを表示します。</td></tr>
<tr><td>❸</td><td colspan="2">ネットワークの接続状態をアイコンで表示します。アイコンを押すと、ネットワーク設定メニューや設定情報が表示されます。ネットワーク設定や設定情報確認用のメニューは、ホーム画面から［設定］-［ネットワーク設定］の順に選択して表示させることもできます。
• ネットワークにまだ接続していないとき（アイコンがグレー表示になっています）
希望する接続方法のアイコンを押して、次の画面で［設定に進む］を押すと設定メニューが表示されます。


• ネットワークに接続済みのとき（アイコンが青色で表示されています）
［接続の詳細を表示］を押すと、プリンターのIPアドレスなどの設定情報が表示されます。［メニュー］を押すと、ネットワーク設定メニューが表示されます。［詳細］を押すと、状況を確認するためのメニューが表示されます。</td></tr>
</table>

関連情報

➡ 「コピー」122ページ

➡ 「操作パネルから印刷する」68ページ

➡ 「メモリーカードの写真を作品に仕上げる」74ページ

- 「写真をコピーする」127ページ
- 「いろいろなレイアウトで印刷」83ページ
- 「操作パネルからスキャンする」131ページ
- 「メモリーカードの写真に手書き文字を合成して印刷する」71ページ
- 「オリジナルの封筒を印刷する」80ページ
- 「設定メニューの説明」161ページ
- 「プリンターのお手入れメニューの説明」161ページ
- 「ネットワーク設定メニューの説明」163ページ

画面のスクロール

▲▼◀▶を押すか、以下のフリック操作で画面をスクロールできます。

- 画面の中央を素早く払う（なぞる）
- 反応しないときは指を少し押し込むようにして素早く払う（なぞる）



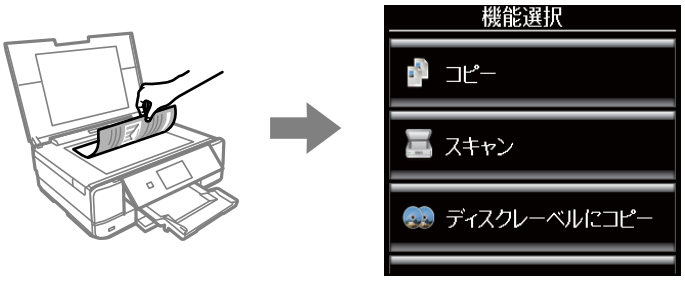
操作に応じた機能の表示

操作に応じたメニューが自動的に表示されます。この自動メニュー表示をやめたいときは、以下の順にメニューを選択して［操作に応じた機能を表示］を無効にします。
［設定］-［便利機能の設定］-［操作に応じた機能を表示］

- メモリーカードをセットする



- 原稿カバーを開けて原稿をセットする



関連情報

➡ 「便利機能の設定メニューの説明」165ページ

文字入力の仕方

ネットワーク設定時の数字や文字、記号の入力は、画面に表示されるキーボードを使います。
設定する項目によって表示される画面は異なります。以下はパスワード入力画面です。



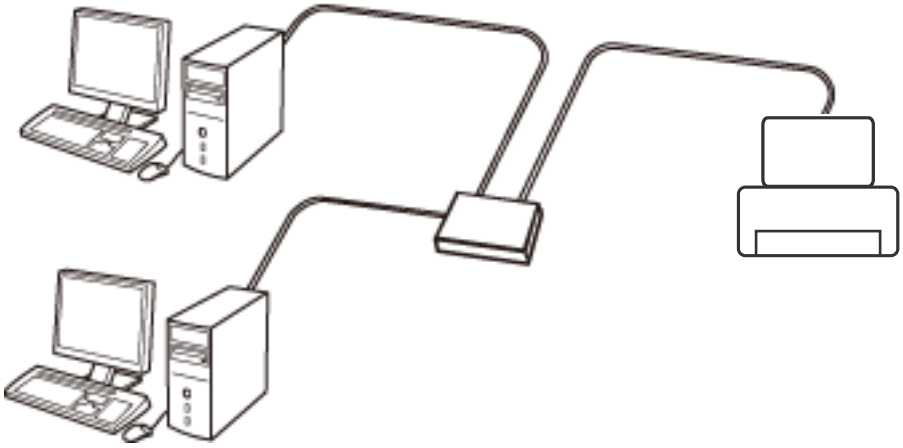
アイコン	説明
空白	右側に1文字分、スペースを入力します。
⌫	左側に1文字ずつ削除します（バックスペース）。
← →	左右に1文字分、カーソルを移動します。
OK	入力を確定してキーボード画面を閉じます。入力結果の確認画面または次の設定画面に進みます。
1 記号	数字の「1」または記号を入力します。押すたびに表示が切り替わります。
2 ABC	押すたびに、アルファベットの大文字（ABC）→アルファベットの小文字（abc）→数字「2」の順に切り替わります。その他のキーも同様に表示されている文字が切り替わります。

ネットワーク設定

ネットワーク接続の種類

有線LAN接続

LANケーブルでプリンターとハブを接続する方法です。

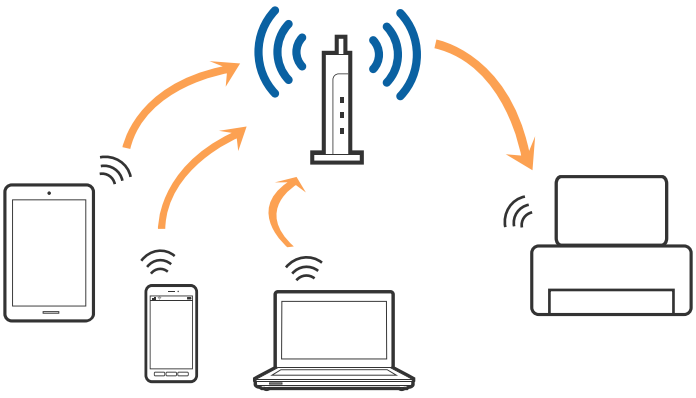


関連情報

➡ 「ネットワーク詳細設定をする」30ページ

無線LAN（Wi-Fi)接続

プリンターをコンピューターまたはスマートデバイスにアクセスポイント経由で接続します。家庭またはオフィスでスマートデバイスやコンピューターを無線LAN（Wi-Fi）で利用している（アクセスポイントがある）場合の接続方法です。



関連情報

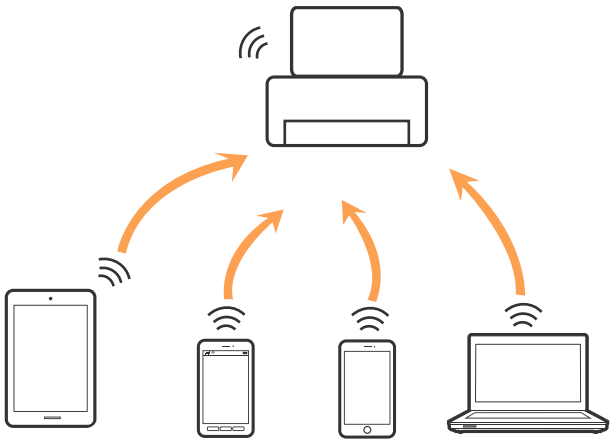
➡ 「コンピューターとの接続」24ページ

➡ 「スマートデバイスとの接続」26ページ
➡ 「操作パネルからのネットワーク設定」26ページ

Wi-Fi Direct （シンプルAP）接続

家庭またはオフィスで無線LAN（Wi-Fi）を利用していない（アクセスポイントがない）場合や、プリンターとコンピューターやスマートデバイスを直接接続したい場合の接続方法です。この接続方法はプリンターがアクセスポイントとして動作し、4台までの機器と接続できます。ただし、プリンターに直接接続された機器の間では、プリンター経由での通信はできません。

参考 Wi-Fi Direct（シンプルAP）接続は、アドホックモードに代わる接続方法です。



プリンターは無線LAN（Wi-Fi）または有線LANと、Wi-Fi Direct（シンプルAP）の同時接続ができます。ただし、無線LAN（Wi-Fi）で接続中にWi-Fi Direct（シンプルAP）設定を開始すると、無線LAN（Wi-Fi）接続は一時切断されます。

関連情報

➡ 「Wi-Fi Direct (シンプル AP) で設定する」29ページ

コンピューターとの接続

プリンターとコンピューターを接続設定するにはインストーラーを使うと便利です。インストーラーは以下のいずれかの方法で起動できます。

- Webサイトから設定
  以下のWebサイトにアクセスして、製品名を入力します。
  http://epson.sn
  ［セットアップ］に進み、インストールと接続設定の ［ダウンロード］ をクリックします。ダウンロードしたファイルをクリック、またはダブルクリックしてインストーラーを起動します。この後は、画面の指示に従って操作します。
- ソフトウェアディスクから設定（製品にソフトウェアディスクが同梱されていて、それを使用できる場合のみ）
  ソフトウェアディスクをコンピューターにセットし、画面の指示に従って操作します。

接続方法を選択する

インストーラーの画面の指示に従って操作し、以下の画面が表示されたらコンピューターとプリンターの接続方法を選択します。

- Windows
  接続方法を選択して ［次へ］をクリックします。



- Mac OS X
  接続方法を選択します。



この後は、画面の指示に従って操作します。必要なソフトウェアもインストールされます。

スマートデバイスとの接続

スマートデバイスが接続しているWi-Fiと同じネットワーク（SSID）にプリンターを接続すると、スマートデバイスからプリンターが使えるようになります。スマートデバイスからプリンターを利用するには、以下のWebサイトから設定をしてください。なお、Webサイトにはプリンターに接続したい機器からアクセスしてください。
http://epson.sn - ［セットアップ］

参考 スマートデバイスとコンピューターの両方からプリンターを使用したい場合は、コンピューターとの接続設定を先に行うことをお勧めします。

操作パネルからのネットワーク設定

プリンターの操作パネルからネットワーク設定をします。プリンターがネットワークに接続できたら、使用する機器（コンピューターやスマートデバイスなど）をプリンターに接続してください。

関連情報

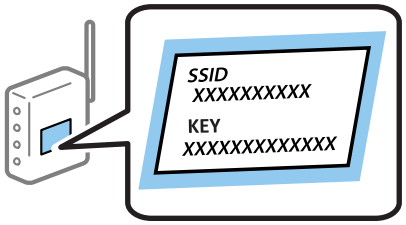
- 「手動で設定する」27ページ
- 「プッシュボタンで自動設定する（AOSS/WPS)」28ページ
- 「PIN コードで設定する (WPS)」29ページ

➡ 「Wi-Fi Direct (シンプル AP) で設定する」29ページ

手動で設定する

アクセスポイントに接続するための情報をプリンターの操作パネルから手動で設定する方法です。手動で設定するには、アクセスポイントのSSIDとパスワードの情報が必要です。

参考 アクセスポイントをメーカー設定値のまま使用している場合は、ラベルなどに書かれている SSID とパスワードが設定されています。SSID とパスワードがわからない場合はアクセスポイントを設定した人に確認するか、アクセスポイントのマニュアルをご覧ください。



1. ホーム画面で［ネットワーク］を選択します。
2. ［アクセスポイント(推奨)］を選択します。
3. ［設定に進む］を押します。
4. ［アクセスポイントを検索］を選択します。
5. 接続したいSSIDを選択します。

   参考
   - プリンターの操作パネルに接続したいSSIDが表示されないときは、［再検索する］を選択して一覧を更新してください。それでも表示されないときは、［その他のSSID］を選択してSSIDを直接入力してください。
   - SSIDがわからない場合はアクセスポイントのラベルに書かれていないかを確認してください。アクセスポイントをメーカー設定値のまま使用している場合は、ラベルに書かれているSSIDを使用します。

6. パスワードを入力します。

   参考
   - パスワードは大文字と小文字を区別して入力してください。
   - パスワードがわからない場合はアクセスポイントのラベルに書かれていないかを確認してください。アクセスポイントをメーカー設定値のまま使用している場合は、ラベルに書かれているパスワードを使用します。パスワードは「パスフレーズ」や「暗号化キー」などとも呼ばれます。
   - アクセスポイントのSSIDとパスワードはアクセスポイントを設定した人に確認するか、アクセスポイントのマニュアルをご覧ください。

7. 入力が終わったら［OK］を選択します。

   参考 接続に失敗した場合はA4サイズの普通紙をセットし、◇ボタンを押してネットワーク接続診断レポートを印刷します。

8. 設定内容を確認して［設定開始］を押します。

9. ［終了］を押します。

関連情報

- 「ネットワーク接続状態の確認」31ページ
- 「ネットワークの接続設定ができない」193ページ

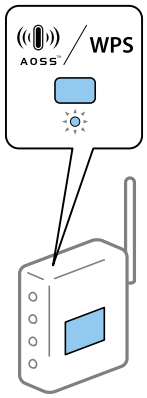
プッシュボタンで自動設定する（AOSS/WPS）

アクセスポイントのプッシュボタンで自動設定する方法です。以下の条件に当てはまる場合は、この方法で設定できます。

- アクセスポイントがAOSSや WPS (Wi-Fi Protected Setup)に対応している
- 既存の無線LAN（Wi-Fi）をプッシュボタンで設定している

参考 プッシュボタンの位置がわからない、またはプッシュボタンがなくソフトウェアで操作する場合は、アクセスポイントのマニュアルをご覧ください。

1. ホーム画面で［ネットワーク］を選択します。
2. ［アクセスポイント(推奨)］を選択します。
3. ［設定に進む］を押します。
4. ［プッシュボタンで設定(AOSS/WPS)］を選択します。
5. アクセスポイントのプッシュボタンをランプが点滅するまで押します。



プッシュボタンの位置がわからない、またはボタンが見当たらない場合は、アクセスポイントのマニュアルをご覧ください。

6. ［設定開始］を押します。
7. 設定完了のメッセージが表示されたら ［確認］を押します。この後は、画面の指示に従って操作します。

参考 接続に失敗した場合はアクセスポイントを再起動し、プリンターに近づけてから再度設定してください。それでも解決しない場合は、ネットワーク接続診断レポートを印刷して対処方法を確認してください。

関連情報

- 「ネットワーク接続状態の確認」31ページ
- 「ネットワークの接続設定ができない」193ページ

PIN コードで設定する (WPS)

PINコードを使ってアクセスポイントに接続する方法です。アクセスポイントが WPS (Wi-Fi Protected Setup)に対応している場合は、この方法で設定できます。PINコードをアクセスポイントに入力するときに、コンピューターを使います。

1. **ホーム画面で［設定］を選択します。**
2. **［ネットワーク設定］を選択します。**
3. **［無線LAN設定］を選択します。**
4. **［PINコード自動設定(WPS)］を選択します。**
5. **プリンターに表示されているPINコード（8桁の数字）を、2分以内にコンピューターからアクセスポイントに入力します。**

   参考 PINコードの入力方法は、アクセスポイントのマニュアルをご覧ください。

6. **［設定開始］を押します。**

   設定完了のメッセージが表示されたら終了です。

   参考 接続に失敗した場合はアクセスポイントを再起動し、プリンターに近づけてから再度設定してください。それでも解決しない場合は、ネットワーク接続診断レポートを印刷して対処方法を確認してください。

関連情報

- 「ネットワーク接続状態の確認」31ページ
- 「ネットワークの接続設定ができない」193ページ

Wi-Fi Direct (シンプル AP) で設定する

アクセスポイントを使わずに直接プリンターと機器を接続する方法です。プリンターがアクセスポイントの役割をします。

重要 コンピューターやスマートデバイスからプリンターにWi-Fi Direct（シンプルAP）接続した場合、プリンターとコンピューターまたはスマートデバイスは同じWi-Fiのネットワーク（SSID）に接続され、相互に通信できます。プリンターの電源を切ると、コンピューターまたはスマートデバイスは自動で別の接続可能なネットワーク（SSID）に接続されるため、再度プリンターの電源を入れても元の接続には戻りません。再度コンピューターまたはスマートデバイスからプリンターのWi-Fi Direct（シンプルAP）のSSIDに接続してください。毎回接続するのが面倒な場合は、アクセスポイント経由で無線LANに接続することをお勧めします。

1. **ホーム画面で［ネットワーク］を選択します。**

2. ［Wi-Fi Direct］を選択します。

3. ［設定に進む］を押します。

4. ［設定開始］を押します。

5. プリンターの操作パネルに表示されたSSIDとパスワードを確認します。コンピューターのネットワーク接続画面または、スマートデバイスのWi-Fi画面からプリンターの操作パネルに表示されたSSIDを選択し、接続します。

6. プリンターの操作パネルに表示されたパスワードをコンピューターまたはスマートデバイスに入力して接続します。

7. コンピューターまたはスマートデバイスから接続ができたら、プリンターの操作パネルのページを送り、［確認］を押します。

関連情報

➡ 「ネットワーク接続状態の確認」31ページ
➡ 「ネットワークの接続設定ができない」193ページ

ネットワーク詳細設定をする

ネットワークデバイス名、TCP/IP設定、DNSサーバー設定などネットワークの詳細設定をします。ご利用のネットワークの設定環境を確認してから作業を進めてください。

1. ホーム画面で［設定］を選択します。

2. ［ネットワーク設定］を選択します。

3. ［ネットワーク基本設定］を選択します。

4. デバイス名を入力して［OK］を押します。

   デバイス名として入力できる文字は以下の通りです。

   - 文字数：2～15（1文字は不可）
   - 使用できる文字：A～Z、a～ｚ、0～9、-
   - 先頭に使用できない文字：0～9、-
   - 末尾に使用できない文字：-

   参考 デバイス名を入力せずに［OK］を押すと、メーカー設定値のデバイス名（EPSON+デバイスのMACアドレス下6桁）が設定されます。

5. IPアドレスの取得方法（TCP/IP設定）を選択します。

   - 自動設定
     DHCPサーバーによるIPアドレス自動取得を有効にしている場合やご家庭でアクセスポイントを使用している場合に選択します。
   - 手動設定

機器のIPアドレスが変更されると不都合な場合に選択します。続いて表示されるIPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、プライマリーDNSサーバー、セカンダリーDNSサーバーのアドレスをご利用の環境に合わせて入力します。［OK］ボタンを押して手順7へ進みます。

6. **DNSサーバーの設定方法を選択します。**

   - 自動設定
     IPアドレスの取得を自動設定にした場合に選択します。
   - 手動設定
     機器に固有のDNSサーバーアドレスを設定する場合に選択します。プライマリーDNSサーバーとセカンダリーDNSサーバーを続けて入力します。

7. **プロキシサーバーを使用するか、しないかを選択します。**

   - 使用しない
     ご家庭の環境ではこちらを選択します。
   - 使用する
     ご利用のネットワーク環境でプロキシサーバーを使っていてプリンターにも設定する場合に選択します。プロキシサーバー名、ポート番号を続けて入力します。

8. **設定内容を確認して［設定開始］を押します。**

   ネットワーク設定が完了するとメッセージが表示され、一定時間が経過するとメニュー画面に戻ります。

ネットワーク接続状態の確認

ネットワークアイコンでネットワーク状態を確認する

プリンターのホーム画面にあるネットワークアイコンでネットワークの接続状態を確認できます。接続方法や電波強度によってアイコンの形状が変わります。詳しくは、プリンターの操作パネルから［ヘルプ］ - ［画面に表示されるアイコンの意味］を選択してアイコンの意味を確認してください。

操作パネルでネットワーク状態を確認する

プリンターがネットワーク接続されているときは、操作パネルでネットワーク情報を確認でき、さらに確認したい情報メニューを選択するとネットワーク関連のその他の情報も表示できます。

1. **ホーム画面で［ネットワーク］を選択します。**

   ネットワークの接続状態がイラストで表示されます。［接続の詳細を表示］を押すと有線・無線の接続状態とWi-Fi Direct(シンプルAP)接続の情報が表示されます。

2. **別の情報を確認する場合は ［詳細］ を押して、確認したい表示メニューを選択します。**

   - 有線・無線接続状態
     有線または無線接続時のネットワーク情報（TCP/IP設定方法, デフォルトゲートウェイ, DNSサーバー設定方法 など)が表示されます。
   - Wi-Fi Direct接続状態
     Wi-Fi Direct（シンプルAP）接続時のネットワーク情報 (TCP/IP設定方法、接続台数、デフォルトゲートウェイなど）が表示されます。

- Epson Connect設定情報
  Epson Connect サービスへの登録内容が表示されます。
- Googleクラウドプリント設定情報
  Google クラウド プリントサービスへの登録内容と接続状態が表示されます。
- ステータスシート印刷
  プリンターに印刷用紙が複数枚セットされていることを確認してから◇を押してネットワークステータスシートを印刷します。

ネットワーク接続診断レポートを印刷する

ネットワーク接続診断レポートを印刷すると、プリンターとアクセスポイント間のネットワーク接続の状態を確認できます。

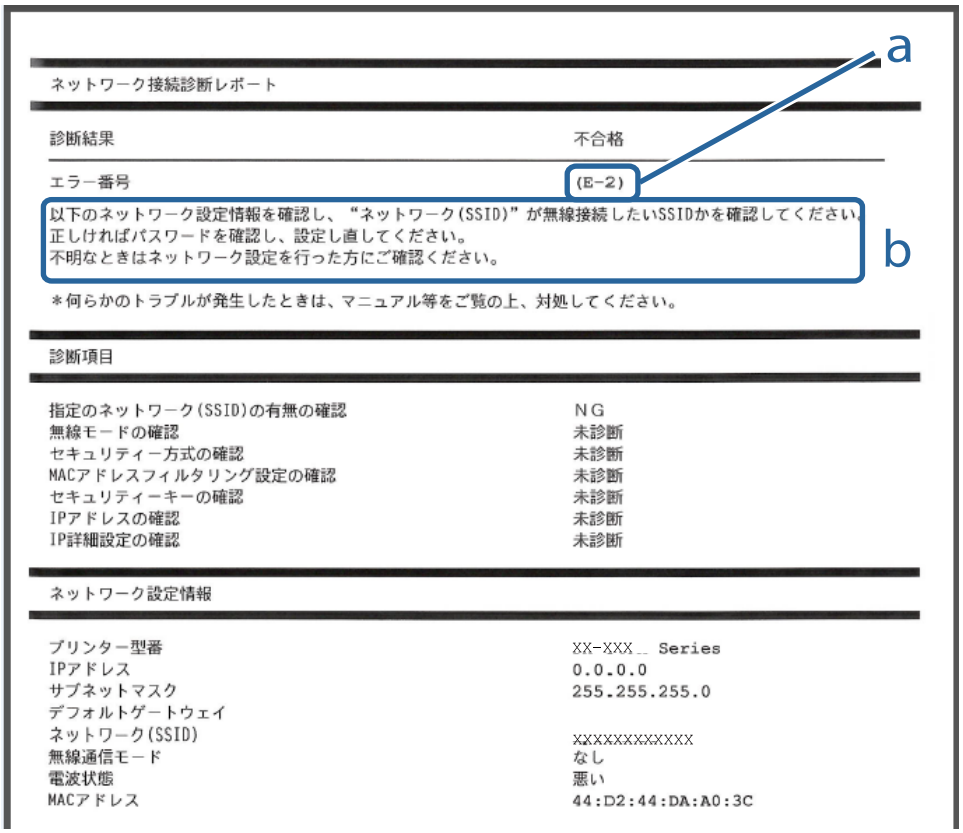
1. **印刷用紙をセットします。**
2. **ホーム画面で［設定］を選択します。**
3. **［ネットワーク設定］ - ［ネットワーク接続診断］の順に選択します。**
   診断が始まります。
4. **◇をタップして、ネットワーク接続診断レポートを印刷します。**
   エラーがある場合はネットワーク接続診断レポートの内容を確認して対処してください。

関連情報

➡ 「ネットワーク接続診断レポートの見方と対処方法」33ページ

ネットワーク接続診断レポートの見方と対処方法

ネットワーク接続診断レポートのメッセージとエラーコードを確認して対処してください。



a. エラーコード
b. ネットワーク環境に関するメッセージ

a. エラーコード

コード	対処方法
E-1	• LAN ケーブルがプリンターやハブなどのネットワーク機器にしっかり差し込まれているか確認してください。 • ハブなどのネットワーク機器の電源が入っているか確認してください。

コード	対処方法

E-2
E-3
E-7
	• アクセスポイントの電源が入っているか確認してください。
	• コンピューターやその他の機器とアクセスポイントが正常に通信できているか確認してください。
	• プリンターとアクセスポイントは近くに置いてください。間にある障害物は取り除いてください。
	• SSIDを直接入力したときは、入力したSSIDが正しいかを確認してください。SSIDはネットワーク接続診断レポートの［ネットワーク設定情報］で確認できます。
	• プッシュボタン自動設定で設定するときはアクセスポイントがAOSS/WPSに対応しているか確認してください。AOSS/WPS に対応していないとプッシュボタン自動設定はできません。
	• SSIDにASCII文字（半角英数字、記号）以外の文字列が使われていないか確認してください。プリンターは、ASCII文字以外の文字列が含まれたSSIDは表示できません。
	• アクセスポイントに接続する場合は、SSIDとパスワードを事前に確認してください。もし、アクセスポイントをメーカー設定値のまま使用している場合は、SSIDとパスワードはアクセスポイントのラベルなどに書かれています。SSID とパスワードがわからない場合はアクセスポイントを設定した人に確認するか、アクセスポイントのマニュアルをご覧ください。
	• スマートデバイスなどのテザリング機能で生成したSSIDに接続したい場合は、スマートデバイスのマニュアルなどでSSIDとパスワードを確認してください。
	• 無線LAN （Wi-Fi）で突然接続できなくなったときは、以下を確認してください。当てはまるときは、インストーラーを使ってネットワーク設定をし直してください。インストーラーは以下のWebサイトから起動できます。
	http://epson.sn - ［セットアップ］
	  • お使いのネットワーク環境に、新たに別のスマートデバイスからプッシュボタン自動設定（AOSS/WPS）で設定したか
	  • この無線LAN（Wi-Fi）ネットワークは、プッシュボタン自動設定以外の方法で設定されたか
	  • 株式会社バッファロー製のアクセスポイントで、プッシュボタンで設定（AOSS）できるタイプを使っているか

E-5	アクセスポイントが以下のいずれかのセキュリティー方式になっているかを確認してください。なっていない場合は、以下のセキュリティー方式を使用するようアクセスポイントの設定を変更し、プリンターのネットワーク設定をし直してください。 • WEP-64 bit (40 bit) • WEP-128 bit (104 bit) • WPA PSK (TKIP/AES)* • WPA2 PSK (TKIP/AES)* • WPA (TKIP/AES) • WPA2 (TKIP/AES) * : WPA PSKはWPA Personal、WPA2 PSKはWPA2 Personalとも呼ばれます。
E-6	• MACアドレスフィルタリングが無効になっていることを確認してください。有効の場合は、プリンターのMACアドレスを登録してフィルタリングされないようにしてください。詳しくはアクセスポイントのマニュアルをご覧ください。プリンターのMACアドレスはネットワーク接続診断レポートの［ネットワーク設定情報］で確認できます。 • アクセスポイントのWEPセキュリティー方式でShared認証が有効になっている場合は、認証キーおよびインデックスが正しいことを確認してください。
E-8	• プリンターのTCP/IP設定を自動設定にしているときは、アクセスポイントのDHCP を有効にしてください。 • プリンターのTCP/IP設定を手動設定にしているときは、手動で設定したIPアドレスが有効範囲外（0.0.0.0 など）のため、無効になっています。有効なIPアドレスをプリンターの操作パネル、またはWeb Configから設定してください。

コード	対処方法
E-9	以下を確認してください。 • プリンターを利用する機器の電源が入っているか • プリンターを利用する機器から、インターネットへのアクセスや同じネットワーク上の他のコンピューター、ネットワーク機器にアクセスできるか 問題がないときは、インストーラーを使ってネットワーク設定をし直してください。インストーラーは以下のWebサイトから起動できます。 http://epson.sn - ［セットアップ］
E-10	以下を確認してください。 • ネットワーク上の他の機器の電源が入っているか • プリンターのTCP/IP設定を手動設定にしているときは、ネットワークアドレス（IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ）が正しいか ネットワークアドレスが間違っている場合は、設定し直してください。IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイはネットワーク接続診断レポートの［ネットワーク設定情報］で確認できます。 DHCPを有効にしているときは、プリンターのTCP/IP設定でIPアドレスを自動設定にしてください。IPアドレスを手動で設定したい場合は、ネットワーク接続診断レポートの［ネットワーク設定情報］でプリンターのIPアドレスを確認し、プリンターのネットワーク設定画面で手動設定を選択して設定してください。サブネットマスクは「255.255.255.0」に設定してください。
E-11	以下を確認してください。 • プリンターのTCP/IP設定を手動設定にしたときは、プリンターに設定されたデフォルトゲートウェイのアドレスが正しいか • デフォルトゲートウェイに指定した機器の電源が入っているか デフォルトゲートウェイのアドレスを正しく設定してください。プリンターのデフォルトゲートウェイのアドレスはネットワーク接続診断レポートの［ネットワーク設定情報］で確認できます。
E-12	以下を確認してください。 • ネットワーク上の他の機器の電源が入っているか • 手動で設定したプリンターのネットワークアドレス（IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ）が正しいか • 他の機器のネットワークアドレス（サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ）が同一になっているか • 他の機器のIPアドレスと重複していないか 問題がないときは、以下をお試しください。 • プリンターと同じネットワーク上のコンピューターで、インストーラーを使ってネットワーク設定をし直してください。インストーラーは以下のWebサイトから起動できます。 http://epson.sn - ［セットアップ］ • セキュリティータイプ「WEP」は、アクセスポイントに複数のセキュリティーキーを登録することができます。複数のキーが登録されているときは、最初（1 番目）のインデックスのセキュリティーキーがプリンターに設定されているかを確認してください。

コード	対処方法
E-13	以下を確認してください。 • ネットワーク機器（アクセスポイント、ハブ、ルーターなど）の電源が入っているか • プリンター以外のネットワーク機器が手動でTCP/IP設定されていないか（他のネットワーク機器のTCP/IP設定が手動で、プリンターのTCP/IP設定のみ自動設定になっていると、プリンターだけが異なるネットワークになってしまう可能性があります。） 問題がないときは、以下をお試しください。 • プリンターが接続しているネットワーク上のコンピューターで、インストーラーを使ってネットワーク設定をし直してください。インストーラーは以下のWebサイトから起動できます。 http://epson.sn - ［セットアップ］ • セキュリティータイプ「WEP」は、アクセスポイントに複数のセキュリティーキーを登録することができます。複数のキーが登録されているときは、最初（1 番目）のインデックスのセキュリティーキーがプリンターに設定されているかを確認してください。

b. ネットワーク環境に関するメッセージ

メッセージ	対処方法
* 指定のネットワーク(SSID)が複数見つかりました。ご確認ください。	複数のアクセスポイントに同じSSIDが設定されている可能性があります。アクセスポイントの設定を確認し、SSIDを変更してください。
*無線環境の改善が必要です。 アクセスポイントの電源を入れ直してください。 それでも解消しないときはアクセスポイントのマニュアルをご覧ください。	プリンターをアクセスポイントの近くに移動して、アクセスポイントの電源を入れ直します。それでも接続できない場合は、アクセスポイントのマニュアルをご覧ください。
*無線接続が可能な機器数の上限に達しています。 機器を追加したいときは、他の機器の接続を解除してください。	Wi-Fi Direct（シンプルAP）接続で同時接続できる無線機器は4台までです。他のコンピューターやスマートデバイスを追加するには、プリンターを使用していないコンピューターやスマートデバイスの接続を解除してから追加してください。

関連情報

➡ 「コンピューターとの接続」24ページ

➡ 「Web Config」168ページ

➡ 「ネットワークの接続設定ができない」193ページ

ネットワークステータスシートを印刷する

ネットワークステータスシートを印刷すると、プリンターのネットワーク情報や状態を確認できます。

1. 印刷用紙をセットします。
2. ホーム画面で［設定］を選択します。
3. ［ネットワーク設定］ - ［ネットワーク情報］の順に選択します。
4. ［詳細］を選択します。

5. ［ステータスシート印刷］を選択して◇を押します。

ネットワークステータスシートが印刷されます。

アクセスポイントを交換または追加したときは

アクセスポイントを交換してSSIDが変わった場合、または新しくアクセスポイントを設置して無線LAN（Wi-Fi）環境を構築した場合などは、再度無線LAN設定をしてください。

関連情報

➡ 「コンピューターとの接続形態の変更」37ページ

コンピューターとの接続形態の変更

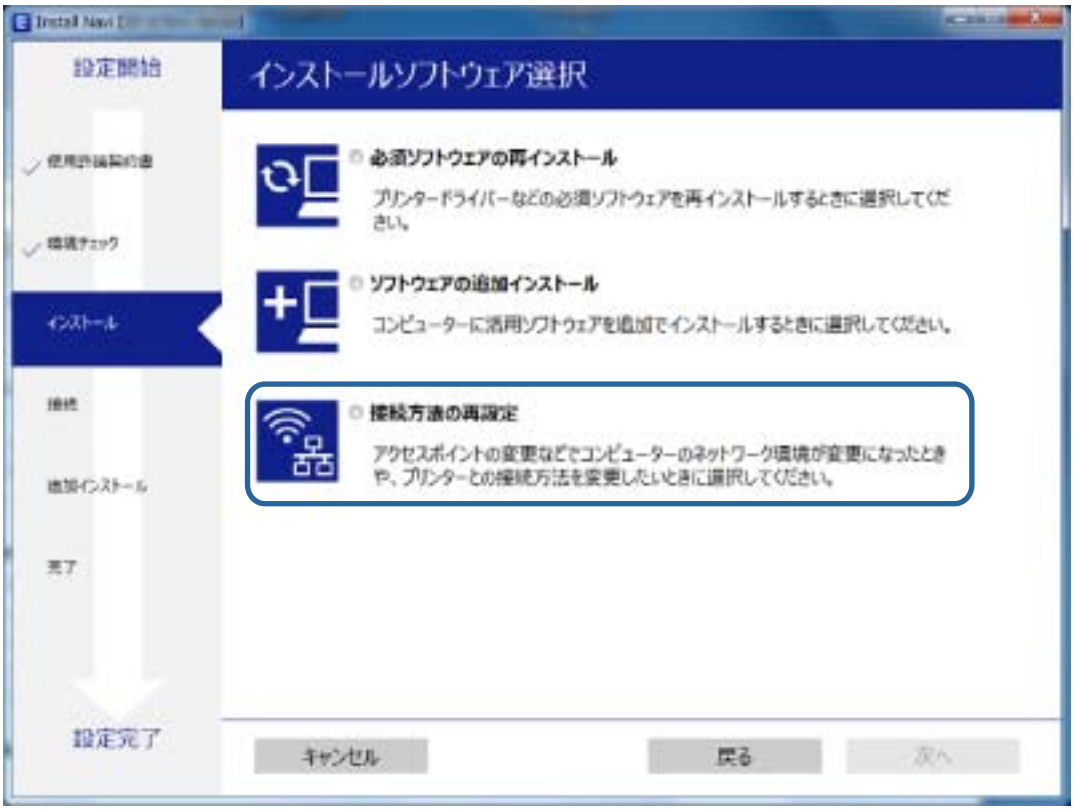
インストーラーを使って別の接続形態に設定し直します。

- Webサイトから設定
  以下のWebサイトにアクセスして、製品名を入力します。
  http://epson.sn
  ［セットアップ］に進み、インストールと接続設定の ［ダウンロード］をクリックします。ダウンロードしたファイルをクリック、またはダブルクリックしてインストーラーを起動します。この後は、画面の指示に従って操作します。
- ソフトウェアディスクから設定（製品にソフトウェアディスクが同梱されていて、それを使用できる場合のみ）
  ソフトウェアディスクをコンピューターにセットし、画面の指示に従って操作します。

接続方法を選択する

以下の画面が表示されるまで画面の指示に従って操作します。

- Windows
  インストールソフトウェア選択画面で［接続方法の再設定］を選択し、［次へ］をクリックします。



- Mac OS X
  プリンターとコンピューターを接続したい方法を選択します。



操作パネルから無線LANを無効にする

無線LAN（Wi-Fi）接続時に無線LANを無効にすると、無線接続が切断されます。

1. ホーム画面で［設定］を選択します。
2. ［ネットワーク設定］を選択します。
3. ［無線LAN設定］を選択します。
4. ［無線LAN を無効にする］を選択します。
5. メッセージを確認して、［はい］を選択します。

操作パネルからWi-Fi Direct（シンプルAP）接続を無効にする

参考 Wi-Fi Direct（シンプルAP）接続で複数のコンピューターやスマートデバイスがプリンターと接続されていた場合、Wi-Fi Direct（シンプルAP）接続を無効にすると、全ての接続が切断されます。特定の機器だけを切断したいときは、コンピューターまたはスマートデバイス側から接続を切断してください。

1. ホーム画面で［設定］を選択します。
2. ［ネットワーク設定］を選択します。
3. ［無線LAN設定］を選択します。
4. ［Wi-Fi Direct設定］を選択します。
5. ［無効設定］を選択します。
6. メッセージを確認して、［はい］を選択します。

操作パネルからネットワーク設定を初期の状態に戻す

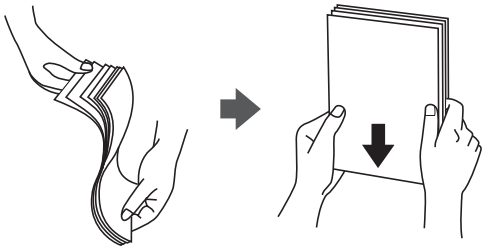
プリンターのネットワーク設定全てを購入時の設定に戻します。

1. ホーム画面で［設定］を選択します。
2. ［購入時の設定に戻す］ - ［ネットワーク設定］の順に選択します。
3. メッセージを確認して、［はい］を選択します。

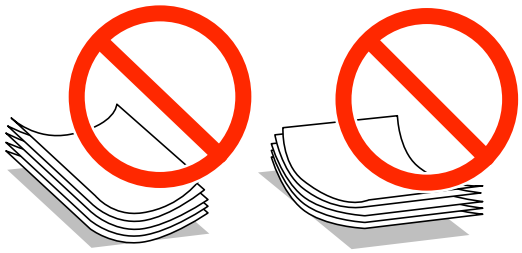
印刷用紙をセットする

印刷用紙取り扱い上のご注意

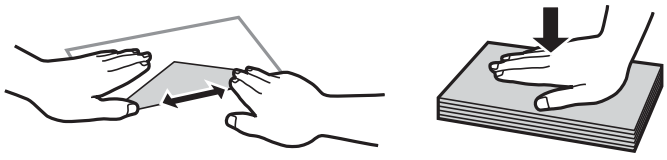
- 印刷用紙のパッケージやマニュアルなどに記載されている注意事項を確認してください。
- 印刷用紙を複数枚セットするときは、よくさばいて紙粉を落とし、側面を整えてください。ただし、写真用紙はさばいたり、反らせたりしないでください。印刷する面に傷が付くおそれがあります。



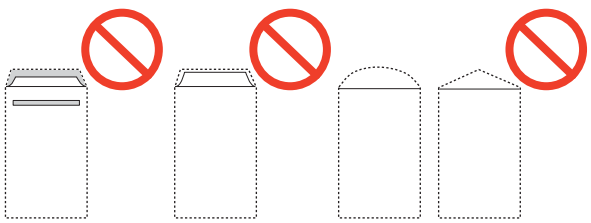
- 印刷用紙が反っているときは、反りと反対に丸めるなどして平らにしてください。反った印刷用紙は紙詰まりや印刷汚れの原因になる可能性があります。



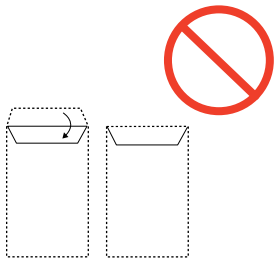
- 波打っている、破れている、切れている、折りがある、湿っている、厚過ぎる、薄過ぎる、シールなどが貼ってある用紙は使用しないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。
- 封筒は、よくさばいて側面を整えてください。封筒の束が膨らんでいるときは平らになるように手でならして、膨らみを取り除いてください。



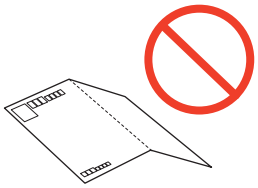
- のり付けおよび接着の処理が施された封筒や二重封筒、窓付き封筒、フラップ（封を閉じる折り返しの部分）が円弧や三角形状の長形封筒や角形封筒は使用しないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。



- フラップを一度折った長形封筒や折り跡のある封筒、反った封筒は使用しないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。



- 薄い封筒は使わないでください。印刷中に丸まる可能性があります。
- ハガキの両面に印刷するときは、片面印刷後しばらく乾かし、反りを修正して（平らにして）からもう一方の面に印刷してください。印刷こすれや汚れを防ぐために、宛名面から先に印刷することをお勧めします。
- 折り跡のある往復ハガキは使用しないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。



関連情報

➡ 「プリンター部の仕様」213ページ

印刷できる用紙とセット枚数

以下は2016年4月現在の情報です。
よりきれいに印刷するためにエプソン製専用紙（純正品）のご使用をお勧めします。

エプソン製専用紙（純正品）

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数			両面印刷*1	フチなし印刷
		上トレイ	下トレイ	手差し給紙		
両面上質普通紙＜再生紙＞	A3	-	-	1	-	○*3
	A4	-	80*2	1	自動、手動	
写真用紙クリスピア＜高光沢＞*4	A3、四切	-	-	1	-	○
	2L判、KGサイズ、L判	20	20	1		
	A4、 六切	-	20	1		

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数			両面印刷[*1]	フチなし印刷
		上トレイ	下トレイ	手差し給紙		
写真用紙＜光沢＞[*4]	A3、四切	–	–	1	–	○
	ハイビジョンサイズ、2L判、KGサイズ、L判	20	20	1		
	A4、 六切	–	20	1		
写真用紙＜絹目調＞[*4]	A3	–	–	1	–	○
	2L判、L判	20	20	1		
	A4	–	20	1		
写真用紙＜絹目調＞ハガキ[*4]	ハガキ	20	40[*5]	1	自動[*6]、手動	○[*7]
写真用紙ライト＜薄手光沢＞[*4]	A3	–	–	1	–	○
	2L判、KGサイズ、L判	20	20	1		
	A4	–	20	1		
フォトマット紙[*4]	A3	–	–	1	–	○
	A4	–	20	1		
Velvet Fine Art Paper（ベルベットファインアートペーパー）[*4]	A3、A4	–	–	1	–	○
スーパーファイン紙	A3	–	–	1	–	○[*3]
	A4	–	80	1		
スーパーファイン専用ラベルシート	A4	–	1	1	–	○[*3]
スーパーファイン専用ハガキ	ハガキ	20	40[*2]	1	自動[*6]、手動	○[*7]
フォト光沢ハガキ	ハガキ	20	40[*2]	1	自動[*6]、手動	○[*3*7]
PMマットハガキ[*4]	ハガキ	20	40[*2]	1	自動[*6]、手動	○[*7]
フォトシールフリーカット[*4*8]	ハガキ	1	1	1	–	–
ミニフォトシール[*4*8*9]	ハガキ（16分割）	1	1	1	–	–

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数			両面印刷*1	フチなし印刷
		上トレイ	下トレイ	手差し給紙		
アイロンプリントペーパー	A4	–	1	1	–	–
両面マット名刺用紙*10	A4	–	1	1	手動	–
手づくりフォトブック	A5（24穴）	–	–	1	–	–
フォトカード＜3Dフレーム＞*11	ハガキ	–	–	1	–	–

*1： 手差し給紙は両面印刷できません。

*2： 手動両面印刷時に片面印刷済みの用紙をセットするときは30枚まで

*3： プリントヘッドがこすれて印刷結果が汚れるおそれがあります。

*4： Epson Color対応

*5： 手動両面印刷時に片面印刷済みの用紙をセットするときは20枚まで

*6： コンピューターから自動両面印刷するときは、ハガキ自動両面印刷に対応したアプリケーションソフトが必要です。詳しくはエプソンのホームページ「よくあるご質問（FAQ）」をご覧ください。
http://www.epson.jp/support/faq/
製品カテゴリーからお使いの製品を選択して、「ハガキ自動両面」などのキーワード入力で検索できます。

*7： 宛名面は郵便番号が枠からずれて印刷されてしまうため、フチなし設定しないでください。

*8： シール用紙のパッケージに入っている給紙補助シートは、本製品では使用しません。

*9： コンピューターからミニフォトシールに印刷するには、ハガキサイズ16分割シールに対応したアプリケーションソフトが必要です。本製品に付属の写真印刷ソフトウェア「E-Photo」は対応しています。

*10：両面マット名刺用紙のレイアウトに対応したアプリケーションソフト（Windowsのみ対応）が必要です。詳しくはエプソンのホームページ「よくあるご質問（FAQ）」をご覧ください。
http://www.epson.jp/support/faq/
製品カテゴリーからお使いの製品を選択して、「 両面マット名刺」などのキーワード入力で検索できます。

*11：スマートフォン専用の3Dフレーム印刷用アプリから印刷できます。App Store（iOSの場合）またはGoogle Play（Androidの場合）からダウンロードできます。用紙のセット方法はアプリケーションソフトの画面に従ってください。

市販の印刷用紙

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数			両面印刷*1	フチなし印刷
		上トレイ	下トレイ	手差し給紙		
コピー用紙 事務用普通紙*2	A3	–	–	1	–	○*5
	B4*3	–	–	1	–	–
	A4、Letter*3	–	用紙ガイドの三角マークが示す線まで*4	1	自動、手動	○*5
	B5	–		1	自動、手動	–
	A5	–		1	手動	–
	A6 *3	20	20	1	手動	–
	Legal *3	–	–	1	手動	–
	ユーザー定義サイズ *3	–	1*6	1	手動	–
郵便ハガキ*7*8	ハガキ	20	40*4	1	自動*9、手動	○*10
郵便ハガキ（インクジェット紙）*7	ハガキ	20	40*4	1	自動*9、手動	○*10
郵便光沢ハガキ（写真用）*7	ハガキ	20	40*4	1	自動*9、手動	○*10
往復ハガキ*3*7	往復ハガキ	–	20	1	手動	–
長形封筒*11	長形3号、4号	–	10	1	手動	–
洋形封筒*3*12	洋形1号、2号、3号、4号	–	10	1	–	–

*1： 手差し給紙は両面印刷できません。

*2： 穴あき用紙にも対応していますが、手差し給紙に1枚のみセットできます。

*3： コンピューターからの印刷のみ対応

*4： 手動両面印刷時に片面印刷済みの用紙をセットするときは30枚まで

*5： プリントヘッドがこすれて印刷結果が汚れるおそれがあります。

*6： A4より長い用紙は手差し給紙にセットしてください。

*7： 日本郵便株式会社製

*8： 慶弔用ハガキや写真店などでプリントした（写真を貼り合わせた）ハガキなど、厚手のハガキは手差し給紙にセットしてください。

*9： コンピューターから自動両面印刷するときは、ハガキ自動両面印刷に対応したアプリケーションソフトが必要です。詳しくはエプソンのホームページ「よくあるご質問（FAQ）」をご覧ください。
http://www.epson.jp/support/faq/
製品カテゴリーからお使いの製品を選択して、「ハガキ自動両面」などのキーワード入力で検索できます。

*10：宛名面は郵便番号が枠からずれて印刷されてしまうため、フチなし設定しないでください。

*11：Windowsからの印刷のみ対応

*12：宛名面のみ対応

関連情報

➡ 「各部の名称と働き」15ページ

用紙種類の一覧

以下は2016年4月現在の情報です。
最適な印刷結果を得るために、印刷用紙に適した用紙種類を設定してください。

用紙名称	用紙種類	
	操作パネル	プリンタードライバー、スマートデバイス *2
両面上質普通紙＜再生紙＞	普通紙	普通紙
写真用紙クリスピア＜高光沢＞*1	EPSON クリスピア	EPSON 写真用紙クリスピア
写真用紙＜光沢＞*1 写真用紙＜絹目調＞*1	写真用紙	EPSON 写真用紙
写真用紙＜絹目調＞ハガキ*1	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：写真用紙	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：EPSON 写真用紙
写真用紙ライト＜薄手光沢＞*1	写真用紙ライト	EPSON 写真用紙ライト
フォトマット紙*1	フォトマット紙	EPSON フォトマット紙
Velvet Fine Art Paper （ベルベットファインアートペーパー）*1	Velvet Fine Art Paper	Velvet Fine Art Paper
スーパーファイン紙 スーパーファイン専用ラベルシート	スーパーファイン紙	EPSON スーパーファイン紙
スーパーファイン専用ハガキ	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：スーパーファイン紙	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：EPSON スーパーファイン紙
フォト光沢ハガキ	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：郵便光沢ハガキ	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：郵便光沢ハガキ
PMマットハガキ	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：フォトマット紙	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：EPSON フォトマット紙
フォトシールフリーカット*1 ミニフォトシール*1	フォトシール	EPSON フォトシール
アイロンプリントペーパー	アイロンペーパー	EPSON アイロンプリントペーパー
両面マット名刺用紙	両面マット名刺用紙	EPSON 両面マット名刺用紙
手づくりフォトブック	フォトマット紙	EPSON フォトマット紙
フォトカード＜3Dフレーム＞	3Dフレーム	フォトカード＜3Dフレーム＞
コピー用紙 事務用普通紙	普通紙	普通紙

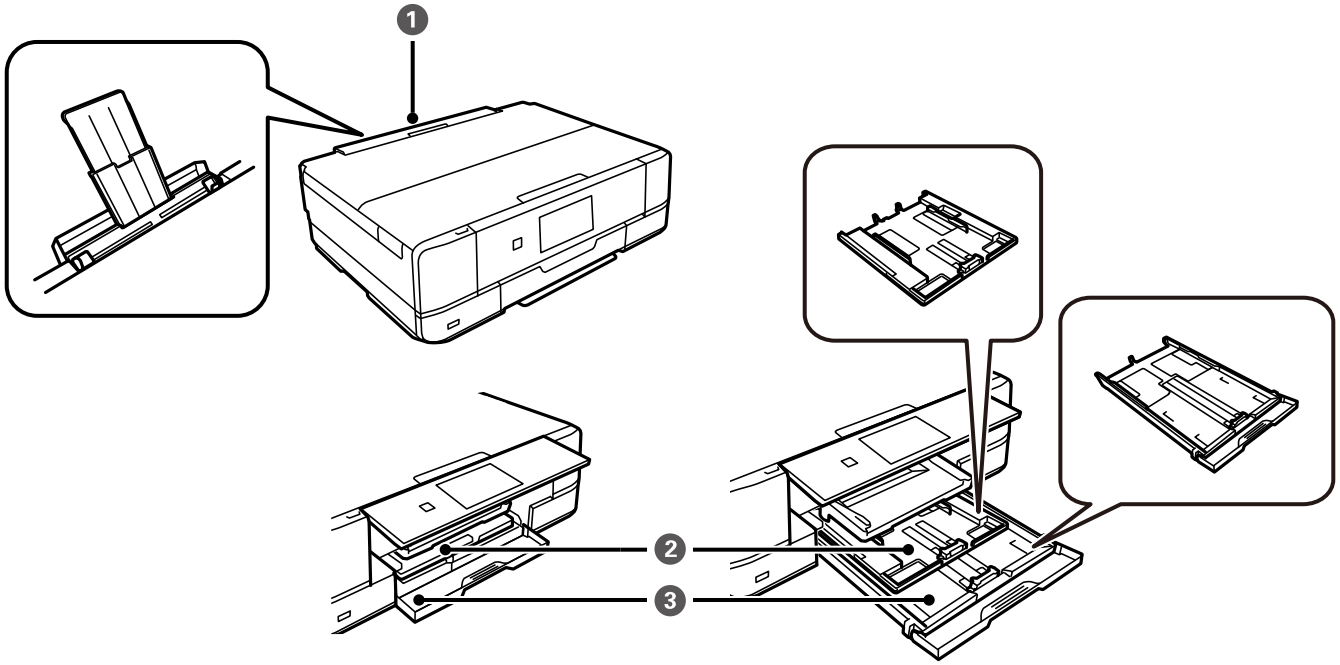
用紙名称	用紙種類	
	操作パネル	プリンタードライバー、スマートデバイス *2
郵便ハガキ	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：郵便ハガキ	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：郵便ハガキ
郵便ハガキ（インクジェット紙）	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：郵便IJハガキ	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：郵便ハガキ（インクジェット紙）
郵便光沢ハガキ（写真用）	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：郵便光沢ハガキ	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：郵便光沢ハガキ
往復ハガキ	郵便ハガキ	郵便ハガキ
長形封筒 洋形封筒	封筒	封筒

*1： デジタルカメラの色に忠実にプリントするPRINT Image Matching（プリント イメージ マッチング）に対応

*2： スマートデバイスからの印刷時は、Epson iPrintを使ったときのみこれらの用紙種類が選択可能

給紙装置の特長

本製品は3つの給紙装置があります。用紙サイズや印刷用途に合わせて用紙をセットしてください。



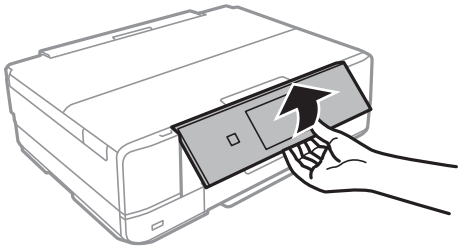
1	手差し給紙	• 対応している全ての印刷用紙を１枚のみセットできます。 • 用紙トレイにはセットできないA3サイズの大きい用紙、厚手（0.6mmまで）の用紙、ルーズリーフなどの穴あき用紙もセットできます 。 • 操作パネルに用紙セットの案内が表示されてから、用紙をセットします。

❷	上トレイ	• ハガキ、L判、2L判、KGサイズなどの小さい用紙を複数枚セットできます。 • 上トレイと下トレイに同じ用紙をセットして、給紙方法を［上→下トレイ］に設定すると、上トレイの用紙がなくなったときに、自動的に下トレイから給紙されます。
❸	下トレイ	A4サイズの普通紙など、よく使う用紙を常にセットしておくと便利です。

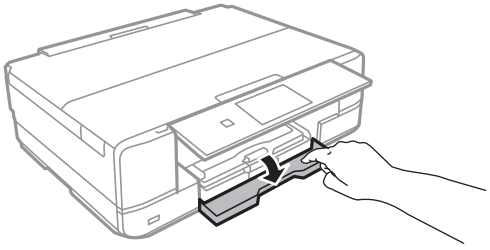
上トレイに印刷用紙をセットする

参考 排紙トレイが出ているときは、トレイの上に何もないことを確認し、▲ボタンを押すか、手で押して戻してください。

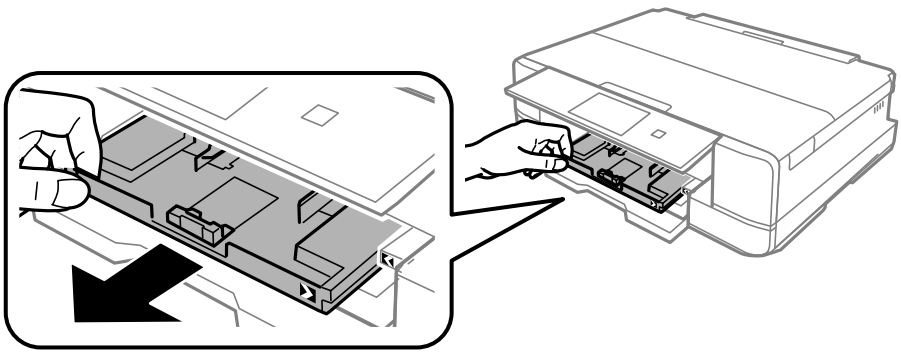
1. **操作パネルを開きます。**



2. **前面カバーを「カチッ」と音がするまで開けます。**

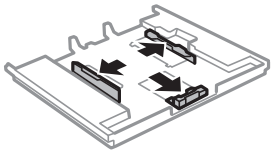


3. **プリンターが動作していないことを確認して、上トレイを引き抜きます。上トレイには目印▶▶が付いています。**

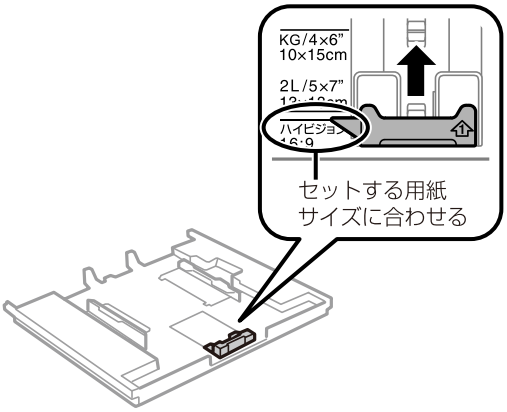


!重要 上トレイが奥に入っていて取り出せないときは、電源を入れ直すと取り出せるようになります。

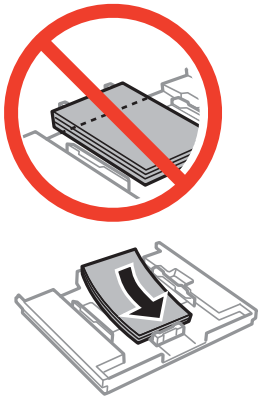
4. 用紙ガイドをいっぱいまで広げます。



5. 手前の用紙ガイドを用紙サイズに合わせます。

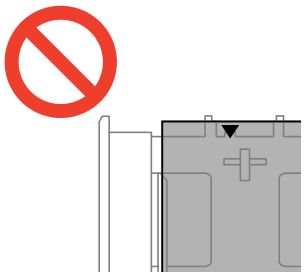


6. 印刷する面を下にして、手前の用紙ガイドに合わせてセットします。

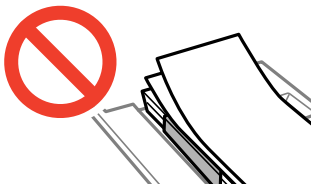


!重要

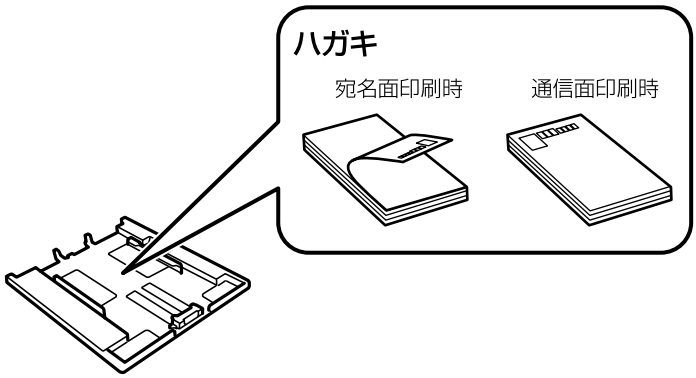
- トレイ先端の三角マーク下の線を越えてセットしないでください。



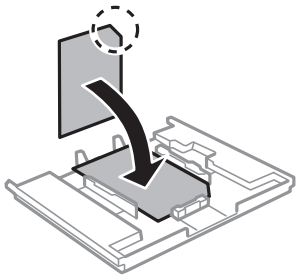
- 印刷用紙はセット可能枚数を超えてセットしないでください。また、用紙ガイドの三角マークが示す線を越えてセットしないでください。



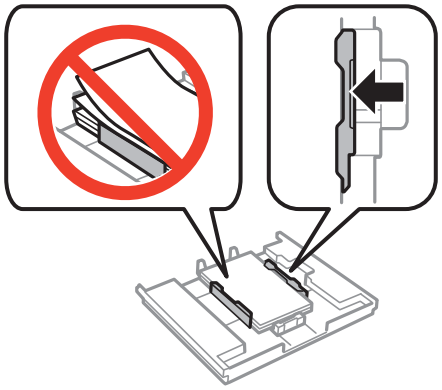
- ハガキ



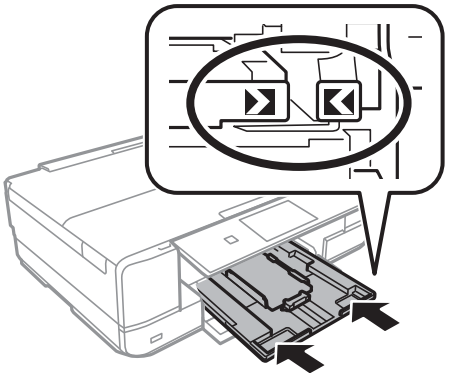
- ミニフォトシール
  シール用紙のパッケージやマニュアルなどの指示に従ってセットしてください。シール用紙のパッケージに入っている給紙補助シートは、本製品では使用しません。



7. 右側の用紙ガイドを動かして、用紙の側面にガイドを合わせます。



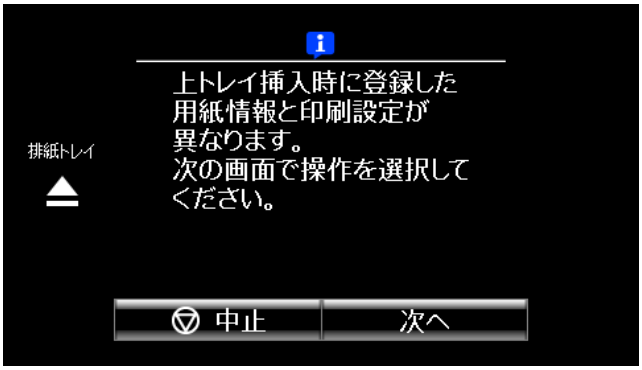
8. 上トレイを差し込みます。プリンター側とトレイ側のマークを合わせてください。



9. 操作パネルに表示された用紙サイズと用紙種類の設定を確認します。変更しない場合は［この情報を登録する］を押して終了します。変更する場合は［登録情報を変更する］を押して次の手順に進みます。

参考

- ［便利機能］の［印刷前の用紙確認］が有効の場合、プリンターにセットしている用紙と印刷設定が異なるときに、用紙設定ミスを防ぐためのメッセージが表示されます。



- 以下のメニューで［設定画面自動表示］を無効にしていると、設定画面は表示されません。この場合、iPhoneやiPadなどからAirPrintを使った印刷ができなくなります。
  ［設定］-［プリンター設定］-［用紙の設定］-［設定画面自動表示］

10. 用紙サイズを選択して、次の画面で用紙種類を選択します。

> **重要** ハガキの宛名面に印刷するときは用紙種類で［ハガキ宛名面］を選択します。

11. 設定を確認して［終了］を押します。

参考
- 用紙サイズと用紙種類の設定画面は、以下のメニューで給紙装置を選択しても表示できます。
  ［設定］-［プリンター設定］-［用紙の設定］-［サイズ/種類の設定］
- 印刷を開始すると排紙トレイが自動で出てきます。印刷開始前に排紙トレイを出したいときは▲ボタンを押してください。

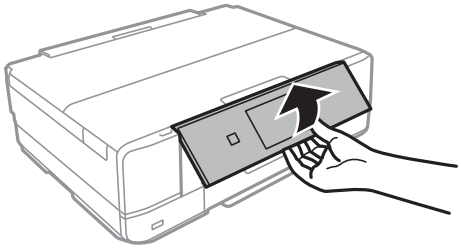
関連情報

- 「印刷用紙取り扱い上のご注意」40ページ
- 「印刷できる用紙とセット枚数」41ページ
- 「用紙と印刷の設定メニューの説明」87ページ

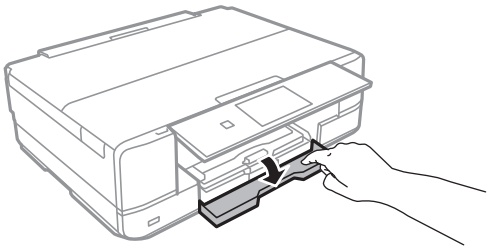
下トレイに印刷用紙をセットする

参考 排紙トレイが出ているときは、トレイの上に何もないことを確認し、▲ボタンを押すか、手で押して戻してください。

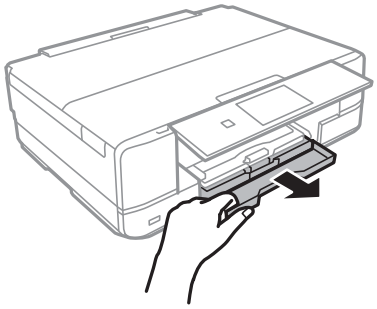
1. 操作パネルを開きます。



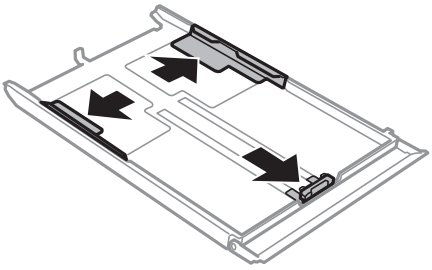
2. 前面カバーを「カチッ」と音がするまで開けます。



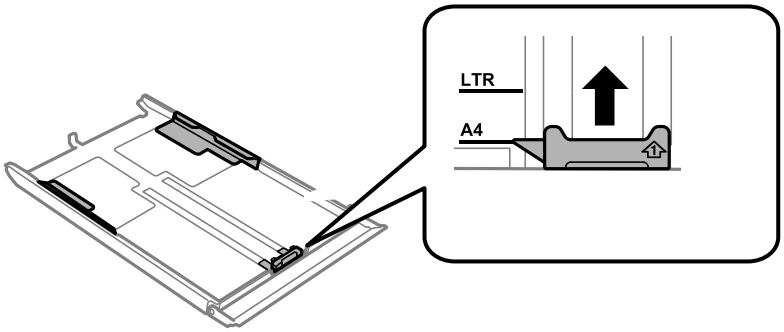
3. プリンターが動作していないことを確認して、下トレイを引き抜きます。



4. 用紙ガイドをいっぱいまで広げます。

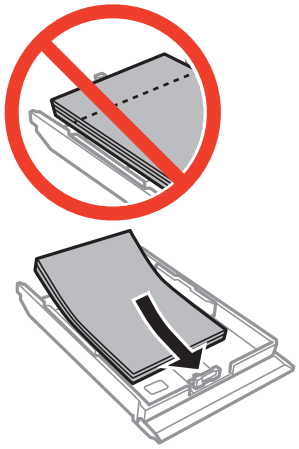


5. 手前の用紙ガイドを用紙サイズに合わせます。



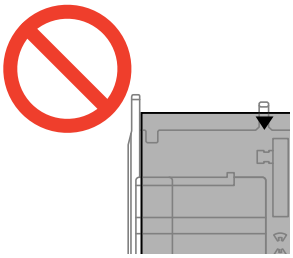
参考 トレイには長形封筒サイズの印はありません。長形封筒をセットするときは、手順6の封筒のセット方法をご覧ください。

6. 印刷する面を下にして、手前の用紙ガイドに合わせてセットします。

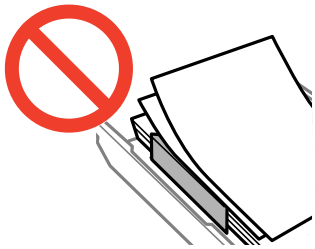


重要

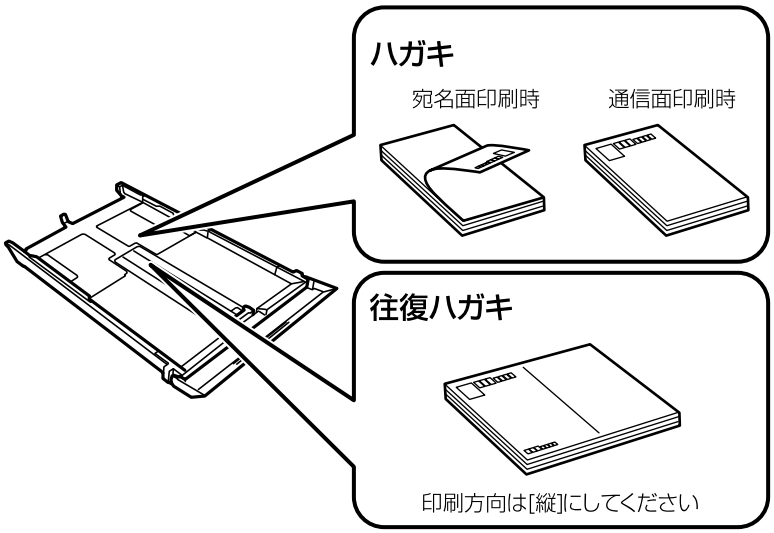
- トレイ先端の三角マーク下の線を越えてセットしないでください。



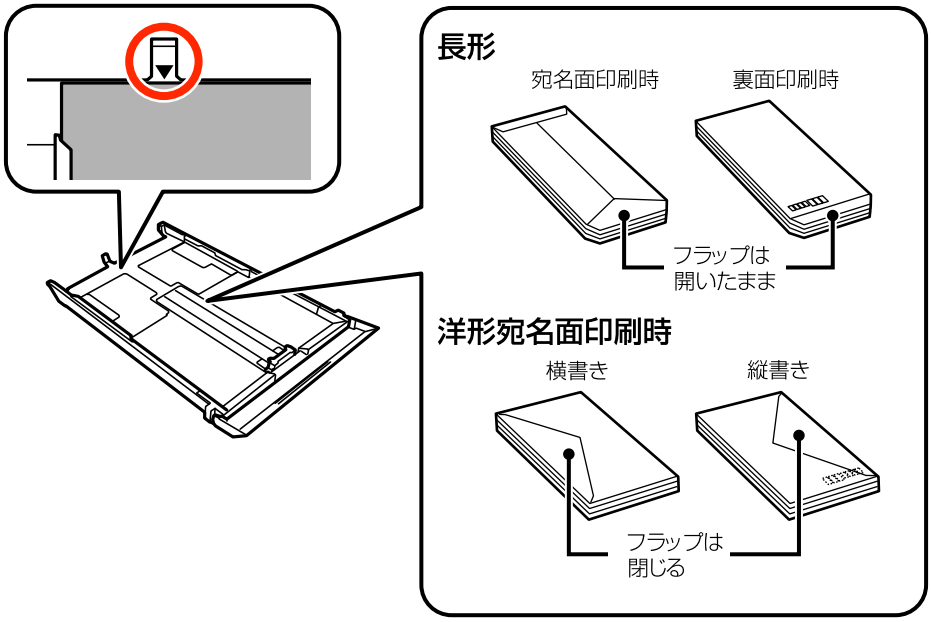
- 印刷用紙はセット可能枚数を超えてセットしないでください。普通紙は用紙ガイドの三角マークが示す線を越えてセットしないでください。



- ハガキ

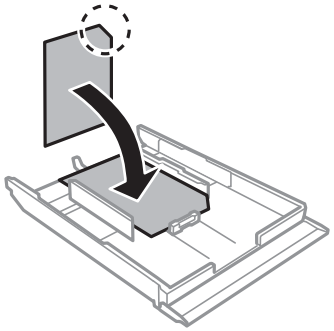


- 封筒
  長形封筒をセットするときは、トレイ先端の三角マークに合わせてセットし、左右と手前の用紙ガイドを合わせます。

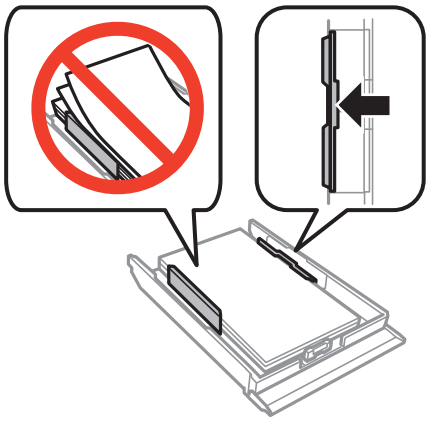


- ミニフォトシール

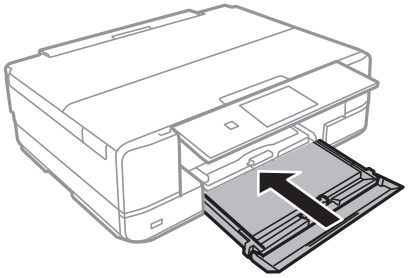
シール用紙のパッケージやマニュアルなどの指示に従ってセットしてください。シール用紙のパッケージに入っている給紙補助シートは、本製品では使用しません。



7. 右側の用紙ガイドを動かして、用紙の側面にガイドを合わせます。

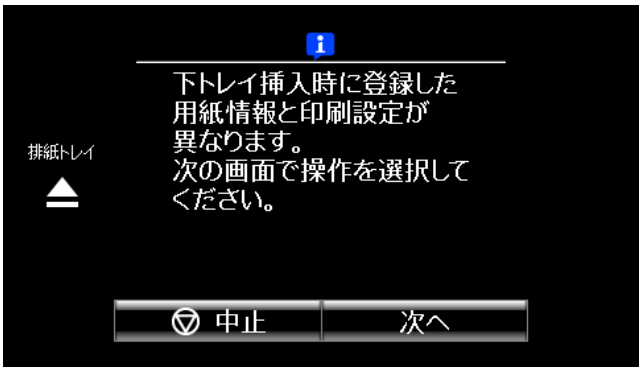


8. 下トレイを差し込みます。



9. **操作パネルに表示された用紙サイズと用紙種類の設定を確認します。変更しない場合は［この情報を登録する］を押して終了します。変更する場合は［登録情報を変更する］を押して次の手順に進みます。**

参考
- ［便利機能］の［印刷前の用紙確認］が有効の場合、プリンターにセットしている用紙と印刷設定が異なるときに、用紙設定ミスを防ぐためのメッセージが表示されます。



- 以下のメニューで［設定画面自動表示］を無効にしていると、設定画面は表示されません。この場合、iPhoneやiPadなどからAirPrintを使った印刷ができなくなります。
  ［設定］-［プリンター設定］-［用紙の設定］-［設定画面自動表示］

10. **用紙サイズを選択して、次の画面で用紙種類を選択します。**

重要 ハガキの宛名面に印刷するときは用紙種類で［ハガキ宛名面］を選択します。

11. **設定を確認して［終了］を押します。**

参考
- 用紙サイズと用紙種類の設定画面は、以下のメニューで給紙装置を選択しても表示できます。
  ［設定］-［プリンター設定］-［用紙の設定］-［サイズ/種類の設定］
- 印刷を開始すると排紙トレイが自動で出てきます。印刷開始前に排紙トレイを出したいときは⏏ボタンを押してください。

関連情報

- 「印刷用紙取り扱い上のご注意」40ページ
- 「印刷できる用紙とセット枚数」41ページ
- 「用紙と印刷の設定メニューの説明」87ページ

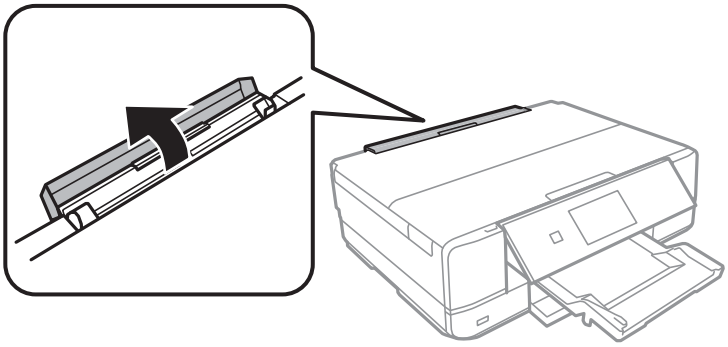
手差し給紙に印刷用紙をセットする

重要 操作パネルに用紙のセットを促すメッセージが表示されたら、手差し給紙に用紙をセットしてください。表示前にセットすると、白紙で排出されます。

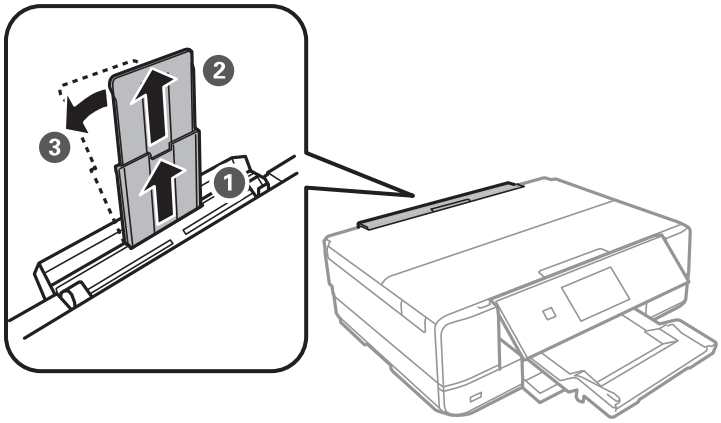
1. **以下のいずれかを実施します。**
   - 操作パネルから印刷する場合：［給紙方法］で手差し給紙を選択し、その他の印刷設定をして◇ボタンを押す
   - コンピューターから印刷する場合：［給紙方法］で手差し給紙を選択し、その他の印刷設定をして［印刷］をクリックする

2. プリンターの画面に準備中のメッセージが表示され、続いて用紙セットの案内が表示されたら、以下の手順に従って用紙をセットします。

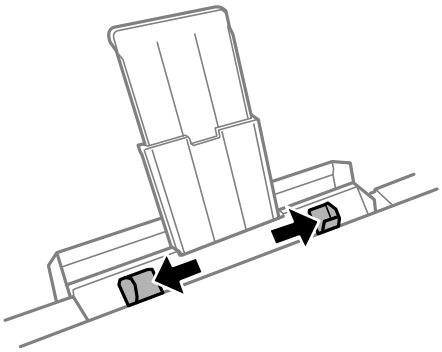
3. 手差し給紙カバーを開けます。



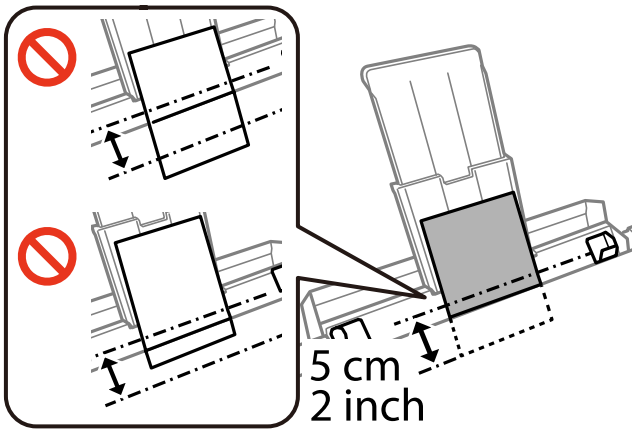
4. 用紙サポートを引き出し、後ろに倒して固定します。



5. 用紙ガイドを広げます。

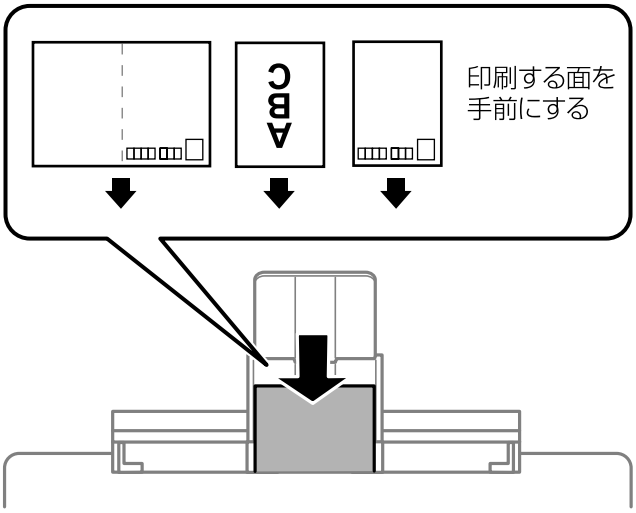


6. 印刷する面を手前にして、手差し給紙の中央に用紙の先端を約5cm差し込みます。正しくセットされると「ピッ」と音がします。

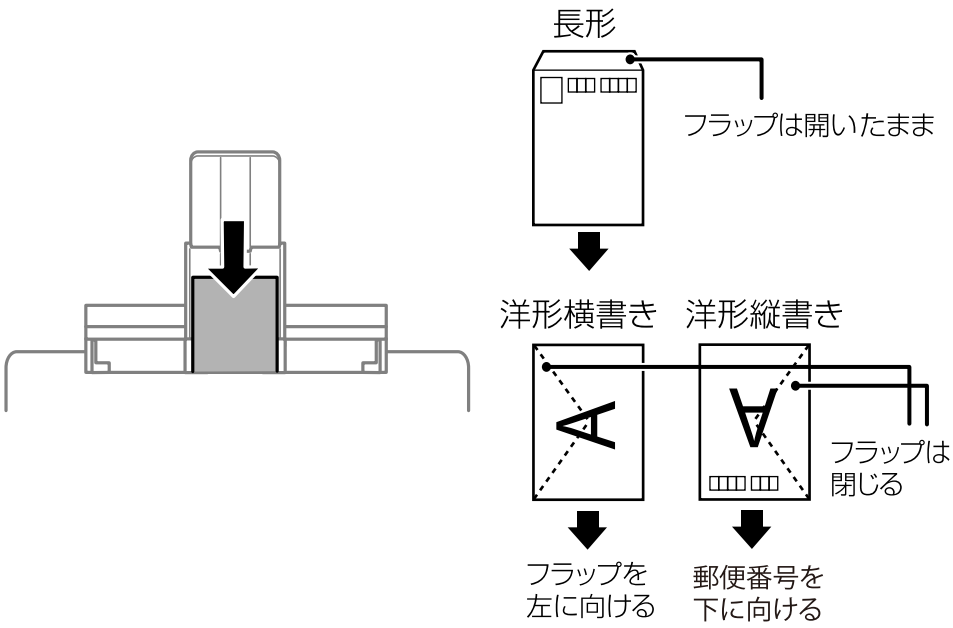


参考 以下のメニューで［操作音］を無効に設定しているときは音はしません。
［設定］-［プリンター設定］-［音の設定］-［操作音］

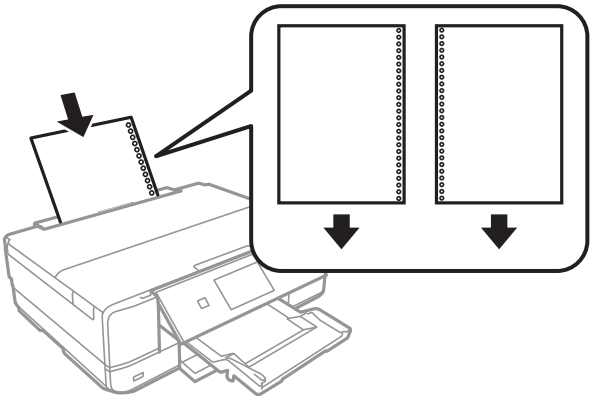
- ハガキ



- 封筒

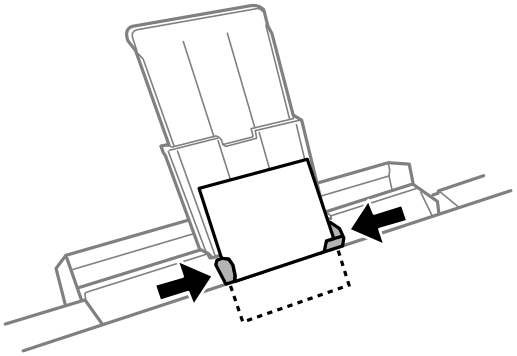


- 穴あき用紙



参考
- 上下端に穴が空いていない穴あき用紙を１枚ずつセットしてください。
- 印刷データが穴位置にかからないように調整してください。

7. 用紙ガイドを用紙の側面に合わせます。



8. ◇ボタンを押して印刷を開始します。

関連情報

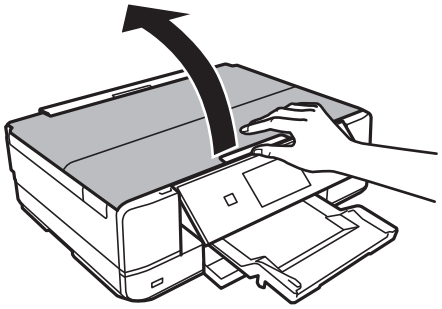
➡ 「印刷用紙取り扱い上のご注意」40ページ
➡ 「印刷できる用紙とセット枚数」41ページ

原稿をセットする

原稿台に原稿をセットする

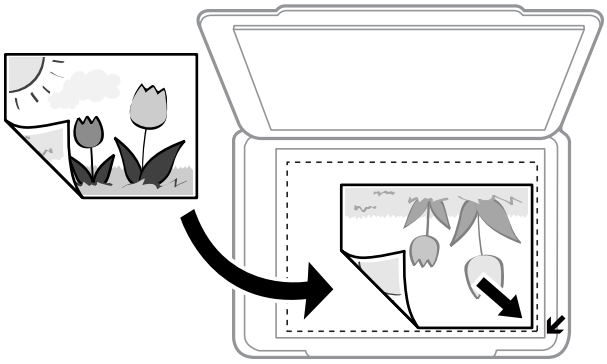
重要 本などの厚い原稿をセットするときは、原稿台に照明などの光が直接入らないようにしてください。

1. 原稿カバーを開けます。



2. 原稿台のゴミや汚れを取り除きます。

3. スキャンする面を下にして、原点マークに合わせて原稿を置きます。



参考 原稿台の端から1.5mmの範囲はスキャンできません。

4. 原稿カバーをゆっくり閉めます。

5. 原稿の読み取りが終わったら、原稿を取り出します。

参考 長時間セットしたままにすると、原稿台に貼り付くことがあります。

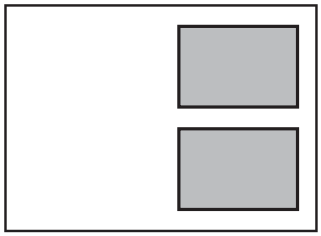
いろいろな原稿のセット方法

写真コピー時のセット方法

複数の写真を同時にセットして、別々にコピーができます。対応する最小サイズは30×40mmです。原稿台の端から約5mm離し、それぞれの写真を5mm以上離して置いてください。サイズが異なる写真も同時に置けます。

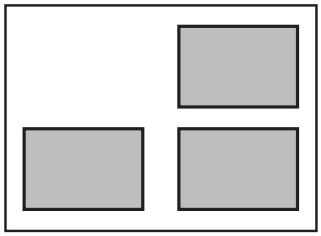
2枚セットする場合

最大サイズ：2L判



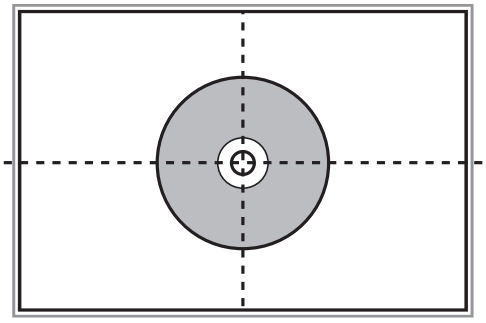
3枚セットする場合

最大サイズ：2L判



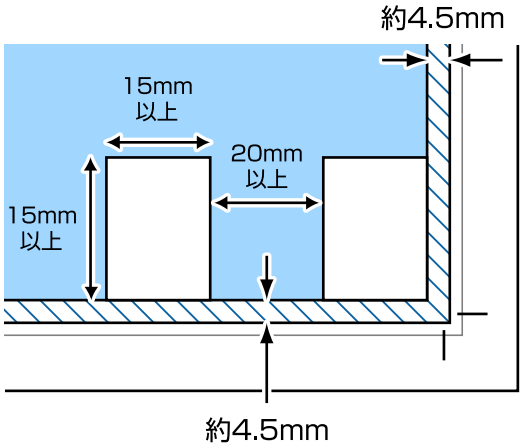
ディスクレーベルコピー時のセット方法

ディスクは原稿台の中央に置きます。多少位置がずれても自動で調整されます。



複数の写真を同時にスキャンする場合のセット方法

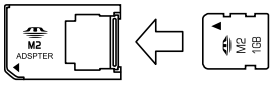
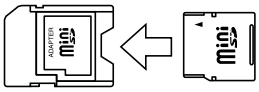
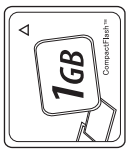
Epson Scan 2の［フォトモード］を選択すると、［サムネイル表示］がプレビュー画面の上部に表示されます。複数枚の写真を一度にスキャンし、別々の画像として保存できます。原稿台の端から約4.5mm離し、それぞれの写真を20mm以上離して置きます。対応サイズは15×15mm以上です。



メモリーカードをセットする

対応メモリーカード

以下は2016年4月現在の情報です。最新情報はエプソンのホームページ「よくあるご質問（FAQ）」でご確認ください。
http://www.epson.jp/support/faq/
製品カテゴリーからお使いの製品を選択して、「 対応メモリー」などのキーワード入力で検索できます 。

	メモリースティックDuo メモリースティックPRO Duo メモリースティックPRO HG Duo マジックゲートメモリースティックDuo
	メモリースティック マイクロ*
	miniSDカード* miniSDHCカード* microSDカード* microSDHCカード* microSDXCカード*
	SDメモリーカード SDHCメモリーカード SDXCメモリーカード
	コンパクトフラッシュ
	マイクロドライブ

*　:アダプター無しでセットできるメモリーカードと同じサイズのアダプターを装着してください。装着せずにセットすると、カードが取り出せなくなるおそれがあります。

関連情報

➡ 「対応メモリーカードの仕様」218ページ

メモリーカードのセットと取り出し

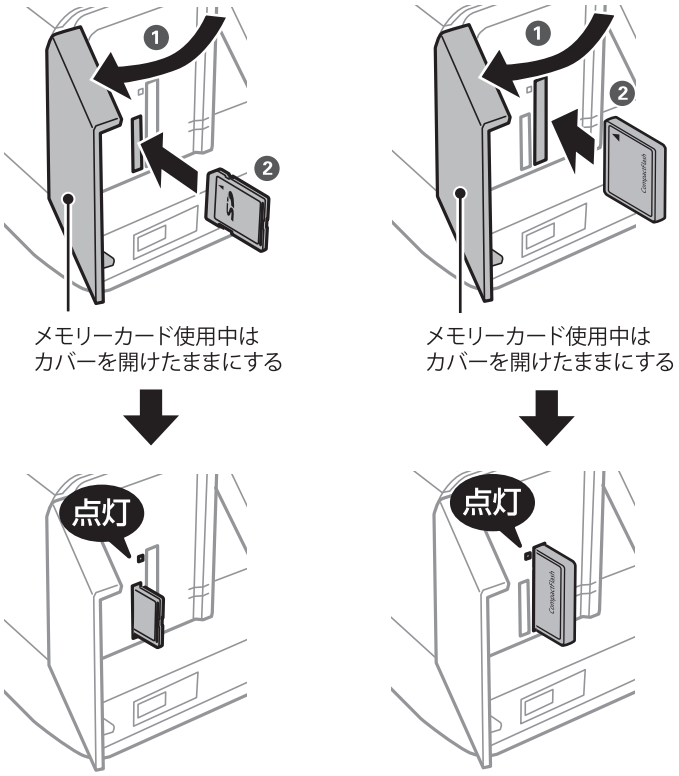
1. メモリーカードをプリンターにセットします。

   データの読み込みが開始されてランプが点滅します。読み込みが終了するとランプは点灯状態になります。

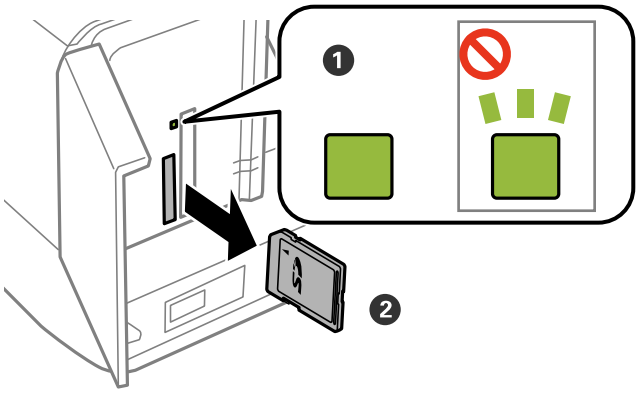
重要
- メモリーカードはまっすぐセットしてください。
- メモリーカードはスロットには入りきりません。無理に押し込まないでください。

参考 プリンターにセットできるメモリーカードは1枚のみです。同時に2種類以上のメモリーカードをセットすることはできません。

（ＳＤカード・メモリースティックＤｕｏ）　（コンパクトフラッシュ・マイクロドライブ）



2. 印刷などが終わったら、ランプが点滅していないことを確認して、メモリーカードを取り出します。



重要 ランプ点滅時（通信中）にメモリーカードを取り出すと、保存されているデータが壊れることがあります。

参考 プリンターにセットしたメモリーカードにコンピューターからアクセスした場合は、メモリーカード取り出し時に、コンピューターで取り出しの操作が必要です。

関連情報

➡ 「コンピューターからメモリーカードへのアクセス」224ページ

印刷用のディスクをセットする

印刷できるディスク

「レーベル面印刷可能」「インクジェットプリンター対応」などと表示された、印刷に適した円形12cmサイズのディスクに印刷できます。高画質印刷対応のディスクに印刷するときは、プリンタードライバーの［用紙種類］で［高画質対応ディスクレーベル］を選択します。
印刷できることを確認したメディアや高画質印刷対応のディスクの情報は、エプソンのホームページをご覧ください。
http://www.epson.jp/support/taiou/media/

ディスク取り扱い上のご注意

- ディスクの取り扱い方法やデータ書き込み時の注意は、ディスクのマニュアルをご覧ください。
- データ記録後に印刷してください。データ記録前に印刷すると、ゴミや汚れ、傷などによって、記録時に書き込みエラーになるおそれがあります。
- ディスクの種類や印刷データによっては印刷結果がにじむことがあります。不要なディスクで試し印刷して印刷品質を確認してください。色合いは、24時間以上経過した後の状態で確認します。
- ディスク印刷は、べたつきなどを抑えるためにエプソン製専用紙より薄い濃度に設定されています。必要に応じて印刷濃度を調整してください。
- 印刷後は、直射日光を避けて24時間以上乾燥させてください。また、印刷面が乾燥するまでは、ディスクを重ねたり、機器にセットしたりしないでください。
- 印刷面がべたついて乾燥しないときは、印刷濃度を下げて印刷してください。
- 一度印刷した面に再印刷しても、きれいに仕上がりません。
- 印刷位置がずれてディスク内側の透明部分やディスクトレイ上に印刷されたときは、すぐに拭き取ってください。
- 印刷範囲の設定値によってはディスクやディスクトレイが汚れることがあります。ディスクの印刷範囲内で設定してください。

関連情報

➡ 「ディスクの印刷領域」214ページ

ディスクのセットと取り出し方

ディスクレーベルに印刷やコピーをするときは、操作パネルの画面の指示に従ってディスクをセットしてください。

関連情報

➡ 「メモリーカードの写真をディスクレーベルに印刷する」70ページ
➡ 「ディスクレーベルにコピーする」128ページ

印刷

A4より大きいサイズの用紙に印刷するときは、印刷途中でのインクカートリッジ交換を避けるため、大容量の純正インクカートリッジの使用をお勧めします。印刷途中でインクカートリッジを交換した場合は、最初から印刷し直してください。

関連情報

➡ 「インクカートリッジの型番」143ページ

操作パネルから印刷する

メモリーカードの写真を選んで印刷する

参考 以下の条件を満たすと、自動的にEpson Color（エプソンお勧めの写真品質）で印刷されます。

- エプソン純正インクを使用する。
- ［自動画質補正］で［オートフォトファイン!EX］を選択する。
- Epson Color対応用紙を使用し、印刷用紙に適した用紙種類を設定する。Epson Color印刷時には、画面上にEpson Colorマークが表示されます。

1. **プリンターに印刷用紙をセットします。**

重要
- 用紙トレイにセットしたときは、操作パネルで用紙の設定をしてください。
- 手差し給紙で印刷する場合は、用紙セットの指示があるまで用紙をセットしないでください。

2. **プリンターにメモリーカードをセットします。**

重要 印刷が終了するまでメモリーカードは取り出さないでください。

参考 ハードディスクやUSBフラッシュメモリーなどの外部記憶装置から印刷するときは、メモリーカードを取り外してください。

3. **操作パネルで［写真の印刷］を選択します。**

4. **写真選択（一覧表示）画面で印刷する写真を選択します。**

参考
- 写真データがたくさんある場合は、［メニュー］-［写真絞り込み］の順に押してデータを絞り込むと選択しやすくなります。
- を押すと一覧表示される写真の数が変更できます。

5. **－ ＋で印刷枚数を設定します。複数の写真を印刷するときは、◀ ▶で印刷する写真を選択して、この手順を繰り返します。**

参考

- 1枚の写真が表示された画面で、ボタンなどの表示を消して写真だけを見たいときは、ボタン以外の所を押します。もう一度押すとボタンが表示されます。
- 画面右上のを押すと、撮影日やシャッタースピードなどのExif情報が表示できます。
- ［メニュー］を押して［写真ズーム］を選択すると、写真の一部を拡大して印刷できます。画面上ので印刷範囲枠を移動させて、で枠のサイズを変更します。ボタンを押すと枠を縦と横に回転できます。

6. **［設定変更・確認］を押して、用紙と印刷の設定をします。**

［給紙方法］で、用紙をセットした用紙トレイまたは手差し給紙を選択してください。

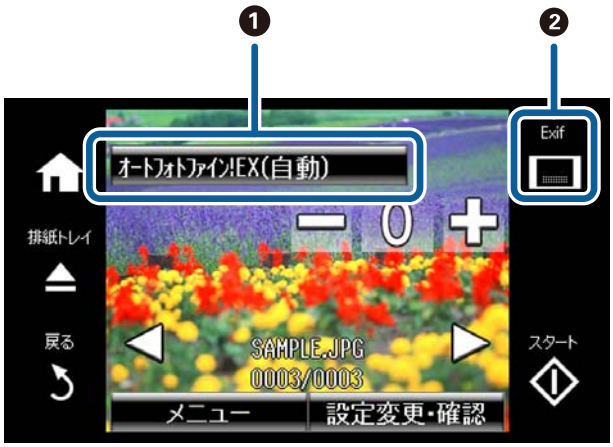
7. **［設定確認］を押し、設定内容を確認して◇ボタンを押します。手差し給紙の場合は、◇ボタンを押した後に用紙セットの指示が表示されたら、用紙をセットします。**

関連情報

- 「インクカートリッジの型番」143ページ
- 「上トレイに印刷用紙をセットする」47ページ
- 「下トレイに印刷用紙をセットする」51ページ
- 「手差し給紙に印刷用紙をセットする」56ページ
- 「用紙種類の一覧」45ページ
- 「メモリーカードをセットする」64ページ
- 「印刷時のメニューの説明」85ページ
- 「写真1面表示画面の使い方」69ページ

写真1面表示画面の使い方

写真の1面表示画面では、以下の機能が使えます。



❶	現在の設定状態を表示します。ここを押すと、次の画面で◀▶を使って設定を変更できます。設定を変更するたびにプレビューが切り替わります。［決定］を押して設定を確定します。
❷	ここを押すと、撮影日やシャッタースピードなどのExif情報が表示されます。

関連情報

➡ 「写真の色補正やズーム時のメニューの説明」86ページ

メモリーカードの写真をディスクレーベルに印刷する



メモリーカード内の写真を選んでディスクレーベル面に直接印刷できます。

重要
- 印刷前にディスク取り扱い上のご注意を確認してください。
- プリンターの動作中にディスクをセットしないでください。プリンターが故障するおそれがあります。
- ディスク挿入のメッセージが表示されるまでは、ディスクをセットしないでください。表示前にセットすると、エラーになってディスクトレイが排出されます。

1. **プリンターにメモリーカードをセットします。**

   重要 印刷が終了するまでメモリーカードは取り出さないでください。

2. **［機能選択］画面で［ディスクレーベルに印刷］を選択します。**

   ［機能選択］画面が表示されないときは、ホーム画面で［写真の印刷］を選択し、写真選択（一覧表示）画面で［メニュー］を押して、［ディスクレーベルに印刷］を選択します。

3. **レイアウトを選択します。**

   ［レーベル 1面］［レーベル 4面］［レーベル バラエティー］が選べます。

4. **以下のいずれかを実施します。**

   - ［レーベル 1面］［レーベル バラエティー］の場合：画面を確認して［次へ］を押します。
   - ［レーベル 4面］の場合：［自動で配置］か［配置する位置を指定］かを選択します。

5. **以下のいずれかを実施します。**

   - ［レーベル 1面］［レーベル バラエティー］、または［レーベル 4面］で［自動で配置］の場合：印刷する写真と枚数を設定して［次へ］を押します。
   - ［レーベル 4面］で［配置する位置を指定］の場合：◀▶で印刷したい写真を表示させてから、［この写真を配置］を押します。そこに何も配置したくないときは［空白を配置］を押します。

参考
- 印刷する写真と枚数を設定する画面上部に、あと何枚設定できるかが表示されます。残りが0（ゼロ）になるまで設定できます。
- ［メニュー］を押し、［写真ズーム］を選択すると、写真の一部を拡大して印刷できます。画面上の△▽◁▷で印刷範囲枠を移動させて、⊖⊕で枠のサイズを変更します。

6. ▲▼で外径と内径を設定して［次へ］を押します。

参考 外径は114～120mm、内径は18～46mmの間で、1mm単位で調整できます。

7. ［ディスクレーベルに印刷する］を選択します。

参考 試し印刷するときは、［A4普通紙に試し印刷する］を選択して、用紙トレイにA4サイズの普通紙をセットします。ディスクレーベルに印刷する前にイメージを確認できます。

8. 画面に準備中のメッセージが表示され、続いてディスクセットの手順が表示されます。▼を押してセット方法を確認し、ディスクをセットします。

重要 印刷する面を上にして、ディスクトレイにディスクを載せます。ディスクの中央付近をしっかり押し込んでセットしてください。押し込まないと、ディスクが浮いてしまうことがあります。

9. ［準備終了］を押し、印刷準備の終了画面を確認して［確認］を押します。

10. 必要に応じて印刷濃度を変更して［設定確認］を押します。

11. ◇ ボタンを押します。

12. 印刷が終了するとディスクトレイが排出されます。ディスクトレイをプリンターから取り出し、画面の指示に従って［確認］を押します。

重要 印刷後は必ずディスクトレイを取り出してください。プリンターにセットした状態で、電源の「入」「切」や、プリントヘッドのクリーニングなどをすると、プリントヘッドとトレイ先端が接触して故障するおそれがあります。

13. ディスクを取り外して、ディスクトレイをプリンターの底面に収納します。

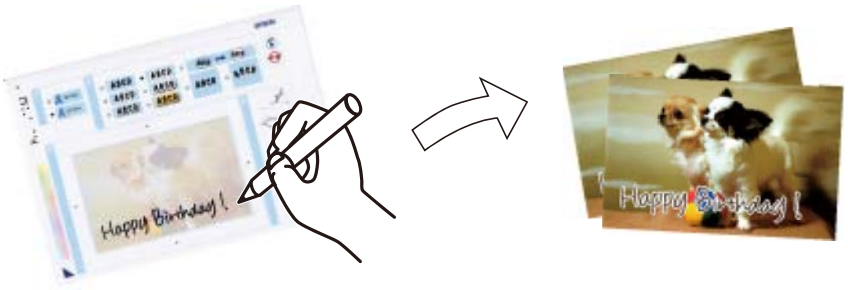
関連情報

- 「メモリーカードをセットする」64ページ
- 「写真1面表示画面の使い方」69ページ
- 「印刷時のメニューの説明」85ページ
- 「ディスク取り扱い上のご注意」67ページ

メモリーカードの写真に手書き文字を合成して印刷する

メモリーカード内の写真と手書きの文字やイラストなどを合成して印刷します。年賀状やバースデーカードなど、アイディア次第で楽しいオリジナルカードが作れます。

合成する写真を選択して普通紙に合成シート（テンプレート）を印刷します。合成シート上で文字やイラストを描いてプリンターでスキャンすると、合成された写真が印刷されます。



1. プリンターにメモリーカードをセットします。

   > **重要** 印刷が終了するまでメモリーカードは取り外さないでください。

2. 操作パネルで［手書き合成シート印刷］-［手書き合成シートを印刷する］の順に選択します。
3. 写真選択（一覧表示）画面で合成する写真を選択し、［次へ］を押します。
4. 合成写真を印刷するときの用紙種類やレイアウトなどの印刷設定をして、［次へ］を押します。
5. 手書き合成シート（テンプレート）を印刷するために、下トレイにA4サイズの普通紙をセットします。

   > **重要** 操作パネルで用紙の設定をしてください。

6. ◇ボタンを押して、手書き合成シートを印刷します。
7. 手書き合成シートの説明に従って、手書き合成シートにお好みの文字やイラストを記入します。
8. ▲を押して排紙トレイを収納します。ハガキまたは写真用紙を上トレイにセットします。

   > **重要** 操作パネルで用紙の設定をしてください。

9. ［手書き合成シートを使ってプリントする］を選択します。
10. 画面を確認し、記入した手書き合成シートを原稿台にセットして、［次へ］を押します。

    > **参考** 手書き合成シートは、記入した文字が乾いていることを確認してから原稿台にセットしてください。原稿台が汚れると、汚れも一緒に合成されて印刷されます。

11. 印刷枚数を設定して、◇ボタンを押します。

関連情報

- 「メモリーカードをセットする」64ページ
- 「印刷時のメニューの説明」85ページ
- 「写真1面表示画面の使い方」69ページ

- 「下トレイに印刷用紙をセットする」51ページ
- 「上トレイに印刷用紙をセットする」47ページ
- 「用紙種類の一覧」45ページ
- 「原稿台に原稿をセットする」61ページ

オーダーシートを使って印刷する

複数の写真をそれぞれ印刷枚数を変えて一度に印刷したいときに使うと便利です。メモリーカード内の写真を一覧できるオーダーシートをA4サイズの普通紙に印刷し、印刷する写真や枚数などにマークを付けてスキャンすると、マークした写真を簡単に印刷できます。



1. プリンターにメモリーカードをセットします 。

   重要 印刷が終了するまでメモリーカードは取り外さないでください。

2. 操作パネルで［写真の印刷］を選択して［メニュー］を押します。
3. ［オーダーシートを使って印刷］を選択します。
4. ［オーダーシートを印刷する］を選択します。
5. メモリーカード内の写真が日付順に30枚ずつのグループに分けられて表示されます。一番上に表示されているのが最新の日付で保存されたものです。グループを選択して［次へ］を押します。
6. 下トレイにA4サイズの普通紙をセットします。

   重要 操作パネルで用紙の設定をしてください。

7. ◇ボタンを押してオーダーシートを印刷します。
8. オーダーシートに記載された手順に従って、印刷する写真や枚数などにマークを付けます。
9. ［オーダーシートから写真プリント］を選択します。
10. 必要に応じて印刷設定を変更して［次へ］を押します。

11. ▲を押して排紙トレイを収納します。オーダーシートにマーキングした用紙を、用紙トレイにセットします。

> **重要** 操作パネルで用紙の設定をしてください。

12. オーダーシートを原稿台にセットします。

13. ◇ボタンを押します。

関連情報

- 「メモリーカードをセットする」64ページ
- 「印刷時のメニューの説明」85ページ
- 「下トレイに印刷用紙をセットする」51ページ
- 「上トレイに印刷用紙をセットする」47ページ
- 「用紙種類の一覧」45ページ
- 「原稿台に原稿をセットする」61ページ

メモリーカードの写真を作品に仕上げる

こだわりの写真作品づくり「①写真を選ぶ　②色を編集して保存する　③仕上げて印刷する」がプリンターだけで簡単にできます。

撮影情報付き印刷で作品にする写真を選ぶ

撮影日時やシャッタースピードなどのExif情報と共に写真を一覧印刷し、撮影時の情報を確認しながらベストショットが選択できます。



1. プリンターにメモリーカードをセットします。

> **重要** 印刷が終了するまでメモリーカードは取り外さないでください。

2. 操作パネルで［作品印刷］-［撮影情報付き印刷］の順に選択します。

3. **6面や20面などのレイアウトを選択します。**

   参考　多面レイアウトはA4またはA3サイズの用紙に印刷できます。

4. **印刷設定をして［設定確認］を押します。**

   ［給紙方法］で、用紙をセットした用紙トレイまたは手差し給紙を選択してください。

5. **写真選択（一覧表示）画面で任意の写真を選択し、写真の1面表示画面で◀▶を押して印刷したい写真を表示し、- +で印刷枚数を設定します。設定し終わったら［次へ］を押します。**

   参考
   - 全ての写真を一括で選択したいときは、写真選択（一覧表示）画面で［メニュー］-［写真の選択方法］-［全ての写真を選択］の順に押します。
   - 写真データがたくさんあるときは、写真選択（一覧表示）画面で［メニュー］-［写真絞り込み］の順に押してデータを絞り込むと選択しやすくなります。

6. **プリンターに印刷用紙をセットします。**

   重要
   - 用紙トレイにセットしたときは、操作パネルで用紙の設定をしてください。
   - 手差し給紙から給紙するときは、◇ボタンを押してから用紙をセットしてください。

7. **◇ボタンを押します。**

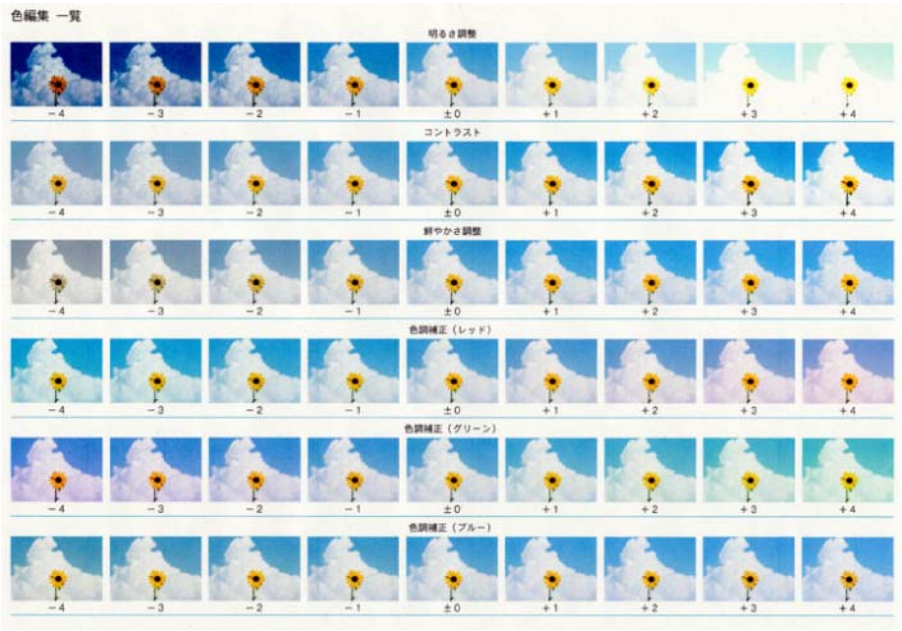
8. **印刷された撮影情報付きの写真を確認して、作品にする写真を決めます。**

関連情報

- 「メモリーカードをセットする」64ページ
- 「印刷時のメニューの説明」85ページ
- 「上トレイに印刷用紙をセットする」47ページ
- 「下トレイに印刷用紙をセットする」51ページ
- 「手差し給紙に印刷用紙をセットする」56ページ
- 「用紙種類の一覧」45ページ

写真の色を編集して保存する

画面では確認しにくい色補正の効果を、A4またはA3サイズの用紙に一覧で印刷して確認できます。好みの色調に編集した画像データは保存できます。



1. プリンターにメモリーカードをセットします。

   重要 印刷が終了するまでメモリーカードは取り外さないでください。

2. 操作パネルで［作品印刷］-［写真の編集］の順に選択します。

3. 写真選択（一覧表示）画面で任意の写真を選択します。

4. 作品にする写真を表示して［次へ］を押します。

   参考 撮影情報付きで印刷された写真にはファイル名が印刷されています。画面に表示されたファイル名を確認し、一致したファイル名の写真を選択してください。

5. 明るさ、コントラスト、鮮やかさ、色調補正などを設定します。

6. ［一覧印刷］を押し、メッセージを確認して［次へ］を押します。

7. 印刷設定をして［設定確認］を押します。

   ［給紙方法］で、用紙をセットした用紙トレイまたは手差し給紙を選択してください。

8. プリンターに印刷用紙をセットします。

   重要
   - 用紙トレイにセットしたときは、操作パネルで用紙の設定をしてください。
   - 手差し給紙から給紙するときは、◇ボタンを押してから用紙をセットしてください。

9. ◇ボタンを押します。

10. 印刷された色編集一覧を確認して、好みの色調に設定し直します。

11. ［設定確認］を押して、［写真を印刷］または［写真を保存］を押します。［写真を印刷］を選択した場合は、更に［フチをつけて印刷］または［色確認印刷］を選びます。
    - ［フチをつけて印刷］：編集した写真にフチを付けて見栄えよく印刷します。
    - ［色確認印刷］：編集した写真が設定情報と共に印刷されます。
    - ［写真を保存］：編集した画像データが、編集前の元データとは別名でメモリーカードに保存されます。 後で印刷するときは［編集済み画像］でデータを絞り込むと、写真がすぐに見つけられます。

関連情報

- ➡ 「メモリーカードをセットする」64ページ
- ➡ 「写真選択時のメニューの説明」85ページ
- ➡ 「写真編集時のメニューの説明」77ページ
- ➡ 「上トレイに印刷用紙をセットする」47ページ
- ➡ 「下トレイに印刷用紙をセットする」51ページ
- ➡ 「手差し給紙に印刷用紙をセットする」56ページ
- ➡ 「用紙種類の一覧」45ページ

写真編集時のメニューの説明

切り抜き

写真の一部が切り抜けます。切り抜きの縦横比率も選択できます。切り抜いた写真は自由に配置できます。

明るさ調整

画像全体の明るさを調整します。

シャープネス

画像の輪郭を強調します。

コントラスト

画像の明るい部分と暗い部分の差を調整します。

鮮やかさ調整

画像の鮮やかさを調整します。

色調補正　レッド

赤の色調を補正します。▶を押すと赤く補正されます。◀を押すと、補色のシアン側に補正されます。

色調補正　グリーン

緑の色調を補正します。▶を押すと緑に補正されます。◀を押すと、補色のマゼンタ側に補正されます。

色調補正　ブルー

青の色調を補正します。▶を押すと青く補正されます。◀を押すと、補色の黄色側に補正されます。

フォトフレームに入れた写真のようにフチを付けて作品に仕上げる

フチの設定をして印刷すると、見栄えの良い作品に仕上げられます。



参考 A4より大きいサイズの用紙に印刷するときは、印刷途中でのインクカートリッジ交換を避けるため、大容量の純正インクカートリッジの使用をお勧めします。印刷途中でインクカートリッジを交換した場合は、最初から印刷し直してください。

1. **プリンターにメモリーカードをセットします。**

   重要 印刷が終了するまでメモリーカードは取り外さないでください。

2. **操作パネルで［作品印刷］-［フチをつけて印刷］の順に選択します。**

3. **写真選択（一覧表示）画面で任意の写真を選択します。**

4. **作品にする写真を表示し、－＋で印刷枚数を設定します。**

5. **［設定変更・確認］を押して、印刷の設定をします。**

   - ［給紙方法］：用紙をセットした用紙トレイまたは手差し給紙を選択します。
   - ［フチ］：白または黒のフチが選べます。黒いフチは写真の印象を引き締められます。写真の周りに枠を付けると、写真とフチの境界が強調されます。
   - ［フチの太さ］： 選択したフチの太さ（幅）を設定します。枠線の太さは変更できません。

   参考 画像の全てを印刷したいときは、［トリミング］を［しない］に設定してください。［する］に設定すると、画像データと印刷領域の縦横比が異なる場合、印刷領域からはみ出る部分が切り取られます。

6. **プリンターに印刷用紙をセットします。**

   重要
   - 用紙トレイにセットしたときは、操作パネルで用紙の設定をしてください。
   - 手差し給紙から給紙するときは、◇ボタンを押してから用紙をセットしてください。

7. **◇ボタンを押します。**

関連情報

➡ 「インクカートリッジの型番」143ページ

- 「メモリーカードをセットする」64ページ
- 「印刷時のメニューの説明」85ページ
- 「写真1面表示画面の使い方」69ページ
- 「上トレイに印刷用紙をセットする」47ページ
- 「下トレイに印刷用紙をセットする」51ページ
- 「手差し給紙に印刷用紙をセットする」56ページ
- 「用紙種類の一覧」45ページ

オリジナルの便箋やスケジュール表などを印刷する

［フォーム印刷］では、一般的な罫線入り用紙やスケジュール表、オリジナルの便箋やメッセージカードなどを簡単に印刷できます。



1. プリンターに印刷用紙をセットします。

> **重要**
> - 用紙トレイにセットしたときは、操作パネルで用紙の設定をしてください。
> - 手差し給紙で印刷する場合は、用紙セットの指示があるまで用紙をセットしないでください。

2. 便箋、メッセージカード、月次カレンダーにお手持ちの画像を入れて印刷したいときは、画像が入ったメモリーカードをプリンターにセットします。

3. ホーム画面で［応用機能］-［フォーム印刷］の順に選択します。

4. 印刷したい項目を選択します。

> **参考** メッセージカードには、メモリーカードの画像以外にプリンター内蔵の画像を入れることもできます。内蔵の画像を使うときは［内蔵アイコン］を選択します。

5. 画面の指示に従って印刷します。

関連情報

- 「下トレイに印刷用紙をセットする」51ページ
- 「手差し給紙に印刷用紙をセットする」56ページ

➡ 「用紙種類の一覧」45ページ
➡ 「メモリーカードをセットする」64ページ
➡ 「便箋やスケジュール表印刷時のメニューの説明」80ページ
➡ 「印刷時のメニューの説明」85ページ

便箋やスケジュール表印刷時のメニューの説明

ノート罫線

ノート罫線やマス目、五線譜などを印刷します。

便箋

メモリーカード内の写真を背景にした便箋を印刷します。文字が書けるように写真は薄く印刷されます。

スケジュール表

マンスリー、ウィークリーまたはデイリーのスケジュール表を印刷します。マンスリースケジュールの場合は年月を、デイリースケジュールの場合は年月日を指定します。

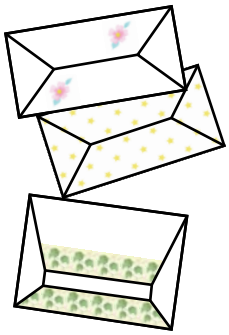
メッセージカード

プリンター内蔵の画像またはメモリーカード内の写真を配置したメッセージカードを印刷します。

- 配置パターン
  画像をメッセージカードのどこに配置するかを選択します。
- 罫線種類
  メッセージカードに印刷する罫線の種類を選択します。
- 罫線色
  メッセージカードに印刷する罫線の色を選択します。

オリジナルの封筒を印刷する

［フォーム印刷］では、プリンター内蔵の画像でオリジナルの封筒が作れます。同じ画像でメッセージカードを印刷すれば、封筒とおそろいになります。



1. ホーム画面で［応用機能］を選択します。
2. ［フォーム印刷］を選択します。

3. ［折り紙封筒］を選択します。
4. ［封筒］を選択します。
5. 封筒に印刷する画像を選択します。
6. 必要に応じて印刷位置と折り線の有無を変更します。
7. ［設定確認］を押します。
   選択した画像と印刷位置、折り線印刷の情報が表示されます。
8. 設定内容を確認して［次へ］を押します。
9. 封筒のサイズを選択します。
10. 用紙トレイにA4サイズの普通紙をセットして、［次へ］を押します。
11. 印刷枚数を設定して、◇ボタンを押します。

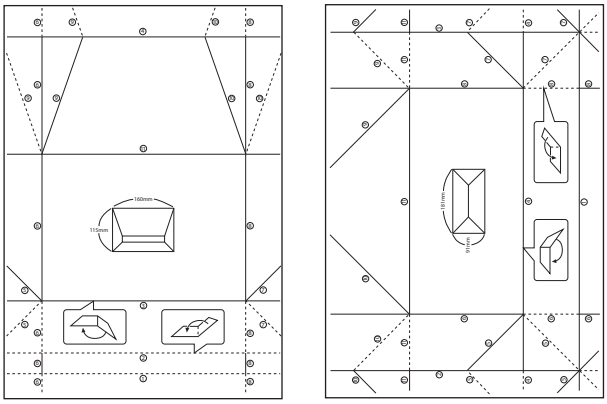
関連情報

➡ 「下トレイに印刷用紙をセットする」51ページ

封筒を折る

封筒の展開図を印刷したら、折る手順を示した折り方シートを印刷し、2枚を重ねて折ります

1. ［折り紙封筒］メニューから［封筒の折り方］を選択します。
2. 印刷した封筒の展開図と同じサイズを選択します。
3. 用紙トレイにA4サイズの普通紙をセットして、［次へ］を押します。
4. 印刷枚数を設定して、◇ボタンを押します。
   図のような折り方シートが印刷されます。



5. 印刷した封筒展開図の上に折り方シートを重ね合わせ、折り方シートの折り順と折り線に従って折ります。

6. 折り終えたら、一度開いて折り方シートを取り除き、封筒展開図を折り目に沿ってもう一度折ります。

フォトブックを作る

メモリーカード内の写真でオリジナルのフォトブックが作れます。エプソン製専用紙の「手づくりフォトブック」への印刷をお勧めします。



重要 画面に手差し給紙への用紙セットの案内が表示されるまでは、用紙をセットしないでください。

1. プリンターにメモリーカードをセットします。

   重要 印刷が終了するまでメモリーカードは取り出さないでください。

2. 操作パネルで［応用機能］-［フォトブック印刷］の順に選択します。

3. レイアウトを選択します。

4. とじ位置を選択します。

5. 写真を自動で配置するか自分で配置するかを選択します。［全面ふちあり］や［スクエア1面］を選択したときは、メッセージを確認して［次へ］を押します。

6. 印刷する写真と枚数を設定して［次へ］を押します。自分で写真を配置するときは、◀▶で印刷したい写真を表示させてから、［この写真を配置］を押します。そこに何も配置したくないときは［空白を配置］を押します。

7. 必要に応じて用紙と印刷の設定をして、［設定確認］を押します。

8. ［フォトブック印刷する］または［お試し印刷する］を選択します。

9. 設定内容を確認して、◇ボタンを押します。

10. 画面に準備中のメッセージが表示され、続いて用紙セットの手順が表示されます。セット方法を確認し、手差し給紙に用紙をセットします。

    参考 「手づくりフォトブック」に同梱されているお試し用紙に印刷すると、フォトブックの完成イメージが事前に確認できます。

11. 続けて印刷するか印刷を終了するかを選択します。

関連情報

- 「メモリーカードをセットする」64ページ
- 「印刷時のメニューの説明」85ページ
- 「手差し給紙に印刷用紙をセットする」56ページ

いろいろなレイアウトで印刷

メモリーカード内の写真を2面、4面、上半分など、いろいろなレイアウトで印刷できます。



ホーム画面で［写真の印刷］を選択します。［メニュー］を押し、［いろいろなレイアウトの印刷］を選択して、画面の指示に従って印刷します。

関連情報

- 「印刷時のメニューの説明」85ページ
- 「メモリーカードの写真をいろいろなレイアウトでハガキに印刷する」117ページ

全ての写真をインデックスで印刷

メモリーカード内の写真を一覧表で印刷できます。



ホーム画面で［写真の印刷］を選択します。［メニュー］を押し、［全ての写真をインデックス印刷］を選択して、必要に応じて設定を変更して印刷します。

関連情報

➡ 「印刷時のメニューの説明」85ページ

スライドショーからの印刷

メモリーカード内の写真をスライドショーで確認しながら選択して印刷できます。



ホーム画面で［写真の印刷］を選択します。［メニュー］を押して、［スライドショー］を選択します。スライド表示中の画面をタッチして一時停止し、写真を選択して印刷します。

関連情報

➡ 「メモリーカードの写真を選んで印刷する」68ページ
➡ 「印刷時のメニューの説明」85ページ

ナチュラルフェイスに補正して印刷

メモリーカード内の人物写真に小顔や美白の補正効果を加えて印刷できます。

参考
- ハイビジョンサイズでは効果が出ないことがあります。
- 以下の写真では効果が出やすくなります。
  - 1～3 人で同一方向（正面）を向いている
  - 顔と顔が近過ぎない
  - 顔が大き過ぎない（顔全体が写真に納まっている）
  - 顔が小さ過ぎない
  - サングラスや帽子などで顔の一部が隠れていない

ホーム画面で［写真の印刷］を選択します。［メニュー］を押して［ナチュラルフェイス(小顔/美白補正)］を選択します。補正する写真を選択してから画面の指示に従って印刷します。小顔補正や美白補正では［なし］、［弱］、［強］から選択します。

関連情報

➡ 「印刷時のメニューの説明」85ページ

塗り絵印刷

写真やイラストなどから輪郭だけを抜き出した下絵を印刷します。ペンなどで色を塗ってお楽しみください。



参考 塗り絵印刷に使用する原稿（著作物）は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

ホーム画面で［応用機能］-［塗り絵印刷］の順に選択し、原稿をスキャンして下絵にするか、メモリーカード内の写真を下絵にするかを選択して、画面の指示に従って印刷します。

関連情報

- 「写真選択時のメニューの説明」85ページ
- 「用紙と印刷の設定メニューの説明」87ページ

DPOF印刷

DPOF（デジタル プリント オーダーフォーマット）Ver.1.10に対応しています。DPOFとは、撮影した画像に日付や時刻、ユーザー名、印刷指定情報などを記録するフォーマットのことです。DPOF対応のデジタルカメラでは、メモリーカード内の印刷する画像や印刷枚数などを設定できます。設定情報が保存されたメモリーカードをプリンターにセットすると、カメラで設定した画像が印刷されます。

参考 デジタルカメラでの印刷設定方法は、デジタルカメラのマニュアルをご覧ください。

メモリーカードをプリンターにセットすると、プリンターの画面に、DPOF印刷をするかどうかの確認メッセージが表示されます。［はい］を選択すると、用紙と印刷の設定画面が表示されます。すぐに印刷するときは◇ボタンを押します。印刷設定を変更するときは▲ ▼で項目を表示させてから設定します。設定項目は、［写真の印刷］モードと同じです。

関連情報

- 「メモリーカードの写真を選んで印刷する」68ページ
- 「印刷時のメニューの説明」85ページ

印刷時のメニューの説明

写真選択時のメニューの説明

写真絞り込み

- 日付
  メモリーカード内の写真を日付ごとに分けて一覧表示します。表示したい写真の日付を選択すると、その日付の写真だけが表示されます。

- 編集済み画像

写真の編集で明るさや色調補正などの画像編集をして保存された写真が表示されます。

- 絞り込み解除
  写真の絞り込みを解除して、全ての写真を表示します。

写真の選択方法

- 全ての写真を選択
  メモリーカード内の全ての写真を一括で選択し、枚数設定します。

- 写真選択の解除
  全ての写真の印刷枚数を0枚に戻します。

データ読み込み先選択

フォルダー選択
［メモリーカードのデータをバックアップ］機能でバックアップした外部記憶装置を接続すると有効になります。バックアップ時に自動的に作られたフォルダー（「001」～「999」）の一覧からフォルダーを選択します。

関連情報

➡ 「メモリーカード内のデータを保存する」225ページ

写真の色補正やズーム時のメニューの説明

自動画質補正

画質補正方法を選択します。［オートフォトファイン!EX］はエプソン独自の画像解析、処理技術を用いて自動的に画像を高画質にして印刷します。

- オートフォトファイン!EX(自動)
  適切な補正モードを自動で判別して使用します。［作品印刷］の［写真の編集］で編集された画像は補正しません。

- オートフォトファイン!EX(人物)
  人物の写真を印刷するときにお勧めの設定です。

- オートフォトファイン!EX(風景)
  風景の写真を印刷するときにお勧めの設定です。

- オートフォトファイン!EX(夜景)
  夜景の写真を印刷するときにお勧めの設定です。

- P.I.M.
  PRINT Image Matching（プリントイメージマッチング）機能搭載のデジタルカメラが写真データに付加した、プリント指示情報を元に補正します。

- 自動補正なし
  ［自動画質補正］機能をオフにします。

補正モード

［自動画質補正］で［オートフォトファイン!EX］を選択時に設定できます。人物や風景、夜景の画像を高画質に補正します。

赤目補正

赤く撮影された目の色を補正します。元のファイルは補正しません。画像によっては赤目以外の部分が補正されることがあります。

明るさ調整

画像全体の明るさを調整します。

コントラスト

画像の明るい部分と暗い部分の差を調整します。

シャープネス

画像の輪郭を強調したりぼかしたりします。

鮮やかさ調整

画像の鮮やかさを調整します。

フィルター設定

セピア、モノクロ、レトロ調などのフィルターをかけて印刷します。写真を選択した後に［一覧印刷］を押すと、全てのフィルターの一覧を印刷して確認できます。詳しくは「メモリーカードの写真を作品に仕上げる」のページをご覧ください。

写真ズーム

写真の一部を拡大して印刷します。

関連情報

➡ 「メモリーカードの写真を作品に仕上げる」74ページ

用紙と印刷の設定メニューの説明

用紙サイズ

印刷用紙のサイズを選択します。

用紙種類

印刷用紙の種類を選択します。

給紙方法

使用する給紙装置を選択します。

レイアウト

レイアウトを選択します。

印刷品質

印刷品質を設定します。［きれい］を選択すると、高品質で印刷できますが、印刷に時間がかかります。

フチ

- フチなし
  周囲に余白（フチ）なしで印刷します。画像を用紙から少しはみ出るくらいに拡大して、用紙端に余白が出ないように印刷します。

- フチ(白)
  フォトフレームに入れた写真のように、写真の周りに白のフチを付けて印刷します。フチの太さ（幅）は変更できます。

- フチ(黒)
  フォトフレームに入れた写真のように、写真の周りに黒のフチを付けて印刷します。写真が引き締まった印象になります。フチの太さ（幅）は変更できます。

- フチ(白)枠付き
  写真の周りに枠線と白のフチを付けて印刷します。枠を付けると写真とフチの境界が強調されます。フチの太さ（幅）は変更できますが、枠線の太さは変更できません。

- フチ(黒)枠付き
  写真の周りに枠線と黒のフチを付けて印刷します。枠を付けると写真とフチの境界が強調されます。フチの太さ（幅）は変更できますが、枠線の太さは変更できません。

フチの太さ

フチの太さ（幅）を設定します。［フチ(白)枠付き］と［フチ(黒)枠付き］の枠線の太さは変更できません。

フチなしはみ出し量

フチなし印刷では、画像を用紙から少しはみ出るくらいに拡大して、用紙端に余白が出ないように印刷します。ここでは、はみ出させる度合いを選択できます。

日付表示

写真の撮影日または保存日を入れて印刷するときに、日付の表示形式を選択します。レイアウトによっては日付が印刷できません。

情報印刷

- なし
  情報を付けずに印刷します。

- 撮影情報印刷
  写真データのExif 情報（シャッター速度、F値、ISO感度）を印刷します。ただし、記録されていない情報は印刷されません。

- 文字合成印刷
  デジタルカメラ側で設定した文字情報が印刷できます。文字情報の設定はデジタルカメラのマニュアルをご覧ください。L判、2L版、KGサイズ、ハイビジョンサイズの用紙にフチなし設定をするとこの印刷ができます。

- ランドマーク印刷
  ランドマーク対応のデジタルカメラで撮影した写真データに記録された、地名やランドマーク名を印刷します。カメラがランドマークに対応しているかどうかは、各社のホームページをご覧ください。L判、2L版、KGサイズ、ハイビジョンサイズの用紙にフチなし設定をするとこの印刷ができます。

トリミング

画像データと用紙サイズの縦横比が異なる場合、画像の短辺を用紙の短辺に合わせて印刷領域いっぱいに印刷します。長辺は印刷領域からはみ出る部分が切り取られます。また、パノラマ写真では設定が無効になることがあります。

双方向印刷

プリントヘッドが左右どちらの方向に移動するときも印刷します。無効にすると罫線のズレが改善されることがありますが、印刷に時間がかかります。

設定クリア

用紙と印刷の設定を購入時の状態に戻します。

ディスクレーベル濃度調整

ディスクレーベル印刷のみ。ディスクレーベルに印刷する濃度を選択します。

合成フレーム

手書き合成シート印刷のみ。フレームを選択します。

印刷用紙

塗り絵印刷のみ。印刷用紙のサイズと種類を選択します。

線の濃さ

塗り絵印刷のみ。下絵の輪郭線を濃くするか薄くするかを選択します。

線の多さ

塗り絵印刷のみ。下絵の輪郭線を多くするか少なくするかを選択します。

コンピューターから印刷する

基本の印刷 - Windows

参考
- 各設定項目の説明はヘルプをご覧ください。項目上で右クリックして［ヘルプ］をクリックしてください。
- アプリケーションソフトによって操作が異なります。詳しくはアプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。

1. **プリンターに印刷用紙をセットします。**

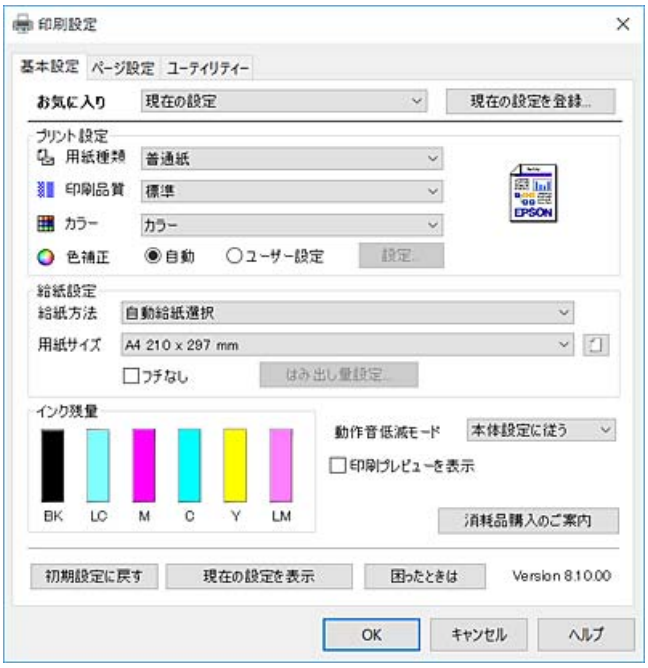
重要
- 用紙トレイにセットしたときは、操作パネルで用紙の設定をしてください。
- 手差し給紙から給紙するときは、先にプリンタードライバーで印刷を実行してから用紙をセットします。プリンタードライバーの給紙方法で手差し給紙を選択してください。印刷を実行すると印刷中の画面が表示されます。プリンターの画面表示に従って用紙をセットしてください。

2. **印刷するファイルを開きます。**

3. **［ファイル］メニューの［印刷］（または［プリント］など）を選択します。**

4. プリンターを選択します。

5. ［プロパティ］（または［詳細設定］など）をクリックして、プリンタードライバー（詳細な印刷設定）の画面を表示させます。



6. 以下の設定をします。

- 用紙種類：セットした印刷用紙の種類を選択
- 印刷品質： 印刷品質を選択
  ［きれい］を選択すると、高品質で印刷できますが、印刷に時間がかかります。
- カラー：モノクロ印刷する場合は［グレースケール］を選択
- 給紙方法：印刷用紙をセットした給紙装置を選択
- 用紙サイズ：セットした印刷用紙のサイズを選択
- フチなし：フチなし印刷するときにチェック
  フチなしでは、画像を用紙から少しはみ出るくらいに拡大して、用紙端に余白が出ないように印刷します。［はみ出し量設定］をクリックすると、はみ出させる度合いを選択できます。

参考 ［用紙サイズ］右側の□をクリックすると、プリンターの用紙設定情報が確認できます。用紙種類と用紙サイズの設定がプリンターの設定と異なるときは⚠が表示されます。ドライバーの設定をプリンターの設定に合わせて変更する場合は、⚠をクリックし、用紙をセットした給紙装置を選んで［この用紙を使用する］をクリックします。その後、画面を確認して［OK］をクリックしてください。
一部のソフトウェアではソフトウェアの設定が優先されます。ソフトウェアの印刷設定をプリンターの設定に合わせてください。

7. ［OK］をクリックしてプリンタードライバーの画面を閉じます。

8. ［印刷］をクリックします。

関連情報

- 「印刷できる用紙とセット枚数」41ページ
- 「上トレイに印刷用紙をセットする」47ページ
- 「下トレイに印刷用紙をセットする」51ページ
- 「手差し給紙に印刷用紙をセットする」56ページ
- 「Windowsプリンタードライバー画面の見方」171ページ
- 「用紙種類の一覧」45ページ

基本の印刷 - Mac OS X

参考 ここではテキストエディットを例に説明しています。アプリケーションソフトによって操作や画面が異なります。詳しくはアプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。

1. **プリンターに印刷用紙をセットします。**

   重要
   - 用紙トレイにセットしたときは、操作パネルで用紙の設定をしてください。
   - 手差し給紙から給紙するときは、先にプリンタードライバーの［給紙方法］で［手差し給紙］を選択し、印刷を実行してから用紙をセットしてください。印刷を実行し、［Dock］内のプリンターアイコンをクリックすると、印刷中の画面が表示されます。プリンターの画面表示に従って用紙をセットしてください。

2. **印刷するファイルを開きます。**

3. **［ファイル］メニューの［プリント］（または［印刷］など）を選択してプリント画面を表示させます。**

   必要であれば［詳細を表示］（または▼）をクリックして詳細設定画面を開きます。



4. 以下の設定をします。

- プリンタ：お使いのプリンターを選択
- プリセット：登録した設定を使いたいときに選択
- 用紙サイズ：セットした印刷用紙のサイズを選択
  フチなしで印刷するときは「フチなし」と表示された用紙サイズを選択してください。
- 方向：アプリケーションソフトで設定した印刷方向を選択

参考 プリント画面に上記項目がないときは、画面を一旦閉じて、［ファイル］メニューの［ページ設定］から設定してください。

5. ポップアップメニューの［印刷設定］を選択します。



参考 Mac OS X v10.8.x以降で［印刷設定］メニューが表示されないときは、エプソンのプリンタードライバーが設定できていません。

メニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択して、一旦プリンターを削除してから、プリンターの追加をやり直してください。追加方法は以下をご覧ください。

http://epson.sn

6. 以下の設定をします。

- 給紙方法：印刷用紙をセットした給紙装置を選択
  ［自動トレイ切り替え］機能を有効にすると、上トレイの用紙がなくなったときに、自動的に下トレイから給紙します。上トレイと下トレイには同じ用紙（種類、サイズ）をセットしてください。

［自動トレイ切り替え］機能を有効にするには、メニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択して、お使いのプリンターを選択します。［オプションとサプライ］-［オプション］（または［ドライバ］）の順にクリックして表示される画面で設定します。

- 用紙種類：セットした印刷用紙の種類を選択
- 印刷品質：印刷品質を選択
  きれいを選択すると、高品質で印刷できますが、印刷に時間がかかります。
- はみ出し量設定：フチなし用の用紙サイズを選択したときに設定可能
  フチなしでは、画像を用紙から少しはみ出るくらいに拡大して、用紙端に余白が出ないように印刷します。はみ出させる度合いを選択してください。
- グレースケール：モノクロ印刷するときに選択

参考 ［給紙方法］右側の i をクリックすると、プリンターの用紙設定情報が確認できます。プリンターの設定を変更したいときは、プリンターの操作パネルで変更してください。
一部のソフトウェアではソフトウェアの設定が優先されます。ソフトウェアの印刷設定をプリンターの設定に合わせてください。

7. **［プリント］をクリックします。**

関連情報

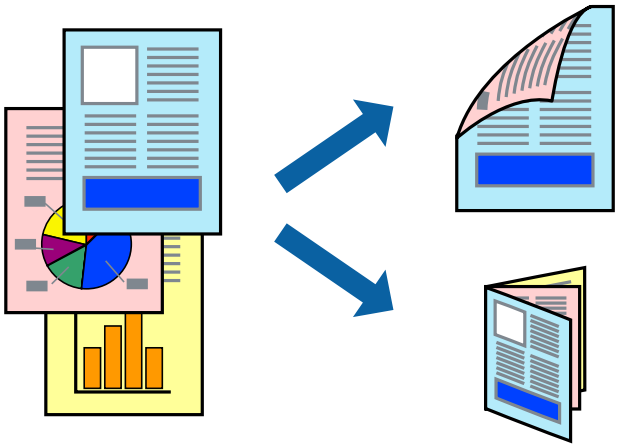
- 「印刷できる用紙とセット枚数」41ページ
- 「上トレイに印刷用紙をセットする」47ページ
- 「下トレイに印刷用紙をセットする」51ページ
- 「手差し給紙に印刷用紙をセットする」56ページ
- 「Mac OS Xプリンタードライバー画面の見方」174ページ
- 「用紙種類の一覧」45ページ

両面に印刷する

両面印刷には以下の2種類があります。

- 自動両面印刷
- 手動両面印刷（Windowsのみ）
  おもて面の印刷が終了した用紙を裏返してセットしてください。裏面に印刷されます。

また、用紙を折ったときに冊子になるように印刷することもできます（Windowsのみ）。



参考
- フチなし印刷との併用はできません。
- 手差し給紙からは両面印刷できません。
- 両面印刷に対応していない用紙を使用すると、印刷品質の低下や紙詰まりの原因になります。
- 用紙の種類や印刷するデータによって、用紙の裏面にインクがにじむことがあります。

関連情報

➡ 「印刷できる用紙とセット枚数」41ページ

両面に印刷する - Windows

参考
- 手動両面印刷は、［EPSON プリンターウィンドウ!3］が有効になっていないとできません。［EPSON プリンターウィンドウ!3］が無効になっているときは、プリンタードライバーの画面を表示させ、［ユーティリティー］タブの［ドライバーの動作設定］をクリックして［EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用する］をチェックしてください。
- プリンターをネットワーク経由で操作、または共有プリンターとして使用していると、手動両面印刷できないことがあります。

1. **プリンターに印刷用紙をセットします。**
2. **印刷するファイルを開きます。**
3. **プリンタードライバーの画面を表示させます。**
4. **［ページ設定］タブの［両面印刷］でとじ方を選択します。**
5. **［とじ方設定］をクリックし、各項目を設定して［OK］をクリックします。**

   参考 冊子を作成するには［ブックレット］をチェックします。
6. **［濃度調整］をクリックし、［文書タイプ］を設定して［OK］をクリックします。**

   文書タイプに合わせて［濃度調整］の設定項目が自動で調整されます。

参考
- 手動両面印刷では、［濃度調整］の設定はできません。
- 自動両面印刷では、［濃度調整］画面の［文書タイプ］と［基本設定］タブの［印刷品質］の設定の組み合わせによっては印刷速度が遅くなります。

7. ［基本設定］タブと［ページ設定］タブの各項目を設定して［OK］をクリックします。

8. ［印刷］をクリックします。

手動両面印刷では、おもて面の印刷が終了すると案内画面が表示されます。画面の指示に従ってください。

関連情報

- 「上トレイに印刷用紙をセットする」47ページ
- 「下トレイに印刷用紙をセットする」51ページ
- 「基本の印刷 - Windows」89ページ

両面に印刷する - Mac OS X

1. プリンターに印刷用紙をセットします。

2. 印刷するファイルを開きます。

3. プリント画面を表示させます。

4. ポップアップメニューの［自動両面印刷設定］を選択します。

5. ［自動両面印刷］でとじ方を選択します。

6. ［文書タイプ］で原稿の種類を選択します。

参考
- ［文書タイプ］の設定によっては印刷速度が遅くなります。
- 写真やグラフなど濃度の高いデータを印刷するときは、［文書タイプ］の［文字/写真］または［写真］を選択してください。それでも印刷結果のこすれや裏写りが気になるときは、［詳細設定］横の矢印で印刷濃度や追加乾燥時間を調整してください。

7. 必要に応じてその他の項目を設定します。

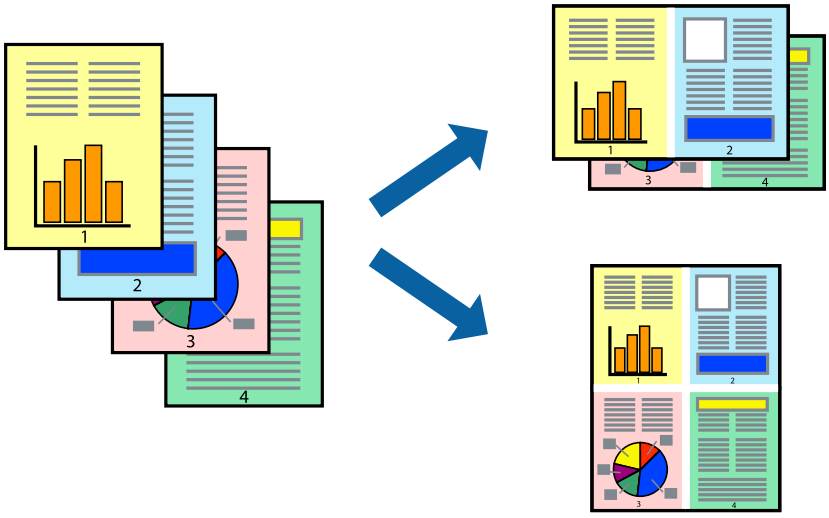
8. ［プリント］をクリックします。

関連情報

- 「上トレイに印刷用紙をセットする」47ページ
- 「下トレイに印刷用紙をセットする」51ページ
- 「基本の印刷 - Mac OS X」91ページ

複数ページを1ページに印刷する

1枚の用紙に2ページまたは4ページのデータを割り付けて印刷できます。



複数ページを1ページに印刷する - Windows

参考 フチなし印刷との併用はできません。

1. プリンターに印刷用紙をセットします。
2. 印刷するファイルを開きます。
3. プリンタードライバーの画面を表示させます。
4. ［ページ設定］タブの［割り付け/ポスター］から［2 ページ割付］または［4 ページ割付］を選択します。
5. ［設定］をクリックし、各項目を設定して［OK］をクリックします。
6. ［基本設定］タブと［ページ設定］タブの各項目を設定して［OK］をクリックします。
7. ［印刷］をクリックします。

関連情報

- 「上トレイに印刷用紙をセットする」47ページ
- 「下トレイに印刷用紙をセットする」51ページ
- 「手差し給紙に印刷用紙をセットする」56ページ
- 「基本の印刷 - Windows」89ページ

複数ページを1ページに印刷する - Mac OS X

1. プリンターに印刷用紙をセットします。

2. 印刷するファイルを開きます。

3. プリント画面を表示させます。

4. ポップアップメニューの［レイアウト］を選択します。

5. ［ページ数/枚］、［レイアウト方向］、［境界線］を設定します。

6. 必要に応じてその他の項目を設定します。

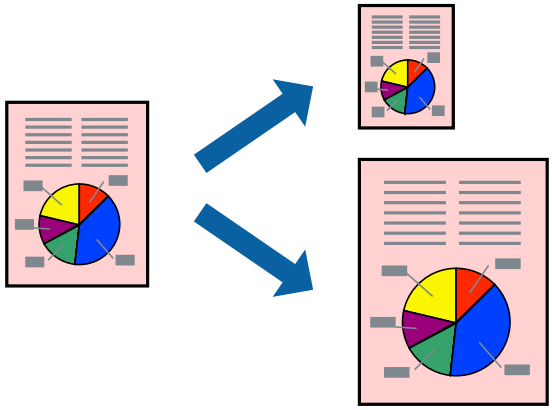
7. ［プリント］をクリックします。

関連情報

- 「上トレイに印刷用紙をセットする」47ページ
- 「下トレイに印刷用紙をセットする」51ページ
- 「手差し給紙に印刷用紙をセットする」56ページ
- 「基本の印刷 - Mac OS X」91ページ

用紙サイズに合わせて印刷する

プリンターにセットした印刷用紙のサイズに合わせて印刷できます。



用紙サイズに合わせて印刷する - Windows

参考 フチなし印刷との併用はできません。

1. プリンターに印刷用紙をセットします。

2. 印刷するファイルを開きます。

3. プリンタードライバーの画面を表示させます。

4. ［ページ設定］タブで以下の設定をします。
   - 用紙サイズ：アプリケーションソフトで設定した用紙サイズを選択
   - 出力用紙：プリンターにセットした印刷用紙のサイズを選択

［印刷用紙に合わせる］が自動的に選択されます。

参考 縮小した画像を用紙の真ん中に印刷するときは、［中央合わせ］をチェックします。

5. ［基本設定］タブと［ページ設定］タブの各項目を設定して［OK］をクリックします。

6. ［印刷］をクリックします。

関連情報

- 「上トレイに印刷用紙をセットする」47ページ
- 「下トレイに印刷用紙をセットする」51ページ
- 「手差し給紙に印刷用紙をセットする」56ページ
- 「基本の印刷 - Windows」89ページ

用紙サイズに合わせて印刷する - Mac OS X

1. プリンターに印刷用紙をセットします。

2. 印刷するファイルを開きます。

3. プリント画面を表示させます。

4. ［用紙サイズ］はアプリケーションソフトで設定した用紙サイズを選択します。

5. ポップアップメニューの［用紙処理］を選択します。

6. ［用紙サイズに合わせる］をチェックします。

7. ［出力用紙サイズ］でプリンターにセットした印刷用紙のサイズを選択します。

8. 必要に応じてその他の項目を設定します。

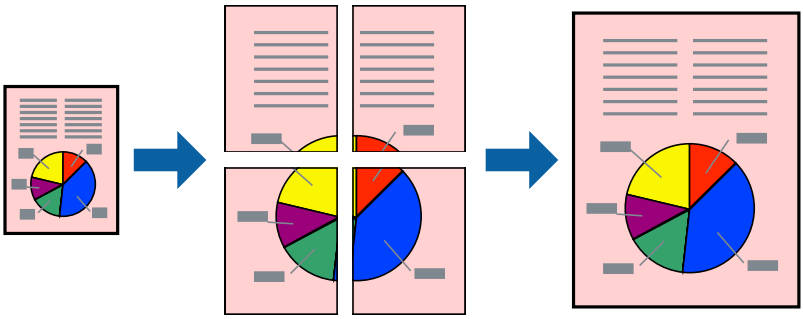
9. ［プリント］をクリックします。

関連情報

- 「上トレイに印刷用紙をセットする」47ページ
- 「下トレイに印刷用紙をセットする」51ページ
- 「手差し給紙に印刷用紙をセットする」56ページ
- 「基本の印刷 - Mac OS X」91ページ

1ページのデータを複数の用紙に分割して印刷する（ポスター印刷）（Windowsのみ）

1ページのデータを複数の用紙に分割して印刷します。印刷した用紙を貼り合わせるとポスターのような大きな印刷物になります。



参考　フチなし印刷との併用はできません。

1. プリンターに印刷用紙をセットします。
2. 印刷したいファイルを開きます。
3. プリンタードライバーの画面を表示させます。
4. ［ページ設定］タブの［割り付け/ポスター］から［2x1 ポスター］、［2x2 ポスター］、［3x3 ポスター］、［4x4 ポスター］のいずれかを選択します。
5. ［設定］をクリックし、各項目を設定して［OK］をクリックします。

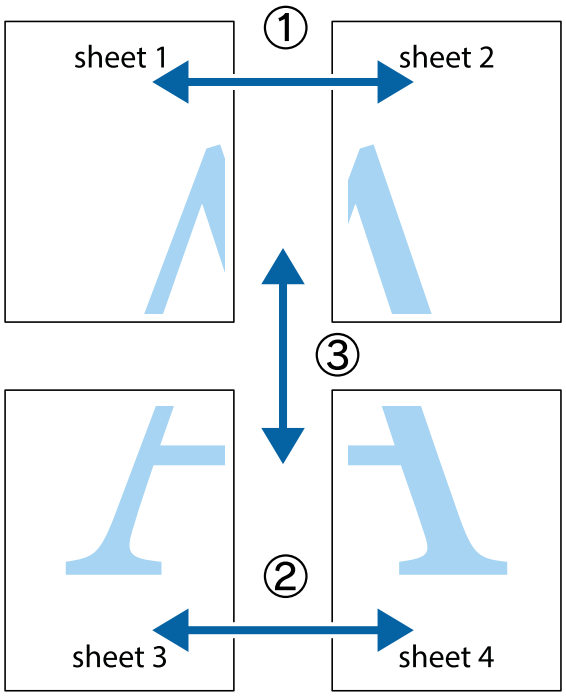
   参考　［ガイド印刷］をチェックすると、貼り合わせガイドが印刷できます。
6. ［基本設定］タブと［ページ設定］タブの各項目を設定して［OK］をクリックします。
7. ［印刷］をクリックします。

関連情報

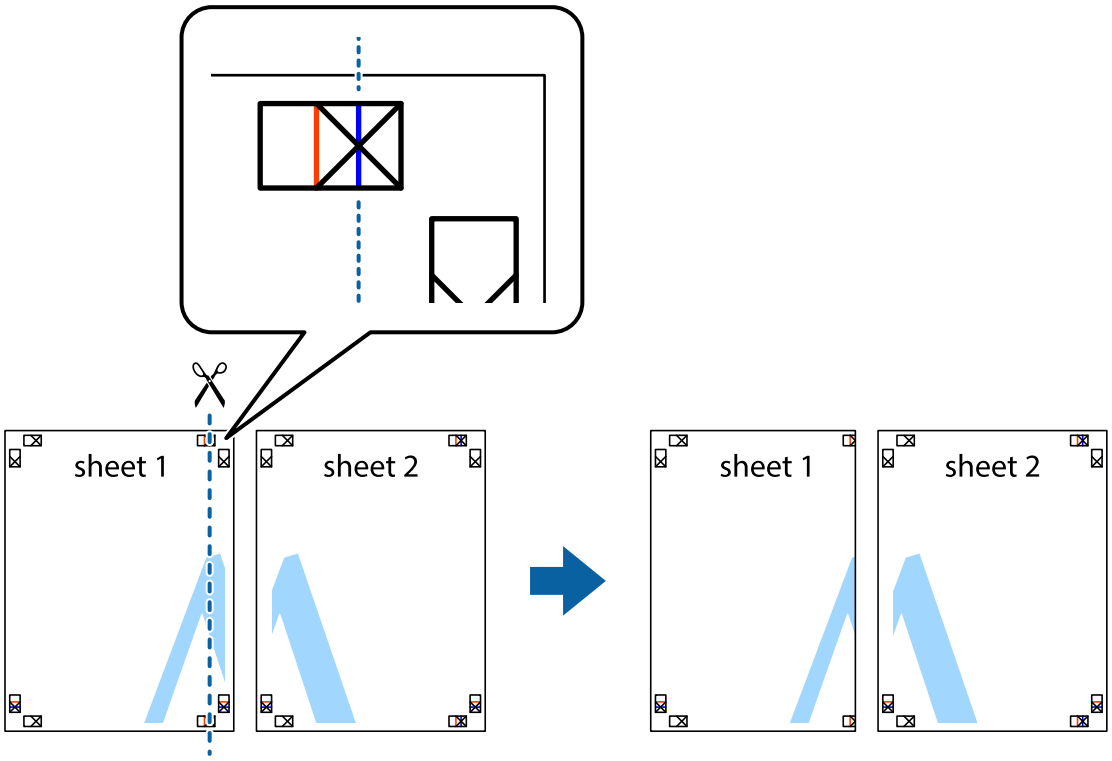
- 「上トレイに印刷用紙をセットする」47ページ
- 「下トレイに印刷用紙をセットする」51ページ
- 「手差し給紙に印刷用紙をセットする」56ページ
- 「基本の印刷 - Windows」89ページ

「貼り合わせガイドを印刷」を使ってポスターを作る

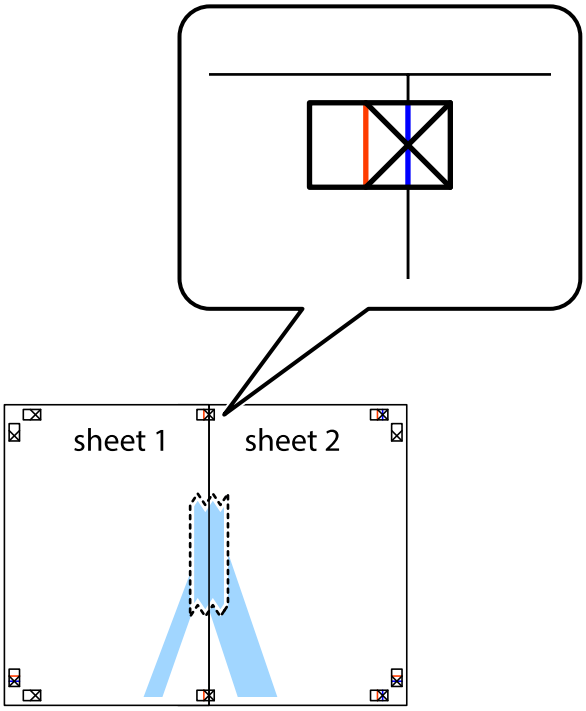
ここでは［2x2 ポスター］を選択して、［ガイド印刷］を［貼り合わせガイドを印刷］にしたときの用紙の貼り合わせ方を例に説明します。



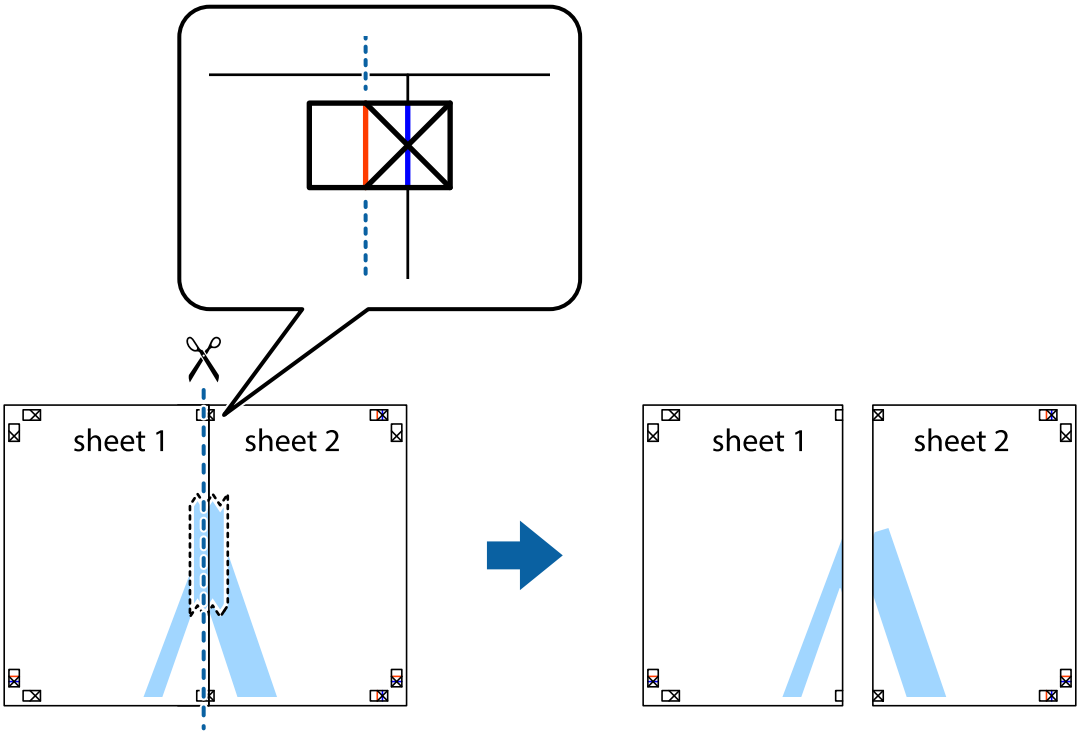
1. Sheet 1とSheet 2を用意します。Sheet 1を、×印と交わっている縦線（青色）を結ぶ線で切ります。



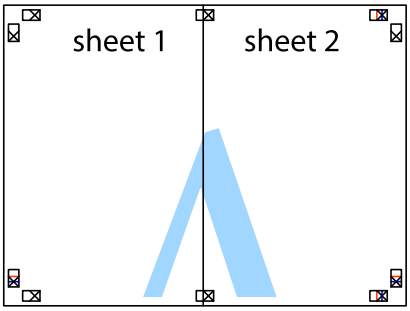
2. Sheet 1をSheet 2の上に重ね、×印が合うようにして、裏面にテープを貼って仮留めします。



3. ×印の左側の縦線（赤色）を結ぶ線で切ります。

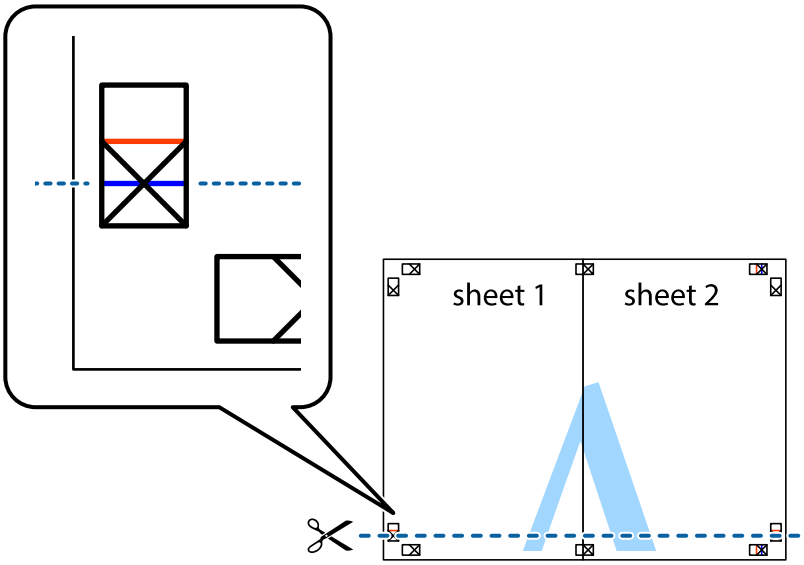


4. 裏面にテープを貼って合わせます。

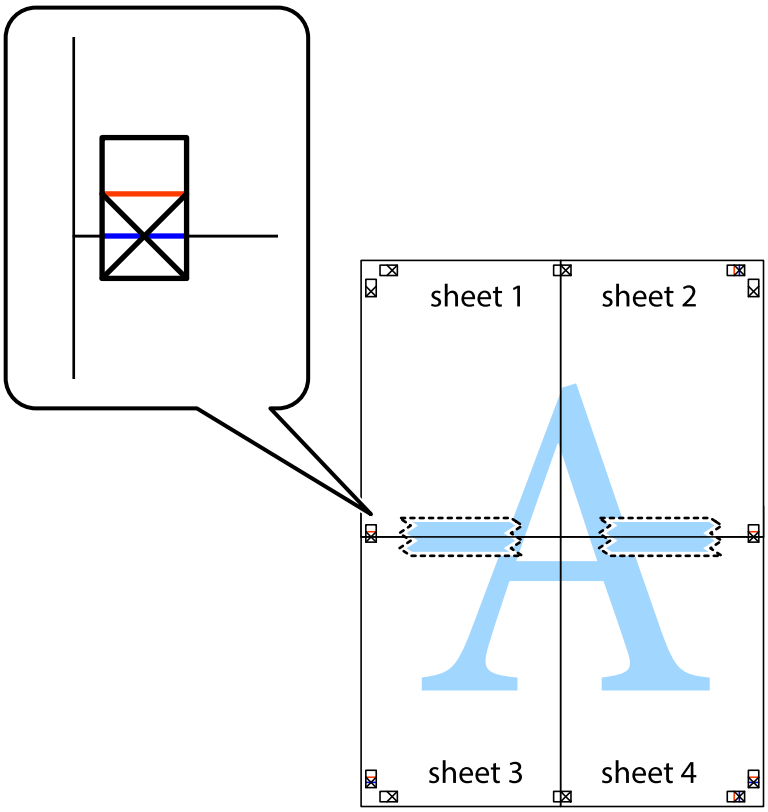


5. Sheet 3とSheet 4も手順1～4と同じように貼り合わせます。

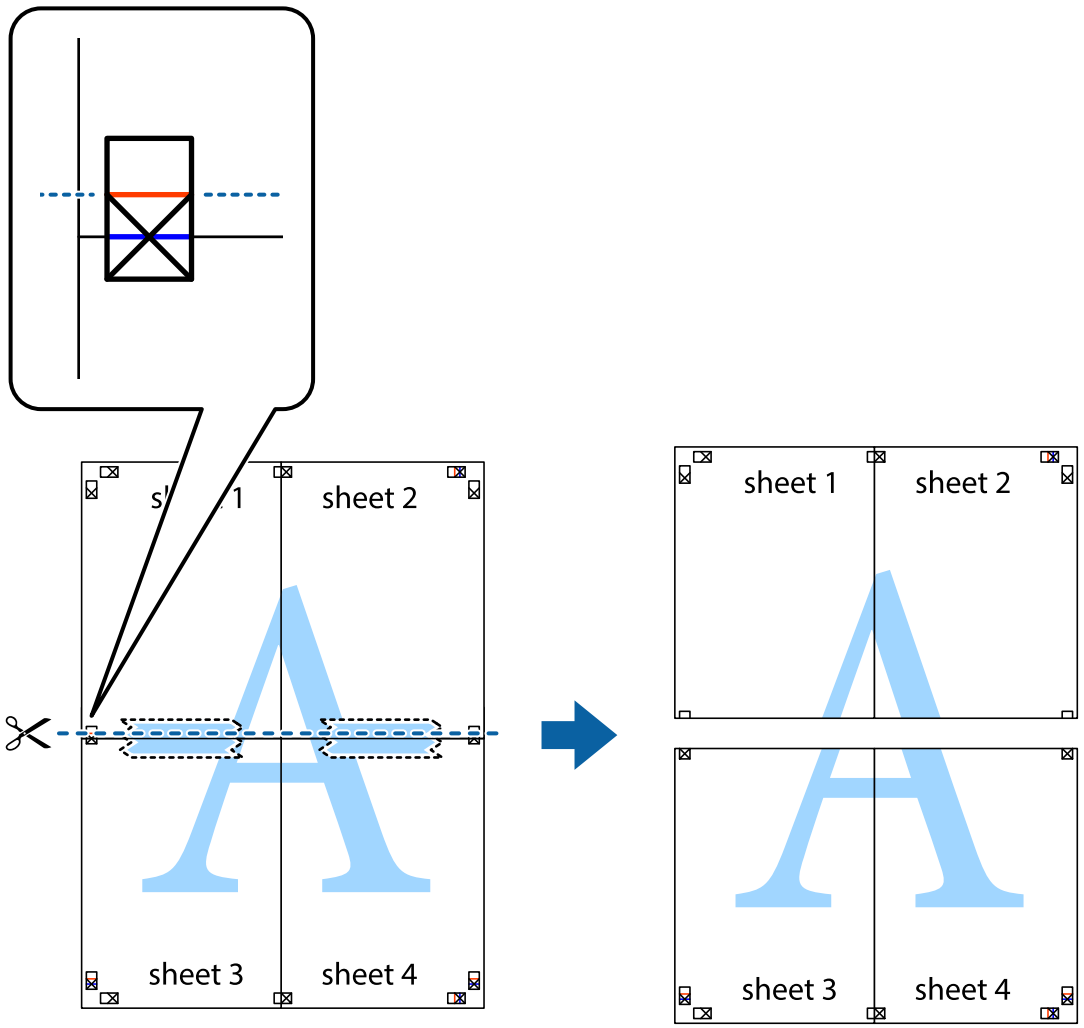
6. Sheet 1とSheet 2を、×印に交わった横線（青色）を結ぶ線で切ります。



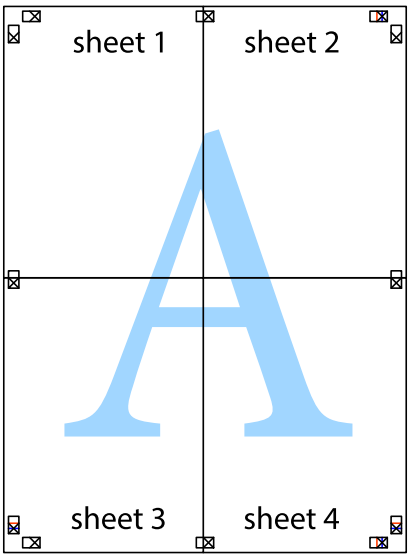
7. Sheet 1とSheet 2をSheet 3とSheet 4の上に重ね、×印が合うようにして、裏面にテープを貼って仮留めします。



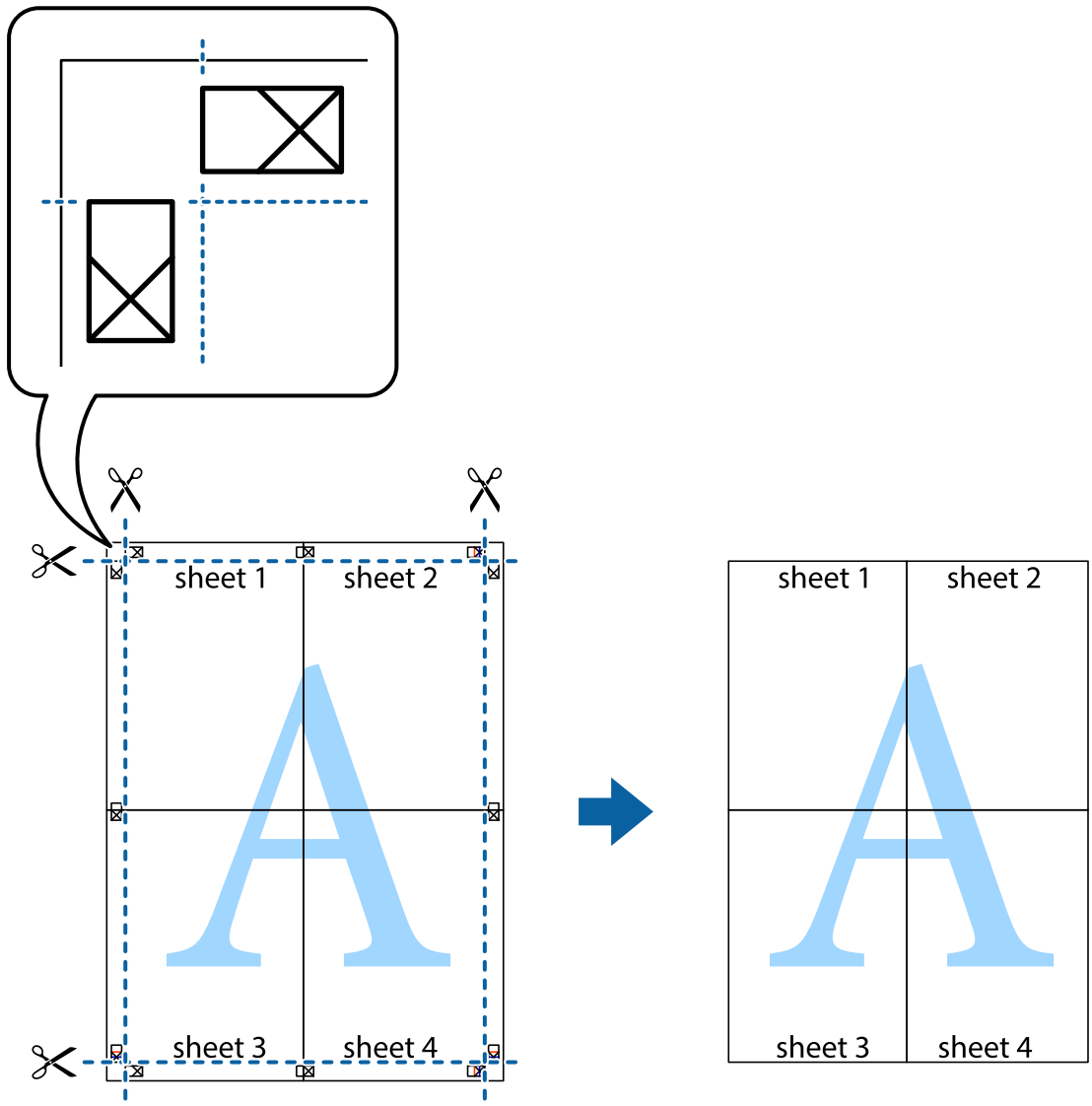
8. ×印上側の横線（赤色）を結ぶ線で切ります。



9. 裏面にテープを貼って合わせます。



10. 外側のガイドに沿って余白を切り取ります。



その他の便利な印刷

プリンタードライバーでできるいろいろなレイアウトや印刷機能を紹介します。

関連情報

- 「Windowsプリンタードライバー」170ページ
- 「Mac OS Xプリンタードライバー」173ページ

よく使う設定を登録して簡単に印刷する

よく使う印刷設定をプリンタードライバーに登録しておくと、リストから選択するだけで印刷できます。

Windows

印刷設定の登録は、［基本設定］または［ページ設定］タブの各項目（［用紙サイズ］や［用紙種類］など）を設定し、［お気に入り］の［現在の設定を登録］をクリックします。

参考 登録した印刷設定を削除するには、［現在の設定を登録］をクリックし、リストから削除する設定名を選択して削除します。

Mac OS X

プリント画面を表示させます。印刷設定の登録は、各項目（［用紙サイズ］や［用紙種類］など）を設定し、［プリセット］で現在の設定をプリセットとして保存します。

参考 登録した印刷設定を削除するには、［プリセット］-［プリセットを表示］の順にクリックし、リストから削除するプリセット名を選択して削除します。

拡大縮小して印刷する

任意の倍率で拡大または縮小して印刷できます。

Windows

参考 フチなし印刷との併用はできません。

［ページ設定］タブの［用紙サイズ］を設定します。［拡大/縮小］をチェックし、［任意倍率］を選択して、倍率を入力します。

Mac OS X

参考 アプリケーションソフトによって操作が異なります。詳しくはアプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。

［ファイル］メニューの［ページ設定］（または［プリント］など）を選択します。［対象プリンタ］でプリンターを選択し、印刷用紙のサイズを選択して、［拡大縮小］に倍率を入力します。画面を閉じて、印刷の基本手順に従って印刷します。

色補正をして印刷する

画像などの色を補正して印刷できます。
［オートフォトファイン！EX］はエプソン独自の画像解析、処理技術を用いて自動的に画像を高画質にして印刷します。

参考
- 元データは補正しません。
- ［オートフォトファイン！EX］は、被写体の配置などを解析して補正します。このため、被写体の配置を変えた（回転、拡大縮小、トリミングなど）画像では色合いが変わることがあります。フチなし印刷とフチあり印刷でも被写体の配置が変わるため、色合いが変わることがあります。また、画像内のピントが合っていない箇所では不自然な階調が生じることがあります。色合いが変わったり不自然な階調が発生したりするときは、［オートフォトファイン！EX］以外のモードで印刷してください。

Windows

［基本設定］タブの［色補正］で色補正の方法を選択します。
［自動］を選択すると、用紙種類と印刷品質の設定に合わせて、最適な色合いに自動補正されます。［ユーザー設定］を選択して［設定］をクリックすると、任意に設定できます。

Mac OS X

プリント画面を表示させます。ポップアップメニューの［カラー・マッチング］を選択し、［EPSON Color Controls］を選択します。ポップアップメニューの［カラーオプション］を選択し、色補正の種類を選択します。［詳細設定］横の矢印をクリックして、各項目を設定します。

スタンプマークを印刷する（Windowsのみ）

印刷データに「マル秘」などのマークや単語を、スタンプのように重ね合わせて印刷できます。任意のスタンプマークも登録できます。



参考 フチなし印刷との併用はできません。

［ページ設定］タブで［スタンプマーク］の種類を選択します。［スタンプマーク設定］をクリックすると、スタンプマークの濃度や位置などが変更できます。

E-Photoで写真を印刷

E-Photo（イーフォト）では、写真用紙やハガキなどのさまざまな用紙に、写真を簡単に印刷できます。詳しくはアプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。

参考
- Epson Colorとはエプソンお勧めの写真品質のことです。人物の顔を自動判別し、肌色を中心に写真の色合いをきれいに自動補正する「オートフォトファイン!EX」と、耐オゾン性、耐光性に優れる「エプソン純正インク」、そして美しい仕上がりを誇る「エプソン純正の写真用紙」を組み合わせることで実現されます。
  オートフォトファイン!EX は人物写真だけでなく、風景写真もより鮮やかな色合いに自動補正します。
  Epson Color について詳しくは、エプソンのホームページをご覧ください。
  http://www.epson.jp/products/colorio/printer/epsoncolor/
- エプソン純正の写真用紙に印刷すると、インク性能が最大限に引き出されて、発色の良い美しい仕上がりになります。
- 市販のソフトウェアでフチなし印刷するときは、以下の設定をしてください。
  - 画像データは用紙サイズいっぱいに作成し、余白の設定ができるアプリケーションソフトでは、余白を「0mm」に設定してください。
  - プリンタードライバーでフチなし印刷の設定を有効にしてください。

関連情報

- 「E-Photo」177ページ
- 「ソフトウェアをインストールする」182ページ
- 「E-Photoで写真にフレームを付けてハガキに印刷する」120ページ

Epson Print CDでディスクレーベルを印刷

Epson Print CD（エプソン プリント シーディー）では、簡単な操作でオリジナルデザインのディスクレーベルを作成して印刷できます。また、ディスクのジャケットを作成して印刷することもできます。
ディスクレーベルの印刷範囲は、内径は最小18mm まで、外径は最大120mm まで設定可能です。ただし、設定値によってはディスクやトレイが汚れるおそれがあります。印刷するディスクの印刷範囲内で設定してください。
詳しくはアプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。

参考 市販のソフトウェアを使ってディスクレーベルを印刷するときは、以下の設定をしてください。

- Windowsの場合、［用紙種類］で［ディスクレーベル］または［高画質対応ディスクレーベル］を選択すると、自動で［給紙方法］：［ディスクトレイ］、［用紙サイズ］：A4に設定されます。［ページ設定］タブの［印刷方向］は［縦］を選択してください。
- Mac OS Xの場合、［用紙サイズ］に［A4 (ディスクレーベル)］を選択します。印刷方向は縦を選択して、［印刷設定］メニューの［用紙種類］は［ディスクレーベル］または［高画質対応ディスクレーベル］を選択してください。

関連情報

➡ 「Epson Print CD」177ページ
➡ 「ソフトウェアをインストールする」182ページ

スマートデバイスから印刷する

Epson iPrintを使う

Epson iPrint（エプソン アイプリント）は、スマートフォンやタブレット端末などのスマートデバイスから、写真やWebページ、文書などが印刷できるアプリです。プリンターと同じ無線LANに接続したスマートデバイスから印刷するローカルプリントと、インターネット経由で外出先から印刷するリモートプリントがあります。リモートプリントを使うには、プリンターをEpson Connectサービスに登録してください。

関連情報

➡ 「Epson Connectサービス」168ページ

Epson iPrintをインストールする

以下のURLまたはQRコードから、スマートデバイスにEpson iPrintをインストールできます。

http://ipr.to/a

Epson iPrintで印刷する

スマートデバイスでEpson iPrintを起動して、ホーム画面で使いたい項目を選択します。
以下の画面は予告なく変更されることがあります。



❶	起動時に表示されるホーム画面です。
❷	プリンターの設定方法やFAQなどの情報ページを表示します。
❸	プリンターの選択や設定をする画面を表示します。一度プリンターを選択すれば、次回からは選択しなくても使えます。
❹	写真や文書、Webページなど、印刷したいものを選択します。
❺	用紙サイズや用紙種類などの印刷設定をする画面を表示します。
❻	用紙サイズを表示します。ボタン形状になっているときは、ボタンを押すとプリンターの用紙設定情報を表示します。
❼	選択した写真や文書を表示します。
❽	印刷を開始します。

参考
- Epson iPrintのホーム画面から、Epson Creative Print（エプソン クリエイティブ プリント）などのさまざまなアプリをインストールできます。
- iOSで動作するiPhone、iPad、iPod touchからドキュメントメニューで印刷するときは、iTunesのファイル共有機能で印刷するドキュメントを転送してからEpson iPrintを起動してください。

NFCタグにスマートデバイスをタッチして印刷する

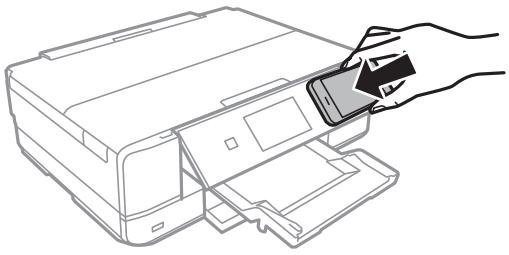
NFC（Near Field Communication）に対応しているAndroid 4.0以降のスマートデバイスでは、プリンターのNFCタグにスマートデバイスのNFCアンテナを重ねるようにタッチすると自動的に接続して印刷できます。
NFCアンテナの位置はスマートデバイスによって異なります。詳しくはスマートデバイスのマニュアルをご覧ください。

!重要
- Wi-Fi Direct（シンプルAP）接続を有効に設定する必要があります。以下のメニューで有効にしてください。
［設定］-［ネットワーク設定］-［無線LAN設定］-［Wi-Fi Direct設定］-［接続設定］
- スマートデバイスでNFCの設定を有効にしてください。
- スマートデバイスにEpson iPrintがインストールされている必要があります。プリンターのNFCタグにスマートデバイスのNFCアンテナを重ねるようにタッチして、ダウンロードサイトからインストールしてください。

参考
- タッチしても通信できないときは、プリンターのNFCタグとスマートデバイスのNFCアンテナの位置を調整してください。
- プリンターのNFCタグとスマートデバイスのNFCアンテナの間に金属などの障害物があると、通信できないことがあります。
- Wi-Fi Direct（シンプルAP）接続を使ってプリンターに接続します。接続できる機器は4台までです。
- Wi-Fi Direct（シンプルAP）接続のパスワードを変更するとこの機能が使えなくなります。パスワードを初期値に戻してください。

1. プリンターに印刷用紙をセットします。

2. プリンターのNFCタグにスマートデバイスのNFCアンテナを重ねるようにタッチします。



Epson iPrintが起動します。

3. Epson iPrintのホーム画面で、再度プリンターのNFCタグにスマートデバイスのNFCアンテナを重ねるようにタッチします。
プリンターとスマートデバイスが接続されます。

4. 印刷したい画像を選択して、画面右上の［次へ］を選択します。

5. 再度プリンターのNFCタグにスマートデバイスのNFCアンテナを重ねるようにタッチします。
印刷が始まります。

関連情報

- 「上トレイに印刷用紙をセットする」47ページ
- 「下トレイに印刷用紙をセットする」51ページ
- 「手差し給紙に印刷用紙をセットする」56ページ

AirPrintを使う

AirPrintを使うと、最新のiOSで動作するiPhone、iPad、iPod touchや最新のMac OS Xから、簡単に無線で印刷できます。



参考 操作パネルでプリンター設定メニューの給紙装置設定の情報表示を無効にしていると、AirPrintは使えません。給紙装置設定の情報表示を有効にするには以下の関連リンクをご覧ください。

1. プリンターに印刷用紙をセットします。
2. プリンターを無線LANに接続します。以下のリンクをご覧ください。

   http://epson.sn
3. お使いの機器をプリンターと同じ無線LANに接続します。
4. 機器からプリンターに印刷します。

   参考 詳しくはアップル社ホームページのAirPrintのページをご覧ください。

関連情報

- 「iPhoneやiPadから印刷できない」197ページ
- 「上トレイに印刷用紙をセットする」47ページ
- 「下トレイに印刷用紙をセットする」51ページ

携帯電話から赤外線通信で印刷する

アドレス帳やメモ、写真などのデータを赤外線で送信できる機能が付いた携帯電話またはデジタルカメラから、高速赤外線通信（IrSimple™）で写真やテキスト（文字）を印刷できます。
印刷可能な携帯電話の動作条件は、エプソンのホームページをご覧ください。
http://www.epson.jp/support/faq/
製品カテゴリーからお使いの製品を選択して、「赤外線通信」などのキーワード入力で検索できます。

赤外線通信で印刷できるデータ

- 写真
  適切な用紙サイズはL判やハガキです。
- 各種データ
  メール（vMessage）やスケジュール、ToDoリスト（vCalender）、メモ（vNote）、電話帳1件または一覧（vCard）を、所定のレイアウトで印刷できます。ただし、印刷できるデータやメニュー名は携帯電話によって異なります。
- 6MB以上の画像やデータは、送信しても印刷できないことがあります。印刷できるデータは、対応ファイルの仕様をご覧ください。
- 電話帳全件送信は1000件まで印刷できますが、画像データがあると件数が減ります。

赤外線通信での印刷方法

1. **プリンターに印刷用紙をセットします。**

2. **ホーム画面で［応用機能］を選択します。**

3. **［赤外線印刷/保存］-［印刷設定］を選択し、各項目を設定します。**

4. **携帯電話やデジタルカメラの赤外線ポートを、プリンターの赤外線通信ポートに向けて（20cm 以内に近付けて）送信します。**

   参考
   - スリープモードでプリンターの画面が消えているときは、タッチパネルのいずれかの場所を押して、画面を表示させてから送信してください。
   - 直射日光が当たる場所や蛍光灯の直下などでは、正常に送信できないことがあります。
   - 電話帳全件送信時に「認証パスワード」を求める携帯電話があります。プリンターの［応用機能］-［赤外線印刷/保存］-［パスキー設定］で設定した4 桁の数字を入力してください（初期値は0000）。
   - 文字数によっては、印刷エリアに収まらず、印刷が途切れたりレイアウトが崩れたりすることがあります。文字数を減らす、改行を入れるなどの対応をしてください。
   - 赤外線による転送容量に制限がある携帯電話やデジタルカメラでは、高画質印刷できないことがあります。
   - 画像の大きさによっては、送信後、印刷を開始するまでに時間がかかることがあります。

関連情報

- 「各部の名称と働き」15ページ
- 「上トレイに印刷用紙をセットする」47ページ
- 「下トレイに印刷用紙をセットする」51ページ
- 「手差し給紙に印刷用紙をセットする」56ページ
- 「対応ファイルの仕様」220ページ

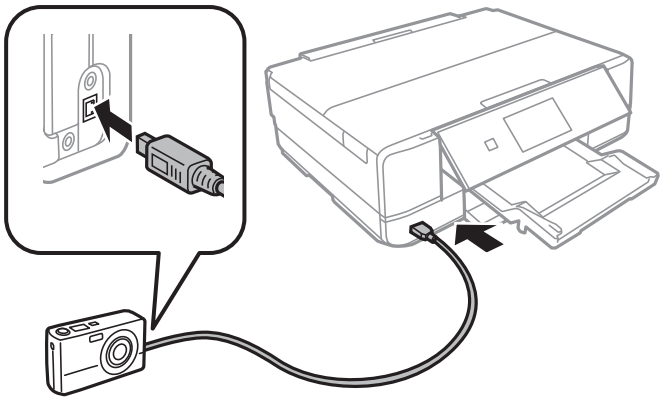
デジタルカメラから印刷する

参考
- PictBridge 対応のデジタルカメラから直接印刷できます。デジタルカメラ側の操作手順は、カメラのマニュアルを確認してください。
- 通常はデジタルカメラでの設定が優先されますが、以下の場合はプリンターの設定が優先されます。
  - カメラ側で印刷設定を「プリンター優先」に設定
  - プリンターの印刷設定で［セピア］または［モノクロ］を選択
  - カメラとプリンター双方の設定により、設定が不可能な組み合わせになったとき
- デジタルカメラでDPOF設定した写真も、カメラから直接印刷することができます。

デジタルカメラからUSB接続で印刷する

USBケーブルで接続して印刷します。

1. プリンターからメモリーカードを取り出します。
2. プリンターに印刷用紙をセットします。
3. ホーム画面で［設定］-［カメラ印刷設定］の順に選択します。
4. ［用紙と印刷の設定］または［写真の色補正］ を選択して、必要に応じて設定を変更します。
5. デジタルカメラの電源を入れてから、USBケーブルでプリンターと接続します。



参考 USBケーブルは長さが2メートル以内のものを使ってください。

6. 印刷する写真をデジタルカメラ側で選択し、印刷枚数などの設定をしてから印刷を開始します。

関連情報

- 「上トレイに印刷用紙をセットする」47ページ
- 「下トレイに印刷用紙をセットする」51ページ
- 「写真の色補正やズーム時のメニューの説明」86ページ
- 「用紙と印刷の設定メニューの説明」87ページ

デジタルカメラから無線LAN接続で印刷する

DPS over IP規格（以降、PictBridge（無線LAN））に対応しているデジタルカメラから、ワイヤレスで印刷できます。

1. ホーム画面にネットワーク接続中のアイコンが表示されていることを確認します。

   参考 アイコンの意味は、操作パネルで［ヘルプ］-［画面に表示されるアイコンの意味］の順に選択してご覧ください。

2. プリンターに印刷用紙をセットします。

3. ホーム画面で［設定］-［カメラ印刷設定］の順に選択します。

4. ［用紙と印刷の設定］または［写真の色補正］ を選択して、必要に応じて設定を変更します。

5. デジタルカメラをプリンターと同じネットワークに接続します。

6. デジタルカメラ側で接続可能なプリンターの一覧を表示させて、接続するプリンターを選択します。

   参考
   - 接続するプリンター名を確認するには、ホーム画面でネットワーク接続中のアイコンを押します。
   - 接続するプリンターを登録できるデジタルカメラでは、次回からはプリンターを選択するだけで接続できます。

7. 印刷する写真をデジタルカメラ側で選択し、印刷枚数などの設定をしてから印刷を開始します。

8. デジタルカメラからプリンターとのPictBridge（無線LAN）接続を解除します。

   重要 PictBridge（無線LAN）接続中は、プリンターの他の機能を使ったり、他の機器から印刷したりすることはできません。印刷が終了したら、速やかに接続を解除してください。

関連情報

- 「上トレイに印刷用紙をセットする」47ページ
- 「下トレイに印刷用紙をセットする」51ページ
- 「写真の色補正やズーム時のメニューの説明」86ページ
- 「用紙と印刷の設定メニューの説明」87ページ

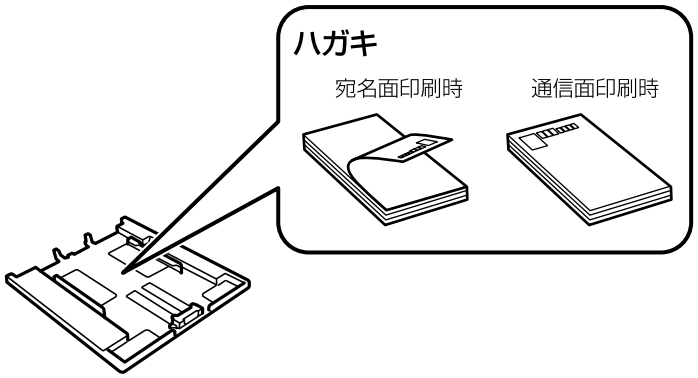
ハガキへの印刷

コンピューターが苦手でもプリンターだけでオリジナルの年賀状やポストカードが簡単に楽しく作成できます。また、エプソンのホームページにはもっと楽しく印刷できる素材がたくさん用意されています。
http://www.epson.jp/
ハガキ印刷のポイントは以下の通りです。

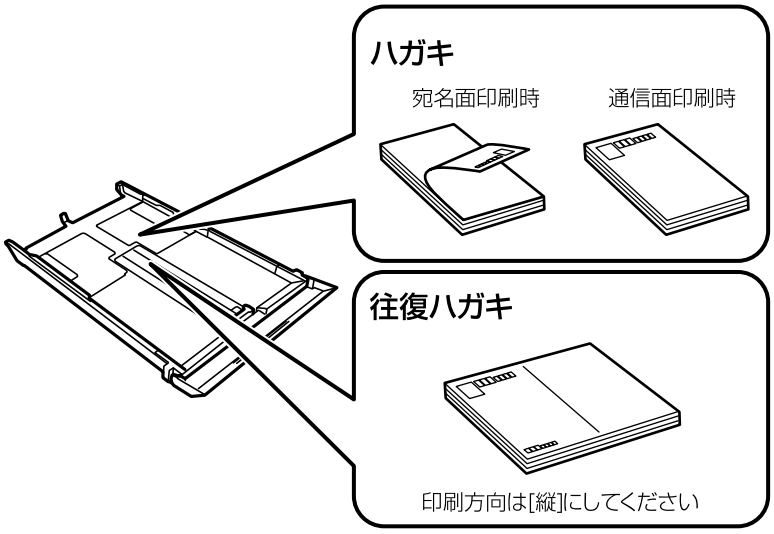
- ハガキの両面に印刷するときは、宛名面から先に印刷することをお勧めします。印刷した面を十分に乾かしてから裏面に印刷してください。
- 宛名（住所録）を印刷するときは、市販のアプリケーションソフトなどをご利用ください。スマートデバイスからの印刷は「スマホでカラリオ年賀」を使ってください。

- 慶弔用ハガキや写真店などでプリントした（写真を貼り合わせた）ハガキなど、厚手のハガキは用紙トレイにはセットできません。手差し給紙にセットしてください。
- 大量に印刷したいときは、上トレイと下トレイの両方にハガキをセットして、［給紙方法］を［上→下トレイ］に設定してください。上トレイから給紙し、用紙がなくなると下トレイから給紙して、連続で印刷できます。
- 用紙設定では、［用紙サイズ］を［ハガキ］、［用紙種類］を宛名面は［ハガキ宛名面］、通信面はハガキの種類に合わせて設定してください。

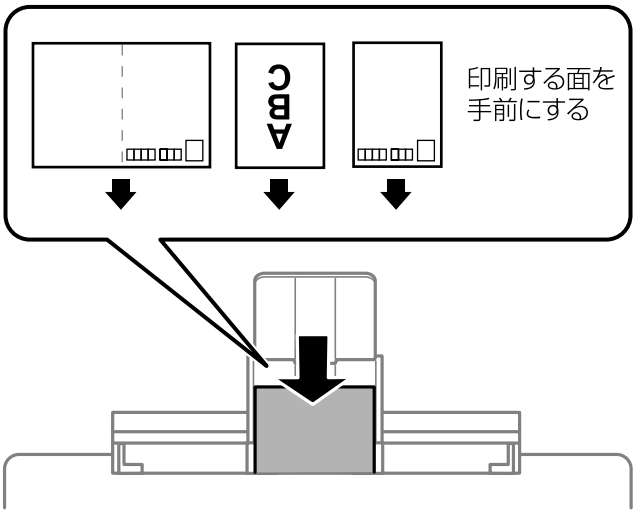
- ハガキをセットするときは、宛名面と通信面、郵便番号枠の向きに注意してください。
  - 上トレイ



  - 下トレイ



  - 手差し給紙
    手差し給紙から給紙するときは、印刷設定で［給紙方法］を手差し給紙に設定し、印刷を実行してからハガキを1枚だけセットしてください。



関連情報

- 「スマートデバイスからハガキを印刷する」120ページ
- 「用紙種類の一覧」45ページ
- 「上トレイに印刷用紙をセットする」47ページ
- 「下トレイに印刷用紙をセットする」51ページ
- 「手差し給紙に印刷用紙をセットする」56ページ

メモリーカードの写真に手書き文字を合成してハガキに印刷

メモリーカード内の写真と手書きの文字やイラストを合成して印刷できます。写真のレイアウトは「フチなし」「上半分」「下半分」から選べて、「楕円」などのフレームに入れることもできます。手書きした文字は、「モコモコ文字」にしたり多彩なフチ取りで飾ったりして、楽しい年賀状や挨拶状が作れます。詳しい説明は「メモリーカードの写真に手書き文字を合成して印刷する」のページをご覧ください。



関連情報

- 「メモリーカードの写真に手書き文字を合成して印刷する」71ページ

メモリーカードの写真をいろいろなレイアウトでハガキに印刷する

メモリーカード内の写真を、ハガキの上半分や下半分に印刷してから余白部分にメッセージを直接書き込めば、オリジナルのハガキに仕上がります。



1. プリンターにハガキをセットします。

> **重要**
> - 用紙トレイにセットしたときは、操作パネルで用紙の設定をしてください。
> - 手差し給紙から給紙するときは、［給紙方法］で手差し給紙を選択し、◇ボタンを押してからハガキをセットしてください。

2. プリンターにメモリーカードをセットします。
3. ホーム画面で［写真の印刷］を選択します。
4. ［メニュー］を押し、［いろいろなレイアウトの印刷］を選択します。
5. ［上半分］、［下半分］、［楕円-上半分］などのレイアウトを選択します。
6. 用紙と印刷の設定を確認して［次へ］を押します。
7. 以下のいずれかの手順で写真選択画面を表示させます。
   - 写真を自動で配置するか、配置をする位置を自分で指定するかを選択します。
   - 写真が自動で配置されるというメッセージが表示されたら、［次へ］を押します。
8. 写真選択（一覧表示）画面で任意の写真を選択します。
9. レイアウトの中に入れる写真を選択します。
   - 自動で配置するとき：写真が一面表示された画面で－または＋を押し、選択したレイアウトの中にその写真を何枚入れるかを指定します。例えば［4面］のレイアウト選択時に４枚指定すると、同じ写真が４面に割り付けられて印刷されます。他の写真を選択したいときは◀▶で印刷したい写真を表示させて同様に枚数を指定します。
   - 配置する位置を指定するとき：◀▶で印刷したい写真を表示させて、［この写真を配置］を押します。そこに何も配置したくないときは［空白を配置］を押します。
10. -+で印刷枚数を設定して［次へ］を押し、必要に応じてその他の印刷設定を変更します。
11. ［設定確認］を押して、設定内容を確認します。
12. ◇ボタンを押します。

    ハガキが印刷されます。この後はメッセージを記入します。

関連情報

- 「上トレイに印刷用紙をセットする」47ページ
- 「下トレイに印刷用紙をセットする」51ページ
- 「手差し給紙に印刷用紙をセットする」56ページ
- 「メモリーカードをセットする」64ページ
- 「印刷時のメニューの説明」85ページ

手作りしたハガキをコピーする

手書きやお好みの素材を貼り付けたハガキをオリジナルにしてコピーするだけで、手作り感のある年賀状が何枚も作れます。



重要

- 素材によっては、オリジナルと同じ色味でコピーできないことがあります。普通紙などに試し印刷して、色味のイメージを事前に確認することをお勧めします。
- 折り紙を貼り付けたオリジナルなど、厚みのあるものをコピーするときは、光が入らないように原稿カバーを押さえてコピーしてください。
- 原稿台や原稿マット（原稿カバーの裏）に傷が付くおそれがありますので、ざらついた素材や先のとがった素材などは使用しないでください。
- 液状のりは素材からはみ出しやすいため、スティックタイプなどの固形のりを使うことをお勧めします。原稿台が汚れたときは、メガネ拭きなどの繊維くずが出ない布で拭き取ってください。

1. **プリンターにコピーしたい枚数分のハガキをセットします。**

   重要 操作パネルで用紙の設定をしてください。

2. **手作りしたハガキを原稿台にセットします。**

3. **ホーム画面で［コピー］を選択します。**

4. **以下のコピー設定をします。**
   - ［レイアウト］：［標準コピー］
   - ［倍率］：［等倍］
   - ［用紙サイズ］：［ハガキ］
   - ［用紙種類］：セットしたハガキの種類

5. **［設定確認］を押し、設定内容を確認して、◇ボタンを押します。**

関連情報

- 「上トレイに印刷用紙をセットする」47ページ
- 「下トレイに印刷用紙をセットする」51ページ
- 「原稿台に原稿をセットする」61ページ

➡ 「用紙種類の一覧」45ページ

E-Photoで写真にフレームを付けてハガキに印刷する

コンピューターからフレーム付きの写真を印刷するときは、E-Photo（イーフォト）を使用します。
エプソンのホームページには年賀状や挨拶状などのフレームが用意されていますので、ダウンロードしたP.I.F.フレーム * をE-Photoに追加して、簡単できれいにフレーム付き写真を印刷できます。詳しい使い方は、ソフトウェアのヘルプをご覧ください。

*： P.I.F.はPRINT Image Framer（プリントイメージフレーマー）の略語で、写真に重ね合わせて印刷するレイアウトデータのことです。



関連情報

➡ 「E-Photo」177ページ

スマートデバイスからハガキを印刷する

「スマホでカラリオ年賀」は、スマートフォンやタブレット端末などのスマートデバイスで年賀状が作れるアプリです。
Epson iPrintのホーム画面からインストールしてください。

関連情報

➡ 「Epson iPrintをインストールする」108ページ

印刷を中止する

参考

- Windowsで送信終了した印刷ジョブはコンピューターからは中止できません。プリンターの操作パネルから中止してください。
- Mac OS Xで複数ページを印刷している場合、操作パネルからは全てのジョブを中止できません。コンピューターから中止してください。
- Mac OS X v10.6.8からネットワーク経由で印刷しているときは、コンピューターから中止できないことがあります。プリンターの操作パネルから中止してください。

印刷を中止する - プリンターのボタン

▽ボタンを押して印刷中のジョブを中止します。

印刷を中止する - Windows

1. プリンタードライバーの画面を表示させます。
2. ［ユーティリティー］タブを選択します。
3. ［印刷待ち状態表示］をクリックします。
4. 中止するジョブ上で右クリックして、［キャンセル］を選択します。

関連情報

➡ 「Windowsプリンタードライバー」170ページ

印刷を中止する - Mac OS X

1. ［Dock］内のプリンターのアイコンをクリックします。
2. 中止するジョブを選択します。
3. 印刷を中止します。
   - Mac OS X v10.8.x以降
     プログレスメーター横のをクリックします。
   - Mac OS X v10.6.8～v10.7.x
     ［削除］をクリックします。

コピー

基本のコピー

1. **用紙トレイに印刷用紙をセットします。**

   手差し給紙で印刷する場合は、用紙セットの指示があるまで用紙をセットしないでください。

   > **重要** 用紙トレイにセットしたときは、操作パネルで用紙の設定をしてください。

2. **原稿をセットします。**

3. **操作パネルで［コピー］を選択します。**

4. **- +でコピー枚数を設定します。**

5. **カラーコピーかモノクロコピーかを選択します。**

6. **［給紙方法］を押して用紙をセットした用紙トレイまたは手差し給紙を選択します。必要に応じてその他の印刷設定をします。**

   参考 任意の倍率で拡大または縮小してコピーしたいときは、［倍率］設定で［任意倍率］を選択し、表示された入力画面で倍率を指定します。

7. **［設定確認］を押し、設定内容を確認して◇ボタンを押します。手差し給紙の場合は、◇ボタンを押した後に用紙セットの指示が表示されたら、用紙をセットします。**

   参考 原稿とコピー結果では、色合いやサイズ、余白の量などが多少異なります。

関連情報

- 「上トレイに印刷用紙をセットする」47ページ
- 「下トレイに印刷用紙をセットする」51ページ
- 「手差し給紙に印刷用紙をセットする」56ページ
- 「原稿台に原稿をセットする」61ページ
- 「コピー時のメニューの説明」122ページ

コピー時のメニューの説明

参考 設定できる項目は、選択したレイアウトによって異なります。

枚数

コピー枚数を設定します。

プレビュー

スキャンした画像がプレビュー表示されて、コピーのイメージを確認できます。

カラー

原稿をカラーでコピーします。

モノクロ

原稿をモノクロ（白黒）でコピーします。

コピー濃度

コピー結果が薄いときは▶を押して濃度を上げます。こすれが発生するときは◀を押して濃度を下げます。

背景除去

原稿の紙の色（背景色）を検出して薄くします。背景色が濃い、または検出できないときは、薄くしないでコピーすることがあります。

両面

- 片面→片面
  原稿の片面を用紙の片面にコピーします。

- 片面→両面
  2枚の原稿の片面を、1枚の用紙の両面にコピーします。

レイアウト

- 標準コピー
  周囲に余白（フチ）ありでコピーします。

- フチなしコピー
  周囲に余白（フチ）なしでコピーします。画像を用紙から少しはみ出るくらいに拡大して、用紙端に余白が出ないように印刷します。

- A4原稿を割り付け
  2枚のA4サイズの原稿を、1枚のA4サイズの用紙に2面割り付けでコピーします。

  A3サイズの用紙にもコピーできます。A4サイズの原稿をほぼ原寸で2面付けでコピーできます。

- B5原稿を割り付け
  2枚のB5サイズの原稿を、1枚のA4サイズの用紙に2面割り付けでコピーします。

- A4の本を開いて割り付け
  A4サイズの冊子や本の見開き2ページ分の原稿を、1枚のA4サイズの用紙に2面割り付けでコピーします。

  A3サイズの用紙にもコピーできます。A4サイズの原稿をほぼ原寸で2面付けでコピーできます。

- B5の本を開いて割り付け
  B5サイズの冊子や本の見開き2ページ分の原稿を、1枚のA4サイズの用紙に2面割り付けでコピーします。

- 本を開いて両面
  冊子などで、向きを変えてセットした2ページ分の原稿を、1枚の用紙の両面にコピーします。両面設定を［片面→両面］にしたときのみ選択できます。

- ミラーコピー
  画像を左右反転してコピーします。アイロンプリントペーパーに印刷するときなどに便利です。

- A3原稿を二つ折りコピー
  二つ折りにしたA3サイズの原稿を片面ずつセットし、A3サイズの用紙に並べてコピーします。A4サイズの用紙にコピーすることはできません。

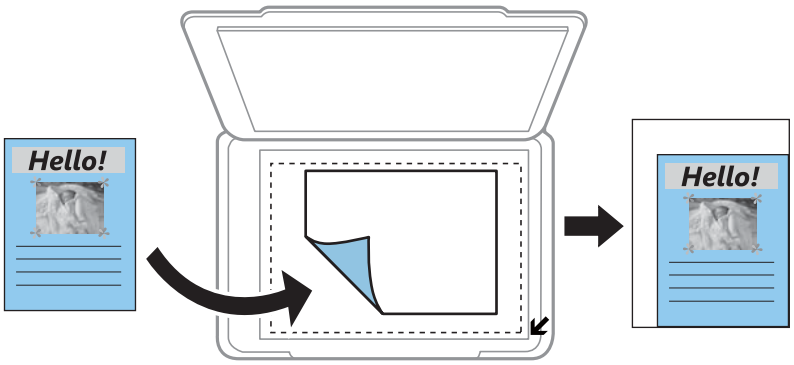
倍率

拡大または縮小コピーの倍率を設定します。

- 任意倍率
  拡大または縮小の倍率を、25～400%の範囲で指定します。

- 等倍
  100%の倍率でコピーします。

- オートフィット
  原稿のスキャン範囲を自動で検出して、用紙サイズに合わせた倍率で拡大または縮小します。原稿の周囲に余白がある場合、原点からの余白部分はスキャン範囲に含まれますが、原点から反対側の余白部分は切り取られることがあります。



- A4→ハガキ、2L判→ハガキなど
  定形サイズの原稿（スキャン範囲）を、定形サイズの用紙に合わせた倍率で拡大または縮小します。

用紙サイズ

印刷用紙のサイズを選択します。

用紙種類

印刷用紙の種類を選択します。

給紙方法

使用する給紙装置を選択します。

原稿種

原稿の種類を選択します。

印刷品質

コピーの画質を選択します。［きれい］を選択すると、高品質で印刷できますが、印刷に時間がかかります。

原稿の向き

原稿の向きを選択します。

印刷とじ位置

コピー結果のとじ位置を選択します。

フチなしはみ出し量

フチなしコピーでは、画像を用紙から少しはみ出るくらいに拡大して、用紙端に余白が出ないようにコピーします。ここでは、はみ出させる度合いを選択できます。

両面・乾燥時間

両面コピー時の乾燥時間を選択します。こすれが発生するときは、長めに設定します。

詳細画質調整

画像の鮮やかさの調整や色調補正をします。

設定クリア

コピーに関する設定値を購入時の状態に戻します。

A3サイズの原稿を二つ折りにしてコピーする

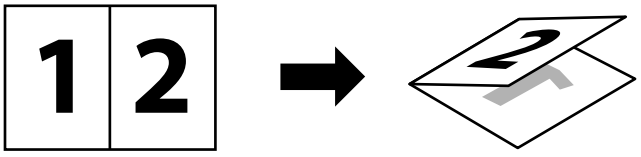
二つ折りにしたA3サイズの原稿を片面ずつセットし、A3サイズの用紙に並べてコピーします。A4サイズの用紙にコピーすることはできません。

1. **操作パネルで［コピー］を選択します。**
2. **－ +でコピー枚数を設定します。**
3. **カラーコピーかモノクロコピーかを選択します。**
4. **［レイアウト］を押して［A3原稿を二つ折りコピー］を選択します。必要に応じてその他の印刷設定をします。**

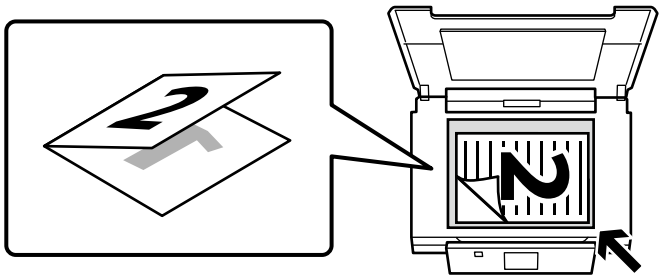
   参考 以下の項目が自動で設定されます。

   - 用紙サイズ：A3
   - 用紙種類：普通紙
   - 印刷品質：標準品質

5. **［設定確認］を押し、設定内容を確認して◇ボタンを押します。**
6. **A3サイズの原稿を二つ折りにします。**

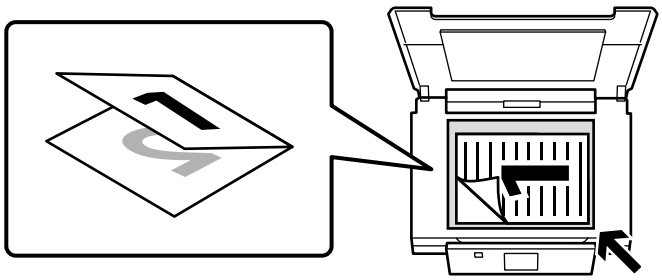


7. 折り目を奥にし、原稿の角を原点マークに合わせてセットします。



8. ◇ボタンを押します。

9. 原稿を裏返します。折り目を奥にし、原稿の角を原点マークに合わせてセットします。



10. ◇ボタンを押します。

11. 画面の指示に従って手差し給紙にA3サイズの印刷用紙をセットします。

参考 原稿によっては、コピー結果の中央部に隙間やズレが生じることがあります。隙間やズレが気になる場合は、ArcSoft Scan-n-Stitch Deluxe（Windowsのみ）をお使いください。

関連情報

- 「手差し給紙に印刷用紙をセットする」56ページ
- 「原稿台に原稿をセットする」61ページ
- 「ArcSoft Scan-n-Stitch Deluxe（Windowsのみ）」179ページ

写真をコピーする

複数枚の写真を同時にコピーできます。また、色あせた写真の色も復元できます。

参考
- コピーできる原稿の最小サイズは30×40mmです。
- 写真の周囲の白い部分が認識されないことがあります。

1. プリンターに印刷用紙をセットします。

   手差し給紙で印刷する場合は、用紙セットの指示があるまで用紙をセットしないでください。

   > 重要 用紙トレイにセットしたときは、操作パネルで用紙の設定をしてください。

2. 操作パネルで［コピー］を選択します。
3. ［メニュー］を押して［写真コピー］を選択します。
4. 色あせている写真の色を復元するかどうかを選択します。
5. 画面に表示された原稿の置き方を確認して、写真を原稿台にセットします。
6. ◇ボタンを押します。

   写真がスキャンされて、画面に表示されます。
7. ［設定変更・確認］を押し、［給紙方法］で用紙をセットした用紙トレイまたは手差し給紙を選択します。必要に応じてその他の印刷設定を変更して［次へ］を押します。

   参考 ［メニュー］を押すと写真の色補正などができます。写真の一部を拡大して印刷したいときは ［写真ズーム］を選択して設定します。△▽◁▷で印刷範囲枠を移動させて、⊖⊕で枠のサイズを変更します。
8. ◇ボタンを押します。

関連情報

- 「上トレイに印刷用紙をセットする」47ページ
- 「下トレイに印刷用紙をセットする」51ページ
- 「手差し給紙に印刷用紙をセットする」56ページ
- 「写真コピー時のセット方法」62ページ
- 「写真コピー時の写真編集メニューの説明」127ページ
- 「写真コピー時の用紙と印刷設定メニューの説明」128ページ

写真コピー時の写真編集メニューの説明

写真の色補正

［自動画質補正］で［オートフォトファイン!EX］を選択すると、エプソン独自の画像解析、処理技術を使って自動で画像を高画質にして印刷します。

フィルター

モノクロの画像にして印刷するかを選択します。

写真ズーム

写真の一部を拡大して印刷します。

写真コピー時の用紙と印刷設定メニューの説明

用紙サイズ

印刷用紙のサイズを選択します。

用紙種類

印刷用紙の種類を選択します。

給紙方法

使用する給紙装置を選択します。

フチなし設定

周囲に余白（フチ）なしでコピーします。画像を用紙から少しはみ出るくらいに拡大して、用紙端に余白が出ないように印刷します。

フチなしはみ出し量

フチなしコピーでは、画像を用紙から少しはみ出るくらいに拡大して、用紙端に余白が出ないようにコピーします。ここでは、はみ出させる度合いを選択できます。

ディスクレーベルにコピーする

ディスクレーベルからのコピーや、写真などの四角い原稿をディスクレーベルにコピーできます。

!重要
- 印刷前にディスク取り扱い上のご注意を確認してください。
- プリンターの動作中にディスクをセットしないでください。プリンターが故障するおそれがあります。
- ディスク挿入のメッセージが表示されるまでは、ディスクをセットしないでください。表示前にセットすると、エラーになってディスクトレイが排出されます。

1. **操作パネルで［コピー］を選択します。**
2. **［メニュー］を押して［ディスクレーベルにコピー］を選択します。**
3. **画面に表示された原稿の置き方を確認し、原稿をセットして［次へ］を押します。**
4. **▲▼で外径と内径を設定して［次へ］を押します。**

参考 外径は114～120mm、内径は18～46mmまで1mm刻みで調整できます。

5. ［ディスクレーベルに印刷する］を選択します。

参考 試し印刷するときは、［A4普通紙に試し印刷する］を選択して、用紙トレイにA4 サイズの普通紙をセットしてください。ディスクレーベルに印刷する前にイメージを確認できます。

6. 画面に準備中のメッセージが表示され、続いてディスクセットの手順が表示されます。▼を押してセット方法を確認し、ディスクをセットします。

重要 印刷する面を上にして、ディスクトレイにディスクを載せます。ディスクの中央付近をしっかり押し込んでセットしてください。押し込まないと、ディスクが浮いてしまうことがあります。

7. ［準備終了］を押し、印刷準備の終了画面を確認して［確認］を押します。

8. カラーコピーかモノクロコピーかを選択します。

9. 必要に応じてコピー濃度などを変更して、［設定確認］を押します。

参考 ［プレビュー］を押すと、スキャンした画像の確認ができます。印刷位置も調整できます。

10. ◇ボタンを押します。

11. 印刷が終了するとディスクトレイが排出されます。ディスクトレイをプリンターから取り出し、画面の指示に従って［確認］を押します。

重要 印刷後は必ずディスクトレイを取り出してください。プリンターにセットした状態で、電源の「入」「切」や、プリントヘッドのクリーニングなどをすると、プリントヘッドとトレイ先端が接触して故障するおそれがあります。

12. ディスクを取り外して、ディスクトレイをプリンターの底面に収納します。

関連情報

- 「ディスクレーベルコピー時のセット方法」62ページ
- 「ディスク取り扱い上のご注意」67ページ
- 「ディスクレーベルコピー時のメニューの説明」129ページ

ディスクレーベルコピー時のメニューの説明

外径、内径

印刷範囲を設定します。外径は最大120mmまで、内径は最小18mmまで設定可能です。ただし、設定値によってはディスクやトレイが汚れるおそれがあります。お使いのディスク印刷範囲内で設定してください。

ディスクレーベルに印刷する、A4普通紙に試し印刷する

ディスクレーベル面に印刷するか、A4サイズの普通紙に試し印刷するかを選択します。［A4普通紙に試し印刷する］を選択すると、ディスクに印刷する前に印刷の仕上がりを確認できます。

プレビュー

原稿を仮スキャンして、プレビュー画面を表示します。印刷位置も調整できます。

カラー

原稿をカラーでコピーします。

モノクロ

原稿をモノクロ（白黒）でコピーします。

コピー濃度

コピー結果が薄いときは▶を押して濃度を上げます。こすれが発生するときは◀を押して濃度を下げます。

原稿種

原稿の種類を選択します。

印刷品質

A4サイズの普通紙に試し印刷するときのコピーの画質を選択します。［きれい］を選択すると、高品質で印刷できますが、印刷に時間がかかります。

詳細画質調整

画像の鮮やかさの調整や、色調補正をします。

スキャン

操作パネルからスキャンする

スキャンした画像をメモリーカードに保存する

スキャンした画像をメモリーカードに保存できます。

1. プリンターにメモリーカードをセットします。
2. 原稿をセットします。
3. 操作パネルで［スキャン］を選択します。
4. ［原稿をスキャンしてメモリーカードに保存］を選択します。
5. 保存形式などの設定を確認し、必要に応じて変更します。
6. ◇ボタンを押します。

参考
- 画像は「EPSCAN」の「001」～「999」のフォルダー内に保存されます。
- 原稿とスキャンした画像では、色合いやサイズ、余白の量などが異なることがあります。

関連情報

- 「メモリーカードをセットする」64ページ
- 「原稿台に原稿をセットする」61ページ
- 「スキャンの設定項目」133ページ

スキャンした画像をクラウドに保存する

［原稿をスキャンしてクラウドへ］機能を使うと、スキャンした画像をEpson Connectに登録されているクラウドサービスに保存できます。この機能を使う前に、Epson Connectで設定を行っておいてください。詳しくはEpson Connectのポータルサイトをご覧ください。
https://www.epsonconnect.com/

1. Epson Connectの設定が事前に完了していることを確認します。
2. 原稿をセットします。
3. 操作パネルで［スキャン］を選択します。
4. ［原稿をスキャンしてクラウドへ］を選択します。
5. 宛先を選択します。

6. ［設定変更・確認］を選択して保存形式などの設定を確認し、必要に応じて変更します。

7. ◇ボタンを押します。

参考 原稿とスキャンした画像では、色合いやサイズ、余白の量などが異なることがあります。

関連情報

- 「原稿台に原稿をセットする」61ページ
- 「スキャンの設定項目」133ページ

スキャンした画像をコンピューターに保存する

スキャンした画像をコンピューターに保存できます。

重要 お使いのコンピューターにEpson Scan 2（エプソン スキャン ツー）とEpson Event Manager（エプソン イベント マネージャー）がインストールされている必要があります。

1. 原稿をセットします。

2. 操作パネルで［スキャン］を選択します。

3. コンピューターに保存する方法を選択します。
   - ［原稿をスキャンしてコンピューターへ（JPEG）］：スキャンした画像をJPEG形式で保存します。
   - ［原稿をスキャンしてコンピューターへ（PDF）］：スキャンした画像をPDF形式で保存します。
   - ［原稿をスキャンしてコンピューターへ(Eメール)］：コンピューターのメールソフトを起動させ、スキャンした画像をメールに添付します。

4. スキャンした画像を保存するコンピューターを選択します。

参考
- Epson Event Managerで、保存するフォルダーや保存形式、画像のサイズなどを変更できます。
- プリンターがネットワークに接続されているときは、スキャンした画像を保存するコンピューターを選択できます。プリンターの操作パネルに表示されるコンピューターは、20台までです。
- スキャンした画像を保存するコンピューターがネットワーク上にあるときは、コンピューター名の先頭から15文字までが操作パネルに表示されます。Epson Event Managerで［ネットワークスキャン名(半角英数字)］を設定していると、ネットワークスキャン名が表示されます。
- コンピューター名に半角英数字以外の文字が含まれていると、スキャンした画像を保存するコンピューターが操作パネルに正しく表示されません。Epson Event Managerで［ネットワークスキャン名(半角英数字)］を設定してください。

5. ◇ボタンを押します。

参考 原稿とスキャンした画像では、色合いやサイズ、余白の量などが異なることがあります。

関連情報

- 「原稿台に原稿をセットする」61ページ
- 「Epson Event Manager」176ページ

スキャンの設定項目

以下の項目は、［原稿をスキャンしてメモリーカードに保存］メニューと［原稿をスキャンしてクラウドへ］メニューで設定できます。

JPG

スキャンした画像をJPEG形式で保存します。

PDF

スキャンした画像をPDF形式で保存します。

カラー

原稿をカラーでスキャンします。

モノクロ

原稿をモノクロ（白黒）でスキャンします。

濃度

スキャン画像の濃度を選択します。▶ボタンを押すと濃くなり、◀ボタンを押すと薄くなります。

スキャン範囲

スキャンする範囲を選択します。文字や画像の周りの余白を自動的に切り取ってスキャンするときは、［自動キリトリ］を選択します。原稿台で読み取り可能な最大範囲をスキャンするときは、［最大範囲］を選択します。［A4］を選択してスキャンした画像の端が切れるときは［最大範囲］でスキャンし直してください。

原稿タイプ

原稿の種類を選択します。

解像度

スキャンの解像度を選択します。

原稿の向き

原稿の向きを選択します。

設定クリア

スキャン設定を購入時の状態に戻します。

コンピューターからスキャンする

Epson Scan 2でスキャンする

スキャナードライバーのEpson Scan 2（エプソン スキャン ツー）でスキャンします。各設定項目の説明はEpson Scan 2のヘルプをご覧ください。

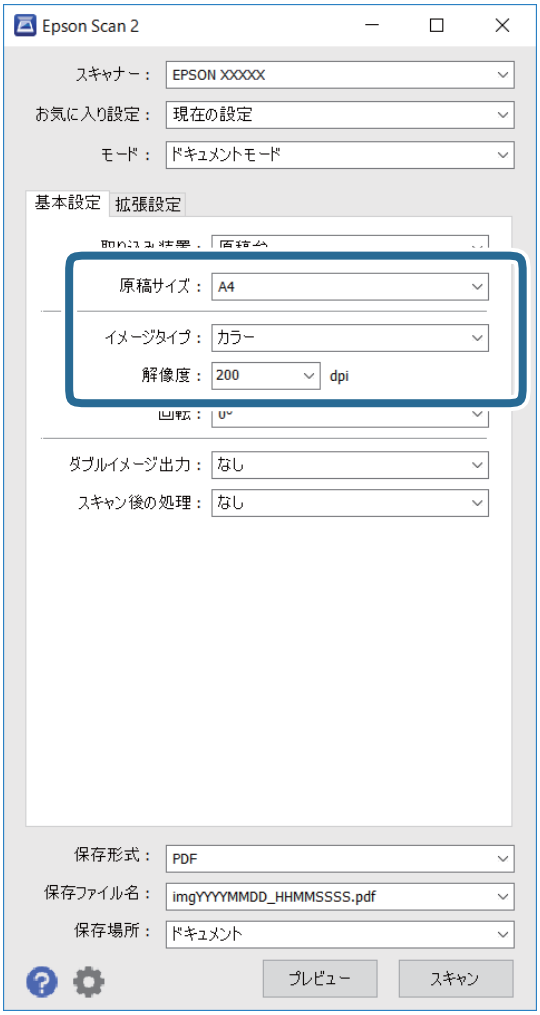
関連情報

➡ 「Epson Scan 2（スキャナードライバー）」176ページ

書類をスキャンする（ドキュメントモード）

Epson Scan 2の［ドキュメントモード］では、書類に適した画質調整機能を使って原稿をスキャンできます。

1. 原稿をセットします。
2. Epson Scan 2を起動します。
3. ［モード］で［ドキュメントモード］を選択します。
4. ［基本設定］タブで以下の設定をします。



- ［原稿サイズ］：セットした原稿のサイズを選択します。
- ［イメージタイプ］：スキャンした画像を保存するときの色を選択します。
- ［解像度］：解像度を設定します。

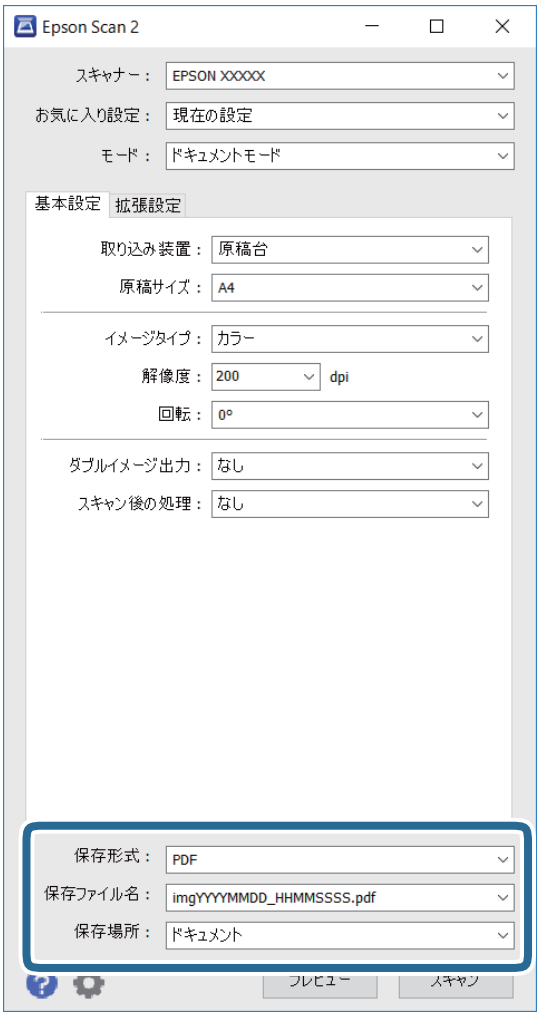
参考 ［取り込み装置］は［原稿台］に設定されて、変更はできません。

5. **必要に応じて、その他のスキャン設定をします。**

- ［プレビュー］ボタンをクリックすると画像をプレビューできます。プレビュー画面が開き、プレビュー画像が表示されます。
- ［拡張設定］タブでは、書類に適した以下のような画像調整ができます。
  - ［アンシャープマスク］：画像の輪郭部分を強調してシャープにします。
  - ［モアレ除去］：雑誌などの印刷物のスキャンで発生するモアレ（網目状の陰影）を除去します。
  - ［文字くっきり］：ぼやけている書類の文字をくっきりとさせます。
  - ［画像はっきり］：画像付きの書類をモノクロでスキャンするときに、文字部分をくっきりとした白黒に、画像部分をなめらかな白黒にします。

参考 他の項目の設定内容によっては、これらの設定ができないことがあります。

6. **ファイルの保存設定をします。**



- ［保存形式］：スキャンした画像の保存形式を選択します。
  BITMAPとPNG以外は、保存形式の選択後に［詳細設定］を選択すると、詳細な設定ができます。
- ［保存ファイル名］：表示されているファイル名を確認します。
  ［設定］を選択すると、ファイル名の設定を変更できます。
- ［保存場所］：スキャンした画像の保存場所を選択します。

［その他］を選択すると、別のフォルダーの選択や新しいフォルダーの作成ができます。

7. ［スキャン］をクリックします。

関連情報

➡ 「原稿台に原稿をセットする」61ページ

写真や絵をスキャンする（フォトモード）

Epson Scan 2の［フォトモード］では、写真や絵に適した画質調整機能を使って原稿をスキャンできます。

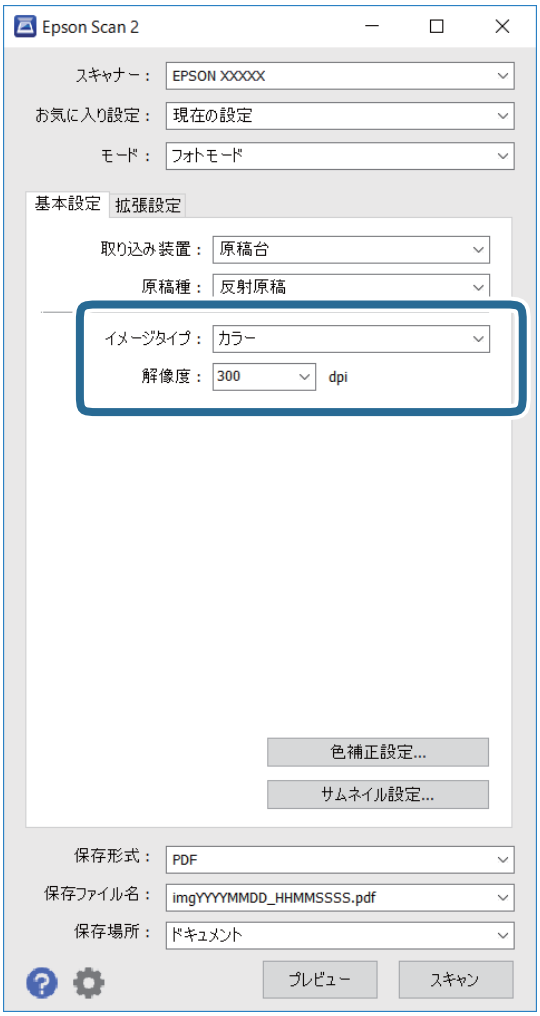
1. 原稿をセットします。

   複数の原稿を原稿台にセットすると、一度にスキャンできます。それぞれの原稿を20 mm以上離してセットしてください。

2. Epson Scan 2を起動します。

3. ［モード］で［フォトモード］を選択します。

4. ［基本設定］タブで以下の設定をします。

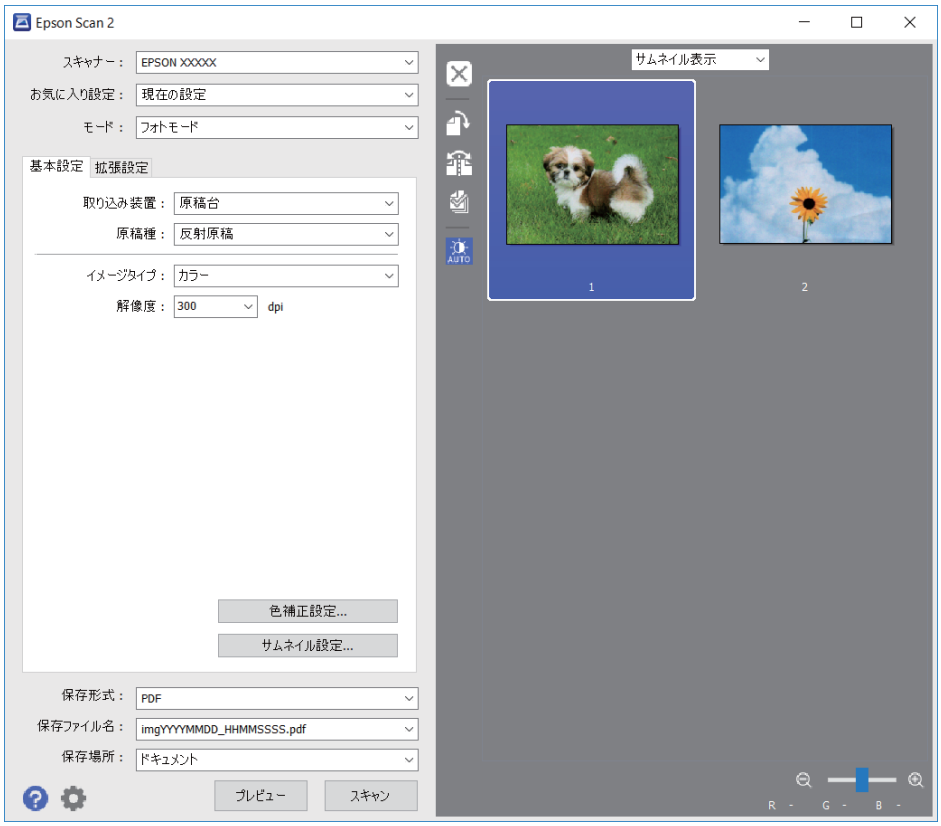


- ［イメージタイプ］：スキャンした画像を保存するときの色を選択します。
- ［解像度］：解像度を設定します。

参考 ［取り込み装置］は［原稿台］に、［原稿種］は［反射原稿］（透明でない普通の紙や写真）に設定されて、変更はできません。

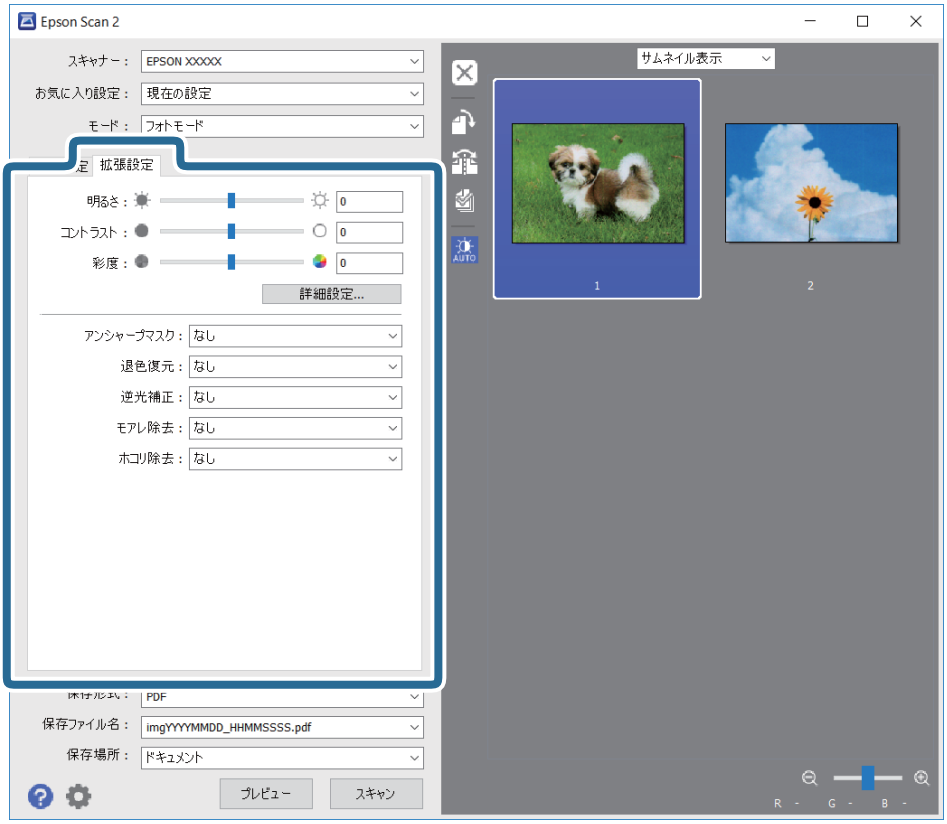
5. ［プレビュー］をクリックします。

プレビュー画面が開き、プレビュー画像がサムネイルで表示されます。



参考 スキャンできる範囲を全てプレビューしたいときは、画面上部のリストから［通常表示］を選択します。

6. プレビューを確認して、必要に応じて［拡張設定］タブで画像を調整します。

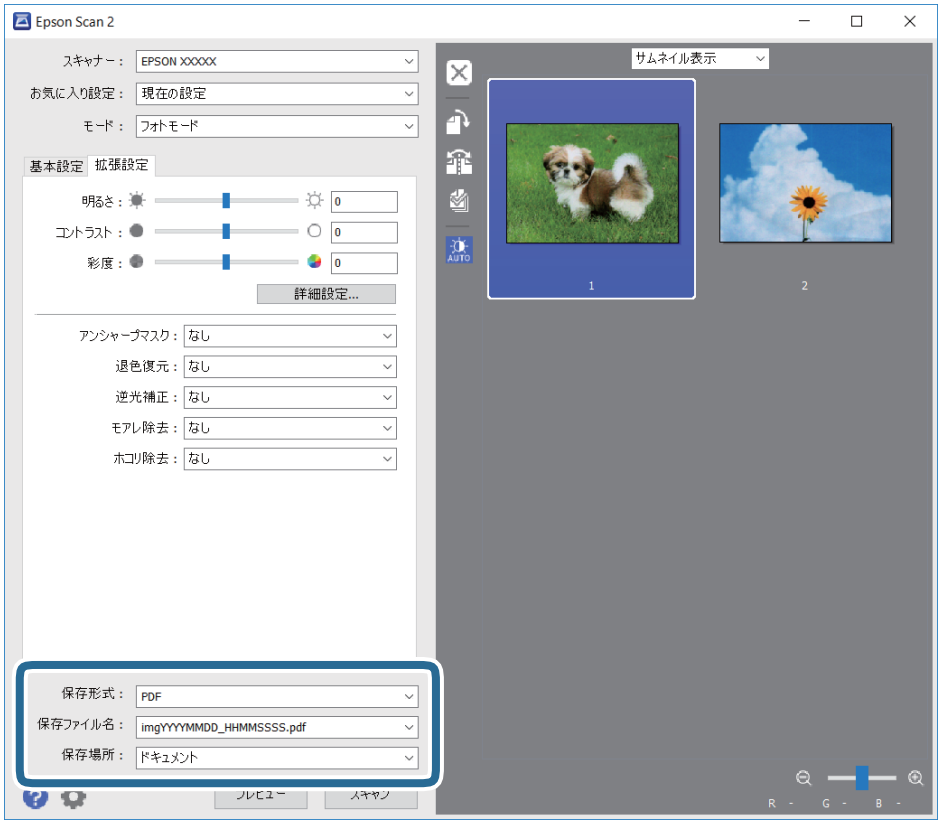


写真や絵に適した以下のような画像調整ができます。

- ［明るさ］：明るさを調整します。
- ［コントラスト］：明暗比を調整します。
- ［彩度］：色の鮮やかさを調整します。
- ［アンシャープマスク］：画像の輪郭部分を強調してシャープにします。
- ［退色復元］：色あせた画像を、元の色に近づくように補正します。
- ［逆光補正］：逆光で暗くなった画像を、明るくなるように補正します。
- ［モアレ除去］：雑誌などの印刷物のスキャンで発生するモアレ（網目状の陰影）を除去します。
- ［ホコリ除去］：画像上のホコリを取り除きます。

参考
- 他の項目の設定内容によっては、これらの設定ができないことがあります。
- 原稿によっては適切に補正されないことがあります。
- 複数のサムネイルがあるときは、サムネイルごとに画像を調整できます。項目によっては、選択した複数のサムネイル画像をまとめて調整できます。

7. ファイルの保存設定をします。



- ［保存形式］：スキャンした画像の保存形式を選択します。
  BITMAPとPNG以外は、保存形式の選択後に［詳細設定］を選択すると、詳細な設定ができます。
- ［保存ファイル名］：表示されているファイル名を確認します。
  ［設定］を選択すると、ファイル名の設定を変更できます。
- ［保存場所］：スキャンした画像の保存場所を選択します。
  ［その他］を選択すると、別のフォルダーの選択や新しいフォルダーの作成ができます。

8. ［スキャン］をクリックします。

関連情報

➡ 「原稿台に原稿をセットする」61ページ
➡ 「複数の写真を同時にスキャンする場合のセット方法」63ページ

スマートデバイスからスキャンする

プリンターと同じ無線LANに接続したスマートフォンやタブレット端末などのスマートデバイスから、Epson iPrint（エプソン アイプリント）で写真や文書をスキャンできます。スキャンしたデータはスマートデバイスやクラウドサービスに保存したり、メールで送信したり、印刷したりできます。

Epson iPrintをインストールする

以下のURLまたはQRコードから、スマートデバイスにEpson iPrintをインストールできます。
http://ipr.to/a

Epson iPrintでスキャンする

スマートデバイスでEpson iPrintを起動して、ホーム画面で使いたい項目を選択します。
以下の画面は予告なく変更されることがあります。



❶	起動時に表示されるホーム画面です。
❷	プリンターの設定方法やFAQなどの情報ページを表示します。
❸	プリンターの選択や設定をする画面を表示します。一度プリンターを選択すれば、次回からは選択しなくても使えます。
❹	スキャン画面を表示します。
❺	解像度などの設定画面を表示します。
❻	スキャンした画像が表示されます。
❼	スキャンを開始します。
❽	スキャンしたデータをスマートデバイスやクラウドサービスに保存する画面を表示します。
❾	スキャンしたデータをメールで送信する画面を表示します。
❿	スキャンしたデータを印刷する画面を表示します。

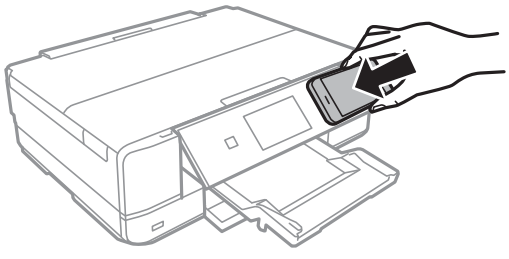
NFCタグにスマートデバイスをタッチしてスキャンする

NFC（Near Field Communication）に対応しているAndroid 4.0以降のスマートデバイスでは、プリンターのNFCタグにスマートデバイスのNFCアンテナを重ねるようにタッチすると自動的に接続してスキャンできます。
NFCアンテナの位置はスマートデバイスによって異なります。詳しくはスマートデバイスのマニュアルをご覧ください。

!重要
- Wi-Fi Direct（シンプルAP）の接続を有効に設定する必要があります。以下のメニューで有効にしてください。
  ［設定］-［ネットワーク設定］-［無線LAN設定］-［Wi-Fi Direct設定］-［接続設定］
- スマートデバイスでNFCの設定を有効にしてください。
- スマートデバイスにEpson iPrintがインストールされている必要があります。プリンターのNFCタグにスマートデバイスのNFCアンテナを重ねるようにタッチして、ダウンロードサイトからインストールしてください。

参考
- タッチしても通信できないときは、プリンターのNFCタグとスマートデバイスのNFCアンテナの位置を調整してください。
- プリンターのNFCタグとスマートデバイスのNFCアンテナの間に金属などの障害物があると、通信できないことがあります。
- Wi-Fi Direct（シンプルAP）接続を使ってプリンターに接続します。接続できる機器は4台までです。
- Wi-Fi Direct（シンプルAP）接続のパスワードを変えた場合は、この機能は使えません。パスワードを初期値に戻してください。

1. プリンターのNFCタグにスマートデバイスのNFCアンテナを重ねるようにタッチします。



Epson iPrintが起動します。

2. **Epson iPrintのホーム画面で、再度プリンターのNFCタグにスマートデバイスのNFCアンテナを重ねるようにタッチします。**
   プリンターとスマートデバイスが接続されます。

3. **プリンターに原稿をセットします。**

4. **Epson iPrintのスキャン画面を表示します。**

5. **再度プリンターのNFCタグにスマートデバイスのNFCアンテナを重ねるようにタッチします。**
   スキャンが始まります。

インクカートリッジの交換

インク残量を確認する

操作パネルまたはコンピューターからインク残量の目安が確認できます。

インク残量を確認する - 操作パネル

1. ホーム画面から［設定］を選択します。
2. ［インク残量の表示］を選択します。

インク残量を確認する - Windows

プリンタードライバーの画面を表示させて［基本設定］タブ上で確認します。

参考 ［EPSON プリンターウィンドウ!3］が無効になっているとインク残量を表示できません。［ユーティリティー］タブの［ドライバーの動作設定］をクリックして［EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用する］をチェックしてください。

関連情報

➡ 「Windowsプリンタードライバー」170ページ

インク残量を確認する - Mac OS X

1. メニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。
2. ［オプションとサプライ］-［ユーティリティ］-［プリンタユーティリティを開く］の順にクリックします。
3. ［EPSONプリンターウィンドウ］をクリックします。

インクカートリッジの型番

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。
純正品の型番は以下の通りです。

パッケージ	画面の表示	色	型番
 「とうもろこし」と「80/80L」が目印です。	BK	ブラック	ICBK80
		ブラック（増量）	ICBK80L
	C	シアン	ICC80
		シアン（増量）	ICC80L
	LC	ライトシアン	ICLC80
		ライトシアン（増量）	ICLC80L
	M	マゼンタ	ICM80
		マゼンタ（増量）	ICM80L
	LM	ライトマゼンタ	ICLM80
		ライトマゼンタ（増量）	ICLM80L
	Y	イエロー	ICY80
		イエロー（増量）	ICY80L
	6色パック		IC6CL80
	6色パック（増量）		IC6CL80L

参考 80番と80L番は混在して使用できます。

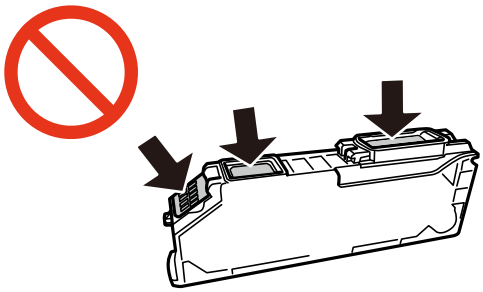
インクカートリッジ取り扱い上のご注意

インクカートリッジを交換する前に以下の注意事項を確認してください。

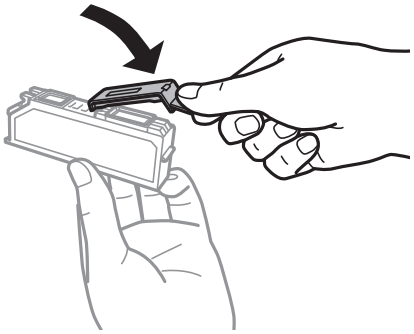
取り扱い上のご注意

- インクカートリッジは常温で直射日光を避けて保管してください。
- インクカートリッジは個装箱に印刷されている期限までに使用することをお勧めします。
- 良好な印刷品質を得るために、インクカートリッジ開封後は6ヵ月以内に使い切ることをお勧めします。
- 良好な印刷品質を得るために、箱の底面を下にして保管してください。
- インクカートリッジを寒い所に長時間保管していたときは、3時間以上室温で放置してからお使いください。
- インクカートリッジの袋は、本体に装着する直前まで開封しないでください。品質保持のため、真空パックにしています。開封後、長時間使用しないと、正常に印刷できなくなるおそれがあります。

- イラストで示した部分には触らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。



- インクカートリッジは全色セットしてください。全色セットしないと印刷できません。
- 電源を切った状態でインクカートリッジを交換しないでください。また、プリントヘッドは絶対に手で動かさないでください。故障の原因になります。
- インクカートリッジセット後、電源ランプが点滅している間はインク充填中です。インク充填中は電源を切らないでください。充填が不十分で印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジを取り外した状態でプリンターを放置したり、カートリッジ交換中に電源を切ったりしないでください。プリントヘッド（ノズル）が乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。
- カートリッジ挿入部に異物を入れたり落としたりしないでください。印刷できなくなるおそれがあります。落としてしまった場合には、挿入部を傷付けないように取り除いてください。
- 取り外したインクカートリッジは、インク汚れや乾燥を防ぐために、インク供給孔部にキャップを取り付けて保管、廃棄してください。



- インクカートリッジはICチップでインク残量などの情報を管理しているため、使用途中に取り外しても再装着して使用できます。ただし、再装着時には、プリンターの信頼性を確保するためにインクが消費されることがあります。
- インクが残り少なくなったインクカートリッジを取り外すと、再装着しても使用できないことがあります。新しいカートリッジを入手してから取り外してください。
- 本製品はプリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されており、使用済みインクカートリッジ内に多少のインクが残ります。
- インクカートリッジに再生部品を使用している場合がありますが、製品の機能および性能には影響ありません。
- インクカートリッジの外観や仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。
- インクカートリッジを分解または改造しないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- 交換は速やかに行い、インクカートリッジを取り外した状態で放置しないでください。

インクの消費

- プリントヘッドを良好な状態に保つため、印刷時以外にもインクカートリッジ交換時、ヘッドクリーニング時などのメンテナンス動作で全色のインクが消費されます。
- モノクロやグレースケール印刷の場合でも、用紙種類や印刷品質の設定によっては、カラーインクを使った混色の黒で印刷します。
- 購入直後のインク初期充填では、プリントヘッドノズル（インクの吐出孔）の先端部分までインクを満たして印刷できる状態にするため、その分インクを消費します。そのため、初回は2回目以降に取り付けるインクカートリッジよりも印刷できる枚数が少なくなることがあります。

インクカートリッジを交換する

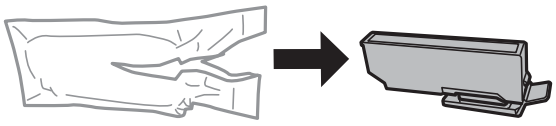
⚠注意　スキャナーユニットを開閉するときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをするおそれがあります。

参考
- 「インクが少なくなりました」と表示されても印刷はできますが、早めに新しいインクカートリッジを準備してください。
- コピー中に交換すると、原稿の位置がずれる可能性があります。⊽ボタンを押してコピーを中止後、残りのコピーを原稿のセットからやり直してください。

1. ディスクトレイがセットされているときは取り出します。

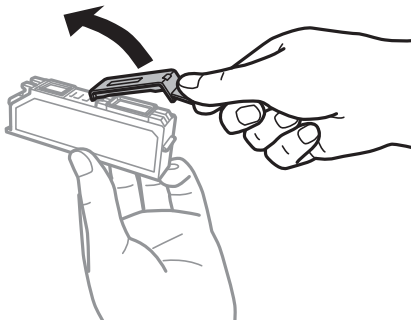
2. 以下のいずれかを実施します。
   - インクカートリッジ交換のメッセージが表示されたとき
     交換が必要なインクカートリッジを確認し、［次へ］を押して、［すぐ交換する］または［交換して印刷を続ける］を選択します。
   - インクカートリッジ交換のメッセージが表示されていないとき
     ホーム画面から［プリンターのお手入れ］-［インクカートリッジ交換］の順に選択します。

3. 新しいインクカートリッジを袋から出して、［次へ］を押します。

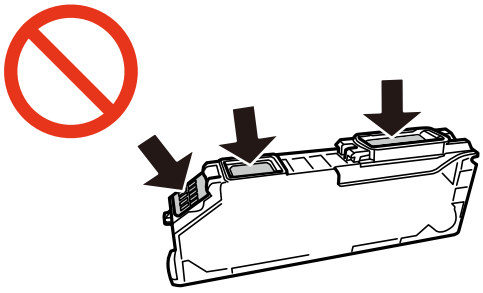


4. メッセージを確認して◈ボタンを押します。

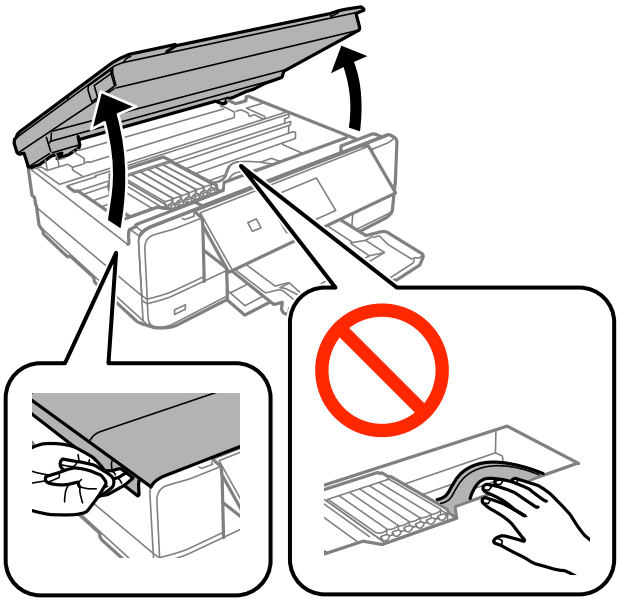
5. キャップを上にして取り外します。



!重要 イラストで示した部分には触らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。

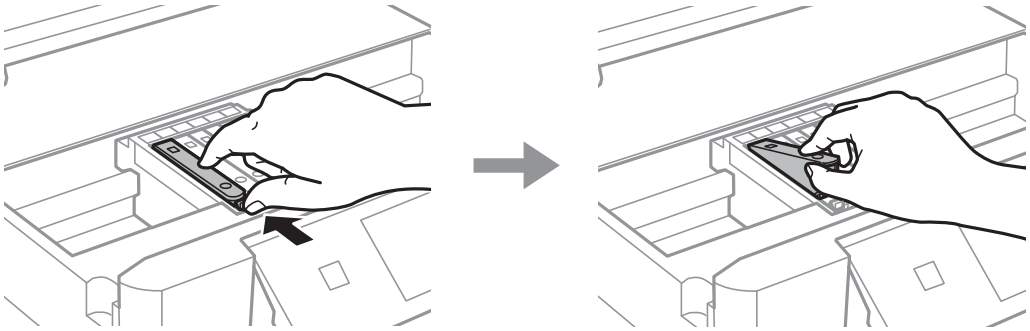


6. 原稿カバーを閉めた状態で、スキャナーユニットを開けます。

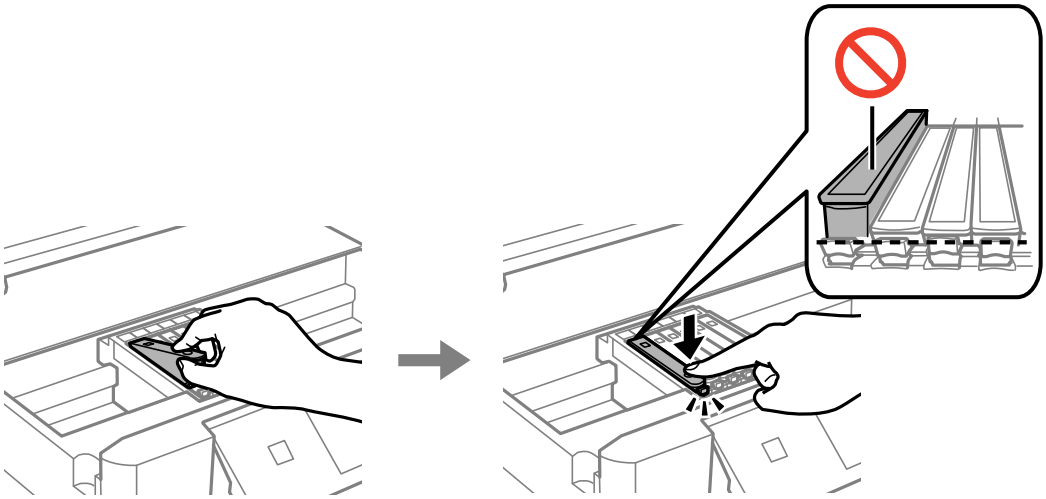


7. ツメを押してインクカートリッジを外し、斜めに引き上げて取り出します。

> **重要** インクカートリッジは1本ずつ速やかに交換してください。複数のカートリッジを同時に交換したり、交換に時間がかかったりすると、メンテナンス動作でインクを消費することがあります。



8. 新しいインクカートリッジを先端側から斜めに挿入し、［押］の部分をゆっくり押します。正しく挿入されると「カチッ」と音がします。

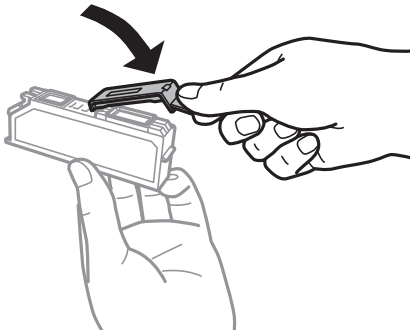


9. スキャナーユニットを閉めて、◇ボタンを押します。

10. 画面の指示に従って操作します。

重要

- 取り外したインクカートリッジは、インク汚れや乾燥を防ぐために、インク供給孔部にキャップを取り付けて保管、廃棄してください。



- インクカートリッジセット後、電源ランプが点滅している間はメンテナンス中です。メンテナンス中は電源を切らないでください。印刷できなくなるおそれがあります。
- 充填が終了するまで、ディスクトレイを挿入しないでください。

関連情報

- 「インクカートリッジの型番」143ページ
- 「インクカートリッジ取り扱い上のご注意」144ページ
- 「消耗品の回収と廃棄」149ページ

消耗品の回収と廃棄

資源の有効活用と地球環境保全のため、使用済みの消耗品の回収にご協力ください。

インクカートリッジの回収

エプソンは使用済み純正インクカートリッジの回収活動を通じ、地球環境保全と教育助成活動を推進しています。より身近に活動に参加いただけるように、郵便局や学校での回収活動を推進しています。使用済みのエプソン純正インクカートリッジを、最寄りの「回収箱設置の郵便局」や「ベルマークのカートリッジ回収活動に参加している学校」にお持ちください。詳しくはエプソンのホームページをご覧ください。
http://www.epson.jp/recycle/



インクカートリッジの廃棄

一般家庭でお使いの場合は、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

黒インクだけで一時的に印刷する

コンピューターからの印刷中に、カラーインクの残量が限界値を下回っても、黒インクが十分残っていれば、以下の設定にすることで一時的に黒インクだけでの印刷ができます（黒だけでモード）。

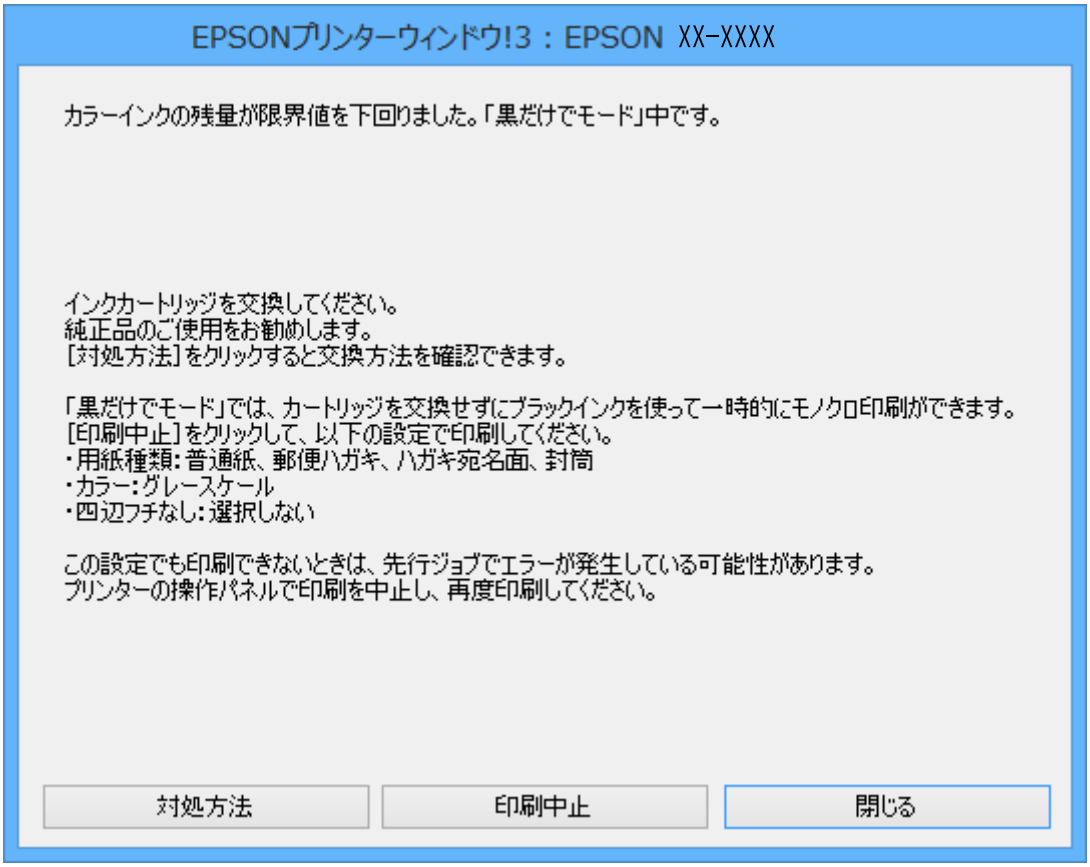
- 用紙種類：普通紙、郵便ハガキ、ハガキ宛名面、封筒
- カラー： ［グレースケール］
- フチなし：設定しない
- EPSON プリンターウィンドウ!3：有効 （Windowsのみ）

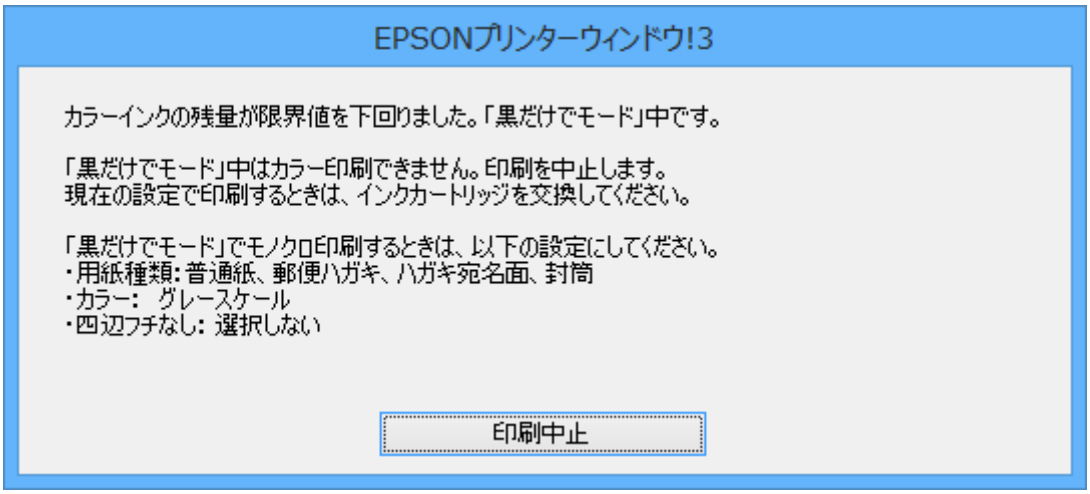
約5日間の一時的な機能のため、できるだけ早くインクカートリッジを交換してください。

参考
- ［EPSON プリンターウィンドウ!3］が無効になっているときは、プリンタードライバーの画面を表示させ、［ユーティリティー］タブの ［ドライバーの動作設定］をクリックして［EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用する］をチェックしてください。
- 使える期間は使用状況によって異なります。

黒インクだけで一時的に印刷する - Windows

1. 以下の画面が表示されたら印刷を中止します。





参考 コンピューターから印刷を中止できないときは、プリンターの操作パネルで中止してください。

2. プリンタードライバーの画面を表示させます。

3. ［基本設定］タブの［フチなし］のチェックを外します。

4. ［基本設定］タブの［用紙種類］で［普通紙］、［郵便ハガキ］、［ハガキ宛名面］、［封筒］のいずれかを選択します。

5. ［グレースケール］を選択します。

6. ［基本設定］タブと［ページ設定］タブの各項目を必要に応じて設定して［OK］をクリックします。

7. ［印刷］をクリックします。

8. 表示された画面で［黒だけで印刷］をクリックします。

関連情報

- 「上トレイに印刷用紙をセットする」47ページ
- 「下トレイに印刷用紙をセットする」51ページ
- 「手差し給紙に印刷用紙をセットする」56ページ
- 「基本の印刷 - Windows」89ページ

黒インクだけで一時的に印刷する - Mac OS X

参考 ネットワーク環境下でこの機能を使用するには、［Bonjour］で接続してください。

1. ［Dock］内のプリンターのアイコンをクリックします。

2. 印刷を中止します。

   参考 コンピューターから印刷を中止できないときは、プリンターの操作パネルで中止してください。

3. メニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。［オプションとサプライ］-［オプション］（または［ドライバ］）の順にクリックします。

4. ［「黒だけでモード」を使用する］で［オン］を選択します。

5. プリント画面を表示させます。

6. ポップアップメニューの［印刷設定］を選択します。

7. ［用紙サイズ］ではフチなし以外のサイズを選択します。

8. ［用紙種類］で［普通紙］、［郵便ハガキ］、［ハガキ宛名面］、［封筒］のいずれかを選択します。

9. ［グレースケール］をチェックします。

10. 必要に応じてその他の項目を設定します。

11. ［プリント］をクリックします。

関連情報

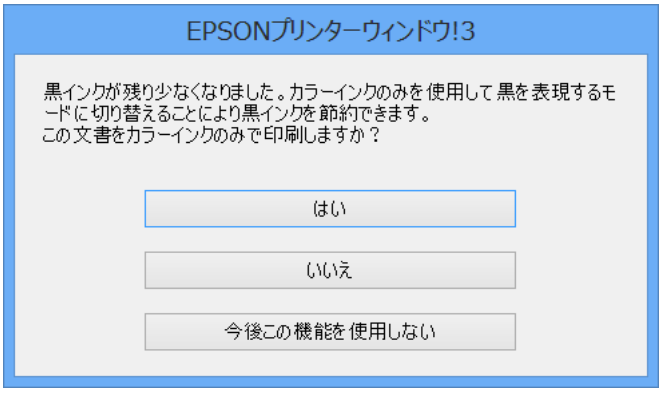
- 「印刷を中止する」120ページ
- 「上トレイに印刷用紙をセットする」47ページ
- 「下トレイに印刷用紙をセットする」51ページ
- 「手差し給紙に印刷用紙をセットする」56ページ
- 「基本の印刷 - Mac OS X」91ページ

黒インクが少なくなったときに黒インクを節約する（Windowsのみ）

黒インクの残量が少なくなっても、カラーインクの残量が十分あるときは、カラーインクで黒を表現して印刷できます。交換用の黒インクカートリッジをすぐに準備できなくても印刷を続けられます。
以下の設定でプリンタードライバーから印刷したときに有効です。

- 用紙種類：［普通紙］
- 印刷品質：［標準］
- EPSON プリンターウィンドウ!3：有効

参考
- ［EPSON プリンターウィンドウ!3］が無効になっているときは、プリンタードライバーの画面を表示させ、［ユーティリティー］タブの［ドライバーの動作設定］をクリックして、［EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用する］をチェックしてください。
- カラーインクで黒を表現するため、黒インクで印刷した黒とは色味が異なります。また、印刷速度も低下します。
- プリントヘッドの品質を維持するため、黒インクも消費されます。



項目	説明
はい	カラーインクで黒を表現して印刷します。次に印刷するときもこの画面が表示されます。
いいえ	黒インクで黒を印刷します。次に印刷するときもこの画面が表示されます。
今後この機能を使用しない	黒インクで黒を印刷します。以降、黒インクカートリッジを交換し、再び残量が少なくなるまでこの画面は表示されません。

プリンターのメンテナンス

ノズルチェックとヘッドクリーニングをする

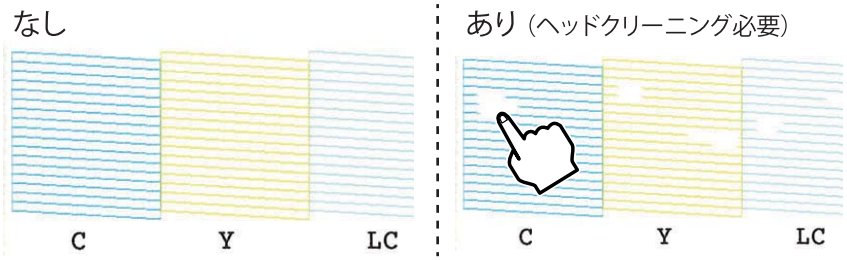
ノズルが目詰まりしていると、印刷がかすれたり、スジが入ったり、意図しない色で印刷されたりします。印刷品質に問題があるときは、ノズルチェック機能を使用してノズルの目詰まりを確認してください。ノズルが目詰まりしているときはヘッドクリーニングをしてください。

重要

- ヘッドクリーニング中は、電源を切ったり、スキャナーユニットを開けたりしないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- ヘッドクリーニングは必要以上に行わないでください。インクを吐出してクリーニングするため、インクが消費されます。
- インク残量が少ないと、ヘッドクリーニングできないことがあります。インクカートリッジを交換してから実行してください。
- ノズルチェックとヘッドクリーニングを交互に2回程度繰り返しても目詰まりが解消されないときは、印刷しない状態で6時間以上放置した後、再度ノズルチェックとヘッドクリーニングを実行してください。電源を切って放置することをお勧めします。それでも改善されないときは、エプソンの修理窓口に修理を依頼してください。
- プリントヘッドが乾燥して目詰まりすることを防ぐため、電源が入ったまま電源プラグを抜かないでください。

ノズルチェックとヘッドクリーニングをする - 操作パネル

1. 用紙トレイにA4サイズの普通紙をセットします。
2. ホーム画面で［プリンターのお手入れ］を選択します。
3. ［プリントヘッドのノズルチェック］を選択します。
4. 画面の指示に従ってノズルチェックパターンを印刷します。
5. 印刷したパターンを見てノズルに目詰まりがあるかないかを確認します。「あり」の図のように部分的に印刷されていなかったり、線が欠けたりしているときは目詰まりしています。次の手順に進んでください。「なし」の図のように全ての線が印刷されているときは目詰まりしていません。［OK］を押して終了します。



6. ［NG］を選択します。
7. 画面の指示に従ってヘッドクリーニングを実行します。

8. クリーニングが終わったら［確認する］を選択し、画面の指示に従って再度ノズルチェックパターンを印刷します。ノズルチェックパターンの全ての線が印刷されるまで、ノズルチェックとヘッドクリーニングを繰り返します。

関連情報

➡ 「下トレイに印刷用紙をセットする」51ページ

ノズルチェックとヘッドクリーニングをする - Windows

1. 用紙トレイにA4サイズの普通紙をセットします。
2. プリンタードライバーの画面を表示させます。
3. ［ユーティリティー］タブの［ノズルチェック］をクリックします。
4. 画面の指示に従って操作します。

関連情報

➡ 「下トレイに印刷用紙をセットする」51ページ
➡ 「Windowsプリンタードライバー」170ページ

ノズルチェックとヘッドクリーニングをする - Mac OS X

1. 用紙トレイにA4サイズの普通紙をセットします。
2. メニューの［システム環境設定］ - ［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。
3. ［オプションとサプライ］ - ［ユーティリティ］ - ［プリンタユーティリティを開く］の順にクリックします。
4. ［ノズルチェック］をクリックします。
5. 画面の指示に従って操作します。

関連情報

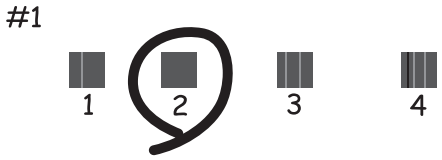
➡ 「下トレイに印刷用紙をセットする」51ページ

印刷のズレ（ギャップ）を調整する

印刷位置がずれて、縦の罫線がずれたりぼやけたような印刷結果になったりするときは、印刷のズレを調整してください。

印刷のズレ（ギャップ）を調整する - 操作パネル

1. **用紙トレイにA4サイズの普通紙をセットします。**
2. **ホーム画面で［プリンターのお手入れ］を選択します。**
3. **［印刷ずれ調整］を選択します。**
4. **調整項目を選択します。**
   - プリントヘッドの調整：印刷結果がぼやけているときや、縦線がガタついて見えるようなときに選択します。
   - 紙送り調整：一定間隔で横縞模様のようなものが出るときに選択します。
5. **画面の指示に従って調整パターンを印刷し、印刷のズレを調整します。**
   - プリントヘッドの調整：それぞれのグループで最も縦スジのないパターンの番号を－ ＋で選択します。



   - 紙送り調整：それぞれのグループで隙間や重なりのより少ないパターンの番号を－ ＋で選択します。



参考 印刷パターンは機種によって異なります。

関連情報

➡ 「下トレイに印刷用紙をセットする」51ページ

給紙経路をクリーニングする

印刷物に汚れやこすれがあるときや、印刷用紙が正しく給紙されないときは、プリンター内部（ローラー）をクリーニングしてください。

重要 プリンター内部はティッシュペーパーなどで拭かないでください。繊維くずなどでプリントヘッドが目詰まりすることがあります。

給紙経路をクリーニングする（印刷結果が汚れるとき）

印刷物に汚れやこすれがあるときは、プリンター内部（ローラー）をクリーニングしてください。エプソン製用紙に同梱されているクリーニングシートは使用できません。

重要 プリンター内部はティッシュペーパーなどで拭かないでください。繊維くずなどでプリントヘッドが目詰まりすることがあります。

1. 原稿台と原稿カバーに汚れがないことを確認します。
2. 用紙トレイにA4サイズの普通紙をセットします。
3. 原稿台に原稿をセットしないでコピーを実行します。

   参考 印刷物に汚れやこすれがなくなるまでこの作業を繰り返してください。手差し給紙を使用しているときは、コピーを実行してからA4（またはA3）サイズの普通紙をセットしてください。

関連情報

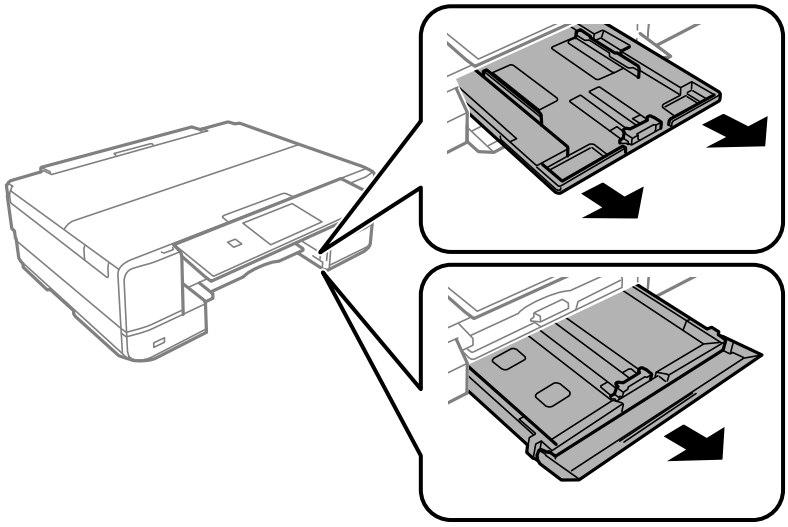
- 「下トレイに印刷用紙をセットする」51ページ
- 「手差し給紙に印刷用紙をセットする」56ページ
- 「基本のコピー」122ページ

給紙経路をクリーニングする（正しく給紙されないとき）

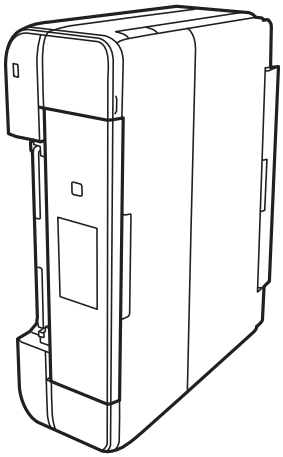
用紙トレイから印刷用紙が正しく給紙されないときは、プリンター内部（ローラー）をクリーニングしてください。

1. ⏻ボタンを押してプリンターの電源を切ります。
2. 電源プラグをコンセントから抜いて電源コードを取り外します。

3. 用紙トレイを引き抜きます。

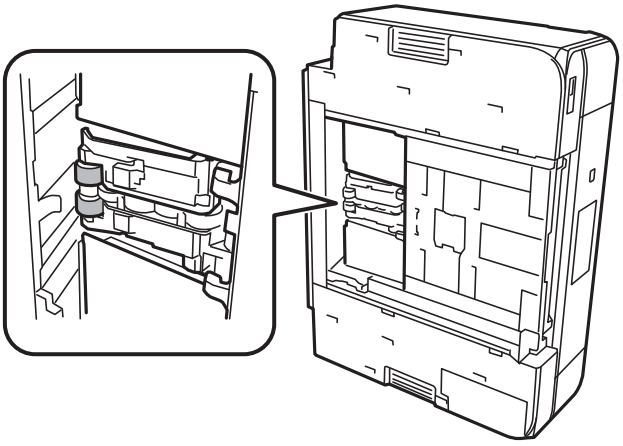


4. 操作パネルの⏻ボタン側を上に向けて、プリンターを立てます。



⚠注 意　プリンターを立てるときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをするおそれがあります。

5. 水で濡らし、固く絞って水気を切った布で、ローラーを回転させながら拭きます。



6. プリンターを元に戻して、用紙トレイを差し込みます。

> **重要** プリンターは長時間立てたままにしないでください。

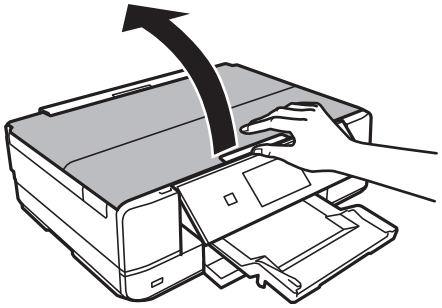
7. 電源コードを接続します。

原稿台をクリーニングする

印刷物に汚れやこすれがあるときや、スキャンしたデータにムラやシミなどがあるときは、 原稿台をクリーニングしてください。

> **重要** アルコールやシンナーなどでプリンターを拭かないでください。プリンターを損傷するおそれがあります。

1. 原稿カバーを開けます。



2. 原稿台のガラス面を、柔らかい布でから拭きします。

参考
- ガラス面に油脂や頑固な汚れが付いたときは、柔らかい布に少量のガラスクリーナーを付けて拭いてください。汚れを落とした後は水分が残らないようによく拭き取ってください。
- ガラス面を強く押さないでください。
- ガラス面をこすったり、傷を付けたりしないようにご注意ください。傷が付くとスキャン品質が低下するおそれがあります。

省電力設定をする

プリンターが動作していない状態が続いたときに、指定した時間でスリープ（省電力）モードに移行するように設定できます。また、電源を切るように設定もできます。

省電力設定をする - 操作パネル

1. ホーム画面で［設定］を選択します。
2. ［プリンター設定］を選択します。
3. ［自動電源オフ設定］ または ［スリープ移行時間設定］を選択します。
4. 設定値を選択します。

設定メニューの説明

操作パネルのホーム画面で［設定］を選択すると、プリンターの設定やメンテナンスができます。

インク残量の表示メニューの説明

操作パネルで以下の順に選択します。
［設定］-［インク残量の表示］

インク残量の目安が表示されます。！マークはインクの残りが少ないことを示します。×マークはインク残量が限界値以下になったことを示します。

プリンターのお手入れメニューの説明

操作パネルで以下の順に選択します。
［設定］-［プリンターのお手入れ］

プリントヘッドのノズルチェック

プリントヘッドのノズル（インク吐出孔）が詰まっているかどうかを確認するためのチェックパターンを印刷します。

プリントヘッドのクリーニング

プリントヘッドのノズルをクリーニングして、目詰まりを解消させます。

印刷ずれ調整

プリントヘッドを調節して、印刷結果を改善させます。
印刷結果がぼやけているときや、縦線がガタついて見えるようなときに［プリントヘッドの調整］を選択します。
一定間隔で横縞模様のようなものが出るときに［紙送り調整］を選択します。

インクカートリッジ交換

インクカートリッジ交換のメッセージが表示される前に交換するときに選択します。

関連情報

- 「ノズルチェックとヘッドクリーニングをする」154ページ
- 「印刷のズレ（ギャップ）を調整する」155ページ
- 「インクカートリッジを交換する」146ページ

プリンター設定メニューの説明

操作パネルで以下の順に選択します。
［設定］-［プリンター設定］

用紙の設定

- サイズ/種類の設定
  セットした印刷用紙のサイズと種類を設定します。

- 設定画面自動表示
  用紙をセットしたときに、操作パネルの［設定］-［プリンター設定］-［用紙の設定］-［サイズ/種類の設定］の内容が自動で表示されます。この設定を無効にすると、iPhoneやiPadなどからAirPrintを使った印刷ができません。

ディスクレーベル印刷位置調整

ディスクレーベルの印刷位置がずれるときに印刷位置の調整値（上下または左右）を設定します。

シール印刷位置調整

ミニフォトシールの印刷位置がずれるときに印刷位置の調整値（上下または左右）を設定します。

こすれ軽減

印刷結果がこすれて汚れるときに設定します。この機能を有効にすると、印刷速度が遅くなることがあります。印刷こすれが発生したときだけお使いください。電源を切ると無効に戻ります。

音の設定

操作音やエラー音などのオン・オフ、音量を設定します。

動作音低減モード

プリンターの動作音を低減します。ただし動作速度が遅くなることがあります。用紙種類や印刷品質の設定によっては、動作音が変わらないことがあります。

スクリーンセーバー設定

［メモリーカード内の写真］を選択すると、無操作状態で3分経過したときに、液晶ディスプレイにメモリーカード内の写真を順次表示します。

自動電源オン設定

プリンターの電源を切った状態でも、USB接続またはネットワーク経由で印刷やスキャンなどを開始すると自動で電源が入ります。［自動電源オフ設定］を併用すれば、印刷やスキャンが終わってしばらくしたら自動で電源を切ることができます。インターネット経由で離れた場所から印刷するときなどに便利です。ただし、［自動電源オン設定］を有効にすると、電源オフ時の消費電力が若干高くなります。
［自動電源オン設定］が有効になっている状態で電源を切ると、ランプやディスプレイの表示が消えた後にパネルが動きますが、故障ではありません。

自動電源オフ設定

プリンターが動作していない状態が続いたときに、自動で電源を切ります。切るまでの時間は任意に設定できます。

スリープ移行時間設定

プリンターが動作していない状態が続いたときに、自動でスリープ（省電力）モードに移行する時間を設定します。設定した時間が過ぎると画面が暗くなります。

設定クリア

［プリンター設定］の設定値を購入時の状態に戻します。

関連情報

➡ 「省電力設定をする」160ページ

基本設定メニューの説明

操作パネルで以下の順に選択します。
［設定］-［基本設定］

言語選択/Language

画面に表示する言語を選択します。

ホーム背景色設定

ホーム画面の背景の色を選択できます。

ネットワーク設定メニューの説明

操作パネルで以下の順に選択します。
［設定］-［Printer Setup］

ネットワーク情報

ネットワークの設定や接続の状態を、表示または印刷します。

無線LAN設定

- 手動設定
  無線LANのSSIDを選択し、暗号化などのセキュリティーキーを入力して、プリンターを無線LANに接続します。

- プッシュボタン自動設定(AOSS/WPS)
  アクセスポイントのAOSSまたはWPSボタンを押して、プリンターを無線LANに接続します。

- PINコード自動設定(WPS)
  アクセスポイントのソフトウェアで、プリンターの画面に表示されるPINコードを入力して、プリンターを無線LANに接続します。

- カンタン自動設定
  アクセスポイントに接続されたコンピューターを使用して、プリンターを無線LAN接続します。付属のソフトウェアディスクをコンピューターにセットして、画面の指示に従って操作します。プリンターを操作する指示が表示されてからこの機能を実行してください。

- 無線LAN を無効にする
  ネットワーク情報を残したまま、無線電波を出さないことで接続を無効にします。有効にするには無線LANの再設定をします。

- Wi-Fi Direct設定
  プリンターと機器を、アクセスポイントを使わずに直接無線接続します。

ネットワーク基本設定

デバイス名やTCP/IPなどのネットワーク設定をします。

ネットワーク接続診断

プリンターのネットワーク接続状況を確認して、ネットワーク接続診断レポートを印刷します。接続に問題があるときは診断結果に従って対処してください。

関連情報

- 「ネットワーク接続状態の確認」31ページ
- 「手動で設定する」27ページ
- 「プッシュボタンで自動設定する（AOSS/WPS)」28ページ
- 「PIN コードで設定する (WPS)」29ページ
- 「Wi-Fi Direct (シンプル AP) で設定する」29ページ
- 「ネットワーク接続診断レポートを印刷する」32ページ

Epson Connect設定メニューの説明

操作パネルで以下の順に選択します。
［設定］-［Epson Connect設定］

プリンターの登録/削除

Epson Connectにプリンターを登録、または登録済みのプリンターを削除します。
Epson Connectへの登録およびサービス利用の詳細は、以下のポータルサイトをご覧ください。
https://www.epsonconnect.com/

サービス利用の一時停止/再開

Epson Connectサービスの利用を一時停止するか、または停止していたサービスを再開するかを設定します。

プリンターのEメールアドレス

Epson Connectに登録されたプリンターのメールアドレスを確認します。

Epson Connect情報確認

Epson Connectにプリンターが登録および接続されているかを確認します。

関連情報

- 「Epson Connectサービス」168ページ

Google クラウド プリント設定メニューの説明

操作パネルで以下の順に選択します。
［設定］-［Google クラウド プリント設定］

サービスの一時停止/再開

Google クラウド プリント サービスの利用を一時停止するか、または停止していたサービスを再開するかを設定します。

登録削除

Google クラウド プリント サービスへのプリンターの登録を削除します。

情報確認

Google クラウド プリントにプリンターが登録および接続されているかを確認します。

Google クラウド プリント サービスへの登録およびサービス利用の詳細は、以下のポータルサイトをご覧ください。
https://www.epsonconnect.com/

ファイル共有設定メニューの説明

操作パネルで以下の順に選択します。
［設定］-［ファイル共有設定］

プリンターにセットしたメモリーカードへのデータ書き込みを許可する接続形態を設定します。選択しない接続形態は、読み取り専用になります。

関連情報

➡ 「コンピューターからメモリーカードへのアクセス」224ページ

カメラ印刷設定メニューの説明

操作パネルで以下の順に選択します。
［設定］ - ［カメラ印刷設定］

デジタルカメラから印刷するときの設定をします。設定項目は印刷時のメニューの説明をご覧ください。

関連情報

➡ 「用紙と印刷の設定メニューの説明」87ページ
➡ 「写真の色補正やズーム時のメニューの説明」86ページ

便利機能の設定メニューの説明

操作パネルで以下の順に選択します。
［設定］-［便利機能の設定］

印刷前の用紙確認

印刷時に設定した用紙設定（印刷設定）が、用紙セット時に設定した用紙情報（プリンター本体の用紙情報）と異なるときに、メッセージを表示してお知らせします。印刷ミスを防止できます。ただし、以下のメニューで［設定画面自動表示］が無効にされていると用紙設定画面は表示されません。

［設定］-［プリンター設定］-［用紙の設定］

原稿取り忘れ通知

操作パネルからのコピーやスキャンが終了しても原稿カバーが開閉されないときに、原稿台に原稿が残っていることをお知らせします。原稿の厚さによっては機能しないことがあります。

操作に応じた機能を表示

以下の操作をしたときに操作に応じたメニューを表示します。

- メモリーカード挿入時
- 原稿台への原稿セット時

便利機能の一括設定

全ての便利機能の有効または無効を一括で設定します。

設定クリア

［便利機能の設定］の設定値を購入時の状態に戻します。

ファームウェアのアップデートメニューの説明

操作パネルで以下の順に選択します。
［設定］ - ［ファームウェアのアップデート］

アップデート

ネットワーク上に最新のファームウェアがあるか確認します。ファームウェアのアップデートが可能なときは、アップデートをするかどうか選択できます。

現在のバージョン

プリンターのファームウェアのバージョンを表示します。

定期通知設定

最新のファームウェアがあるかどうか定期的に確認してお知らせします。

関連情報

➡ 「操作パネルを使ってプリンターのファームウェアを更新する」183ページ

購入時の設定に戻すメニューの説明

操作パネルで以下の順に選択します。
［設定］-［購入時の設定に戻す］

ネットワーク設定

ネットワークに関する設定を購入時の状態に戻します。

ネットワーク設定以外

ネットワークに関する設定を除いて、その他の設定を購入時の状態に戻します。

全ての設定

全ての設定を購入時の状態に戻します。

ネットワークサービスとソフトウェアのご案内

プリンターが対応しているネットワークサービスとソフトウェアを紹介します。ソフトウェアはエプソンのWebサイトまたは付属のソフトウェアディスクからインストールできます。

Epson Connectサービス

インターネットを利用したEpson Connect（エプソン コネクト）サービスを使うと、コンピューターやスマートデバイスからいつでもどこからでも印刷できます。
インターネットを利用したサービスは以下の通りです。

メールプリント	Epson iPrintリモートプリント	スキャン to クラウド機能（スキャンしてクラウドへ）	リモートプリントドライバー
○	○	○	○

詳しくはEpson Connectのポータルサイトをご覧ください。
https://www.epsonconnect.com/

Web Config

Web Config（ウェブ コンフィグ）は、コンピューターやスマートデバイスなどの機器からInternet ExplorerやSafariなどのWebブラウザー上で起動できるソフトウェアです。プリンターの状態の確認やネットワークサービスの設定、プリンターの設定変更などができます。Web Configを使うには、プリンターと機器を同じネットワークに接続してください。

参考 以下のブラウザーに対応しています。

OS	ブラウザー
Windows XP以降	Internet Explorer 8以降、Firefox*、Chrome*
Mac OS X v10.6.8以降	Safari*、Firefox*、Chrome*
iOS*	Safari*
Android 2.3以降	標準ブラウザー
Chrome OS*	標準ブラウザー

*： 最新バージョンでお使いください。

WebブラウザーからWeb Configを起動する

1. **プリンターのIPアドレスを確認します。**

   プリンターのホーム画面でネットワークアイコン（例：）を押して、次に［接続の詳細を表示］を押します。表示された画面でプリンターのIPアドレスを確認します。

2. **コンピューターやスマートデバイスでWebブラウザーを起動し、プリンターのIPアドレスを入力します。**

   書式：
   IPv4： http://プリンターのIPアドレス/
   IPv6： http://[プリンターのIPアドレス]/
   例：
   IPv4：http://192.168.100.201/
   IPv6：IPv6：http://[2001:db8::1000:1]/

   参考 スマートデバイスでは、Epson iPrintのプリンターのメンテナンス画面からもWeb Configを起動できます。

関連情報

➡ 「Epson iPrintを使う」108ページ

WindowsからWeb Configを起動する

プリンターとWSDで接続しているときは、以下の方法でWeb Configを起動できます。

1. **Windowsのデバイスとプリンターの画面を表示させます。**

   - Windows 10
     スタートボタンを右クリックまたは長押しして、［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］の［デバイスとプリンターの表示］の順に選択します。
   - Windows 8.1/Windows 8
     ［デスクトップ］-［設定］ -［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］（または［ハードウェア］）の［デバイスとプリンターの表示］の順に選択します。
   - Windows 7
     スタートボタンをクリックし、［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］の［デバイスとプリンターの表示］の順に選択します。
   - Windows Vista
     スタートボタンをクリックし、［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］の順に選択します。

2. **プリンターのアイコンを右クリックして、［プロパティ］をクリックします。**

3. **［Webサービス］タブを選択して、URLをクリックします。**

Mac OS XからWeb Configを起動する

1. **メニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。**

2. ［オプションとサプライ］-［プリンターのWebページを表示］をクリックします。

Windowsプリンタードライバー

プリンタードライバーは、アプリケーションソフトの印刷指示に合わせてプリンターを制御するソフトウェアです。プリンタードライバーの画面で印刷設定すると、最適な印刷結果が得られます。また、ユーティリティーを使うとプリンターの状態の確認やメンテナンスもできます。

参考 プリンタードライバーの言語は変更できます。［ユーティリティー］タブの［言語選択］から言語を選択してください。

アプリケーションソフトからの表示方法

使用中のアプリケーションソフトだけに設定を反映させたいときは、アプリケーションソフトから表示させます。
［ファイル］メニューの［印刷］または［印刷設定］を選択します。お使いのプリンターを選択して［詳細設定］または［プロパティ］をクリックします。

参考 アプリケーションソフトによって操作が異なります。使い方はソフトウェアのヘルプをご覧ください。

コントロールパネルからの表示方法

全てのアプリケーションソフトに設定を反映させたいときは、コントロールパネルから表示させます。

- Windows 10
  スタートボタンを右クリックまたは長押しして、［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］の［デバイスとプリンターの表示］の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックまたは長押して［印刷設定］を選択します。
- Windows 8.1/Windows 8
  ［デスクトップ］-［設定］ -［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］の［デバイスとプリンターの表示］の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックまたは長押して［印刷設定］を選択します。
- Windows 7
  スタートボタンをクリックし、［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］の［デバイスとプリンターの表示］の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックして［印刷設定］をクリックします。
- Windows Vista
  スタートボタンをクリックし、［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックして［印刷設定］を選択します。
- Windows XP
  スタートボタンをクリックして、［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタとFAX］の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックして［印刷設定］を選択します。

タスクバーのプリンターアイコンからの表示方法

デスクトップのタスクバーにあるプリンターアイコンは、プリンタードライバーに素早くアクセスするためのショートカットアイコンです。
プリンターアイコンをクリックして、［プリンターのプロパティ］を選択すると、コントロールパネルから表示させたときと同様の印刷設定画面が表示されます。ダブルクリックすると、プリンターの状態を確認する画面が表示されます。

参考 タスクバーにプリンターアイコンが表示されないときは、プリンタードライバーの画面を表示させ、［ユーティリティー］タブの［通知の設定］をクリックして、［呼び出しアイコンをタスクバーに登録する］をチェックしてください。

ユーティリティーの起動方法

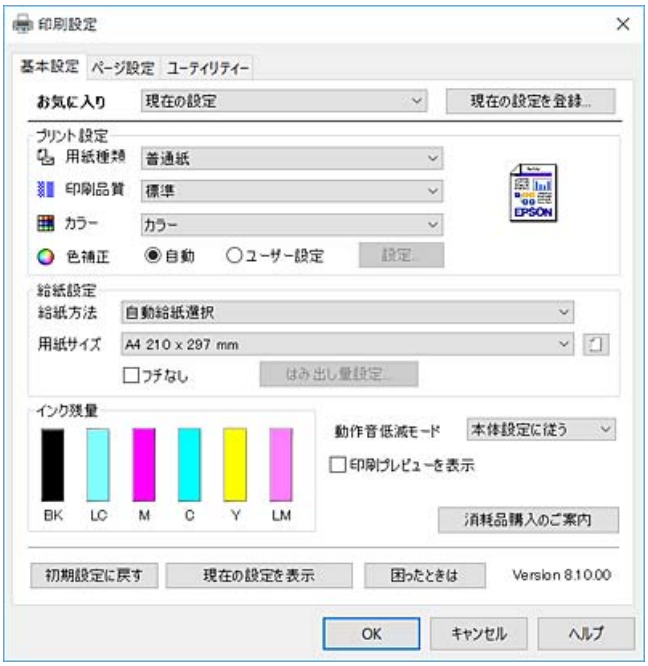
プリンタードライバーの［ユーティリティー］タブをクリックします。

Windowsプリンタードライバー画面の見方

Windows用のプリンタードライバーには、ヘルプ機能が搭載されています。項目上で右クリックして［ヘルプ］をクリックすると、設定項目の説明が表示されます。

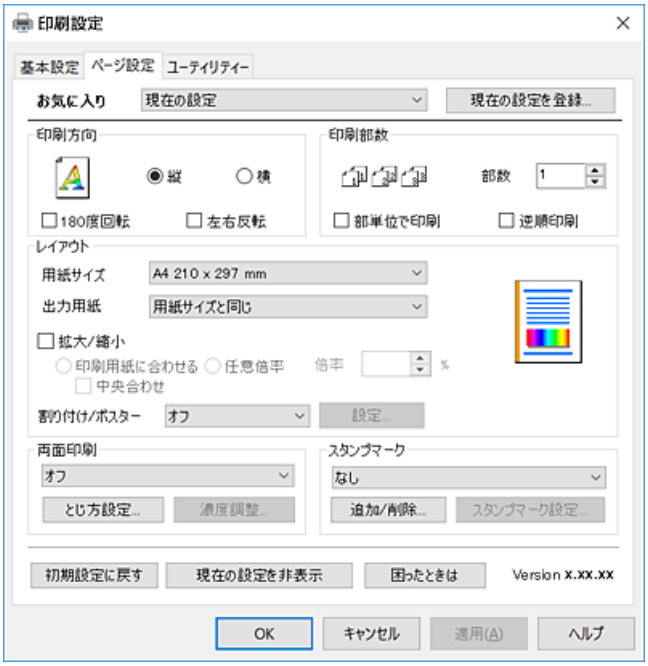
［基本設定］タブ

用紙種類や用紙サイズなど、印刷時に必要な基本項目を設定します。



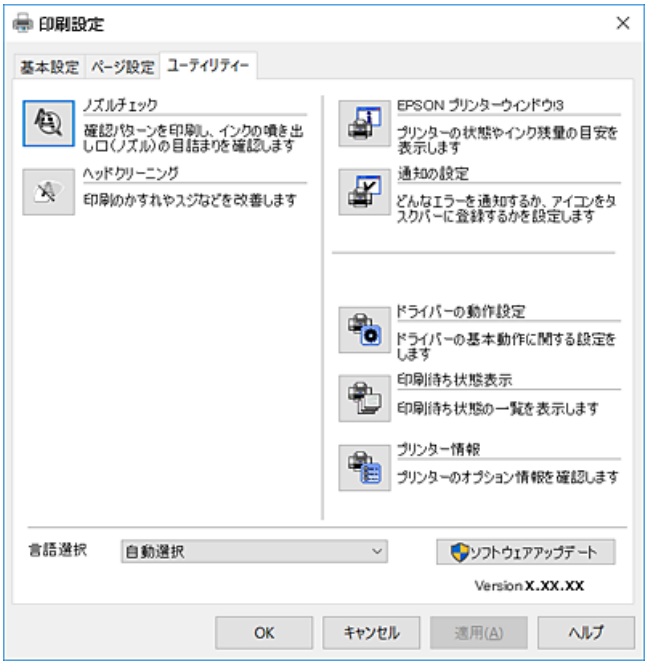
［ページ設定］タブ

両面印刷や割り付け印刷、拡大または縮小など、レイアウトを変えて印刷するときに設定します。



［ユーティリティー］タブ

ノズルチェックやヘッドクリーニングなどのメンテナンス機能を実行したり、［EPSON プリンターウィンドウ!3］を起動して、プリンターの状態やエラーの確認などができます。



Windowsプリンタードライバーの動作を設定する

［EPSON プリンターウィンドウ!3］などの設定ができます。

1. プリンタードライバーの画面を表示させます。
2. ［ユーティリティー］タブの ［ドライバーの動作設定］をクリックします。
3. 各項目を設定して ［OK］をクリックします。
   各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。

関連情報

➡ 「Windowsプリンタードライバー」170ページ

Mac OS Xプリンタードライバー

プリンタードライバーは、アプリケーションソフトの印刷指示に合わせてプリンターを制御するソフトウェアです。プリンタードライバーの画面で印刷設定すると、最適な印刷結果が得られます。また、ユーティリティーを使うとプリンターの状態の確認やメンテナンスもできます。

アプリケーションソフトからの表示方法

［ファイル］メニューの［ページ設定］または［プリント］をクリックします。必要に応じて［詳細を表示］（または▼）をクリックして詳細設定画面を開きます。

参考 アプリケーションソフトによっては［ファイル］メニューに［ページ設定］がなかったり、印刷画面を開く手順が異なることがあります。詳しくはアプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。

ユーティリティーの起動方法

メニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。［オプションとサプライ］-［ユーティリティ］-［プリンタユーティリティを開く］の順にクリックします。

Mac OS Xプリンタードライバー画面の見方

プリント画面

画面中央のポップアップメニューを切り替えると、その下に表示される設定項目が変わります。



ポップアップメニュー	説明
印刷設定	用紙種類や印刷品質など、印刷に必要な基本項目を設定します。
自動両面印刷設定	両面印刷するときのとじ方や、文書タイプを選択します。
レイアウト	1枚の用紙に複数ページを割り付けて印刷するときのレイアウト方向や、境界線を印刷するかどうかなどの設定をします。
用紙処理	セットした用紙サイズに合わせて自動で拡大または縮小するときに設定します。
カラー・マッチング	色補正の種類を選択します。
カラーオプション	［カラー・マッチング］で［EPSON Color Controls］を選んだときに、色補正の方法を選択します。

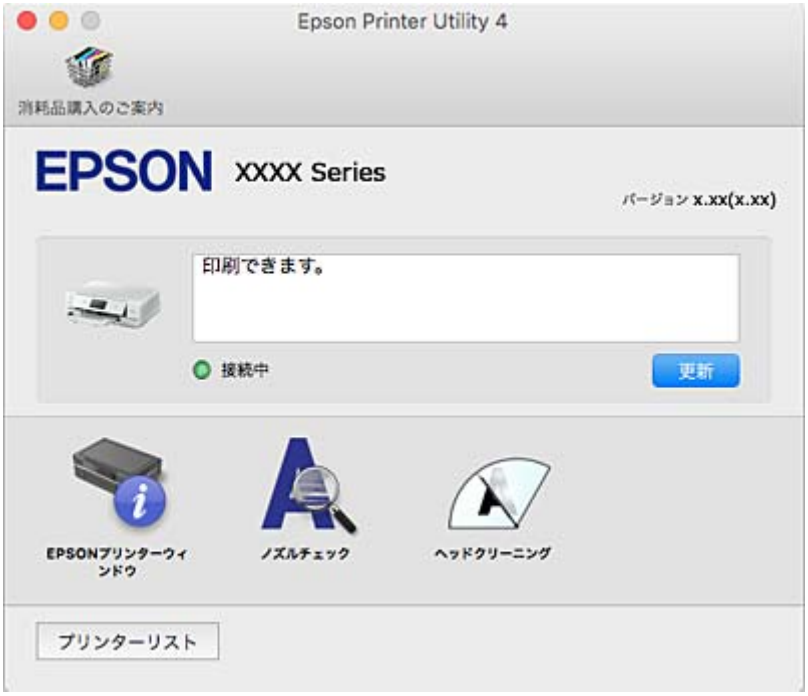
参考 Mac OS X v10.8.x以降で［印刷設定］メニューが表示されないときは、エプソンのプリンタードライバーが設定できていません。

メニューの［システム環境設定］ - ［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択して、一旦プリンターを削除してから、プリンターの追加をやり直してください。追加方法は以下をご覧ください。

http://epson.sn

Epson Printer Utility

ノズルチェックやヘッドクリーニングなどのメンテナンス機能を実行したり、［EPSONプリンターウィンドウ］を起動して、プリンターの状態やエラーの確認などができます。



Mac OS Xプリンタードライバーの動作を設定する

Mac OS Xプリンタードライバーの動作設定画面の開き方

メニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。［オプションとサプライ］-［オプション］（または［ドライバ］）の順にクリックします。

Mac OS Xプリンタードライバーの動作設定メニューの説明

- こすれ軽減：印刷こすれを軽減させて印刷します。ただし、印刷速度が遅くなることがあります。
- 白紙節約する：印刷データの白紙ページを印刷しません。
- 動作音低減モード：印刷時の動作音が静かになります。ただし、印刷速度は遅くなることがあります。
- 「黒だけでモード」を使用する：黒インクだけで一時的に印刷します。
- 自動トレイ切り替え：上トレイの用紙がなくなったら自動的に下トレイから給紙します。
- 双方向印刷：プリントヘッドが左右どちらに動くときも印刷します。印刷速度は速くなりますが、印刷品質は低下することがあります。
- ワーニングを通知する：ワーニング（警告）が発生したときにメッセージなどを表示します。
- 印刷時に双方向通信をサポート：通常は［オン］のままにしてください。Windowsで共有されているプリンターなど、プリンターからの情報が取れない場合は［オフ］にします。

関連情報

➡ 「黒インクだけで一時的に印刷する」150ページ

Epson Scan 2（スキャナードライバー）

Epson Scan 2（エプソン スキャン2）は、スキャンした画像のサイズや解像度の設定、明るさやコントラスト、画質などを調整するソフトウェアです。

参考 Epson Scan 2はTWAIN対応のアプリケーションソフトからも起動できます。

Windowsでの起動方法

- Windows 10
  スタートボタンをクリックして、［すべてのアプリ］-［EPSON］-［Epson Scan 2］の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8
  検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Vista/Windows XP
  スタートボタンをクリックして、［すべてのプログラム］（または［プログラム］）-［EPSON］-［Epson Scan 2］-［Epson Scan 2］の順に選択します。

Mac OS Xでの起動方法

参考 Epson Scan 2はMac OS Xのファストユーザスイッチ機能には対応していません。この機能を無効にしてください。

［移動］-［アプリケーション］-［Epson Software］-［Epson Scan 2］の順に選択します。.

関連情報

➡ 「ソフトウェアをインストールする」182ページ

Epson Event Manager

Epson Event Manager（エプソン イベント マネージャー）は操作パネルからスキャンしてコンピューターに保存するときの設定を管理するソフトウェアです。原稿種などのスキャン設定、保存するフォルダーや保存形式などを、よく使う設定に登録できます。使い方はソフトウェアのヘルプをご覧ください。

Windowsでの起動方法

- Windows 10
  スタートボタンをクリックして、［すべてのアプリ］-［Epson Software］-［Event Manager］の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8
  検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Vista/Windows XP
  スタートボタンをクリックして、［すべてのプログラム］（または ［プログラム］）-［Epson Software］-［Event Manager］の順に選択します。

Mac OS Xでの起動方法

［移動］-［アプリケーション］-［Epson Software］-［Event Manager］の順に選択します。

関連情報

➡ 「スキャンした画像をコンピューターに保存する」132ページ
➡ 「ソフトウェアをインストールする」182ページ

E-Photo

E-Photo（イーフォト）は、写真をいろいろなレイアウトで簡単に印刷できるソフトウェアです。印刷イメージを見ながら画像補正や位置調整ができます。写真とフレームを重ねて印刷もできます。使い方はソフトウェアのヘルプをご覧ください。

参考 このソフトウェアを使用するには、プリンタードライバーがインストールされている必要があります。

Windowsでの起動方法

- Windows 10
  スタートボタンをクリックして、［すべてのアプリ］-［Epson Software］-［E-Photo］の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8
  検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Vista/Windows XP
  スタートボタンをクリックして、［すべてのプログラム］（または［プログラム］）-［Epson Software］-［E-Photo］の順に選択します。

Mac OS Xでの起動方法

［移動］-［アプリケーション］-［Epson Software］-［E-Photo］の順に選択します。

関連情報

➡ 「ソフトウェアをインストールする」182ページ

Epson Print CD

Epson Print CD（エプソン プリント シーディー）は、音楽や写真、映像などを収めたディスクのレーベルをデザインして、ディスクに直接印刷できるソフトウェアです。また、ディスクケース用のジャケットも印刷できます。使い方はソフトウェアのヘルプをご覧ください。

参考 このソフトウェアを使用するには、プリンタードライバーがインストールされている必要があります。

Windowsでの起動方法

- Windows 10
  スタートボタンをクリックして、［すべてのアプリ］-［Epson Software］-［Print CD］の順に選択します。
- Windows 8/Windows 8.1
  検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。

- Windows 7/Windows Vista/Windows XP
  スタートボタンをクリックして、［すべてのプログラム］（または ［プログラム］）-［Epson Software］-［Print CD］の順に選択します。

Mac OS Xでの起動方法

［移動］-［アプリケーション］-［Epson Software］-［Print CD］-［Print CD］の順に選択します。

関連情報

➡ 「ソフトウェアをインストールする」182ページ

E-Web Print（Windowsのみ）

E-Web Print（イーウェブ プリント）は、Webページをいろいろなレイアウトで印刷できるソフトウェアです。使い方はソフトウェアのヘルプをご覧ください。ヘルプは［E-Web Print］ツールバーの［E-Web Print］メニューから表示できます。

参考 対応ブラウザーや最新情報は、エプソンのWebサイトのダウンロードページをご覧ください。

起動方法

E-Web Printをインストールすると、［E-Web Print］ツールバーがブラウザーに組み込まれます。［まるごと印刷］、［範囲指定印刷］、［ブログ印刷］のいずれかをクリックします。

関連情報

➡ 「ソフトウェアをインストールする」182ページ

Easy Photo Scan

Easy Photo Scan（イージー フォト スキャン）は、写真をスキャンして、スキャンした画像を簡単にコンピューターやクラウドなどに転送できるソフトウェアです。スキャンした画像の画質調整も簡単にできます。使い方はソフトウェアのヘルプをご覧ください。

参考 このソフトウェアを使用するには、スキャナードライバー（Epson Scan 2）がインストールされている必要があります。

Windowsでの起動方法

- Windows 10
  スタートボタンをクリックして、［すべてのアプリ］-［Epson Software］-［Easy Photo Scan］の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8
  検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Vista/Windows XP
  スタートボタンをクリックして、［すべてのプログラム］（または［プログラム］）-［Epson Software］-［Easy Photo Scan］の順に選択します。

Mac OS Xでの起動方法

［移動］-［アプリケーション］-［Epson Software］-［Easy Photo Scan］の順に選択します。

関連情報

➡ 「ソフトウェアをインストールする」182ページ

読んde!! ココ パーソナル（Windowsのみ）

読んde!! ココ パーソナルは、日本語OCR（文字認識）のソフトウェアです。新聞や雑誌、 カタログなどをスキャンして、紙面上の文字をテキストデータとして抽出できます。使い方はソフトウェアのヘルプをご覧ください。

参考 このソフトウェアを使用するには、スキャナードライバー（Epson Scan 2）がインストールされている必要があります。

起動方法

- Windows 10
  スタートボタンをクリックして、［すべてのアプリ］-［読んde!! ココ］-［EPSON 読んde!! ココ］の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8
  検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Vista/Windows XP
  スタートボタンをクリックして、［すべてのプログラム］（または ［プログラム］）-［読んde!! ココ］-［EPSON 読んde!! ココ］の順に選択します。

関連情報

➡ 「ソフトウェアをインストールする」182ページ

ArcSoft Scan-n-Stitch Deluxe（Windowsのみ）

ArcSoft Scan-n-Stitch Deluxe（アークソフト スキャンアンドスティッチ デラックス）は、A4サイズより大きな原稿を分割してスキャンし、複数の画像を結合して1つの画像データにするソフトウェアです。
画面左上のスキャンボタンをクリックし、Epson Scan 2でスキャンを開始します。複数回に分けて全ての面をスキャンし終わったら、画像を編集します。使い方はソフトウェアのヘルプをご覧ください。

参考 このソフトウェアを使用するには、スキャナードライバー（Epson Scan 2）がインストールされている必要があります。

起動方法

- Windows 10
  スタートボタンをクリックして、［すべてのアプリ］-［ArcSoft Scan-n-Stitch Deluxe］-［Scan-n-Stitch Deluxe］の順に選択します。
- Windows 8/Windows 8.1
  検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。

- Windows 7/Windows Vista/Windows XP
  スタートボタンをクリックして、［すべてのプログラム］（または ［プログラム］）- ［ArcSoft Scan-n-Stitch Deluxe］ ＞ ［Scan-n-Stitch Deluxe］の順に選択します。

関連情報

➡ 「ソフトウェアをインストールする」182ページ

EPSON Software Updater

EPSON Software Updater（エプソン ソフトウェア アップデーター）は、インターネット上に新しいソフトウェアや更新情報があるか確認して、インストールするソフトウェアです。プリンターのファームウェアやマニュアルも更新できます。

Windowsでの起動方法

- Windows 10
  スタートボタンをクリックして、［すべてのアプリ］-［Epson Software］-［EPSON Software Updater］の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8
  検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Vista/Windows XP
  スタートボタンをクリックして、［すべてのプログラム］（または ［プログラム］）- [Epson Software] - [EPSON Software Updater］の順に選択します。

参考 EPSON Software Updaterはデスクトップのタスクバーにあるプリンターアイコンをクリックして、［ソフトウェアアップデート］を選択しても起動できます。

Mac OS Xでの起動方法

［移動］-［アプリケーション］-［Epson Software］-［EPSON Software Updater］の順に選択します。

関連情報

➡ 「ソフトウェアをインストールする」182ページ

ソフトウェアをアンインストール（削除）する

参考 管理者権限のあるアカウント（ユーザー）でコンピューターにログオンしてください。また、管理者のパスワードが求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。

ソフトウェアをアンインストール（削除）する - Windows

1. ⏻ボタンを押してプリンターの電源を切ります。

2. 起動している全てのアプリケーションソフトを終了させます。

3. ［コントロールパネル］を表示させます。

   - Windows 10
     スタートボタンを右クリックまたは長押しして、［コントロールパネル］を選択します。
   - Windows 8.1/Windows 8
     ［デスクトップ］-［設定］-［コントロールパネル］の順に選択します。
   - Windows 7/Windows Vista/Windows XP
     スタートボタンをクリックして、［コントロールパネル］を選択します。

4. プログラムの［アンインストール］（または［プログラムの追加と削除］）を表示させます。

   - Windows 10/Windows 8.1/Windows 8/Windows 7/Windows Vista
     ［プログラム］の［プログラムのアンインストール］を選択します。
   - Windows XP
     ［プログラムの追加と削除］をクリックします。

5. 削除するソフトウェアを選択します

6. ソフトウェアをアンインストールします。

   - Windows 10/Windows 8.1/Windows 8/Windows 7/Windows Vista
     ［アンインストールと変更］または［アンインストール］をクリックします。
   - Windows XP
     ［変更と削除］または［削除］をクリックします。

   参考 ［ユーザーアカウント制御画面］が表示されたら、［続行］をクリックします。

7. 画面の指示に従って操作します。

ソフトウェアをアンインストール（削除）する - Mac OS X

1. EPSON Software Updaterを使ってUninstallerをダウンロードします。

   一度ダウンロードすれば、アンインストールのたびにダウンロードする必要はありません。

2. ⏻ボタンを押してプリンターの電源を切ります。

3. プリンタードライバーを削除するときは、メニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャン］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、使用できるプリンターのリストからプリンターを削除します。

4. 起動している全てのアプリケーションソフトを終了させます。

5. ［移動］-［アプリケーション］-［Epson Software］-［Uninstaller］の順に選択します。

6. 削除するソフトウェアをチェックして、［アンインストール］をクリックします。

   重要 Uninstallerは、コンピューターにインストールされているエプソン製インクジェットプリンターのドライバーを全て削除します。複数のエプソン製インクジェットプリンターをご使用の方で、一部のプリンタードライバーのみを削除したい場合は、一旦全てのプリンタードライバーを削除した後、使いたいプリンターのドライバーを再インストールしてください。

参考 一覧に表示されないソフトウェアは、Uninstallerでは削除できません。［移動］-［アプリケーション］-［Epson Software］の順に選択し、削除するソフトウェアを選択して、ゴミ箱アイコンにドラッグ＆ドロップしてください。

関連情報

➡ 「EPSON Software Updater」180ページ

ソフトウェアをインストールする

ネットワークに接続されているコンピューターでWeb上の最新版をインストールします。

参考
- 管理者権限のあるアカウント（ユーザー）でコンピューターにログオンしてください。また、管理者のパスワードが求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。
- 再インストール時は、インストール済みの古いソフトウェアをアンインストールしてから行ってください。

1. 起動している全てのアプリケーションソフトを終了させます。
2. プリンタードライバーまたはEpson Scan 2のインストール時は、プリンターとコンピューターの接続を一旦解除します。

   参考 コンピューター画面に指示が出るまでプリンターとコンピューターを接続しないでください。
3. 以下のWebサイトにアクセスして、製品名を入力します。

   http://epson.sn
4. ［セットアップ］を選択し、インストールと接続設定の［ダウンロード］をクリックします。
5. ダウンロードしたファイルをクリック、またはダブルクリックします。この後は画面の指示に従って操作します。

参考 Windowsのコンピューターを使っていて、Webからのダウンロードができない場合は付属のソフトウェアディスクからインストールしてください。

関連情報

➡ 「ソフトウェアをアンインストール（削除）する」180ページ

ソフトウェアやファームウェアを更新する

ソフトウェアやファームウェアを更新すると、今まで起こっていたトラブルの解消、機能の改善や追加などができます。最新版のソフトウェアやファームウェアをお使いください。

1. プリンターとコンピューターが通信可能な状態で、コンピューターがインターネットに接続されていることを確認します。
2. EPSON Software Updaterを起動して、ソフトウェアまたはファームウェアを更新します。

   重要 更新中は、コンピューターやプリンターの電源を切らないでください。

参考 一覧に表示されないソフトウェアはEPSON Software Updaterでは更新できません。エプソンのホームページで最新版のソフトウェアを確認してください。
http://www.epson.jp/support/

関連情報

➡ 「EPSON Software Updater」180ページ

操作パネルを使ってプリンターのファームウェアを更新する

プリンターがインターネットに接続されていると、操作パネルでプリンターのファームウェアが更新できます。ファームウェアを更新すると、プリンターの性能が向上したり、新機能が追加されたりします。新しいファームウェアがあるかどうかを定期的に確認して、ある場合には通知するようにも設定できます。

1. **ホーム画面で［設定］を選択します。**
2. **［ファームウェアのアップデート］-［アップデート］の順に選択します。**

   参考 新しいファームウェアがあるかどうか定期的に確認したいときは、［定期通知設定］-［する］の順に選択します。
3. **［次へ］を押します。**

   新しいファームウェアがあるかどうかの確認が始まります。
4. **新しいファームウェアが見つかったというメッセージが表示されたら、画面の指示に従ってファームウェアを更新します。**

重要
- 更新中はプリンターの電源を切ったり、電源プラグをコンセントから抜いたりしないでください。プリンターが故障するおそれがあります。
- ファームウェアの更新に失敗すると、次回電源を入れたときに「Recovery Mode」（リカバリーモード）と表示され、プリンターが動かなくなります。コンピューターでファームウェアの更新をし直してください。
  リカバリーモードになるとネットワーク接続での更新ができないため、以下の手順で作業してください。
  1.コンピューターとプリンターをUSBケーブルで接続する
  2.エプソンのホームページからファームウェアをダウンロードして更新する
  http://www.epson.jp/support/
  詳しくはダウンロードページの「ファームウェアのアップデート方法」をご覧ください。

困ったときは

プリンターの状態を確認する

プリンター画面のエラーメッセージを確認する

プリンターの画面にメッセージが表示されたら、画面の指示または以下の対処方法に従ってトラブルを解決してください。

メッセージ	対処方法
プリンターエラーが発生しました。電源を入れ直してください。詳しくはマニュアルをご覧ください。 エラーコード XXXXXXXX	以下を実施してください。 1. スキャナーユニットを開けて、プリンター内部に用紙や保護材が入っていたら取り除きます。 2. スキャナーユニットを閉めて、電源を入れ直します。 それでも同じメッセージが表示されるときは修理が必要です。エラーコードを控えてから、エプソンの修理窓口にご連絡ください。
バックアップ中にエラーが発生しました。バックアップを中止します。 エラーコード XXXXXXXX	表示されたエラーコードを控えてから、エプソンの修理窓口にご連絡ください。
保存中にエラーが発生しました。保存を中止します。	プリンターにセットしたメモリーカードなどの外部記憶装置が壊れている可能性があります。使用できるメモリーカードや外部記憶装置かを確認してください。
インクが少なくなりました。	インクカートリッジ交換のメッセージが表示されるまでは印刷できますが、インクが１色でも限界値に達すると印刷できなくなります。早めに新しいインクカートリッジを準備してください。
インク量が限界値以下のためカートリッジ交換が必要です。	プリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されています。新しいインクカートリッジと交換してください。
インクが残り少ないため、印刷に失敗する可能性があります。	表示された画面で［次へ］を押すと以下の選択ができます。 ［交換してから印刷する］ ［交換せずに継続する］ ［印刷を中止する］ 印刷中にインク残量が限界値以下になると、印刷途中で用紙が排出されます。A4より大きいサイズの用紙に写真を印刷するときは、［交換してから印刷する］を選択し、 新しいインクカートリッジに交換することをお勧めします。また、容量の多い純正インクカートリッジ（80L番）のご使用をお勧めします。
自動表示をオフにします。一部の機能が使えなくなります。詳しくはマニュアルをご覧ください。	［設定画面自動表示］を無効にすると、AirPrintが使用できません。また、用紙設定ミスを防ぐためのメッセージが表示されなくなります。常に同じ用紙をセットしていて設定変更の必要がないとき以外は、有効にしておくことをお勧めします。

メッセージ	対処方法
廃インク吸収パッドの吸収量が限界に近付いています。お早めにエプソンの修理窓口に交換をご依頼ください。 ◈：印刷継続	廃インク吸収パッド*はお客様による交換ができないため、エプソンの修理窓口に依頼してください。このメッセージは、交換するまで定期的に表示されます。 ◈ ボタンを押すと印刷を続行できます。
廃インク吸収パッドの吸収量が限界に達しました。エプソンの修理窓口に交換をご依頼ください。 ⏻：電源を切る	廃インク吸収パッド*はお客様による交換ができないため、エプソンの修理窓口に依頼してください。
コンピューターとの通信エラーが発生しました。コンピューターとの接続を確認してください。	コンピューターとプリンターを正しく接続してください。ネットワークで接続しているときは、コンピューターからネットワーク接続する方法の説明をご覧ください。 スキャン中にこのメッセージが表示された場合は、Epson Scan 2とEpson Event Managerがコンピューターにインストールされているか確認してください。
アドレスとサブネットマスクの組み合わせが有効ではありません。詳しくはマニュアルをご覧ください。	IPアドレス、またはデフォルトゲートウェイに正しい値を入力してください。正しい値が分からない場合は、ネットワーク設定をした方に確認してください。
このサービスを利用するには、ルート証明書のアップデートが必要です。	Web Configを起動してルート証明書を更新してください。
Recovery Mode	ファームウェアのアップデートに失敗したため、リカバリーモードで起動しました。以下の手順でもう一度ファームウェアをアップデートしてください。 1. コンピューターとプリンターをUSB 接続します（リカバリーモード中のアップデートは、ネットワーク接続ではできません）。 2. エプソンのホームページから最新のファームウェアをダウンロードしてアップデートを開始します。 詳しくはダウンロードページの「アップデート方法」をご覧ください。

*：印刷時に排出される廃インクを吸収する部品です。吸収量が限界に達する時期は使用状況によって異なります。限界に達すると、パッドを交換するまで印刷できません（インクあふれ防止のため）。保証期間経過後の交換は有償です。

関連情報

- 「お問い合わせ先」227ページ
- 「対応メモリーカードの仕様」218ページ
- 「対応外部記憶装置の仕様」219ページ
- 「ソフトウェアをインストールする」182ページ
- 「Web Config」168ページ
- 「ソフトウェアやファームウェアを更新する」182ページ

プリンターの状態を確認する - Windows

1. プリンタードライバーの画面を表示させます。

2. ［ユーティリティー］タブの［EPSON プリンターウィンドウ!3］をクリックします。

参考
- デスクトップのタスクバーに登録されているプリンターアイコンをダブルクリックしても、プリンターの状態を確認できます。プリンターアイコンが登録されていないときは、［ユーティリティー］タブの［通知の設定］をクリックして、［呼び出しアイコンをタスクバーに登録する］をチェックしてください。
- ［EPSON プリンターウィンドウ!3］が無効になっているときは、［ユーティリティー］タブの［ドライバーの動作設定］をクリックして［EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用する］をチェックしてください。

関連情報

➡ 「Windowsプリンタードライバー」170ページ

プリンターの状態を確認する - Mac OS X

1. メニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。
2. ［オプションとサプライ］-［ユーティリティ］-［プリンタユーティリティを開く］の順にクリックします。
3. ［EPSONプリンターウィンドウ］をクリックします。

詰まった用紙を取り除く

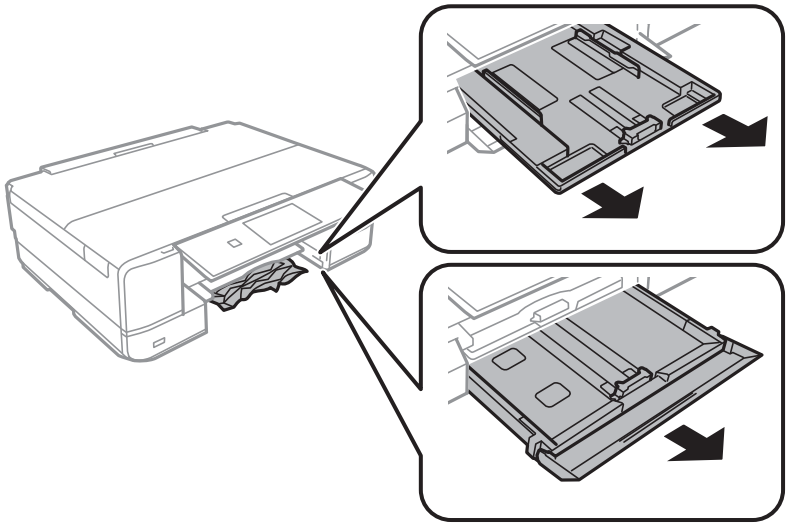
操作パネルのエラー表示を確認し、用紙が詰まっている（ちぎれた紙片が残っている）箇所を順番に確認して取り除いてください。その後、エラーを解除してください。

重要 用紙はゆっくりと引き抜いてください。勢いよく引っ張るとプリンターが故障することがあります。

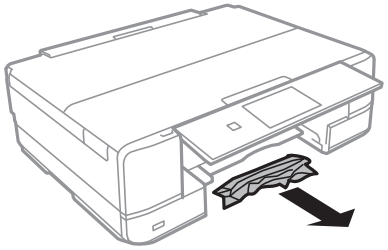
用紙トレイから詰まった用紙を取り除く

1. 排紙トレイを収納します。

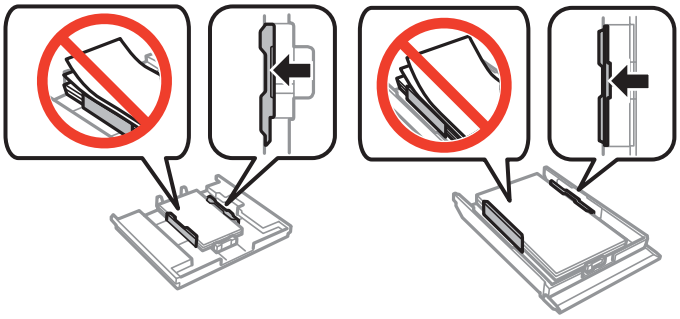
2. 用紙トレイを引き抜きます。



3. 詰まっている用紙を取り除きます。



4. 用紙の端をそろえて、用紙ガイドを合わせます。

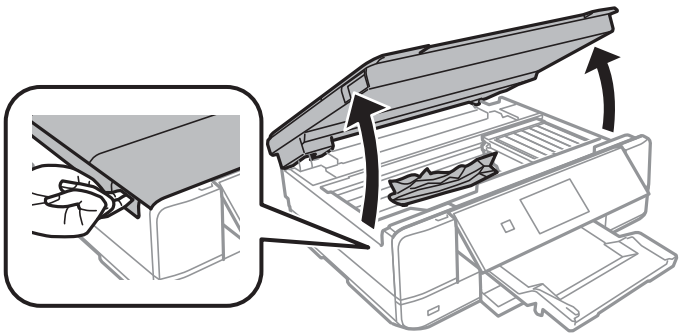


5. 用紙トレイをプリンターにセットします。

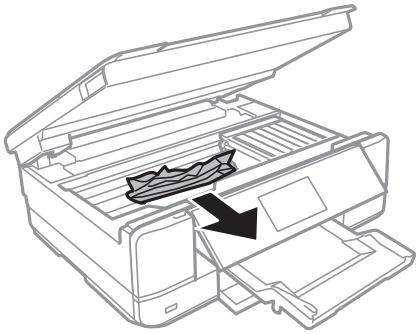
プリンター内部から詰まった用紙を取り除く

⚠注意
- スキャナーユニットを開閉するときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをするおそれがあります。
- 内部に手を入れるときは、操作パネルのボタンには触らないでください。プリンターが動作してけがをするおそれがあります。また、突起などでけがをしないように注意してください。

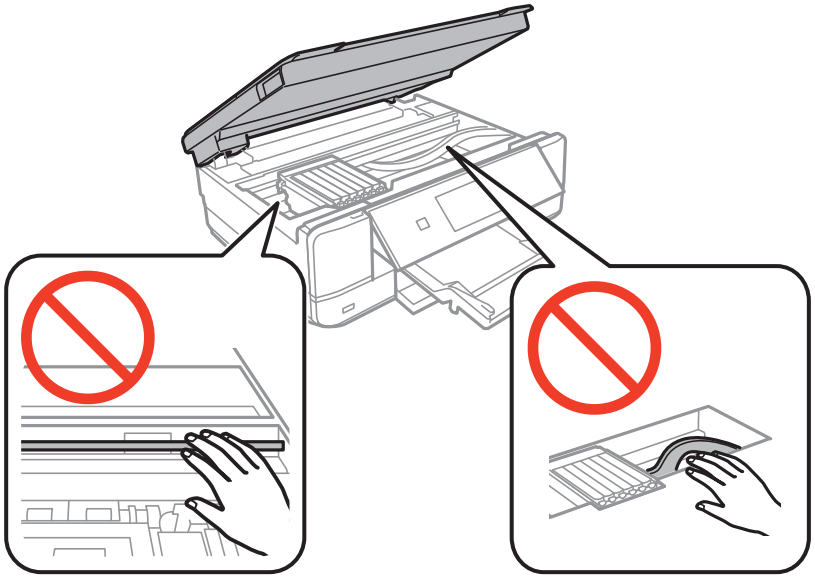
1. 原稿カバーを閉めた状態で、スキャナーユニットを開けます。



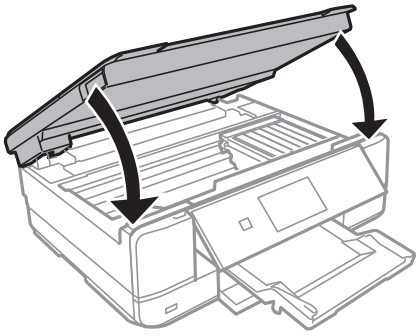
2. 詰まっている用紙を取り除きます。



重要 プリンター内部のケーブル（白色）や半透明部品には触らないでください。動作不良の原因となるおそれがあります。

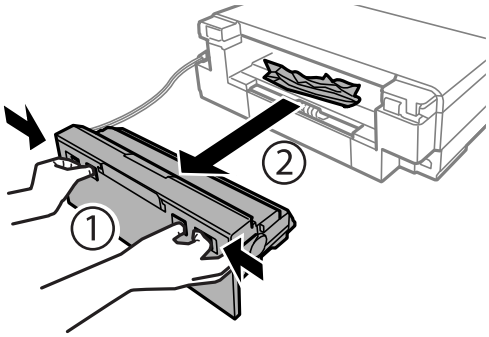


3. スキャナーユニットを閉めます。

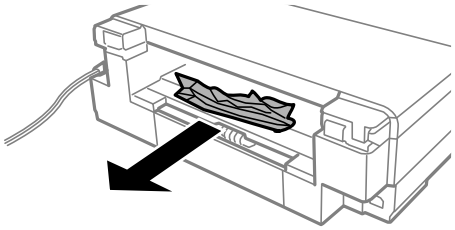


背面ユニットから詰まった用紙を取り除く

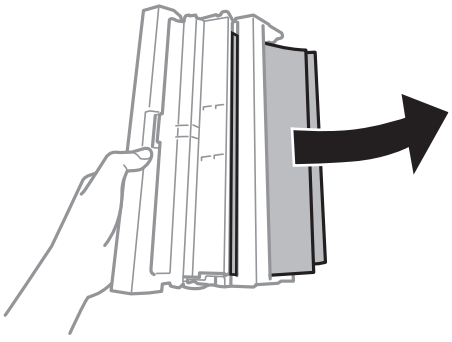
1. 背面ユニットを引き出します。



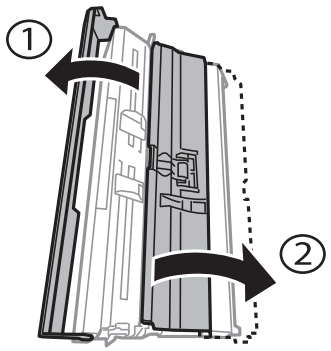
2. 詰まっている用紙を取り除きます。



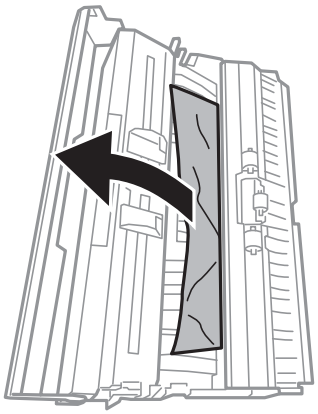
3. 背面ユニットに詰まっている用紙を取り除きます。



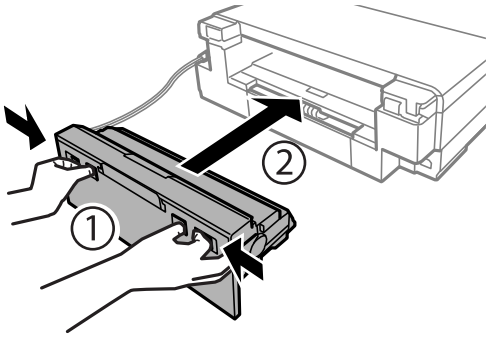
4. 背面ユニットのカバーを開けます。



5. 詰まっている用紙を取り除きます。



6. 背面ユニットのカバーを閉めて、プリンターにセットします。



正しく給紙ができない

以下を確認してから、現象に応じた対処方法をお試しください。

- プリンターを水平な場所に設置して、適切な環境で使用してください。
- 本製品で印刷できる用紙を使用してください。
- 印刷用紙取り扱い上のご注意に従ってください。
- 印刷用紙はセット可能枚数を超えてセットしないでください。普通紙は用紙ガイドの三角マークが示す線を越えてセットしないでください。

- プリンターの用紙サイズと用紙種類の設定を、実際にセットした用紙に合わせてください。
- プリンター内部のローラーをクリーニングしてください。

関連情報

- 「動作時と保管時の環境仕様」221ページ
- 「印刷用紙取り扱い上のご注意」40ページ
- 「印刷できる用紙とセット枚数」41ページ
- 「用紙種類の一覧」45ページ
- 「給紙経路をクリーニングする（正しく給紙されないとき）」157ページ

印刷用紙が詰まる

- 印刷用紙を正しい方向でセットして、印刷用紙の側面に用紙ガイドを合わせてください。
- 複数枚セットしてうまく給紙できないときは、1枚ずつセットしてください。

関連情報

- 「詰まった用紙を取り除く」186ページ
- 「上トレイに印刷用紙をセットする」47ページ
- 「下トレイに印刷用紙をセットする」51ページ
- 「手差し給紙に印刷用紙をセットする」56ページ

斜めに給紙される

印刷用紙を正しい方向でセットして、印刷用紙の側面に用紙ガイドを合わせてください。

関連情報

- 「上トレイに印刷用紙をセットする」47ページ
- 「下トレイに印刷用紙をセットする」51ページ
- 「手差し給紙に印刷用紙をセットする」56ページ

重なって給紙される

- 印刷用紙を1枚ずつセットしてください。
- 手動両面印刷で用紙が重なって給紙されるときは、給紙装置内にセットしてある印刷用紙を取り除いてから、裏面をセットしてください。

手差し給紙から白紙で排紙される

手差し給紙の準備前に用紙をセットすると、印刷されずに白紙で排出されます。印刷データを送信して、操作パネルに用紙セットのメッセージが表示されたら、用紙をセットしてください。

ディスクトレイが排出されてしまう

- ディスクを正しくセットし直してください。
- ディスク挿入のメッセージが表示されるまでは、ディスクをセットしないでください。表示前にセットすると、エラーになってディスクトレイが排出されます。

関連情報

➡ 「メモリーカードの写真をディスクレーベルに印刷する」70ページ
➡ 「ディスクレーベルにコピーする」128ページ

電源、操作パネルのトラブル

電源が入らない

- 電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
- ⏻ボタンを少し長めに押してください。

電源が切れない

⏻ ボタンを少し長めに押してください。それでも切れないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。プリントヘッドの乾燥を防ぐため、その後に電源を入れ直して、⏻ ボタンで切ってください。

プリンターの画面が暗くなった

スリープモードになっています。画面を押すと元の明るさに戻ります。

自動電源オン設定が機能しない

- ［プリンター設定］の［自動電源オン設定］が有効になっていることを確認してください。
- USBケーブルの接続、またはネットワーク設定を確認してください。

関連情報

➡ 「プリンター設定メニューの説明」161ページ

コンピューターから印刷できない

- プリンタードライバーをインストールしてください。
- プリンターとコンピューターを接続しているUSBケーブルをしっかりと差し込んでください。
- USBハブ使用時は、プリンターとコンピューターを直接接続してみてください。
- ネットワーク接続で印刷できないときは、コンピューターからネットワーク接続する方法の説明をご覧ください。

- データサイズが大きい画像を印刷しようとすると、コンピューターのメモリーが足りなくなることがあります。解像度を下げたり、サイズを小さくしたりして印刷してください。
- Windowsの場合、プリンタードライバーで［ユーティリティー］タブの［印刷待ち状態表示］をクリックして以下を確認してください。
  - 印刷待ちのジョブがないこと
    必要なら印刷を中止してください。
  - 一時停止やオフラインになっていないこと
    一時停止またはオフラインになっているときは、［プリンター］メニューで一時停止またはオフラインのチェックを外してください。
  - ［プリンター］メニューでお使いのプリンターが通常使うプリンターに設定されている（チェックが付いている）こと
    設定されていないときは、通常使うプリンターに設定してください。
  - ［プリンター］メニューの［プロパティ］-［ポート］で、以下の正しいポートが選択されていること
    USB接続：［USBXXX］、ネットワーク接続：［EpsonNet Print Port］
- Mac OS Xの場合、プリンターのステータスが［一時停止］になっていないか確認してください。
  メニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターをダブルクリックします。［一時停止］になっているときは、［再開］をクリックしてください。

関連情報

- 「コンピューターとの接続」24ページ
- 「ソフトウェアをインストールする」182ページ
- 「印刷を中止する」120ページ

ネットワークの接続設定ができない

- ネットワークに接続する全ての機器の電源を切ります。約10秒待ってからアクセスポイント、コンピューターまたはスマートデバイス、プリンターの順に電源を入れます。電波が届きやすいように機器をアクセスポイントに近づけて、設定し直してください。
- プリンターの操作パネルで［設定］ - ［ネットワーク設定］ - ［ネットワーク接続診断］ の順に選択してネットワーク接続診断レポートを印刷します。エラーがある場合はネットワーク接続診断レポートの内容を確認して、対処してください。

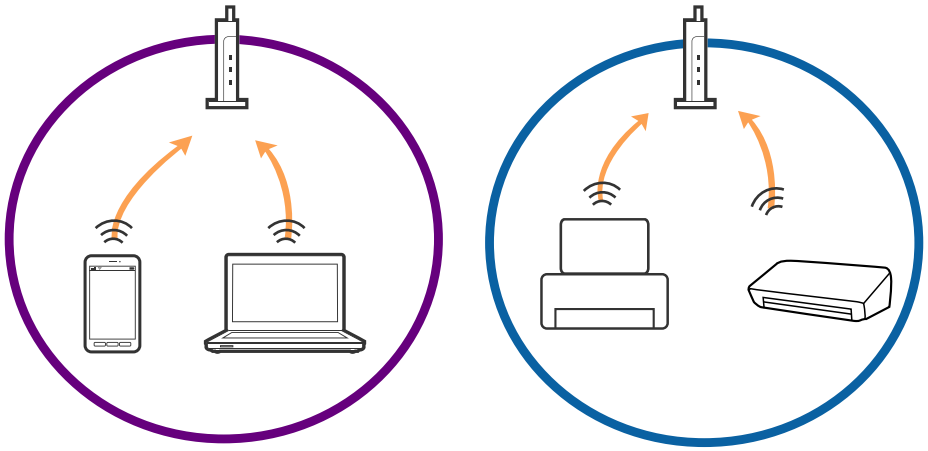
関連情報

- 「ネットワーク接続診断レポートを印刷する」32ページ
- 「ネットワーク接続診断レポートの見方と対処方法」33ページ

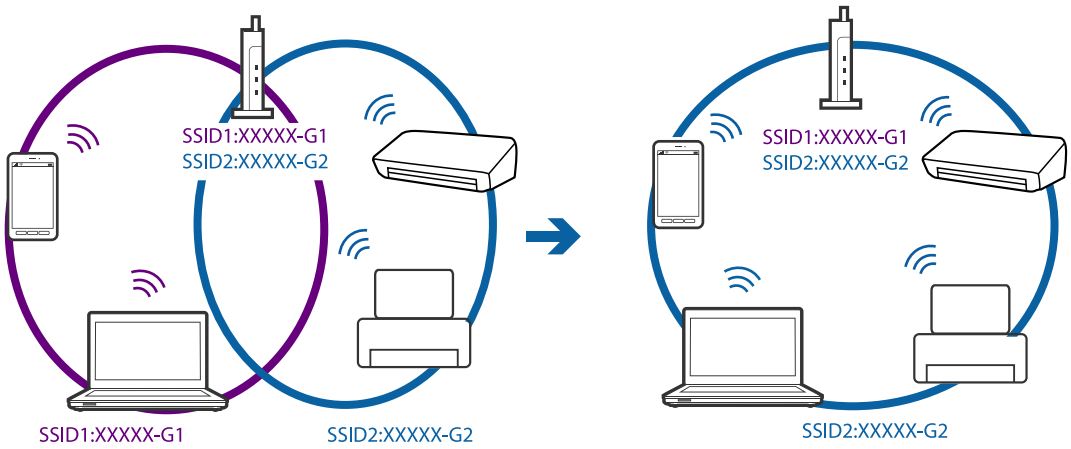
ネットワーク接続に問題がないのに機器から接続できない

ネットワーク接続診断レポートでは問題がないのに、コンピューターやスマートデバイスから接続できない場合は以下を確認してください。

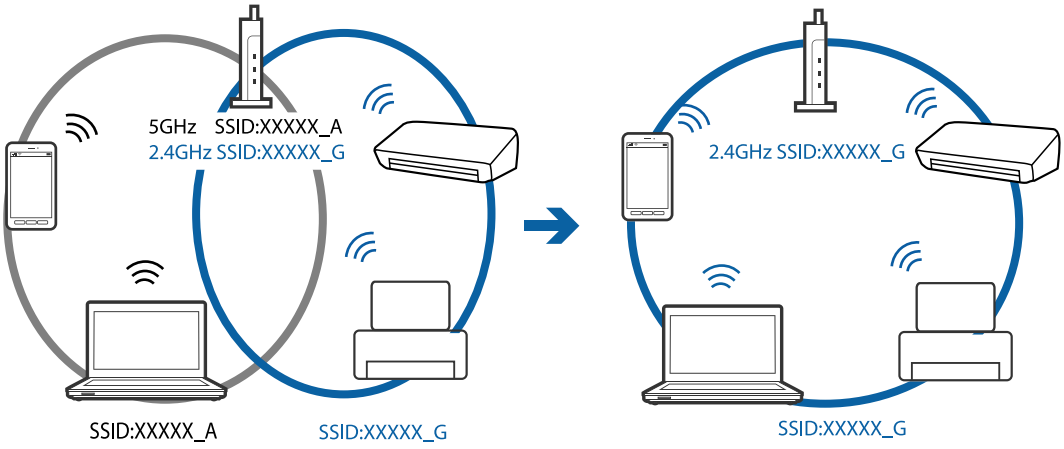
- 複数のアクセスポイントを使用している場合、アクセスポイント間の設定によってはコンピューターやスマートデバイスからプリンターを利用できません。コンピューターやスマートデバイスをプリンターと同じアクセスポイントに接続してください。



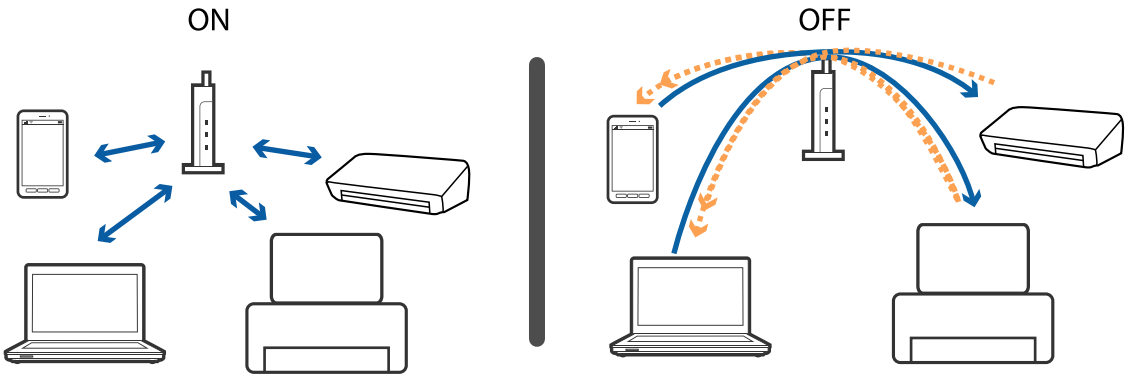
- 1台で複数のSSIDを使用できるアクセスポイントの場合、同じアクセスポイントに接続していても、SSIDが異なると接続できません。コンピューターやスマートデバイスをプリンターと同じSSIDに接続してください。



- IEEE802.11aとIEEE802.11gの両規格に準拠したアクセスポイントは、2.4GHz帯と5GHz帯それぞれのSSIDを持っています。プリンターは2.4GHz帯での通信のみ対応しているため、コンピューターやスマートデバイスを5GHz帯のSSIDに接続していると、プリンターと通信できないことがあります。コンピューターやスマートデバイスをプリンターと同じSSIDに接続してください。



- 多くのアクセスポイントやモバイルルーターには、機器間の通信を遮断するプライバシーセパレーター機能があります。同じSSIDに接続されていても通信できない場合は、アクセスポイントのプライバシーセパレーター機能を無効にしてください。詳しくはアクセスポイントのマニュアルをご覧ください。



関連情報

➡ 「プリンターが接続しているSSIDの確認方法」195ページ
➡ 「コンピューターが接続しているSSIDの確認方法」195ページ

プリンターが接続しているSSIDの確認方法

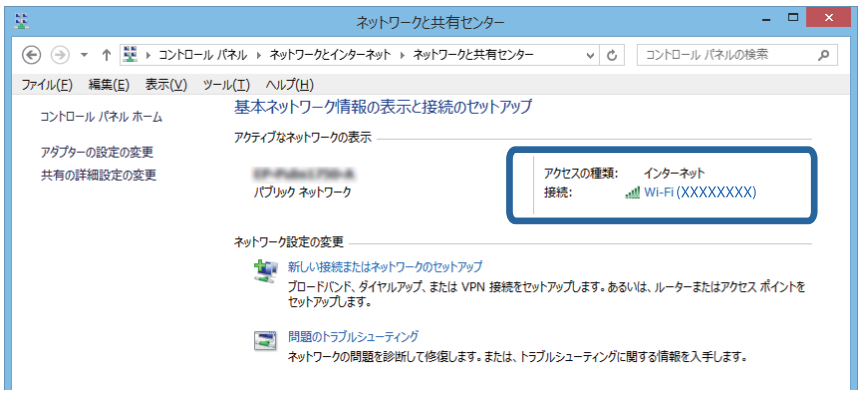
［設定］ - ［ネットワーク設定］ - ［ネットワーク情報］の順に選択します。Wi-FiとWi-Fi DirectのSSIDがそれぞれ表示されます。

コンピューターが接続しているSSIDの確認方法

各OSでSSIDやパスワードを調べる方法は、エプソンのホームページでFAQをご覧ください。
http://www.epson.jp/support/faq/
製品カテゴリーからお使いの製品を選択して、「無線LANのSSID」などのキーワードで検索できます。

Windows

［コントロールパネル］ - ［ネットワークとインターネット］ - ［ネットワークと共有センター］の順に選択します。



Mac OS X

コンピューター画面上部にあるWi-Fiアイコンをクリックします。SSIDのリストが表示され、接続中のSSIDにチェックマークがつきます。



ネットワーク接続のプリンターから突然印刷できなくなった

- アクセスポイントやプロバイダーを変更したときは、プリンターのネットワーク設定をやり直してください。コンピューターやスマートデバイスをプリンターと同じSSIDに接続してください。
- ネットワークに接続する全ての機器の電源を切ります。約10秒待ってからアクセスポイント、コンピューターまたはスマートデバイス、プリンターの順に電源を入れます。電波が届きやすいように機器をアクセスポイントに近づけて、設定し直してください。
- Windowsの場合、プリンタードライバーで［ユーティリティー］タブの［印刷待ち状態表示］をクリックして、以下を確認してください。
  - 印刷待ちのジョブがないことを確認します。必要なら印刷を中止してください。
  - 一時停止やオフラインになっていないことを確認します。一時停止またはオフラインになっているときは、［Printer］メニューで一時停止またはオフラインのチェックを外してください。
  - ［Printer］メニューでお使いのプリンターが通常使うプリンターに設定されている（チェックが付いている）こと
    設定されていないときは、通常使うプリンターに設定してください。
  - ［プリンターのプロパティ］ - ［ポート］から選択しているポートが正しいか確認してください。
- プリンターの操作パネルで［設定］ - ［ネットワーク設定］ - ［ネットワーク接続診断］の順に選択してネットワーク接続診断レポートを印刷します。ネットワーク接続診断レポートの結果が失敗だった場合は、接続診断の内容を確認して対処方法をお試しください。
- コンピューターからWebサイトが閲覧できるか試してください。閲覧できない場合はコンピューターのネットワーク設定に問題があります。詳しくはコンピューターのマニュアルをご覧ください。
- 全ての対処方法を試してもうまくいかない場合は 、セキュリティーソフトなどの影響が考えられます 。エプソンのホームページでFAQをご覧ください。
  http://www.epson.jp/support/faq/
  製品カテゴリーからお使いの製品を選択して、「無線LAN接続」などのキーワード入力で検索できます。

関連情報

➡ 「プリンターが接続しているSSIDの確認方法」195ページ

➡ 「プリンターが接続しているSSIDの確認方法」195ページ
➡ 「ネットワーク接続診断レポートを印刷する」32ページ
➡ 「ネットワーク接続診断レポートの見方と対処方法」33ページ

USB接続のプリンターから突然印刷できなくなった

- USBケーブルを取り外します。コンピューターに表示されているプリンターのアイコンを右クリックして、［デバイスの削除］を選択します。その後、USBケーブルを接続して印刷をお試しください。印刷ができたら設定は完了です。
- プリンターの接続設定をやり直す場合は、『コンピューターとの接続形態の変更』をご覧ください。

関連情報

➡ 「コンピューターとの接続形態の変更」37ページ

iPhoneやiPadから印刷できない

- iPhoneやiPadをプリンターと同じネットワーク（SSID）に接続してください。
- 操作パネルの以下のメニューで［設定画面自動表示］を有効にしてください。
  ［設定］-［プリンター設定］-［用紙の設定］-［設定画面自動表示］
- Web ConfigでAirPrintの設定を有効にしてください。

関連情報

➡ 「スマートデバイスとの接続」26ページ
➡ 「Web Config」168ページ

印刷結果のトラブル

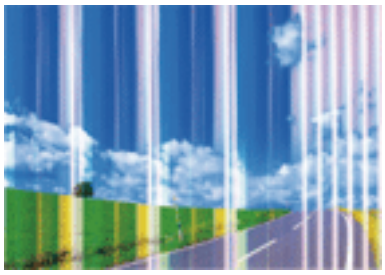
印刷結果がかすれる、出ない色がある

長期間プリンターを使用していないと、プリントヘッドのノズルが目詰まりしてインクが出ないことがあります。ノズルチェックして、目詰まりしているときはヘッドクリーニングしてください。

関連情報

➡ 「ノズルチェックとヘッドクリーニングをする」154ページ

印刷結果にスジ（線）が入る、色合いがおかしい

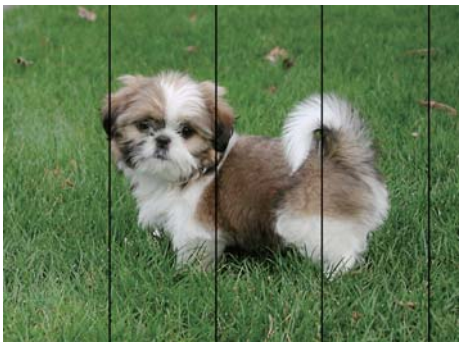


プリントヘッドのノズルが目詰まりしている可能性があります。ノズルチェックをすると目詰まりしているかどうかわかります。目詰まりしているときはヘッドクリーニングしてください。

関連情報

➡ 「ノズルチェックとヘッドクリーニングをする」154ページ

約2.5cm間隔で色の付いたスジが入る



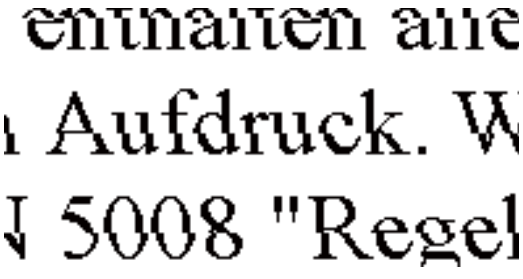
- 用紙種類の設定は、セットした印刷用紙に合わせてください。
- ［紙送り調整］で印刷のズレを調整してください。
- 普通紙に印刷しているときは、きれいモードで印刷してください。

関連情報

➡ 「用紙種類の一覧」45ページ
➡ 「印刷のズレ（ギャップ）を調整する - 操作パネル」156ページ

印刷結果がぼやける、文字や罫線がガタガタになる





［プリントヘッドの調整］で印刷のズレを調整してください。

関連情報

➡ 「印刷のズレ（ギャップ）を調整する - 操作パネル」156ページ

印刷のズレを調整しても印刷品質が改善されない

双方向印刷はプリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷するため、印刷位置が左右で異なると罫線がずれたりぼやけたりすることがあります。印刷品質が悪いときは、双方向印刷設定を無効にしてください。ただし、この設定を無効にすると、印刷速度が遅くなります。

- 操作パネル
  印刷設定の［双方向印刷］を無効にします。
- Windows
  プリンタードライバーの［ユーティリティー］タブで［ドライバーの動作設定］をクリックして、［双方向印刷する］のチェックを外します。
- Mac OS X
  メニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。［オプションとサプライ］ - ［オプション］（または［ドライバ］）の順にクリックします。［双方向印刷］で［オフ］を選択します。

関連情報

➡ 「用紙と印刷の設定メニューの説明」87ページ

印刷品質が悪い

印刷結果がかすれる、スジや線が入る、色合いがおかしい、ぼやける、文字や罫線がガタガタになるなど、印刷品質が悪いときは以下を確認してください。

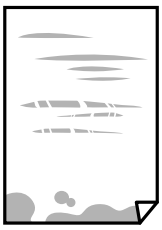
- 本製品で印刷できる用紙を使用してください。
- 用紙種類の設定は、セットした印刷用紙に合わせてください。
- 湿ったり、傷んだり、古過ぎたりする用紙に印刷しないでください。
- 印刷用紙が反っていたり、封筒が膨らんでいたりするときは、平らにしてください。
- ノズルチェックして、目詰まりしているときはヘッドクリーニングしてください。
- 印刷のズレ（ギャップ）を調整してください。
- 印刷設定で印刷品質を上げて印刷してください。
- 印刷後すぐに用紙を重ねないでください。
- 十分に乾燥させてから保管、展示してください。乾燥させるときは、直射日光に当てたり、ドライヤーを使ったり、印刷した面を触ったりしないでください。
- 写真などの印刷は、普通紙ではなくエプソン製専用紙（純正品）に印刷することをお勧めします。エプソン製専用紙のおもて面に印刷してください。
- インクカートリッジは純正品のご使用をお勧めします。本製品は純正インクカートリッジを前提に色調整されているため、純正品以外を使用すると印刷品質が低下することがあります。
- インクカートリッジは個装箱に印刷されている期限までに使用することをお勧めします。
- 良好な印刷品質を得るために、インクカートリッジ開封後は6ヵ月以内に使い切ることをお勧めします。

関連情報

- 「印刷できる用紙とセット枚数」41ページ
- 「用紙種類の一覧」45ページ
- 「印刷用紙取り扱い上のご注意」40ページ
- 「ノズルチェックとヘッドクリーニングをする」154ページ
- 「印刷のズレ（ギャップ）を調整する」155ページ

印刷用紙が汚れる、こすれる

- 横方向にスジが入ったり、印刷用紙の上下が汚れたりするときは、用紙を正しい方向でセットして、用紙の側面に用紙ガイドを合わせてください。



- 縦方向にスジが入ったり、印刷用紙が汚れたりするときは、給紙経路をクリーニングしてください。



- 平らな場所に用紙を置いて、反りがあれば平らにしてください。
- 厚紙に印刷してこすれるときは、こすれ軽減機能を有効にしてください。ただし、印刷品質や印刷速度が低下することがあります。
  - 操作パネル
    ホーム画面で［設定］-［プリンター設定］の順に選択して、［こすれ軽減］を有効にします。
  - Windows
    プリンタードライバーの［ユーティリティー］タブで［ドライバーの動作設定］をクリックして、［印刷こすれを軽減する］をチェックします。
  - Mac OS X
    メニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。［オプションとサプライ］-［オプション］（または［ドライバ］）の順にクリックします。［こすれ軽減］で［オン］を選択します。
- 手動で両面に印刷するときは、印刷した面を十分に乾かしてから裏面に印刷してください。
- ハガキの両面に印刷するときは、宛名面を先に印刷してください。

関連情報

- 「上トレイに印刷用紙をセットする」47ページ

➡ 「下トレイに印刷用紙をセットする」51ページ
➡ 「手差し給紙に印刷用紙をセットする」56ページ
➡ 「給紙経路をクリーニングする（印刷結果が汚れるとき）」157ページ

自動両面印刷すると印刷用紙が汚れる

画像やグラフなど高密度のデータを自動両面印刷するときは、印刷濃度を薄く、乾燥時間を長く設定してください。

関連情報

➡ 「両面に印刷する」93ページ
➡ 「コピー時のメニューの説明」122ページ

写真印刷するとインクがベタベタする

写真用紙の裏面に印刷した可能性があります。用紙のセット向きを確認し、おもて面に印刷し直してください。
裏面に印刷した場合は、給紙経路をクリーニングしてください。

関連情報

➡ 「給紙経路をクリーニングする（印刷結果が汚れるとき）」157ページ

画像や写真が意図しない色合いになる

操作パネルの購入時の設定、またはWindowsプリンタードライバーの初期設定では、用紙種類によってはエプソンの自動画質補正（オートフォトファイン!EX）が有効になっています。設定を変更してみてください。

- 操作パネル
  ［自動画質補正］の設定を［オートフォトファイン!EX(自動)］から［オートフォトファイン!EX(人物)］、［オートフォトファイン!EX(夜景)］、［オートフォトファイン!EX(風景)］のいずれかに変更します。効果がない場合は、［自動補正なし］を選択してオートフォトファイン!EXを無効にしてください。
- Windowsプリンタードライバー
  ［基本設定］タブの［色補正］で［ユーザー設定］を選択して［設定］をクリックします。［補正モード］で［標準（自動）］以外を選択します。効果がない場合は、［カラー調整］で［オートフォトファイン！EX］以外の補正方法を選択してください。

関連情報

➡ 「写真の色補正やズーム時のメニューの説明」86ページ
➡ 「色補正をして印刷する」106ページ

画面表示と印刷結果の色合いが異なる

- コンピューターの画面などのディスプレイ（モニター）は、機器によって表示特性が異なります。機器の調整が偏っていると、画像が適切な明るさや色合いで表示されません。機器の表示を調整してください。その後、プリンタードライバーの画面を表示し、［基本設定］タブの［色補正］で［ユーザー設定］を選択して［設定］をクリックします。［色補正方法］で［EPSON 基準色］を選択し、再度印刷してみてください。

- ディスプレイへの光の強さも画像の見え方に影響します。直射日光を避け、適度な明るさの場所で画像を確認してください。
- 高精細なディスプレイが搭載されたスマートフォンやタブレットなどのスマートデバイスでは、印刷結果とは色の見え方が異なることがあります。
- ディスプレイとプリンターでは発色の原理が異なるため、画面表示と印刷結果の色合いが完全に一致することはありません。

フチなし印刷できない

印刷設定でフチなしの設定をしてください。フチなし印刷に対応していない用紙種類を選択すると［フチなし］の選択肢が表示されません。フチなし印刷対応用紙を選択してください。

関連情報

- 「用紙と印刷の設定メニューの説明」87ページ
- 「コピー時のメニューの説明」122ページ
- 「基本の印刷 - Windows」89ページ
- 「基本の印刷 - Mac OS X」91ページ

フチなし印刷で画像の周囲が欠ける

フチなし印刷では印刷データを少し拡大して印刷するため、用紙からはみ出した部分が欠けてしまいます。はみ出す度合いが少ない設定に変更してください。

- 操作パネル
  ［フチなしはみ出し量］で設定を変更します。
- Windows
  プリンタードライバーの［基本設定］タブで［はみ出し量設定］をクリックして設定を変更します。
- Mac OS X
  プリント画面の［印刷設定］メニューにある［はみ出し量設定］で設定を変更します。

関連情報

- 「用紙と印刷の設定メニューの説明」87ページ
- 「コピー時のメニューの説明」122ページ

ハガキに縦長の写真を印刷すると宛名面と上下が逆になる

縦長写真のデータは撮影時の条件（カメラの向きや仕様）によって上下（天地）が異なります。セットの向きを上下逆にしてください。

印刷位置、サイズ、余白が思い通りにならない

- 印刷用紙を正しい方向でセットして、印刷用紙の側面に用紙ガイドを合わせてください。
- 原稿台からコピーするときは、原稿を原点マークに合わせて正しくセットしてください。コピー結果の端が切れたときは、原稿を原点マークから少し離してセットしてください。

- 原稿台からコピーするときは、原稿台や原稿カバーのゴミや汚れを取り除いてください。ゴミや汚れがあると、それを含めた範囲がスキャンされるため、位置が大きくずれたり画像が小さくなったりします。
- 印刷用紙のサイズを正しく設定してください。
- アプリケーションソフトの余白設定を印刷領域内にしてください。

関連情報

➡ 「上トレイに印刷用紙をセットする」47ページ
➡ 「下トレイに印刷用紙をセットする」51ページ
➡ 「手差し給紙に印刷用紙をセットする」56ページ
➡ 「原稿台をクリーニングする」159ページ
➡ 「印刷領域」213ページ

複数枚の写真が1シートに印刷されてしまう

原稿台に複数の写真を置いて別々にコピーしたいのに1シートに印刷されてしまうときは、写真と写真の間を5mm以上離してください。離しても1シートに印刷されてしまうときは1枚ずつセットしてください。

関連情報

➡ 「写真コピー時のセット方法」62ページ

ミニフォトシールの印刷位置がずれる

操作パネルの［プリンター設定］-［シール印刷位置調整］で、印刷位置を調整してください。

関連情報

➡ 「プリンター設定メニューの説明」161ページ

ディスクレーベルの印刷位置がずれる

操作パネルの［プリンター設定］-［ディスクレーベル印刷位置調整］で、印刷位置を調整してください。

関連情報

➡ 「プリンター設定メニューの説明」161ページ

文字が正しく印刷されない、文字化けする

- プリンターとコンピューターを接続しているUSBケーブルを、しっかりと差し込んでください。
- 待機中のジョブを削除してください。
- 印刷中はコンピューターを手動で［休止状態］または［スリープ］にしないでください。次回コンピューター起動時に、文字化けしたデータが印刷されることがあります。

関連情報

➡ 「印刷を中止する」120ページ

画像が反転する

プリンタードライバーやアプリケーションソフトで、左右反転設定を解除してください。

- Windows
  プリンタードライバーの［ページ設定］タブで［左右反転］のチェックを外します。
- Mac OS X
  プリント画面の［印刷設定］メニューで［左右反転］のチェックを外します。

モザイクがかかったように印刷される

画像や写真は、解像度の高いデータで印刷してください。Webページの画像は解像度の低いことが多く、ディスプレイ上できれいに見えても、印刷すると期待した印刷品質が得られないことがあります。

コピー結果にムラやシミ、斑点、線が出る

- 通紙（給排紙）をして、給紙経路をクリーニングしてください。
- 原稿台をクリーニングしてください。
- 原稿台からコピーするときは、原稿や原稿カバーを強く押さえ付けないでください。
- 印刷用紙が汚れるときは、コピー濃度を下げてください。

関連情報

➡ 「給紙経路をクリーニングする（印刷結果が汚れるとき）」157ページ
➡ 「原稿台をクリーニングする」159ページ
➡ 「コピー時のメニューの説明」122ページ

コピー結果にモアレ（網目状の陰影）が出る

拡大縮小の設定を変えるか、原稿の角度を少し変えてセットしてください。

関連情報

➡ 「コピー時のメニューの説明」122ページ

コピーすると裏写りする

- 薄手の原稿は、原稿の裏側に黒い紙や下敷きなどを重ねて原稿台にセットしてください。
- 操作パネルでコピー濃度を薄くしてください。

関連情報

➡ 「コピー時のメニューの説明」122ページ

印刷結果のトラブルが解決しない

全ての対処方法を試してもトラブルを解決できないときは、プリンタードライバーをアンインストールして、再インストールしてみてください。

関連情報

➡ 「ソフトウェアをアンインストール（削除）する」180ページ
➡ 「ソフトウェアをインストールする」182ページ

印刷時のその他のトラブル

印刷速度が遅い

- 不要なアプリケーションソフトを終了させてください。
- 印刷品質を下げて印刷してください。印刷品質が高いと印刷速度が遅くなります。
- 双方向印刷設定を有効にしてください。双方向印刷はプリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷するため、印刷速度が速くなります。
  - 操作パネル
    印刷設定の［双方向印刷］を有効にします。
  - Windows
    プリンタードライバーの［ユーティリティー］タブで［ドライバーの動作設定］をクリックして、［双方向印刷する］をチェックします。
  - Mac OS X
    メニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。［オプションとサプライ］-［オプション］（または［ドライバ］）の順にクリックします。［双方向印刷］で［オン］を選択します。
- ［動作音低減モード］を無効にしてください。
  - 操作パネル
    ホーム画面で［動作音低減モード］を選択して無効にします。
  - Windows
    プリンタードライバーの［基本設定］タブで［動作音低減モード］を無効にします。
  - Mac OS X
    メニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。［オプションとサプライ］-［オプション］（または［ドライバ］）の順にクリックします。［動作音低減モード］で［オフ］を選択します。

関連情報

➡ 「用紙と印刷の設定メニューの説明」87ページ

連続印刷中に印刷速度が極端に遅くなった

高温によるプリンター内部の損傷を防ぐための機能が働いていますが、印刷は継続できます。印刷速度を回復させるには、電源を入れたまま印刷しない状態で30分以上放置してください。電源を切って放置しても回復しません。

Mac OS X v10.6.8から印刷を中止できない

コンピューターから印刷を中止できるようにしたいときは、以下に従ってください。

Web Configを起動して［AirPrint設定］で［最優先プロトコル］を［Port9100］にします。その後、メニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを削除してから、再度同じプリンターを追加します。

関連情報

➡ 「Web Config」168ページ

スキャンできない

- プリンターとコンピューターを接続しているUSBケーブルを、しっかりと差し込んでください。
- USBハブ使用時は、プリンターとコンピューターを直接接続してみてください。
- ネットワーク接続しているときに高解像度でスキャンすると、通信エラーが発生することがあります。解像度を下げてスキャンしてください。
- Epson Scan 2の起動時にスキャナーリストが表示されたら、お使いのプリンター（スキャナー）を選択してください。
- Epson Scan 2で選択しているスキャナーが正しいことを確認してください。
- TWAIN対応アプリケーションを使うときは、選択しているスキャナーが正しいことを確認してください。
- Windowsの場合、［スキャナーとカメラ］でお使いのプリンター（スキャナー）が表示されていることを確認してください。プリンター（スキャナー）は「EPSON XXXXX（プリンター名）」と表示されます。表示されないときは、Epson Scan 2をアンインストールして、再インストールしてください。［スキャナーとカメラ］フォルダーを表示させる手順は以下です。
  - Windows 10
    スタートボタンを右クリックまたは長押しし、［コントロールパネル］を選択して、検索ボックスに「スキャナーとカメラ」と入力します。［スキャナーとカメラの表示］をクリックして、プリンターが表示されているか確認します。
  - Windows 8.1/Windows 8
    ［デスクトップ］-［設定］-［コントロールパネル］の順にクリックして、検索ボックスに「スキャナーとカメラ」と入力します。［スキャナーとカメラの表示］をクリックして、プリンターが表示されているか確認します。
  - Windows 7
    スタートボタンをクリックし、［コントロールパネル］を選択して、検索ボックスに「スキャナーとカメラ」と入力します。［スキャナーとカメラの表示］をクリックして、プリンターが表示されているか確認します。
  - Windows Vista
    スタートボタンをクリックし、［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］-［スキャナとカメラ］の順に選択して、プリンターが表示されているか確認します。
  - Windows XP
    スタートボタンをクリックし、［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［スキャナとカメラ］の順に選択して、プリンターが表示されているか確認します。
- TWAIN対応アプリケーションでスキャンできないときは、アプリケーションをアンインストールして、再インストールしてください。

関連情報

➡ 「ソフトウェアをアンインストール（削除）する」180ページ

➡ 「ソフトウェアをインストールする」182ページ

操作パネルからスキャンできない

- お使いのコンピューターにEpson Scan 2とEpson Event Managerが正しくインストールされているか確認してください。
- Epson Event Managerで割り当てたスキャン設定を確認してください。

関連情報

➡ 「Epson Scan 2（スキャナードライバー）」176ページ
➡ 「Epson Event Manager」176ページ

スキャン品質のトラブル

原稿台からスキャンするとき、色ムラ、汚れ、点などが現れる

- 原稿台をクリーニングしてください。
- 原稿に付いているゴミや汚れを取り除いてください。
- 原稿や原稿カバーを強く押さえ付けないでください。強く押さえ付けると、ムラ、シミ、斑点が出ることがあります。

関連情報

➡ 「原稿台をクリーニングする」159ページ

画質が粗い

- Epson Scan 2の［モード］を、スキャンする原稿に合わせて設定してください。 ［ドキュメントモード］では書類向け、［フォトモード］では写真向けの設定でスキャンします。
- Epson Scan 2の［拡張設定］タブで、画像を補正してからスキャンしてください。
- 解像度を低く設定しているときは、解像度を上げてスキャンしてください。

関連情報

➡ 「Epson Scan 2でスキャンする」133ページ

原稿の裏面が写る

原稿の裏面の画像も読み取られ、スキャンした画像に写ることがあります。

- Epson Scan 2で［拡張設定］タブを選択し、［明るさ］を調整します。
  ［基本設定］タブでの［イメージタイプ］の設定、または［拡張設定］タブでの設定内容によっては、この機能は設定できません。
- Epson Scan 2の［ドキュメントモード］で、［拡張設定］タブの［イメージオプション］で［文字くっきり］を選択してください。

- 原稿台からスキャンするときは、原稿の裏側に黒い紙や下敷きなどを重ねてセットしてください。

関連情報

➡ 「原稿台に原稿をセットする」61ページ
➡ 「Epson Scan 2でスキャンする」133ページ

文字がぼやける

- Epson Scan 2の［ドキュメントモード］で、［拡張設定］タブの［イメージオプション］で［文字くっきり］を選択してください。
- Epson Scan 2の［モード］で［ドキュメントモード］を選択してください。［ドキュメントモード］では書類向けの設定でスキャンします。
- Epson Scan 2の［ドキュメントモード］で、［基本設定］タブで［イメージタイプ］が［モノクロ］のときは、［拡張設定］タブで［しきい値］を調整してください。［しきい値］を上げると、黒色の領域が増えます。
- 解像度を低く設定しているときは、解像度を上げてスキャンしてください。

関連情報

➡ 「書類をスキャンする（ドキュメントモード）」134ページ

モアレ（網目状の陰影）が現れる

原稿が印刷物のとき、スキャンした画像にモアレ（網目状の陰影）が現れることがあります。

- Epson Scan 2の［拡張設定］タブで、［モアレ除去］を設定してください。



- 解像度を変更してスキャンし直してください。

関連情報

➡ 「Epson Scan 2でスキャンする」133ページ

原稿台で正しい範囲でスキャンできない

- 原稿を原点マークに合わせて正しくセットしてください。
- スキャンした画像の端が切れたときは、原稿を原稿台のフチから少し離してセットしてください。
- 原稿台に複数の原稿をセットするときは、それぞれの原稿を20 mm以上離してセットしてください。
- 操作パネルから、スキャン範囲の自動切り取り設定でスキャンするときは、原稿台や原稿カバーのゴミや汚れを取り除いてください。原稿の周辺にゴミや汚れがあると、その位置までスキャン範囲が拡張されます。

関連情報

➡ 「原稿台に原稿をセットする」61ページ

サムネイル表示でプレビューできない

- 原稿台に複数の原稿をセットするときは、それぞれの原稿を20 mm以上離してセットしてください。
- 原稿がまっすぐセットされているか確認してください。
- 原稿によっては［サムネイル表示］でプレビューできないことがあります。そのときは［通常表示］プレビューでスキャンして、手動で取り込み枠を作成してください。

関連情報

➡ 「写真や絵をスキャンする（フォトモード）」136ページ

検索可能PDFに保存するとき、文字が正しく認識されない

- Epson Scan 2の［保存形式の設定］画面で、［テキスト］タブの［テキスト言語］が正しく設定されているか確認してください。
- 原稿がまっすぐセットされているか確認してください。
- 文字がくっきりしている原稿を使用してください。以下のような原稿は、認識率が下がることがあります。
  - 何度もコピーした原稿
  - ファクスで受信した原稿（解像度が低い原稿）
  - 文字間や行間が狭すぎる原稿
  - 文字に罫線や下線がかかっている原稿
  - 手書き文字の原稿
  - 草書体、行書体、毛筆体、斜体などのフォントや、小さな文字が使われている原稿
  - 折り跡やしわがある原稿
- Epson Scan 2の［ドキュメントモード］で、［基本設定］タブで［イメージタイプ］が［モノクロ］のときは、［拡張設定］タブで［しきい値］を調整してください。［しきい値］を上げると、黒色の領域が増えます。
- Epson Scan 2の［ドキュメントモード］で、［拡張設定］タブの［イメージオプション］で［文字くっきり］を選択してください。

関連情報

➡ 「書類をスキャンする（ドキュメントモード）」134ページ

スキャン品質のトラブルが解決しないときは

全ての対処方法を試してもトラブルを解決できないときは、Epson Scan 2 ユーティリティーを使ってEpson Scan 2の設定を初期化します。

参考 Epson Scan 2 ユーティリティーは、Epson Scan 2に付属してインストールされる設定ソフトウェアです。

1. **Epson Scan 2 ユーティリティーを起動します。**
   - Windows 10

スタートボタンをクリックして、［すべてのアプリ］-［EPSON］-［Epson Scan 2 ユーティリティー］の順に選択します。

- Windows 8.1/Windows 8
  検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Vista/Windows XP
  スタートボタンをクリックして、［すべてのプログラム］または［プログラム］-［EPSON］-［Epson Scan 2］-［Epson Scan 2 ユーティリティー］の順に選択します。
- Mac OS X
  ［移動］-［アプリケーション］-［Epson Software］-［Epson Scan 2 ユーティリティー］の順に選択します。

2. **［その他］タブを選択します。**

3. **［初期化］をクリックします。**

参考 初期化してもトラブルを解決できないときは、Epson Scan 2をアンインストールして、再インストールしてください。

関連情報

- 「ソフトウェアをアンインストール（削除）する」180ページ
- 「ソフトウェアをインストールする」182ページ

スキャン時のその他のトラブル

スキャン速度が遅い

- 解像度を下げて、もう一度スキャンしてください。解像度が高いとスキャンに時間がかかります。
- Epson Scan 2の画質調整機能によっては、スキャン速度が遅くなることがあります。
- Epson Scan 2でボタンをクリックすると表示される［環境設定］画面で、［スキャン］タブの［動作音低減モード］が選択されていると、スキャン速度が遅くなることがあります。

関連情報

- 「Epson Scan 2でスキャンする」133ページ
- 「スキャンした画像をコンピューターに保存する」132ページ

PDF/Multi-TIFF形式でスキャンすると動作が止まる

- Epson Scan 2では、PDF形式でスキャンできる原稿は999枚、Multi-TIFF形式では200枚までです。
- 大量のスキャンは、モノクロでのスキャンをお勧めします。
- コンピューターのハードディスクの空き容量を増やしてください。十分な空き容量がないと、スキャンが止まることがあります。
- 解像度を下げてスキャンしてください。総データの容量が制限を超えるとスキャンが止まります。

関連情報

➡ 「Epson Scan 2でスキャンする」133ページ

その他のトラブル

プリンターに触れたときに電気を感じる

多数の周辺機器をコンピューターに接続していると、プリンターに触れたときに電気を感じることがあります。プリンターを接続しているコンピューターからアース（接地）を取ってください。

動作音が大きい

動作音が大きいときは［動作音低減モード］を有効にしてください。ただし、動作速度が遅くなります。

- 操作パネル
  ホーム画面で［動作音低減モード］を選択して有効にします。
- Windows
  プリンタードライバーの［基本設定］タブの［動作音低減モード］を有効にします。
- Mac OS X
  メニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。［オプションとサプライ］ - ［オプション］（または［ドライバ］）の順にクリックします。［動作音低減モード］で［オン］を選択します。
- Epson Scan 2
  ボタンをクリックして、［環境設定］画面を開きます。［スキャン］タブで［動作音低減モード］の設定をします。

外部記憶装置にデータを保存できない

- 本製品で対応している外部記憶装置を使用してください。
- 外部記憶装置が書き込み禁止になっていないか確認してください。
- 外部記憶装置の空き容量が十分にあるか確認してください。空き容量が少ないと保存できません。

関連情報

➡ 「対応外部記憶装置の仕様」219ページ

ソフトウェアがセキュリティーソフトにブロックされる（Windowsのみ）

［コントロールパネル］のセキュリティー設定で、Windows ファイアウォールで許可するプログラムに対象のソフトウェアを追加してください。

写真の選択画面で「?」と表示される

本製品に対応していない画像ファイルは「?」で表示されます。

関連情報

➡ 「対応ファイルの仕様」220ページ

付録

プリンターの仕様

以下は2016年4月現在の情報です。

プリンター部の仕様

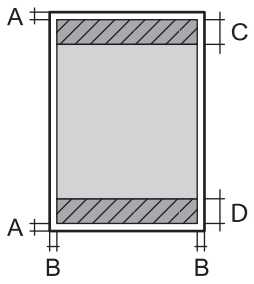
ノズル配列		黒インク：180ノズル カラーインク：各色180ノズル
用紙厚	普通紙	64～90g/m²
	封筒	長形3号、4号：75～90g/m² 洋形1号、2号、3号、4号：75～100g/m²

印刷領域

定形紙の印刷領域

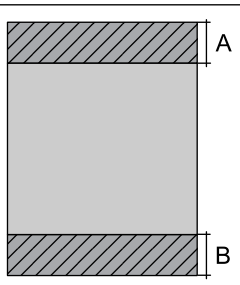
プリンターの機構上、斜線の部分は印刷品質が低下することがあります。

フチあり印刷時



A	3.0mm
B	3.0mm
C	41.0mm
D	37.0mm

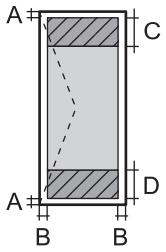
フチなし印刷時



A	44.0mm
B	40.0mm

封筒の印刷領域

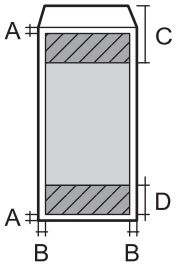
プリンターの機構上、斜線の部分は印刷品質が低下することがあります。

	A	3.0mm
	B	5.0mm
	C	18.0mm
	D	41.0mm

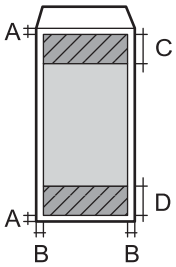
封筒（長形3、4号）の印刷領域

プリンターの機構上、斜線の部分は印刷品質が低下することがあります。

宛名面

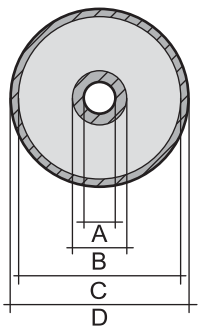
	A	3.0mm
	B	5.0mm
	C	40.0mm
	D	41.0mm

裏面

	A	3.0mm
	B	5.0mm
	C	37.0mm
	D	41.0mm

ディスクの印刷領域

プリンターの機構上、斜線の部分は印刷品質が低下することがあります。

	A	18mm
	B	43mm
	C	116mm
	D	120mm

省資源機能

両面や割り付け、縮小などの印刷で、用紙の使用枚数が節約できます。

関連情報

- 「両面に印刷する」93ページ
- 「複数ページを1ページに印刷する」96ページ
- 「拡大縮小して印刷する」106ページ

スキャナー部の仕様

スキャナータイプ	フラットベッド
センサー	CIS
最大原稿サイズ	216×297mm A4, Letter
解像度	4800dpi（主走査） 4800dpi（副走査）
階調	カラー • 48bit入力（RGB各色16bit入力） • 24bit出力（RGB各色8bit出力） グレースケール • 16bit入力 • 8bit出力 白黒 • 16bit入力 • 1bit出力
光源	LED

インターフェイスの仕様

コンピューター接続用	Hi-Speed USB
外部記憶装置接続およびPictBridge用	Hi-Speed USB
赤外線通信用	IrDA®　（Ver.1.3 準拠、IrSimple™対応 ）

ネットワーク機能一覧

機能			対応	備考
ネットワークインターフェイス	有線LAN		○	-
	無線LAN	インフラストラクチャー	○	-
		アドホック	-	-
		Wi-Fi Direct（シンプルAP）	○	-

機能			対応	備考
同時接続	有線LANとWi-Fi Direct（シンプルAP）		○	-
	無線LAN（インフラストラクチャー）とWi-Fi Direct（シンプルAP）		○	-
操作パネルで設定できる機能	無線LAN設定	手動設定	○	-
		プッシュボタン自動設定（AOSS、WPS）	○	-
		PINコード自動設定	○	-
		カンタン自動設定	○	-
		Epson iPrint接続	○	-
		Wi-Fi Direct設定	○	-
	ネットワーク基本設定		○	-
	ネットワーク接続診断		○	-
	ネットワーク情報の確認		○	-
	ネットワークステータスシートの印刷		○	-
	無線LANを無効にする		○	-
	ネットワークの初期化		○	-
	ファイル共有設定		○	-

機能			対応	備考
ネットワーク印刷機能	EpsonNet Print（Windows）	IPv4	○	-
	Standard TCP/IP（Windows）	IPv4、IPv6	○	-
	WSD印刷（Windows）	IPv4、IPv6	○	Windows Vista以降
	Bonjour印刷（Mac OS X）	IPv4、IPv6	○	-
	IPP印刷（Windows、Mac OS X）	IPv4、IPv6	○	-
	UPnP印刷	IPv4	-	情報家電機器
	PictBridge印刷（無線LAN）	IPv4	○	デジタルカメラ
	Epson Connect（メールプリント）	IPv4	○	-
	AirPrint (iOS、Mac OS X)	IPv4、IPv6	○	iOS 5以降、Mac OS X v10.7以降
	Googleクラウドプリント	IPv4、IPv6	○	-
ネットワークスキャン機能	Epson Scan 2	IPv4、IPv6	○	-
	Event Manager	IPv4	○	-
	Epson Connect（スキャンしてクラウドへ）	IPv4	○	-
	AirPrint(スキャン機能)	IPv4、IPv6	○	Mac OS X v10.9以降
	ADF(自動両面)		-	-
ファクス機能	PC送信	IPv4	-	-
	PC受信	IPv4	-	-
	AirPrint(ファクス機能)	IPv4、IPv6	-	Mac OS X v10.8以降

無線LANの仕様

準拠規格	IEEE802.11b/g/n

周波数範囲	2.4 GHz
接続モード	インフラストラクチャー、Wi-Fi Direct（シンプルAP）*1
無線セキュリティー	WEP（64/128bit）、WPA2-PSK（AES）*2

*1： IEEE802.11bは非対応

*2： WPA2規格に準拠し、WPA/WPA2 Personal規格に対応

有線LANの仕様

準拠規格	IEEE802.3i（10BASE-T）*1 IEEE802.3u（100BASE-TX） IEEE802.3az（Energy Efficient Ethernet）*2
通信モード	Auto、10Mbps Full duplex、10Mbps Half duplex、100Mbps Full duplex、100Mbps Half duplex
コネクター	RJ-45

*1： 社団法人VCCI協会の技術基準への適合および電磁障害リスク低減のため、カテゴリー5e以上のSTP（シールドツイストペア）ケーブルを使用すること

*2： IEEE802.3azに対応した接続機器が必要

セキュリティーのプロトコル

SSL/TLS	HTTPS （サーバー/クライアント）、IPPS

対応している他社サービス

AirPrint	印刷	iOS 5以降、Mac OS X v10.7.x以降
	スキャン	Mac OS X v10.9.x以降
Google クラウド プリント		

外部記憶装置の仕様

対応メモリーカードの仕様

以下は2016年4月現在の情報です。最新情報はエプソンのホームページ「よくあるご質問（FAQ）」でご確認ください。

http://www.epson.jp/support/faq/

製品カテゴリーからお使いの製品を選択して、「対応メモリー」などのキーワード入力で検索できます。

使用できるメモリーカードの種類	サポートする最大容量
メモリースティックDuo	128MB
メモリースティックPRO Duo メモリースティックPRO HG Duo	32GB
マジックゲートメモリースティックDuo	128MB
メモリースティックマイクロ*	32GB
miniSDカード*	2GB
miniSDHCカード*	32GB
microSDカード*	2GB
microSDHCカード*	32GB
microSDXCカード*	64GB
SDメモリーカード	2GB
SDHCメモリーカード	32GB
SDXCメモリーカード	64GB
コンパクトフラッシュ	32GB
マイクロドライブ	6GB

*： アダプター無しでセットできるメモリーカードと同じサイズのアダプターを装着してください。装着せずにセットすると、カードが取り出せなくなるおそれがあります。

メモリーカードスロット対応電圧

3.3V 専用、3.3V/5V 兼用（供給電圧は3.3V）
ただし、5Vタイプのメモリーカードには非対応
最大供給電流

- メモリースティック、メモリースティックPRO：100mA
- SDメモリーカード：200mA
- コンパクトフラッシュ、マイクロドライブ：500mA

対応外部記憶装置の仕様

使用できる外部記憶装置の種類	サポートする最大容量
CD-Rドライブ*1 DVD-Rドライブ*1 ブルーレイ™ドライブ*1	CD-ROM*2/CD-R：700MB DVD-ROM*2/DVD-R：4.7GB （CD-RW、DVD+R、DVD±RW、DVD-RAM、ブルーレイディスク™は非対応）
MOドライブ*1	1.3GB

使用できる外部記憶装置の種類	サポートする最大容量
HDD*1 USBフラッシュメモリー	2TB（FAT、FAT32、またはexFATフォーマット済みのもの）

*1： バスパワーでの電源供給不可。ACアダプターを接続してください。

*2： 読み込みのみ対応

以下の外部記憶装置は使用できません。

- 専用のドライバーが必要なもの
- セキュリティー（パスワード、暗号化）機能付きのもの
- USBハブ機能が内蔵されているもの

全ての動作を保証するものではありません。

対応ファイルの仕様

ファイルフォーマット	DCF*1Version 1.0または2.0*2規格準拠のデジタルカメラで撮影した、JPEG形式（Exif Version 2.3準拠）の画像データ
有効画像サイズ	横：80～10200ピクセル 縦：80～10200ピクセル
有効ファイルサイズ	2GB未満
最大ファイル数	9990個

*1： 社団法人電子情報技術産業協会（社団法人日本電子工業振興協会）で標準化された「Design rule for Camera File system」規格の略称

*2： デジタルカメラの内蔵メモリーに保存されている画像には非対応

参考 プリンターで認識できない画像ファイルは、プリンターの画面上に「?」と表示されます。複数面レイアウト（自動配置）では、空白（印刷されない）になります。

外形寸法と質量の仕様

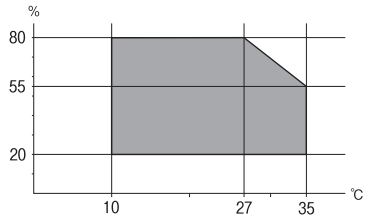
外形寸法	収納時 • 幅：479mm • 奥行き：356mm • 高さ：148mm 印刷時 • 幅：479mm • 奥行き：668mm • 高さ：295mm
質量*	約8.8kg

*： インクカートリッジ、電源コード、ディスクトレイ含まず

電気的仕様

定格電圧	AC100V
定格周波数	50～60Hz
定格電流	0.7A
消費電力（USB接続時）	コピー時：約17.0W（ISO/IEC24712印刷パターンコピー） レディー時：約8.2W スリープモード時：約1.2W 電源オフ時：約0.2W

動作時と保管時の環境仕様

動作時	グラフで示した範囲で使用してください。  温度：10～35℃ 湿度：20～80%（非結露）
保管時	温度：-20～40℃* 湿度：5～85%（非結露）

*： 40℃では1ヵ月間保管可能

対応OS

最新のOS対応状況はエプソンのホームページをご覧ください。
http://www.epson.jp/support/taiou/os/

- Windows 10（32-bit、64-bit）/Windows 8.1（32-bit、64-bit）/Windows 8（32-bit、64-bit）/Windows 7（32-bit、64-bit）/Windows Vista（32-bit、64-bit）/Windows XP SP3以降（32-bit）/Windows XP Professional x64 Edition SP2以降
- Mac OS X v10.11.x/Mac OS X v10.10.x/Mac OS X v10.9.x/Mac OS X v10.8.x/Mac OS X v10.7.x/Mac OS X v10.6.8

参考
- Mac OS Xでは一部のアプリケーションソフトや機能が対応していないことがあります。
- Mac OS XのUNIXファイルシステム（UFS形式）には非対応です。

規格と規制

電源高調波

この装置は、高調波電流規格JIS C 61000-3-2 に適合しています。

瞬時電圧低下

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。
（社団法人電子情報技術産業協会のパーソナルコンピューターの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電波障害自主規制

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
マニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。

著作権

写真、書籍、地図、図面、絵画、版画、音楽、映画、プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。
（関連法律）刑法第148条、第149条、第162条 通貨及証券模造取締法第1条、第2条など
以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

プリンターを輸送する

プリンターを修理に出すときや、引っ越しなどで輸送するときは以下の手順で梱包します。

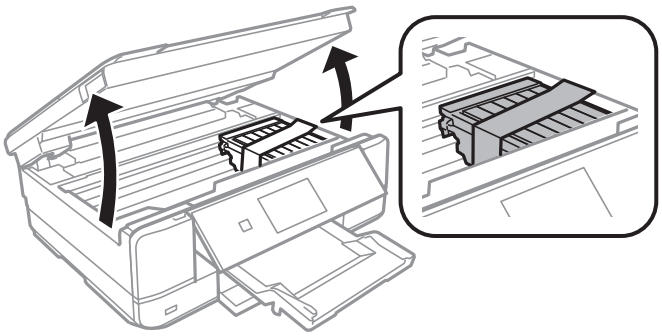
⚠注 意　スキャナーユニットを開閉するときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをするおそれがあります。

重要
- 本製品を保管・輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。インクが漏れるおそれがあります。
- インクカートリッジは取り外さないでください。取り外すと、プリントヘッドが乾燥し、印刷できなくなるおそれがあります。

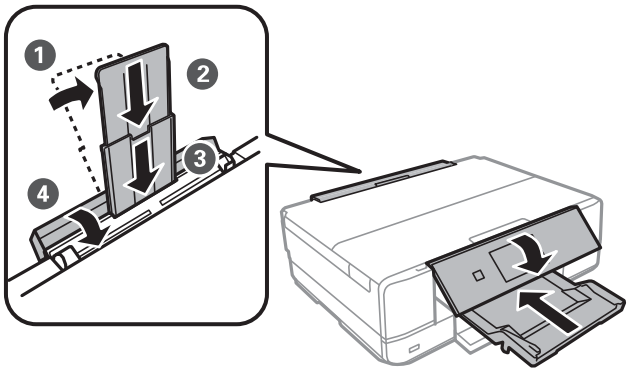
1. ⏻ボタンを押してプリンターの電源を切ります。
2. 電源ランプの消灯を確認して、電源プラグをコンセントから抜きます。

   重要 電源プラグは電源ランプの消灯時に抜いてください。プリントヘッドがホームポジション(待機位置)に戻らず、乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。

3. 電源コードやUSBケーブルなどのケーブル類を取り外します。
4. メモリーカードがセットされていないことを確認します。
5. セットされている全ての印刷用紙を取り除きます。
6. 原稿がないことを確認します。
7. 原稿カバーを閉めた状態でスキャナーユニットを開けて、インクカートリッジ挿入部が動かないように市販のテープなどでしっかり固定します。



8. スキャナーユニットを閉めます。
9. 以下のように梱包できる状態にします。



10. 保護材を取り付けた後、箱に入れます。

輸送後はインクカートリッジ挿入部を固定したテープを剥がしてお使いください。輸送後に印刷不良が発生したときは、プリントヘッドのクリーニングや印刷のズレを調整してください。

関連情報

- 「各部の名称と働き」15ページ
- 「ノズルチェックとヘッドクリーニングをする」154ページ
- 「印刷のズレ（ギャップ）を調整する」155ページ

コンピューターからメモリーカードへのアクセス

プリンターにセットされたメモリーカードなどの外部記憶装置に、コンピューターからアクセスしてデータを書き込んだり読み込んだりできます。

重要

- メモリーカードは、書き込み可能な状態にしてからセットしてください。
- コンピューターからメモリーカードに画像データを保存したときは、プリンターの操作パネルの画像および枚数の表示は更新されません。更新する場合はメモリーカードをセットし直してください。
- USB 接続とネットワーク接続されたコンピューターでプリンターの外部記憶装置を共有する場合、優先設定された接続方法のコンピューターからのみデータの書き込みができます。外部記憶装置に書き込むときは、プリンターの操作パネルで［設定］-［ファイル共有設定］を選択し、優先する接続方法を選択してください。

参考 HDDドライブが接続可能な機種で、2TBのHDDなど大容量の外部記憶装置をファイル共有すると、コンピューターから認識するのに時間がかかることがあります。

Windows

［コンピューター］（または［マイコンピューター］）で対象の外部記憶装置を選択します。外部記憶装置のデータが表示されます。

参考 付属のソフトウェアディスクやWeb Installerを使わずにプリンターをネットワーク接続した場合は、プリンターのメモリーカードスロットやUSBポートをネットワークドライブとして割り当てます。［ファイル名を指定して実行］を起動し、［名前］に¥¥XXXXX（プリンター名）または¥¥XXX.XXX.XXX.XXX（プリンターのIPアドレス）を入力します。表示されたデバイスアイコンを右クリックしてネットワークドライブの割り当てをしてください。割り当てたネットワークドライブは、［コンピューター］（または［マイコンピューター］）内に表示されます。

Mac OS X

対象のデバイスアイコンを選択します。外部記憶装置のデータが表示されます。

参考

- 外部記憶装置を取り出すときは、デバイスアイコンをゴミ箱にドラッグ＆ドロップします。これをせずに取り出すと、別の外部記憶装置をセットしたときに、共有ドライブの内容が正常に表示されないことがあります。
- 外部記憶装置にネットワーク経由で接続するときは、デスクトップのメニューから［移動］-［サーバへ接続・・・］の順に選択します。［サーバアドレス］欄に、cifs://EPSONXXXXXまたはsmb://EPSONXXXXX（「XXXXX」はプリンター名）を入力して［接続］をクリックします。

関連情報

- 「メモリーカードをセットする」64ページ
- 「外部記憶装置の仕様」218ページ

メモリーカード内のデータを保存する

メモリーカード内のデータを、コンピューターを介さずに外部記憶装置（ハードディスクやUSB フラッシュメモリーなど）に保存できます。

1. プリンターにメモリーカードをセットします。
2. プリンターの外部機器接続用USBポートに外部記憶装置を接続します。
3. 操作パネルで［応用機能］-［データ保存］の順に選択します。
4. ［メモリーカードのデータをバックアップ］を選択します。

   参考 ［ファイル全削除］はメモリーカード内の全てのデータを削除します。個別にデータを選択して削除することはできません。

5. 画面の指示に従って保存します。

   参考
   - バックアップデータは「001」～「999」のフォルダー内に保存されます。
   - CD/DVDに保存するときは、［書き込み速度］を押すと書き込み速度の変更ができます。
   - CD/DVDへの保存は、処理中の表示が消えるまでキャンセルできません。

赤外線通信での保存方法

1. プリンターにメモリーカードをセットします。
2. ホーム画面で［応用機能］を選択します。
3. ［赤外線印刷/保存］-［保存］の順に選択します。
4. 携帯電話やデジタルカメラの赤外線ポートを、プリンターの赤外線通信ポートに向けて（20cm以内に近付けて）送信します。

   参考
   - 保存できるデータはJPEG形式だけです。
   - スリープモードでプリンターの画面が消えているときは、タッチパネルのいずれかの場所を押して、画面を表示させてから送信してください。
   - 直射日光が当たる場所や蛍光灯の直下などでは、正常に送信できないことがあります。
   - 赤外線による転送容量に制限がある携帯電話やデジタルカメラでは、高画質での保存ができないことがあります。
   - 画像の大きさによっては、送信してから保存までに時間がかかることがあります。
   - 画像は「EPSEKI」の「001」～「999」のフォルダー内に保存されます。

サービスとサポートのご案内

弊社が行っている各種サービス・サポートについては、「お問い合わせ先」をご覧ください。

関連情報

➡ 「お問い合わせ先」227ページ

お問い合わせ前の確認事項

「故障かな？」と思ったときは、まず『困ったときは』をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを確認してください。それでもトラブルが解決しないときは、以下を確認してから、保守サービスの受付窓口にお問い合わせください。

- 本製品の型番
- 製造番号（製品に貼られているラベルに記載されています）



- どのような操作（コピー、スキャン、メモリーカードから印刷、コンピューターから印刷、その他）
- 印刷データ（写真、文書、その他）
- エラー表示（操作パネル、コンピューターの画面）
- 用紙の種類（普通紙、写真用紙、ハガキ、その他）
- 用紙のサイズ（A4、ハガキ、L判、その他）

関連情報

➡ 「困ったときは」184ページ

保証書について

保証期間中に故障した場合には、保証書の記載内容に基づき修理いたします。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。
保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記載漏れがないかご確認ください。 これらの記載がない場合は、保証期間内であっても保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。
保証書は大切に保管してください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後5年間です。
改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。
故障の状況によっては、弊社の判断により、製品本体を同一機種または同等仕様の機種と交換等させていただくことがあります。同等機種と交換した場合は、交換前の製品の付属品や消耗品をご使用いただけなくなることがあります。

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。

- 引取修理サービス（ドアtoドアサービス）
  ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。お客様による梱包・送付の必要はありません。
  修理代金とは別に引取料金（保証期間内外とも一律）が必要です。



- 送付修理サービス（デリバリーサービス）
  お客様により修理品を梱包・送付していただき、修理完了後に返送いたします。
- 持込修理サービス
  お客様に修理品をお持ち込みいただき、お預かりして修理いたします。

重要

- エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。
- 本製品の故障や修理の内容によっては、製品本体に保存されているデータや設定情報が消失または破損することがあります。また、お使いの環境によっては、ネットワーク接続などの設定をお客様に設定し直していただくことになります。これに関して弊社は保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。データや設定情報は、必要に応じてバックアップするかメモを取るなどして保存することをお勧めします。

保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、以下で承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンの修理センター
- エプソンのホームページ
  http://www.epson.jp/support/

関連情報

➡ 「お問い合わせ先」227ページ

お問い合わせ先

●エプソンのホームページ

http://www.epson.jp
各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。
インターネット
FAQ http://www.epson.jp/faq/

エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！	http://myepson.jp/ カンタンな質問に答えて会員登録。

●製品に関するご質問・ご相談先（カラリオインフォメーションセンター）

製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

【電話番号】050-3155-8022
◎上記電話番号がご利用できない場合は、042-507-6480へお問い合わせください。

●エプソン プラス・ワンサービス

”電話だけではわかりにくい” ”もっと深く知りたい” などのご要望にお応えする有料サービスです。

○遠隔サポートサービス
インターネットを介してお客様のパソコン画面をオペレーターのパソコンに表示し、画面共有しながら操作・設定方法などをアドバイスさせていただく有料サービスです。
サービスの概要および注意事項等、詳細事項はエプソンのホームページでご確認ください。
http://www.epson.jp/es/

【電話番号】050-3155-8888
◎上記電話番号がご利用できない場合は、042-511-2788へお問い合わせください。

○おうちプリント訪問サービス
2つのメニューをご用意。ご自宅にお伺いする有料サービスです。

- おたすけサービス
  カラリオ製品の本体設置や、無線LANの接続・設置などを行います。
- ホームレッスン
  カラリオ製品の使い方、パソコンから写真印刷する方法などのレッスンを行います。

サービスの概要および注意事項等、詳細事項はエプソンのホームページでご確認ください。
http://www.epson.jp/support/houmon/

【電話番号】050-3155-8666
◎上記電話番号がご利用できない場合は、042-511-2944へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	電話番号
札幌修理センター	〒003-0021 札幌市白石区栄通4-2-7 エプソンサービス(株)	011-805-2886

拠点名	所在地	電話番号
松本修理センター	〒390-0863 松本市白板2-4-14　エプソンサービス(株)	050-3155-7110
鳥取修理センター	〒689-1121 鳥取市南栄町26-1 エプソンリペア(株)	050-3155-7140
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 ウイングビル2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

修理について詳しくは、エプソンのホームページでご確認ください。
http://www.epson.jp/support/

◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。
松本修理センター：0263-86-7660
鳥取修理センター：0857-77-2202

●引取修理サービス（ドアtoドアサービス）に関するお問い合わせ先

引取修理サービス（ドアtoドアサービス）とはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。 梱包は業者が行います。

【電話番号】050-3155-7150
◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。

引取修理サービス（ドアtoドアサービス）について詳しくは、エプソンのホームページでご確認ください。
http://www.epson.jp/support/

●講習会のご案内

詳細はホームページでご確認ください。
http://www.epson.jp/school/

●ショールーム

詳細はホームページでもご確認いただけます。
http://www.epson.jp/showroom/

エプソンスクエア新宿
〒160-8801　東京都新宿区新宿四丁目1番6号　JR新宿ミライナタワー 29階
【開館時間】 月曜日～金曜日 10：00～17：00（祝日、弊社指定休日を除く）

●消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト（ホームページアドレス http://www.epson.jp/shop/ または通話料無料 0120-545-101）でお買い求めください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。
上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、各◎印の電話番号におかけくださいますようお願いいたします。

お問い合わせ 先の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
最新の情報はエプソンのホームページ（http://www.epson.jp/support/）にてご確認ください。

エプソン販売株式会社
〒160-8801　東京都新宿区新宿四丁目1番6号　JR新宿ミライナタワー 29階

セイコーエプソン株式会社
〒392-8502　長野県諏訪市大和三丁目3番5号

コンシューマ（SPC）　2016.04

付属のソフトウェアに関するお問い合わせ先

Scan-n-Stich Deluxe（アークソフト社製）
アークソフト カスタマーサポートセンター
TEL：0570-060-655
受付時間：10：00 ～ 12：00、13：00 ～ 18：00（土曜、日曜、祝日を除く）
ホームページ：http://www.arcsoft.com/ja-jp/
上記以外のソフトウェアに関しては、「お問い合わせ先」のエプソンのインフォメーションセンターにお問い合わせください。